

【公開版】

日本原燃株式会社	
資料番号	共通 09 <u>R11</u>
提出年月日	令和 3 年 <u>9 月 17 日</u>

## 設工認に係る補足説明資料

### 申請対象設備の選定

【R11 改正内容】

- 別紙 2 - 6, 2 - 7 を追加
- 別紙 2 - 1 ~ 2 - 5 の体裁等の見直し
- 記載の適正化

## 目 次

1. 概要	1
2. 設工認申請対象設備の選定	1
3. まとめ	3

■■■■■: 商業機密及び核不拡散の観点から公開できない箇所

## 1. 概要

再処理施設、MOX燃料加工施設に関する「共通 06：本文（基本設計方針、仕様表等）、添付書類（計算書、説明書）、添付図面で記載すべき事項」に示す設工認申請対象設備の選定の基本的な考え方にに基づき実施する選定作業について補足説明するものである。

## 2. 設工認申請対象設備の選定

### (1) 設工認申請対象設備の選定の考え方

- a. 設工認申請の対象となる設備は、基本設計方針の要求種別を踏まえ、事業変更許可申請書で担保した事項を実現するための設備（許可整合）、および、技術基準の要求事項を満足するための設備（技術基準適合）を選定する。
- b. 基本設計方針の要求種別が機能要求②に関係する設備は、仕様表対象設備となり、それらには機器単体で技術基準への適合や基本設計を達成するものと、系統として技術基準への適合や基本設計を達成するものがあることから、系統として安全機能（設計要件）を達成するものに対して、設備構成情報等を示す設計図書に対する色塗りにより安全機能に関係する対象範囲や対象機器を抽出する。
- c. 機能要求②に該当する項目に関係する設備を基本設計方針の項目と併せてリスト化するとともに、その中で系統として安全機能（設計要件）を達成するものを明確化し、その対象設備と設計情報（設備構成情報等を示す設計図書）及び色塗り結果とを紐づけすることにより、対象範囲や対象機器の抽出を抜けなく行う。
- d. 設置要求、機能要求①のように機器単体の機能、性能を達成するものについては、機器リスト等の設計図書等を用いて対象設備をリストに纏める。また、基本設計方針の項目ごとの要求種別および該当する対象設備の整理結果については『共通 06 を受けた個別条文での対応 別紙－2「基本設計方針の申請書単位での展開表」』へ反映する。
- e. しゅん工または試験運転中の再処理施設、廃棄物管理施設については、今回の設工認における変更事項を申請対象とするため、「共通 0 2 事業変更許可申請書で新規制基準を受けて追加等した項目の明確化」、「共通 0 3 （技術基準規則）新規制基準を受けて追加等された要求事項及び変更等した項目の明確化」で変更ありとした事項と基本設計方針との紐づけにより変更となる基本設計方針の機能要求②を抽出することにより、変更申請で明確にすべき仕様表対象となる機器等を抽出する。既設工認から変更のない仕様表対象設備については、適正化を行う必要性を評価した上で、抽出作業を実施する。
- f. なお、試験運転中の再処理施設については、新規制基準を受けて新たに追加する機器以外は、設工認の認可を得ており、上述の安全機能（設計要件）との関係を踏まえると必須ではない機器等も系統説明図において基本設計方針対象設備として申請対象となっている。このため、検査対象機器の範囲を明確化することを目的として、改めてこの関係性について既工認の系統説明図等を含めて設工認申請対象と

なる設備等の抽出を行う。

## (2) 申請対象設備の具体的な抽出手順

申請対象設備の抽出については、以下の手順で行う。

### a. 設備の分類

- (a) 基本設計方針で整理した主要な設備と要求種別（機能要求②）について「系統として機能、性能を達成するもの（例：プール水冷却／換気／圧縮空気等）」と「機器単体で機能、性能を達成するもの（例：電気盤／計器／放管モニター等）」に分類する。
- (b) この際、基本設計方針と要求種別、対象設備と併せて、基本設計方針の項目ごとに技術基準の条項と紐づけを行い、色塗りを行う系統との関係を明確にする。

### b. 色塗りによる設備の抽出

- (a) 系統として機能、性能を達成するものは、要求される機能、性能を達成するために必要となる主要機器、配管等を主流路として設定し、系統図（設計図書等）に主流路上の機器、配管等の色塗り等を行う。なお、テストライン、バイパスライン、ベント・ドレンライン等は主流路の対象としない。
- (b) 系統として機能、性能を達成するものを抽出する際は、要求される機能、性能を達成するために必要な関連設備（電気設備、計装設備等）も合わせて抽出作業を行う。
- (c) 主配管、ダクトは、用途（機能）、使用範囲等を明確にするため、設計基準対象施設のみ境界、重大事故等対処設備のみ境界、兼用設備の境界等がわかるように色塗り等を行う。
- (d) 機器単体で機能、性能を達成するものについては、機器リスト（設計図書等）に色塗り等を行う。
- (e) 色塗り等を行ったエビデンス設計図書等（色塗り系統図等）を取り纏め、設備ごとの事業変更許可及び技術基準規則との関係、既設工認可からの変更等を整理表等で整理し、選定ガイドに沿って抜け漏れなく抽出できていることを確認する。

### c. 抽出結果の設備リストへの反映

- (a) 抽出した対象設備はリスト化する。
- (b) 抽出した機器等をリストに反映する際には配管やダクト、設備一式を設置するもの、インターロック等は以下に示すとおり記載する。
  - イ) 配管及びダクトは説明対象となる技術基準適合性の項目が同じものは from-to で分解せず、「主配管 一式」として記載する。
  - ロ) 設備一式を設置することで適合性を示すものも「〇〇設備 一式」として記載する。



ハ) 計装設備のインターロックは、作動させる検出端となる計器と機器の停止等の動作に係るインターロック（停止回路等）の各々について仕様表を作成するため、計器とインターロックはリスト上分けて記載し、インターロック側で検出端となる計器との紐づけが分かるように記載する。

（例：温度高により加熱蒸気を停止するインターロック（○○蒸発缶温度））

(c) なお、設計進捗等によりリストの変更が必要になった場合は、リストの見直しを実施する。

### (3) 申請対象設備選定の結果

『共通 06 を受けた個別条文での対応 別紙－ 2 「基本設計方針の申請書単位での展開表」』からの申請対象設備選定結果を別紙－ 1 及び別紙－ 2 に示す。

## 3. まとめ

各条文の『共通 06 を受けた個別条文での対応 別紙－ 2 「基本設計方針の申請書単位での展開表」』に係る作業結果を踏まえ、適宜、申請対象設備リストの見直しを行い、以下の共通資料へ反映する。

(1) 申請対象設備の抽出結果を「共通 0 4 分割申請における考え方」へ反映する。

(2) 申請対象設備の抽出結果を設備リストにて整理し、「共通 0 5 工事工程等を踏まえた分割申請計画（分割申請数、申請予定時期、分割の理由）」へ反映する。

以 上

# 別紙

共通 09 【申請対象設備の選定】

別紙				備考
資料 No.	名称	提出日	Rev	
別紙 1 再処理施設				
別紙 1-1	申請対象設備の抽出作業結果（再処理） 4 条：核燃料物質の臨界防止	09/01	0	
別紙 1-2	申請対象設備の抽出作業結果（再処理） 11 条：火災等による損傷の防止 35 条：火災等による損傷の防止	09/03	3	
別紙 1-3	申請対象設備の抽出作業結果（再処理） 18 条：搬送設備	09/01	0	
別紙 1-4	申請対象設備の抽出作業結果（再処理） 19 条：使用済燃料の貯蔵等	09/01	1	
別紙 1-5	申請対象設備の抽出作業結果（再処理） 42 条：使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための 設備	09/01	0	

共通 09 【申請対象設備の選定】

別紙				備考
資料 No.	名称	提出日	Rev	
別紙 2 MOX 燃料加工施設				
別紙 2-1	申請対象設備の抽出作業結果 (MOX) 11 条：火災等による損傷の防止 29 条：火災等による損傷の防止	<u>09/17</u>	<u>2</u>	
別紙 2-2	申請対象設備の抽出作業結果 (MOX) 15 条：材料及び構造	<u>09/17</u>	<u>2</u>	
別紙 2-3	申請対象設備の抽出作業結果 (MOX) 20 条：廃棄施設	<u>09/17</u>	<u>2</u>	
別紙 2-4	申請対象設備の抽出作業結果 (MOX) 23 条：換気設備	<u>09/17</u>	<u>2</u>	
別紙 2-5	申請対象設備の抽出作業結果 (MOX) 18 条：警報設備	<u>09/17</u>	<u>1</u>	
別紙 2-6	<u>申請対象設備の抽出作業結果 (MOX)</u> <u>24 条：非常用電源設備</u>	<u>09/17</u>	<u>0</u>	
別紙 2-7	<u>申請対象設備の抽出作業結果 (MOX)</u> <u>後次回にて詳細化する設備</u>	<u>09/17</u>	<u>0</u>	

## 別紙 2 - 1

申請対象設備の抽出作業結果 (MOX)

11 条：火災等による損傷の防止

29 条：火災等による損傷の防止

1. 申請対象設備リスト

2. 申請対象設備抽出結果 ※

2. 1 申請対象設備抽出結果 (火災防護設備 窒素消火装置)

2. 2 申請対象設備抽出結果 (火災防護設備 二酸化炭素消火装置)

2. 3 申請対象設備抽出結果 (火災防護設備 グローブボックス消火装置)

3. 関連する別紙2 (機能要求②抜粋)

3. 1 別紙2 機能要求②抜粋 (11条29条：火災等による損傷の防止)

3. 2 別紙2 機能要求②抜粋 (15条31条：材料及び構造)

※火災防護設備のうち、延焼防止ダンパ及びピストンダンパは、グローブボックス排気設備の系統上に設置されるため、23条換気設備にて設備抽出を行う。

## 1. 申請対象設備リスト

申請対象設備リスト

「番号」については、他条文等の整理を踏まえ、申請対象設備リスト完本時に通し番号を設定することとする。

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	基本設計方針 (機能要求②) 紐付け番号	エビデンス 紐付け番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用 (主従)
	加工施設 本体	成形施設	ベレット加工 工程	焼結設備	—	—												
	加工施設 本体	成形施設	ベレット加工 工程	焼結設備	—	—	焼結炉内部温度高による過加熱防止回路	計装/放管設備 (インターロック) 計装/放管設備 (計測装置)	11条/29条-25 18条-4	今後実施 (設計中)	燃料加工建屋	1式	3	新設	安重	—	—	—
	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	消火設備	—	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-1 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 11条29条-128 11条29条-131	系統_窒素消火装置_機器_1- 1	燃料加工建屋	12	2	新設	非安重	—	—	—
	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	消火設備	—	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-1 窒素ガス加圧容器	容器	11条29条-97 11条29条-128 11条29条-131	系統_窒素消火装置_機器_1- 2	燃料加工建屋	2	2	新設	非安重	—	—	—
	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	消火設備	—	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-2 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 11条29条-128 11条29条-131	系統_窒素消火装置_機器_2	燃料加工建屋	12	2	新設	非安重	—	—	—
	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	消火設備	—	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-3 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 11条29条-128 11条29条-131	系統_窒素消火装置_機器_3	燃料加工建屋	12	2	新設	非安重	—	—	—
	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	消火設備	—	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-4 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 11条29条-128 11条29条-131	系統_窒素消火装置_機器_4	燃料加工建屋	12	2	新設	非安重	—	—	—
	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	消火設備	—	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-5 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 11条29条-128 11条29条-131	系統_窒素消火装置_機器_5	燃料加工建屋	14	2	新設	非安重	—	—	—
	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	消火設備	—	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-6 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 11条29条-128 11条29条-131	系統_窒素消火装置_機器_6	燃料加工建屋	12	2	新設	非安重	—	—	—
	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	消火設備	—	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-7 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 11条29条-128 11条29条-131	系統_窒素消火装置_機器_7	燃料加工建屋	12	2	新設	非安重	—	—	—
	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	消火設備	—	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-8 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 11条29条-128 11条29条-131	系統_窒素消火装置_機器_8	燃料加工建屋	12	2	新設	非安重	—	—	—
	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	消火設備	—	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-2-1 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 11条29条-128 11条29条-131	系統_窒素消火装置_機器_9- 1	燃料加工建屋	11	2	新設	非安重	—	—	—
	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	消火設備	—	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-2-1 窒素ガス加圧容器	容器	11条29条-97 11条29条-128 11条29条-131	系統_窒素消火装置_機器_9- 2	燃料加工建屋	2	2	新設	非安重	—	—	—
	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	消火設備	—	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-2-2 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 11条29条-128 11条29条-131	系統_窒素消火装置_機器_10	燃料加工建屋	14	2	新設	非安重	—	—	—
	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	消火設備	—	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-2-3 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 11条29条-128 11条29条-131	系統_窒素消火装置_機器_11	燃料加工建屋	14	2	新設	非安重	—	—	—
	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	消火設備	—	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-2-4 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 11条29条-128 11条29条-131	系統_窒素消火装置_機器_12	燃料加工建屋	12	2	新設	非安重	—	—	—
	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	消火設備	—	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-2-5 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 11条29条-128 11条29条-131	系統_窒素消火装置_機器_13	燃料加工建屋	12	2	新設	非安重	—	—	—
	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	消火設備	—	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-2-6 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 11条29条-128 11条29条-131	系統_窒素消火装置_機器_14	燃料加工建屋	12	2	新設	非安重	—	—	—
	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	消火設備	—	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-3-1 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 11条29条-128 11条29条-131	系統_窒素消火装置_機器_15-1	燃料加工建屋	11	2	新設	非安重	—	—	—
	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	消火設備	—	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-3-1 窒素ガス加圧容器	容器	11条29条-97 11条29条-128 11条29条-131	系統_窒素消火装置_機器_15-2	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—
	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	消火設備	—	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-3-2 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 11条29条-128 11条29条-131	系統_窒素消火装置_機器_16	燃料加工建屋	11	2	新設	非安重	—	—	—
	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	消火設備	—	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-3-3 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 11条29条-128 11条29条-131	系統_窒素消火装置_機器_17	燃料加工建屋	11	2	新設	非安重	—	—	—



申請対象設備リスト

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	基本設計方針 (機能要求②) 紐付け番号	エビデンス 紐付け番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用 (主従)
	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-4 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 11条29条-128 11条29条-131	系統_窒素消火装置_機器_18	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-4 窒素ガス加圧容器	容器	11条29条-97 11条29条-128 11条29条-131	系統_窒素消火装置_機器_18	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	主配管（常設）（窒素消火装置）	主配管	11条29条-97 11条29条-128 11条29条-131	系統_窒素消火装置_配管_1 ~28	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	非常用電気室等消火用二酸化炭素貯蔵容器 ユニット-1 二酸化炭素貯蔵容器	容器	11条29条-97 11条29条-129	系統_二酸化炭素消火装置_機器_1	燃料加工建屋	8	2	新設	非安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	非常用電気室等消火用二酸化炭素貯蔵容器 ユニット-2 二酸化炭素貯蔵容器	容器	11条29条-97 11条29条-129	系統_二酸化炭素消火装置_機器_2	燃料加工建屋	8	2	新設	非安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	非常用発電機消火用二酸化炭素貯蔵容器 ユニット-1 二酸化炭素貯蔵容器	容器	11条29条-97 11条29条-129	系統_二酸化炭素消火装置_機器_3	燃料加工建屋	14	2	新設	非安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	非常用発電機消火用二酸化炭素貯蔵容器 ユニット-2 二酸化炭素貯蔵容器	容器	11条29条-97 11条29条-129	系統_二酸化炭素消火装置_機器_4	燃料加工建屋	14	2	新設	非安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	主配管（常設）（二酸化炭素消火装置）	容器	11条29条-97 11条29条-129	系統_二酸化炭素消火装置_配管_1~15	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	GB消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-1 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 15条31条-4 15条31条-7 15条31条-10	系統_グローブボックス消火装置_機器_1	燃料加工建屋	14	2	新設	安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	GB消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-2 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 15条31条-4 15条31条-7 15条31条-10	系統_グローブボックス消火装置_機器_2	燃料加工建屋	14	2	新設	安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	GB消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-3 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 15条31条-4 15条31条-7 15条31条-10	系統_グローブボックス消火装置_機器_3	燃料加工建屋	14	2	新設	安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	GB消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-4 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 15条31条-4 15条31条-7 15条31条-10	系統_グローブボックス消火装置_機器_4	燃料加工建屋	14	2	新設	安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	GB消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-5 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 15条31条-4 15条31条-7 15条31条-10	系統_グローブボックス消火装置_機器_5	燃料加工建屋	2	2	新設	安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	GB消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-2-1 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 15条31条-4 15条31条-7 15条31条-10	系統_グローブボックス消火装置_機器_6	燃料加工建屋	14	2	新設	安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	GB消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-2-2 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 15条31条-4 15条31条-7 15条31条-10	系統_グローブボックス消火装置_機器_7	燃料加工建屋	14	2	新設	安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	GB消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-2-3 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 15条31条-4 15条31条-7 15条31条-10	系統_グローブボックス消火装置_機器_8	燃料加工建屋	14	2	新設	安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	GB消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-2-4 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 15条31条-4 15条31条-7 15条31条-10	系統_グローブボックス消火装置_機器_9	燃料加工建屋	14	2	新設	安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	GB消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-2-5 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 15条31条-4 15条31条-7 15条31条-10	系統_グローブボックス消火装置_機器_10	燃料加工建屋	6	2	新設	安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	GB消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-3 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 15条31条-4 15条31条-7 15条31条-10	系統_グローブボックス消火装置_機器_11	燃料加工建屋	9	2	新設	安重	—	—

申請対象設備リスト

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	基本設計方針 (機能要求②) 紐付け番号	エビデンス 紐付け番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用 (主従)	
	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	消火設備	—													—
	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	消火設備	—	—	GB消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-4 窒素ガス貯蔵容器	容器	11条29条-97 15条31条-4 15条31条-7 15条31条-10	系統_グローブボックス消火 装置_機器_12	燃料加工建屋	3	2	新設	安重	—	—	—
	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	消火設備	—	—	主配管(常設)(グローブボックス消火装 置)	主配管	11条29条-97 15条31条-4[安重範囲] 15条31条-7[安重範囲]	系統_グローブボックス消火 装置_配管_1~45	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—
	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	消火設備	—	—	ピストンダンパ(安全上重要な施設のグ ローブボックスの排気系に設置するもの)	主要弁	11条29条-98 (23条関連) ※23条にて整理	系統_火災防護設備(延焼防 止ダンパ_ピストンダンパ) _機器_136 ~ 系統_火災防護設備(延焼防 止ダンパ_ピストンダンパ) _機器_163	燃料加工建屋	28	2	新設	安重	—	—	—
	その他加工 設備の附属 施設	—	非常用設備	火災防護設 備	火災影響軽 減設備	—	—	延焼防止ダンパ(ダンパ作動回路を含 む。) (安全上重要な施設のグローブボックスの 排気系に設置するもの)	主要弁	11条29条-98 (23条関連) ※23条にて整理	系統_火災防護設備(延焼防 止ダンパ_ピストンダンパ) _機器_1 ~ 系統_火災防護設備(延焼防 止ダンパ_ピストンダンパ) _機器_135	燃料加工建屋	135	2	新設	安重	—	—	—
	その他加工 設備の附属 施設	—	実験設備	小規模試験 設備	—	—	—	小規模焼結処理装置内部温度高による過加 熱防止回路	計装/放管設備 (インターロック) 計装/放管設備 (計測装置)	11条29条-25 18条-4 ※18条にて整理	今後実施 (設計中)	燃料加工建屋	1式	3	新設	安重	—	—	—
	その他加工 設備の附属 施設	—	その他の主 要な事項	水素・アル ゴン混合ガ ス設備	—	—	—	混合ガス水素濃度高による混合ガス供給停 止回路及び混合ガス濃度異常遮断弁	計装/放管設備 (インターロック) 計装/放管設備 (計測装置)	11条29条-25 18条-4 ※18条にて整理	今後実施 (設計中)	燃料加工建屋	1式	3	新設	安重	—	—	—

## 2. 申請対象設備抽出結果

2. 1 申請対象設備抽出結果  
(窒素ガス消火装置)

施 設	その他の加工施設
設 備	非常用設備 火災防護設備 消火設備
機 器	窒素ガス消火装置



18-2	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-4 窒素ガス加圧容器	容器	GU-201	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—	技連PM-0100-1445-079 R0 参照
------	--------------	---	-------	--------	------	---	---	--------	---------------------------------	----	--------	--------	---	---	----	-----	---	---	---	-----------------------------

	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	
【対象機器】	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置
【主たる機能】	室内消火							

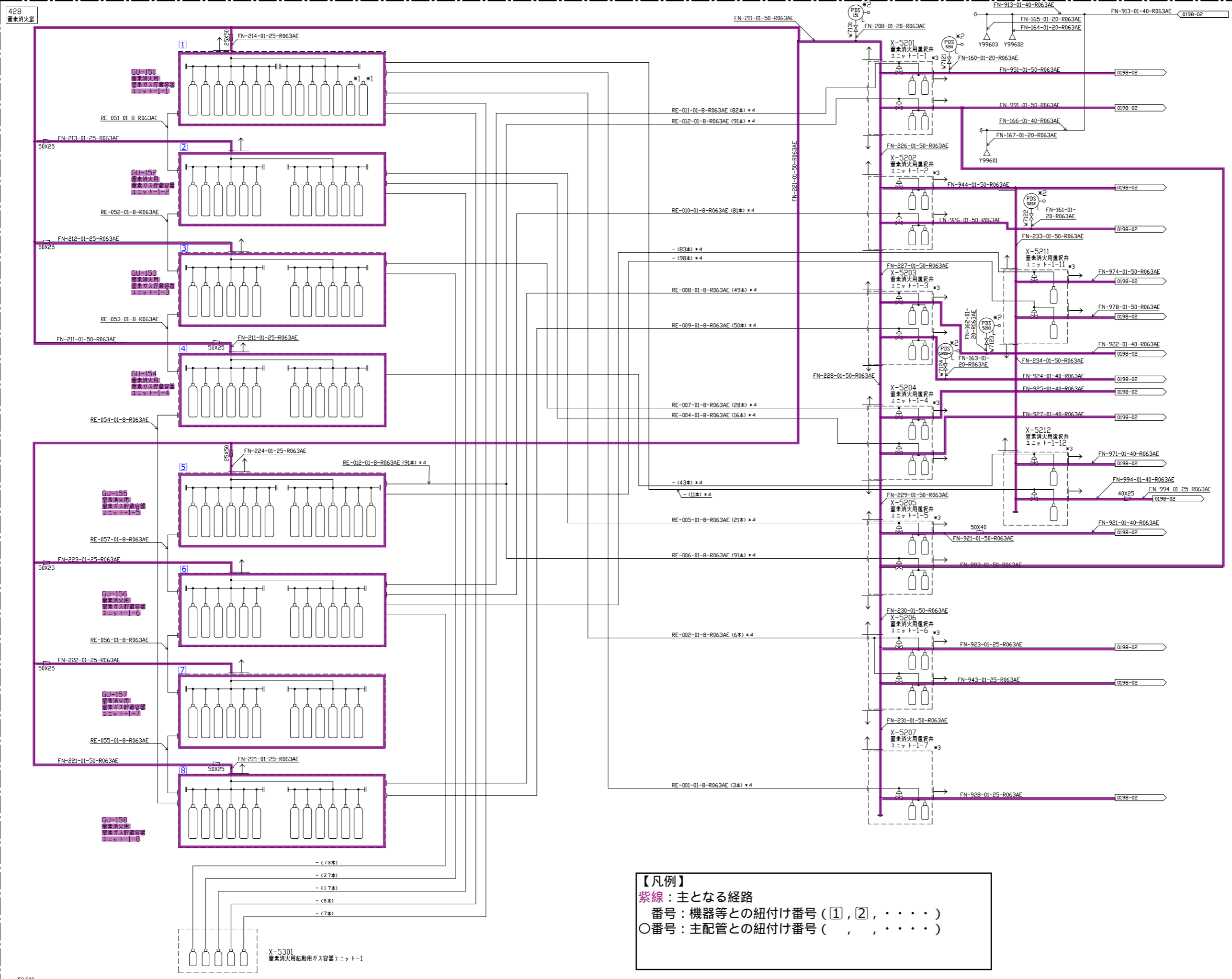
【主配管等の名称整理】

紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考	
1	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-1, -1-2, -1-3, -1-4, -1-5, -1-6, -1-7, -1-8 ～ 選択弁ユニットX-5201 ～ 選択弁ユニットX-5202 ～ 選択弁ユニットX-5203 ～ 選択弁ユニットX-5204 ～ 選択弁ユニットX-5205 ～ 選択弁ユニットX-5206 ～ 選択弁ユニットX-5207	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
2	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	選択弁ユニットX-5201 ～ 127ペレット加工第2室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
3	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	選択弁ユニットX-5201, X-5205 ～ 404排風機室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
4	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	選択弁ユニットX-5202 ～ (選択弁ユニットX-5213～X-5214～X-5215), (選択弁ユニットX-5211～X-5212)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
5	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	選択弁ユニットX-5213 ～ 302分析第1室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
6	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	選択弁ユニットX-5214 ～ 312燃料棒解体室, 322燃料棒加工第3室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
7	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	選択弁ユニットX-5215 ～ 307ペレット立会室, 317ウラン粉末準備室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
8	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	選択弁ユニットX-5211 ～ 313分析第2室, 314燃料棒加工第1室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
9	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	選択弁ユニットX-5212 ～ 202貯蔵容器受入第1室, 104貯蔵容器受入第2室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
10	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	選択弁ユニットX-5202 ～ 120ペレット加工第3室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
11	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	選択弁ユニットX-5203 ～ (114点検第4室～113ペレット・スクラップ貯蔵室～112点検第3室), 116ペレット加工第4室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
12	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	選択弁ユニットX-5204 ～ 119ペレット一時保管室, 135北第2制御盤室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
13	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	選択弁ユニットX-5205 ～ 204制御第1室 ～ フリーアクセスフロア	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
14	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	選択弁ユニットX-5206 ～ 133ダンパ駆動用ポンプ第2室, (324制御第4室～フリーアクセスフロア)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
15	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	選択弁ユニットX-5207 ～ 136南第2制御盤室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
16	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	選択弁ユニットX-5212 ～ 414選別作業室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	

【主配管等の名称整理】

紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称（許可）	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	D B区分	S A区分	兼用 (主従)	共用 (主従)	備考	
17	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-2-1, -2-2, -2-3, -2-4, -2-5, -2-6 ～ (選択弁ユニットX-6201～X-6202～X-6203～X-6209), (選択弁ユニットX-6204～選択弁ユニットX-6205～選択弁ユニットX-6206～選択弁ユニットX-6207～選択弁ユニットX-6208)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
18	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	選択弁ユニットX-6201, X6209 ～ 404排風機室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—		
19	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	選択弁ユニットX-6201 ～ 選択弁ユニットX-6211 ～ 315燃料棒加工第2室, 409排気フィルタ第2室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—		
20	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	選択弁ユニットX-6202 ～ 321分析第3室, (109点検第1室～110粉末一時保管室～129点検第2室)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—		
21	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	選択弁ユニットX-6203 ～ 126ペレット加工第1室, 125粉末調整第5室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—		
22	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	選択弁ユニットX-6204 ～ 102原料受払室, 108粉末調整第1室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—		
23	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	選択弁ユニットX-6205 ～ 111粉末調整第6室, 319スクラップ処理室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—		
24	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	選択弁ユニットX-6206 ～ 117粉末調整第3室, 118粉末調整第7室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—		
25	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	選択弁ユニットX-6207 ～ 121粉末調整第4室, 115粉末調整第2室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—		
26	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	選択弁ユニットX-6208 ～ 156ダンパ駆動用ポンベ第1室, 153北第3制御盤室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—		
27	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-3-1, -3-2, -3-3 ～ 428窒素消火室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—		
28	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素消火装置	窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-4 ～ 522中央監視室フリーアクセスフロア	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—		



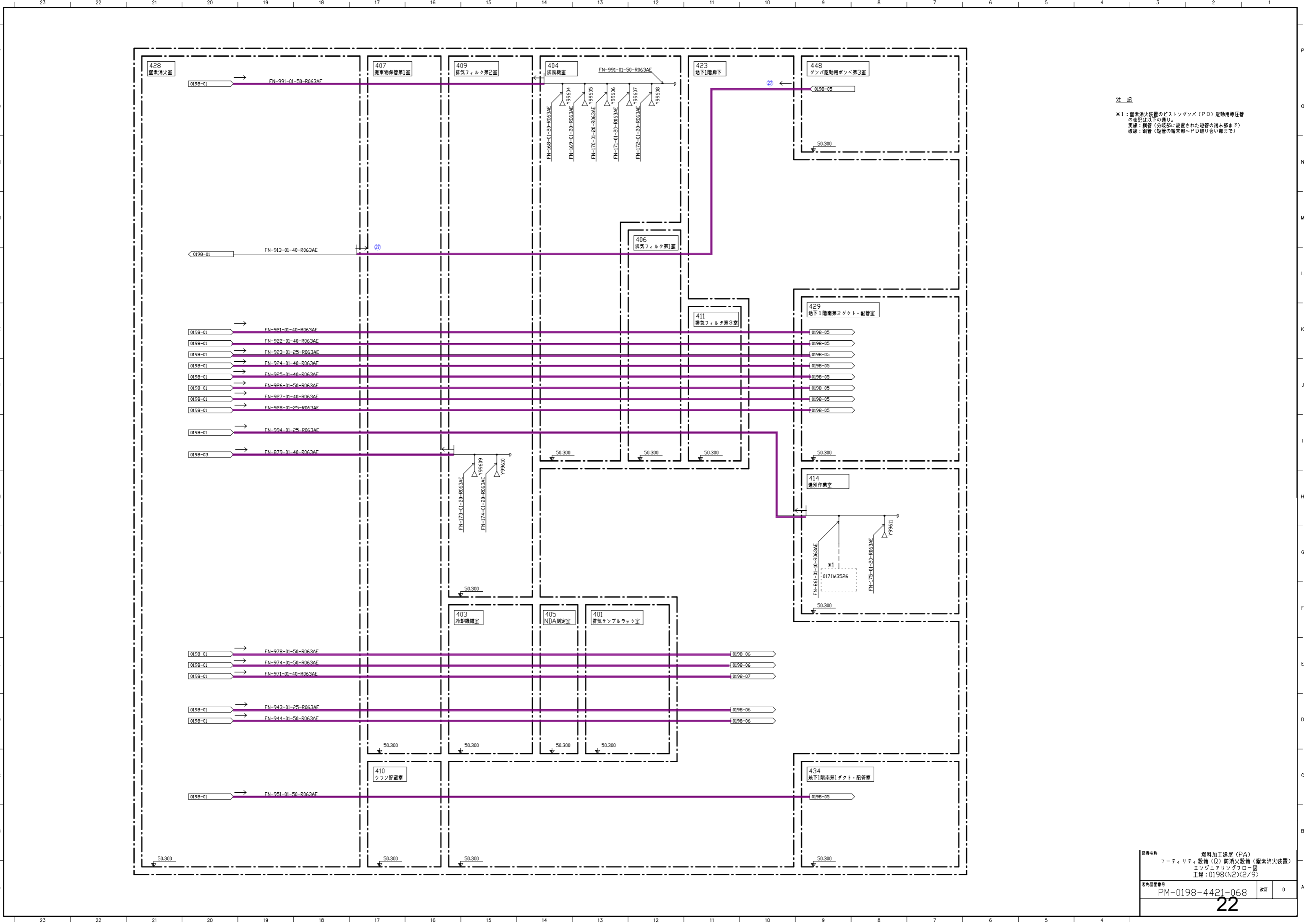


注記

- \*1: 窒素ガス加圧容器
- \*2: 放出完了信号用
- \*3: 選択弁後流に放出信号用圧力スイッチあり。
- \*4: 起動用ガス配管等の導圧配管を示す  
例: RE-\*\*\*-01-8-R063AE (\*\*本) \*5  
高、銅管の場合は「-」、(\*\*本)は貯蔵容量開放本数

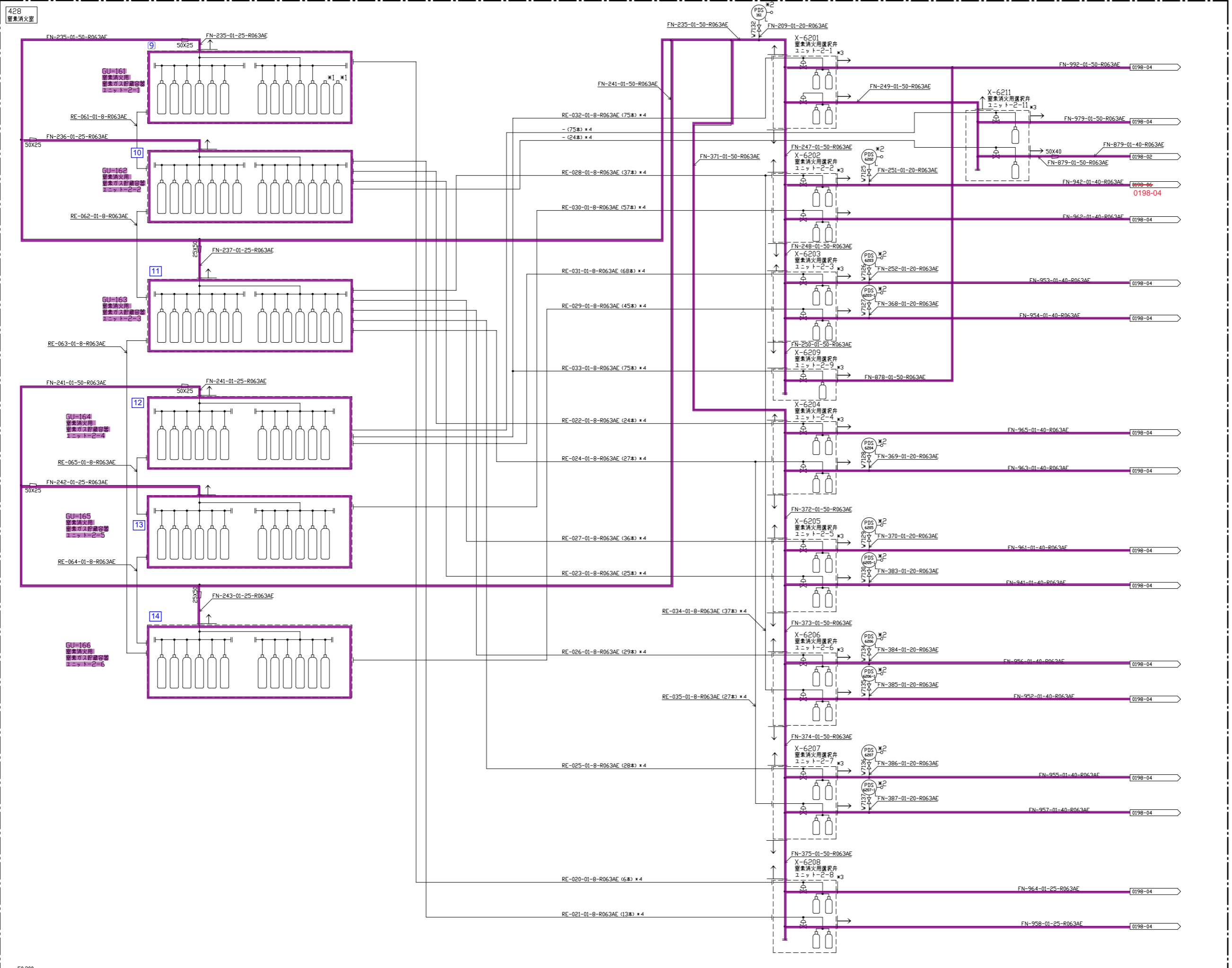
**【凡例】**  
 紫線: 主となる経路  
 番号: 機器等との紐付け番号 (①, ②, ……)  
 ○番号: 主管管との紐付け番号 ( , ……)

図名: 燃料加工棟屋 (PA) ユーティリティ設備 (Q) 新消防設備 (窒素消火装置) エンジニアリングフロー図 工程: 0198(N2)(1/9)  
 図号: PM-0198-4421-061 改訂: 5



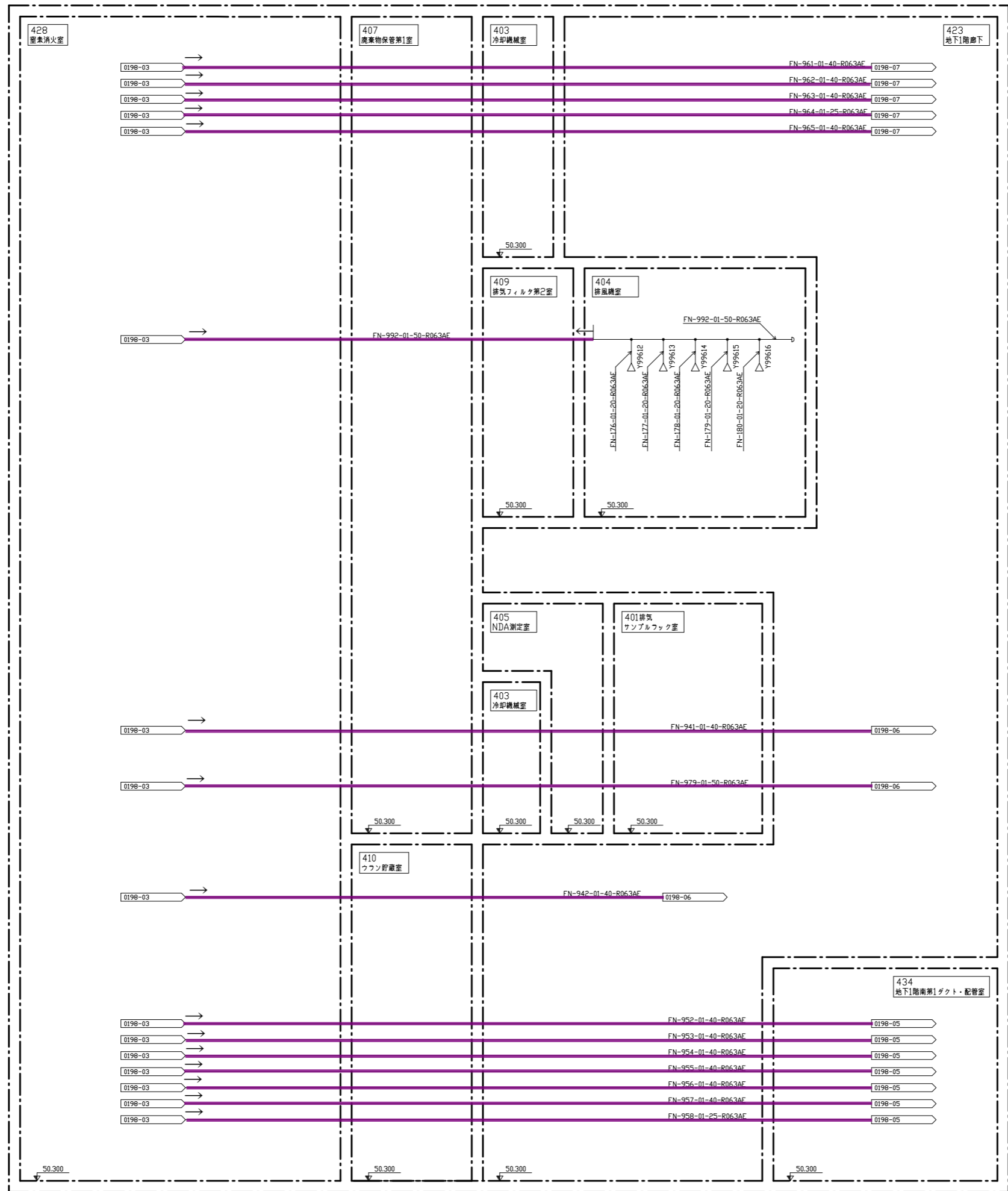
注記  
 ※1：窒素消火装置のピストンポンプ（PD）駆動用導圧管の表記は以下の通り。  
 実設：鋼管（分岐部に設置された短管の端部まで）  
 破線：鋼管（短管の端部～PD取り合い部まで）

図書名称	燃料加工建屋（PA） ユーティリティ設備（Q）新消火設備（窒素消火装置） エンジニアリングフォロー 工程：0198(N2)X(2/9)		
図号	PM-0198-4421-068	改訂	0

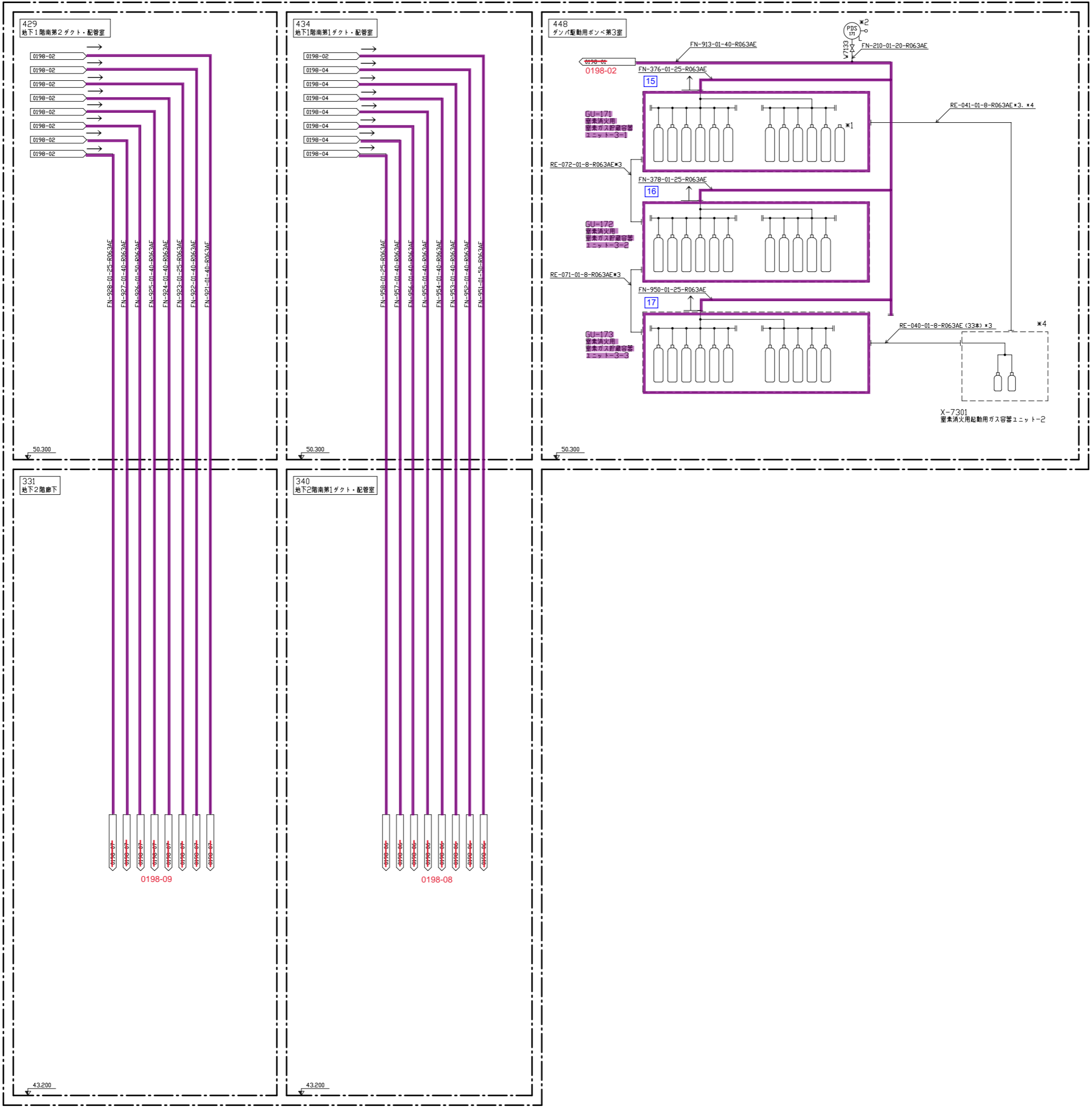


- 注記
- \*1: 窒素ガス加圧容器
  - \*2: 放出完了信号用
  - \*3: 選択弁後流に放出信号用圧力スイッチあり。
  - \*4: 起動用ガス配管等の導圧配管を示す  
例: RE-\*\*\*-01-8-R063AE (\*\*\*本) \*5  
尚、銅管の場合は「-」。(\*\*\*本)は貯蔵容器個数

図名	燃料加工棟屋 (PA) ユーティリティ設備 (Q) 消防設備 (窒素消火装置) エンジニアリングタワー部 工程: 0198(N2)(3/9)		
図号	PM-0198-4421-062	改訂	5



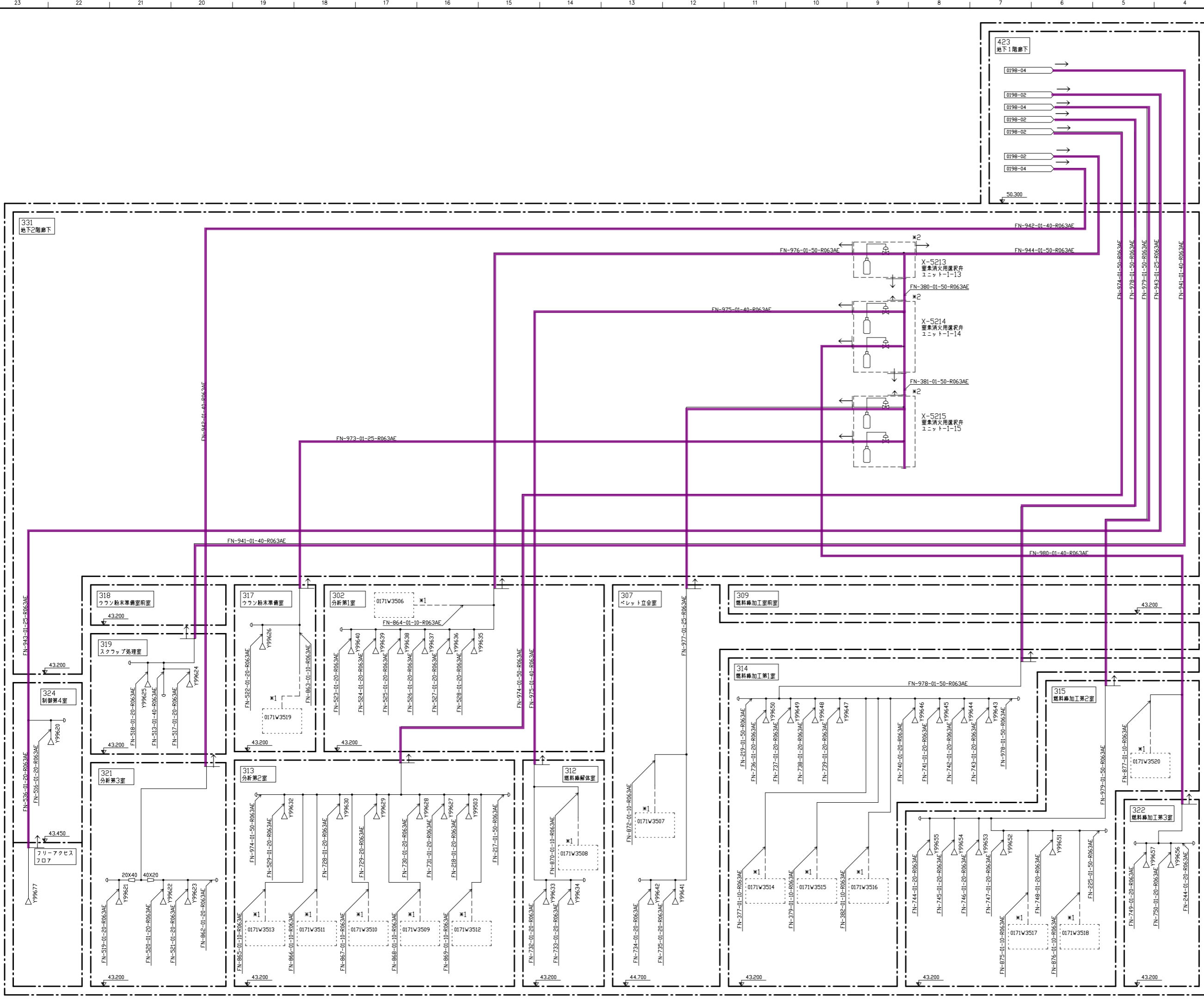
図書名称	燃料加工建屋 (PA) ユーティリティ設備 (Q) 新消火設備 (室兼消火装置) エンジニアリングタワー 工程: 0198(N2)(4/9)		
図書番号	PM-0198-4421-069	改訂	0



注記

- \*1: 窒素ガス加圧容器
- \*2: 放気完了信号用
- \*3: 駆動用ガス配管等の導圧配管を示す  
例: RE-\*\*\*-01-8-R063AE (\*\*本) \*3  
高、鋼管の場合は「-」. (\*\*本) は貯蔵容器開放本数
- \*4: ・窒素消火用駆動用ガス容器ユニット内に  
放気専用圧力スイッチあり。  
・当該配管はその圧力スイッチ用の導圧配管。

図書名称	燃料加工棟屋 (PA) ユーティリティ設備 (Q) 新消火設備 (窒素消火装置) エンジニアリングタワー 工程: 0198(N2)X5/9		
図書番号	PM-0198-4421-063	改訂	6

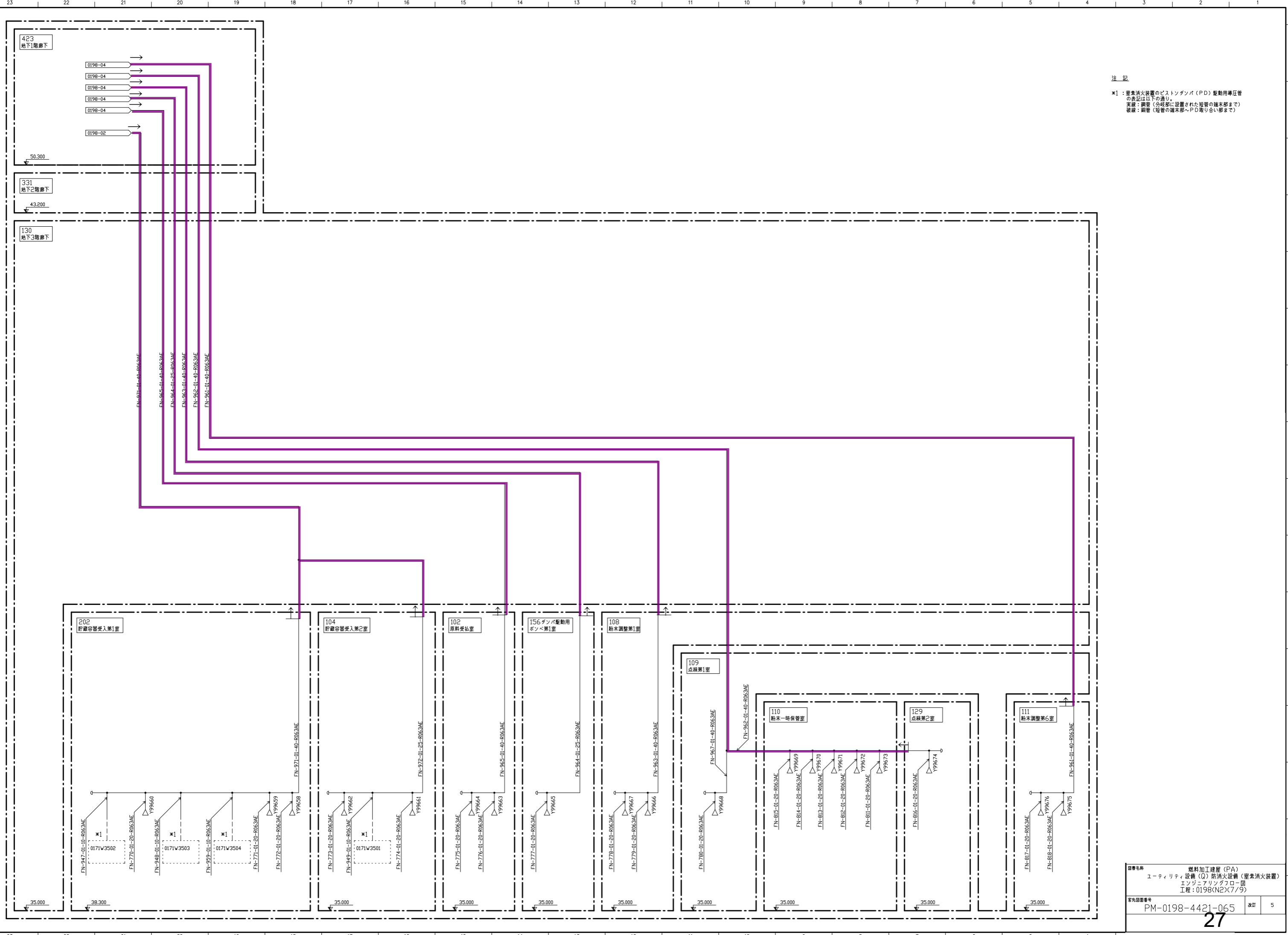


注 記

※1: 警報消火装置のピストンバルブ (PD) 駆動用専圧管の表記は以下の通り。  
 実線: 幹管 (分岐部に設置された短管の継手部まで)  
 破線: 副管 (短管の継手部へPD取り合い部まで)

※2: 選択弁後流に放出信号用圧力スイッチあり。

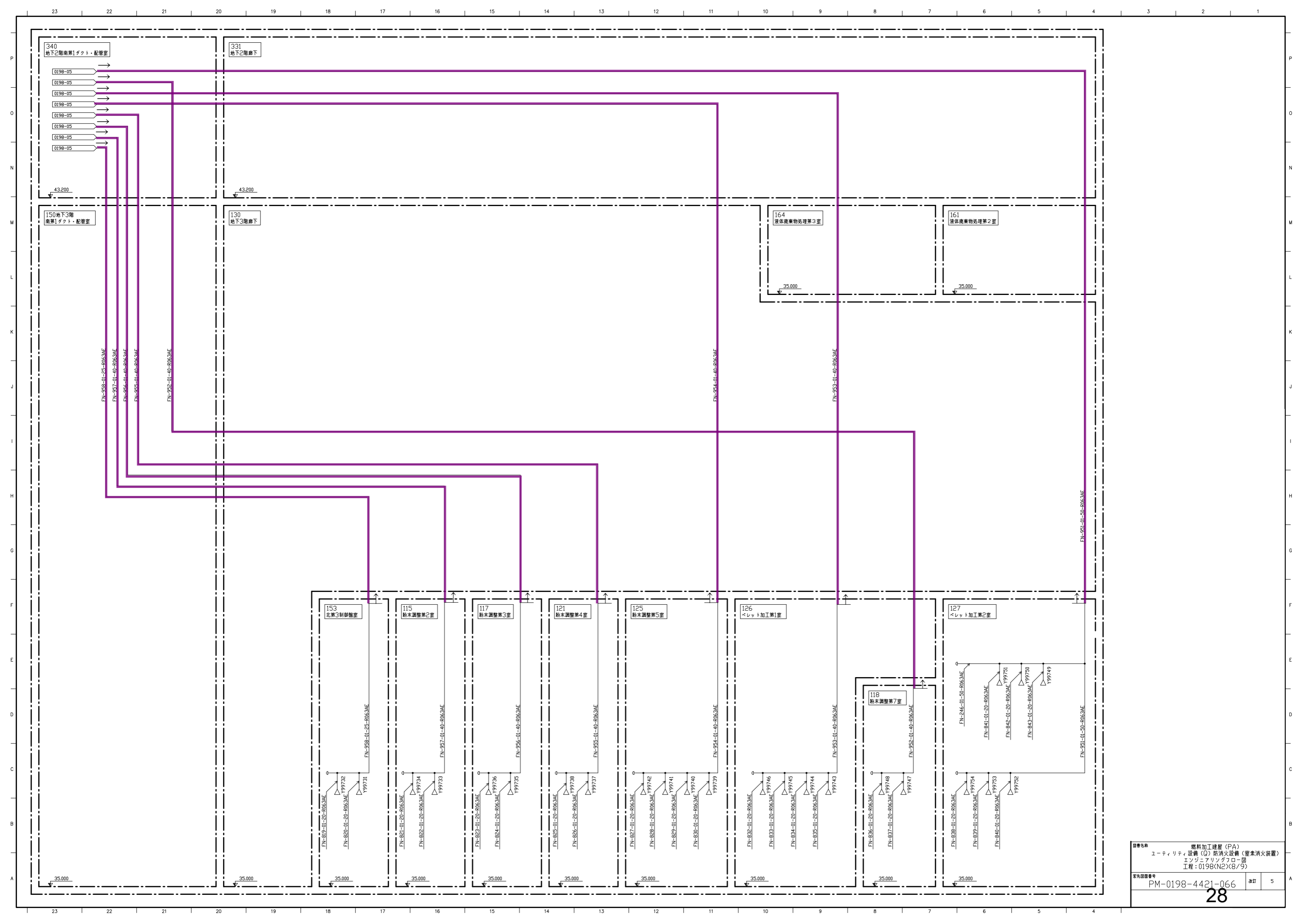
図名	燃料加工棟屋 (PA)
ユーティリティ設備 (Q) 新消火設備 (警報消火装置)	
エンジニアリングフロー図	
工程: 0198(N)2(6/9)	
図番	PM-0198-4421-064
改訂	6



注 記

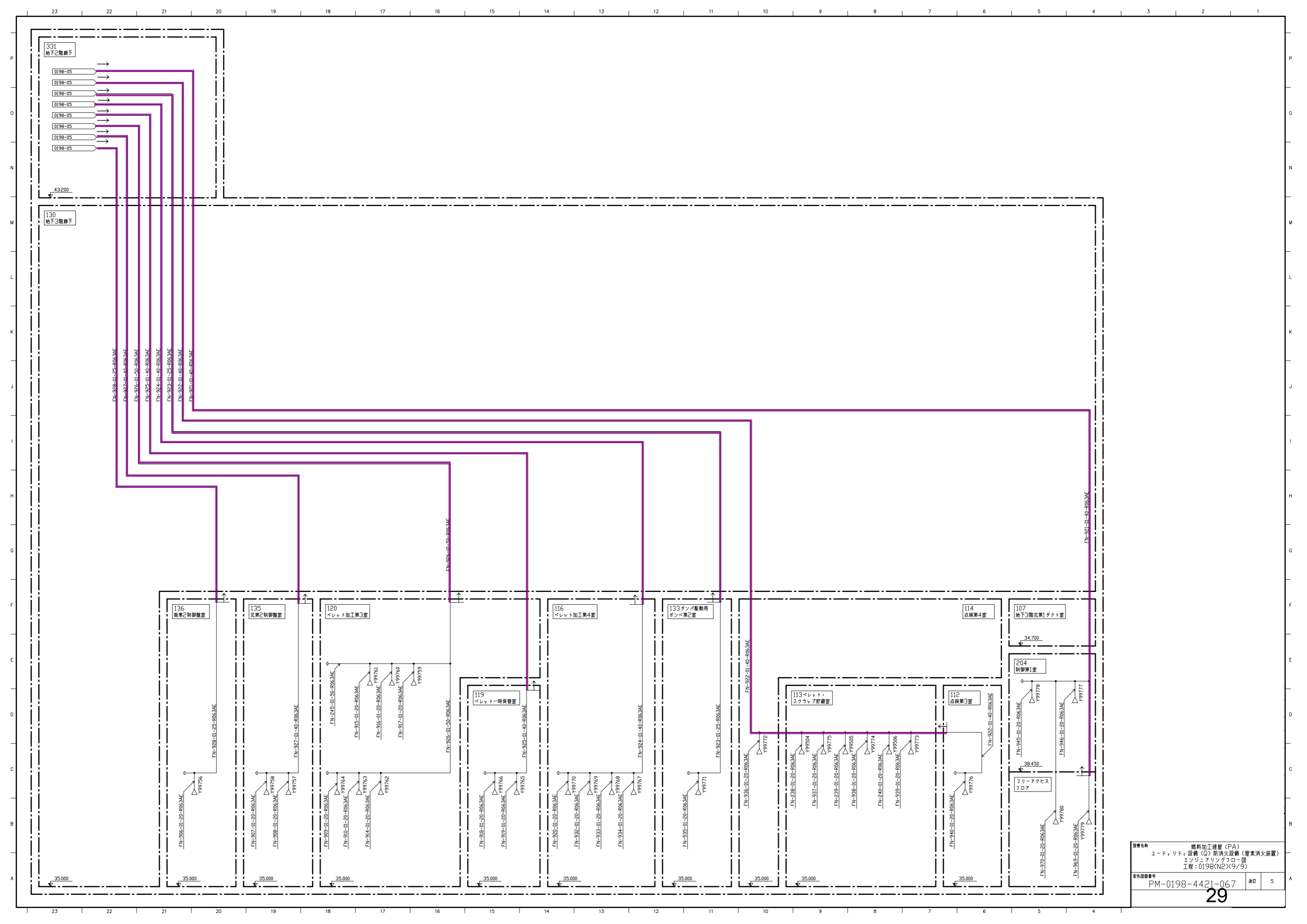
\*1: 窒素消火装置のピストンダンパ (PD) 駆動用導圧管の表記は以下の通り。  
 実線: 鋼管 (分岐部に設置された短管の端部まで)  
 破線: 銅管 (短管の端部~PD取り合い部まで)

図名	燃料加工棟屋 (PA) ユーティリティ設備 (Q) 新消火設備 (窒素消火装置) エンジニアリングフロー図 工程: 0198(N2)(7/9)		
図番	PM-0198-4421-065	改訂	5



図書名称	燃料加工棟屋 (PA)		
	ユーティリティ設備 (Q) 新消火設備 (密着消火装置)		
	エンジニアリングタワー部		
	工程: 0198(N2)(8/9)		
※先頭図番号	PM-0198-4421-066	改訂	5

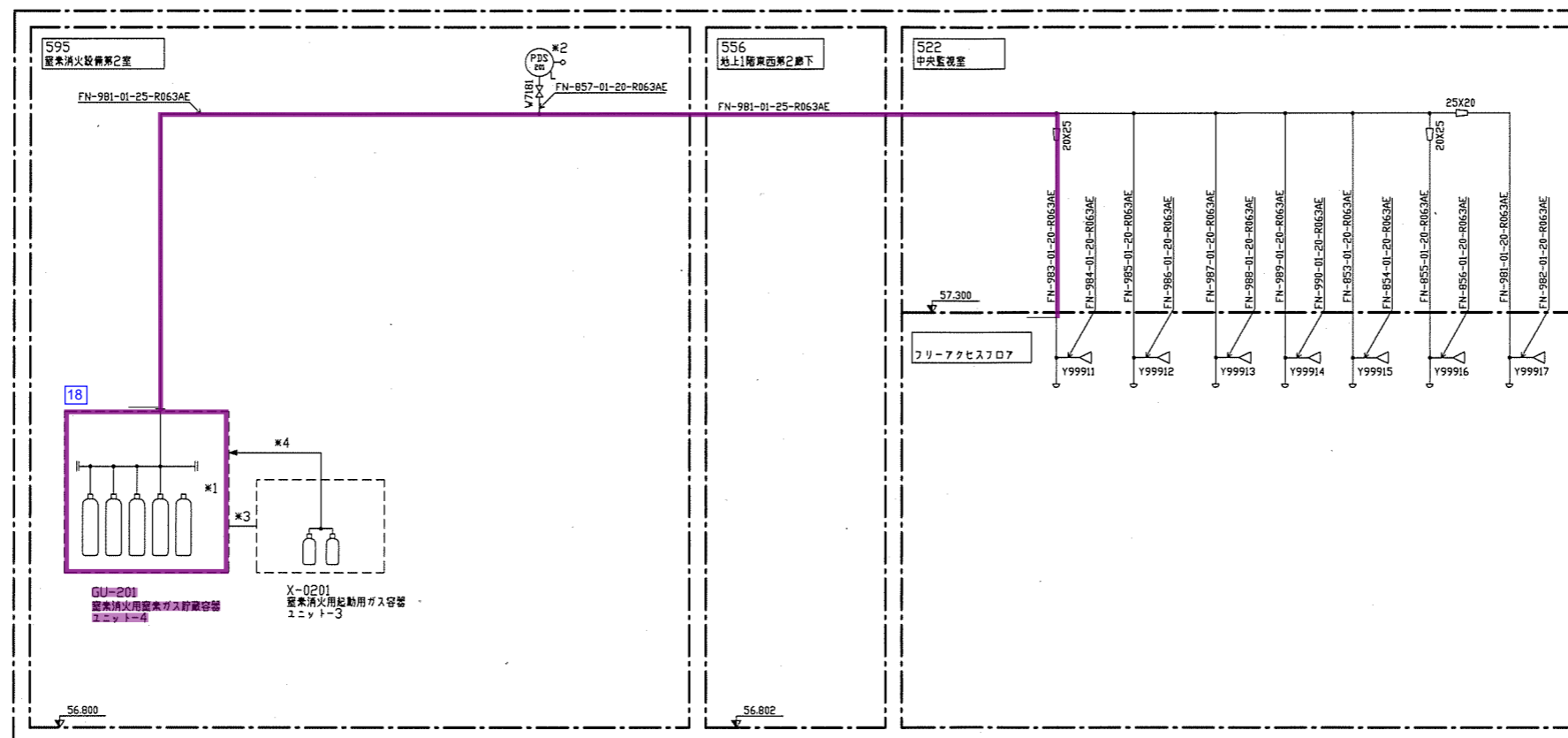




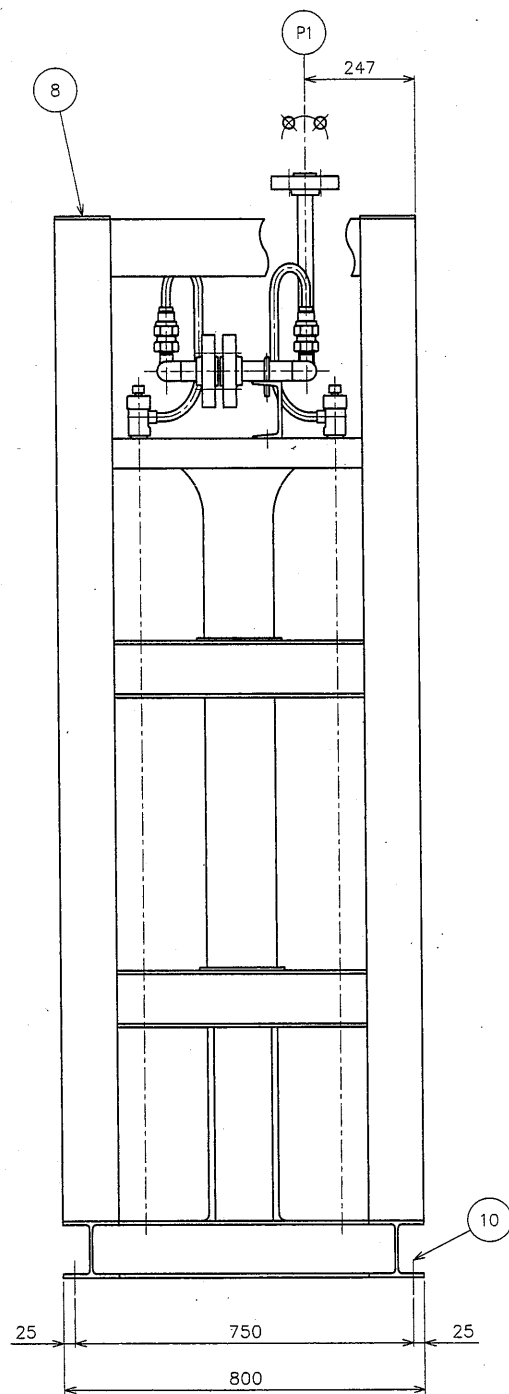
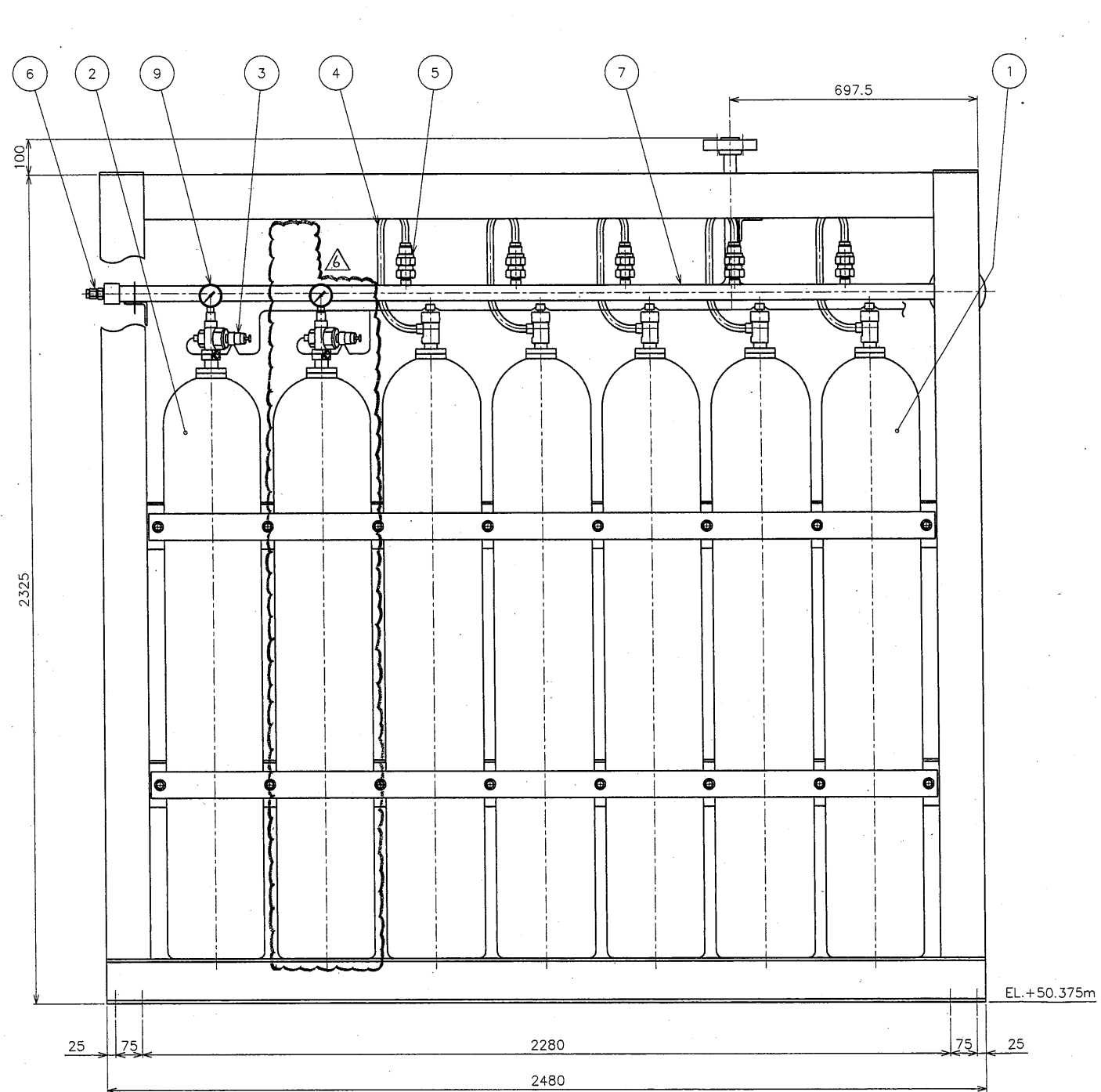
図書名称	燃料加工棟屋 (PA)		
	ユーティリティ設備 (Q) 新消防設備 (警備消防装置)		
	エンジニアリングタワー部		
	工程 : 0198(N2)(9/9)		
図面番号	PM-0198-4421-067	改訂	5

注記

- \*1: 窒素ガス加圧容器
- \*2: 放出完了作専用
- \*3: 窒素消火用起動用ガス容器ユニット内に放出専用圧力スイッチあり。当該配管は圧力スイッチ用の導圧配管
- \*4: 起動用ガスの導圧配管を示す。



図名	燃料加工建屋 (PA) ユーティリティ設備 (Q) 防消火設備 (窒素消火装置 (中央監視室床下用)) エンジニアリングフロ-図 工程: 0198(N2<FL>) (1/1)		
図番	PM-0198-4421-070	改訂	HRC
30			



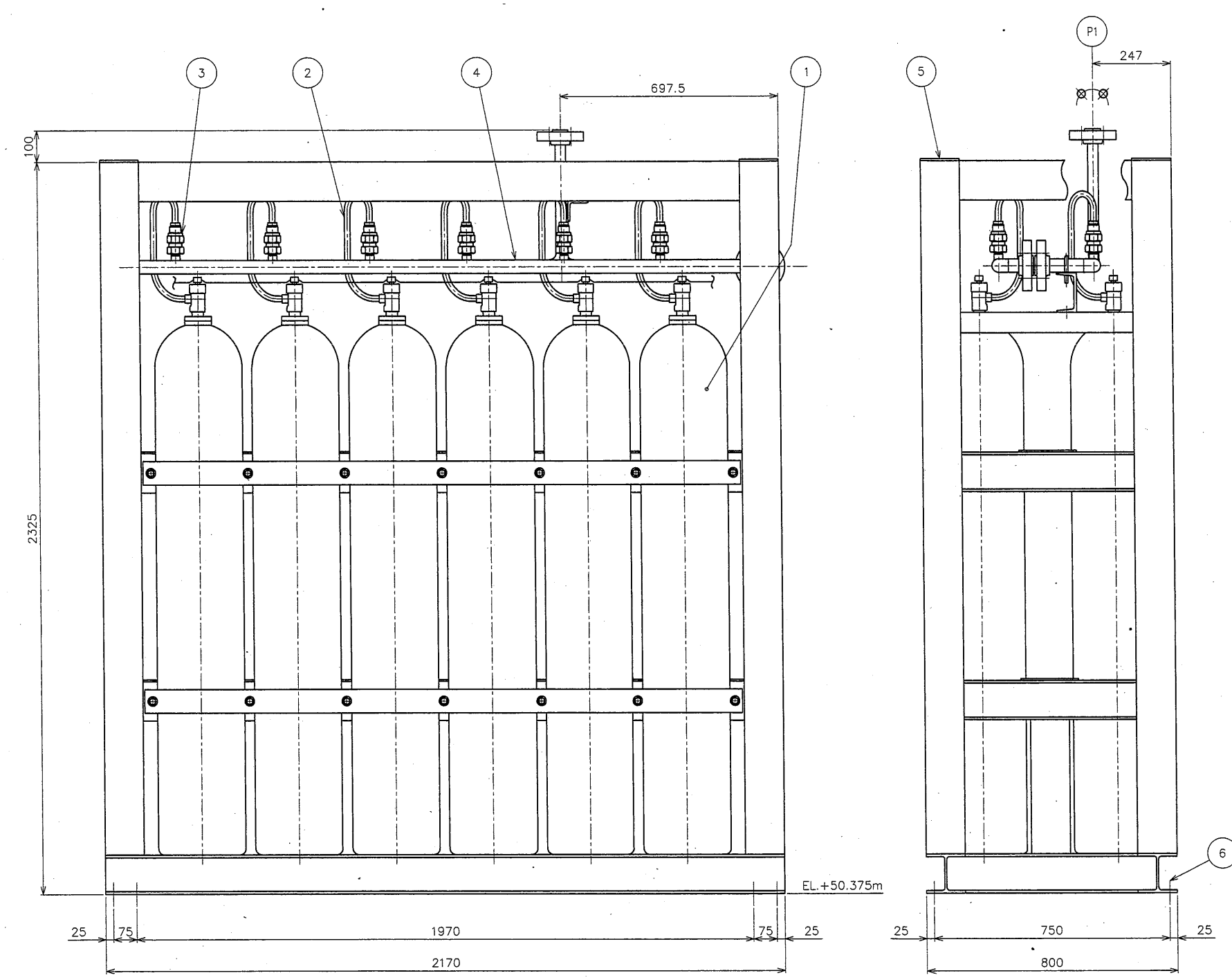
最高使用圧力	MPa	10.8
最高使用温度	℃	40
運転圧力	通常 MPa	10.6
	最大 MPa	10.8
運転温度	通常 ℃	常温
	最大 ℃	40
耐震クラス	設計用	S
	百斤申請用	C
品質重要度クラス		2
流体の種類		窒素
質量	kg	約3760
建屋区分		PA
設置場所		差 428
適用法規		消防法 高圧ガス保安法
基数		基 1

注記  
 (1) 塗装色は、「塗装要領書 PM-0100-4351-001 (PX-7102001)」による。

管台No.	管台名称	数量	流体名	管台仕様	材質	備考
P1	ガス出口	1	窒素	JPI 1500Lb-25A RF	SUSF304	

品番	名称	材質	数量	単位	合計	備考
10	器付ボルト・ナットM16	SS400	8組			
9	圧力計	SPCD	2			
8	組棒	SS400 STKR400	1組			
7	集合管	SUS304TP	1組			
6	配管用安全装置	C3771	1			
5	連結管用オリフィス	C3771	12			
4	連結管	C1220T	12			
3	容器弁開放装置	C3771	2			
2	窒素ガス加圧容器	クロムモリブデン鋼	2			
1	窒素ガス貯蔵容器	クロムモリブデン鋼	12			

日本原燃株式会社殿  
 MOX燃料工場  
 防火設備(Q)  
 窒素消火装置  
 窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-1外形図  
 (0198-GU-151)



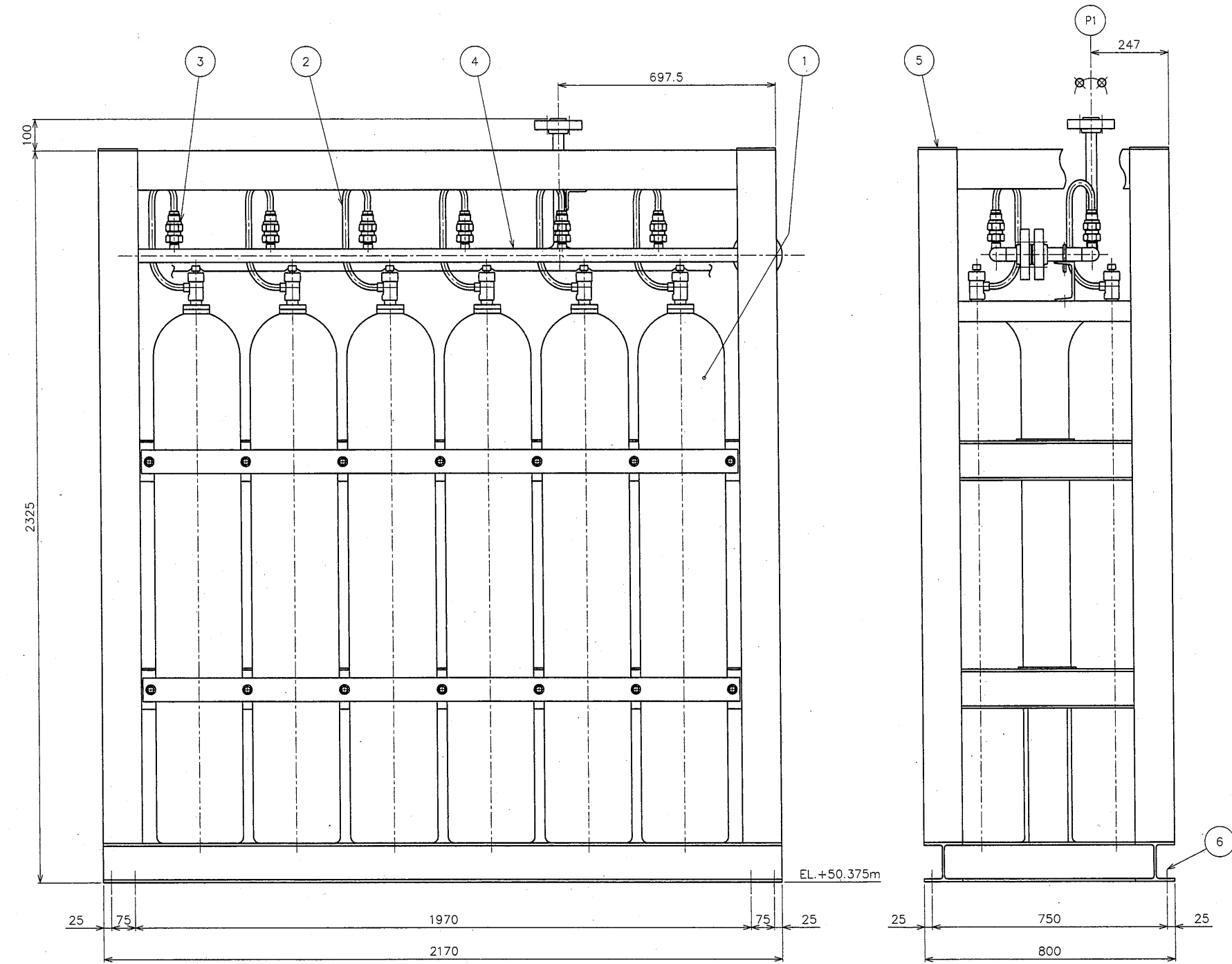
目 録 表		
最高使用圧力	MPa	10.8
最高使用温度	℃	40
運転圧力	通常	MPa 10.6
	最大	MPa 10.8
運転温度	通常	℃ 常温
	最大	℃ 40
耐震クラス	設計用	S
	官庁申請用	C
必要衝撃度クラス		2
流体の種類		窒素
質量	kg	約 3450
建屋区分		PA
設置場所		室
適用法規		消防法 高圧ガス保安法
基数		1

注 記  
 (1) 塗装色は、「塗装要領書 PM-0100-4351-001 (PX-7102001)」による。

管台No.	管台名称	数量	流体名	管台仕様	材質	備考
P1	ガス出口	1	窒素	JPI 1500Lb-25A RF	SUSF304	

子分	子分	番号	名 称	材 料	試片	基	子	1	個	重	備	事
分	分					数	重	重	数	(kg)		
		6	取付ボルト・ナットM16	SS400		8	組					
		5	組棒	SS400 STKR400		1	組					
		4	集合管	SUS304TP		1	組					
		3	連結管用オリフィス	C3771		12						
		2	連結管	C1220T		12						
		1	窒素ガス貯蔵容器	クロムシリコン鋼		12						

日本原燃株式会社  
 MOX燃料工場  
 防火設備 (Q)  
 窒素消火装置  
 窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-2外形図  
 (0198-GU-152)



最高使用圧力	MPa	10.8
最高使用温度	℃	40
運転圧力	通常	MPa 10.6
	最大	MPa 10.8
運転温度	通常	℃ 常温
	最大	℃ 40
耐震クラス	設計用	S
	百斤申請用	C
品質管理度クラス		2
流体の種類		窒素
質量	kg	約 3450
積層区分		PA
設置場所		至 428
適用法規		消防法 高圧ガス保安法
番数	基	1

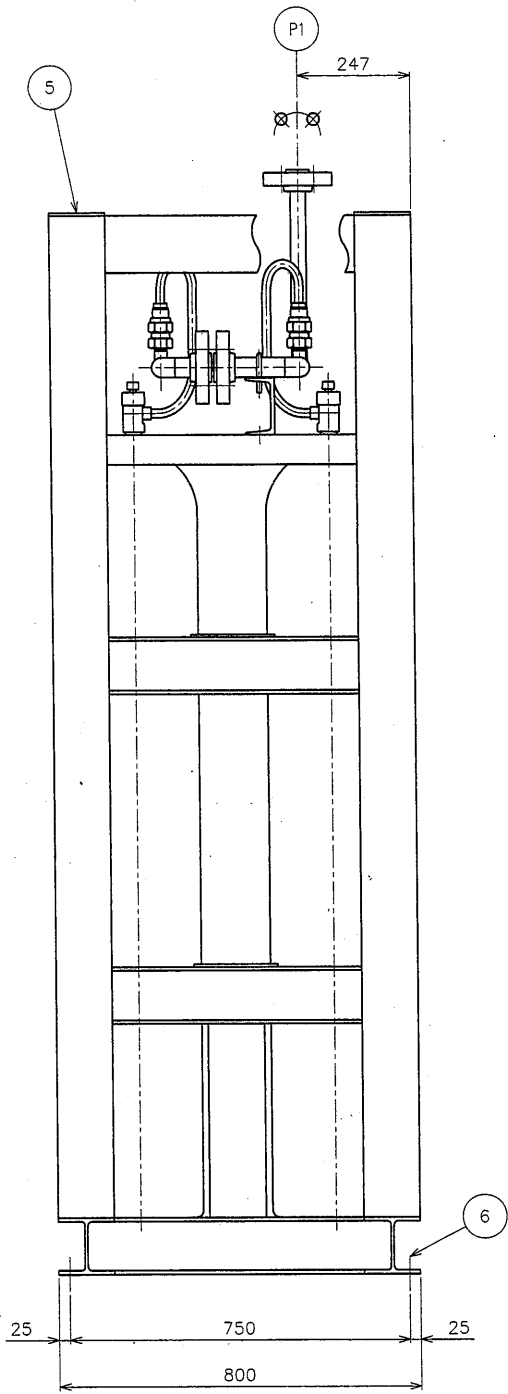
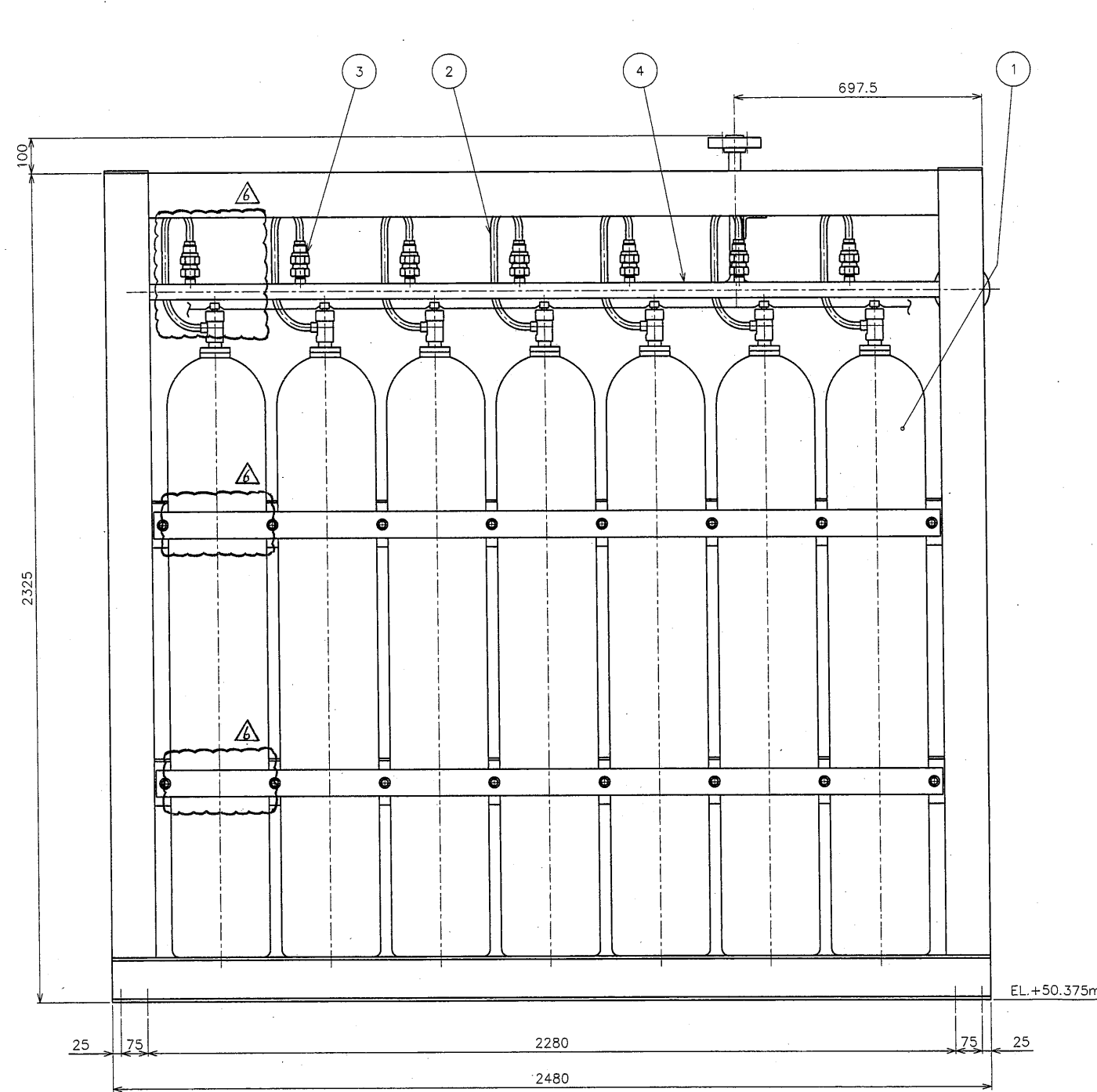
注記  
 (1) 塗装色は、「塗装要領書 PM-0100-4351-001 (PX-7102001)」による。

管台No.	管台名称	数量	流体名	管台仕様	材質	備考
P1	ガス出口	1	窒素	JPI 1500Lb-25A RF	SUSF304	

品名	数量	材質	単位	備註
6 締付ボルト・ナットM16	8組	SS400		
5 組棒	1組	SS400 STKR400		
4 集合管	1組	SUS304TP		
3 連結管用オリフィス	12	C3771		
2 連結管	12	C1220T		
1 窒素ガス貯蔵容器	12	クロムモリブチン鋼		

日本原燃株式会社殿  
 MOX燃料工場  
 防火設備(Q)  
 窒素消火装置  
 窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-3外形図  
 (0198-GU-153)





最高使用圧力	MPa	10.8
最高使用温度	℃	40
運転圧力	通常	MPa 10.6
	最大	MPa 10.8
運転温度	通常	℃ 常温
	最大	℃ 40
耐震クラス	設計用	S
	巨府申請用	C
品質管理度クラス		2
流体の種類		窒素
質量	kg	約3870
種別区分		PA
設置場所		釜
適用法規		消防法
		高圧ガス保安法
基数	基	1

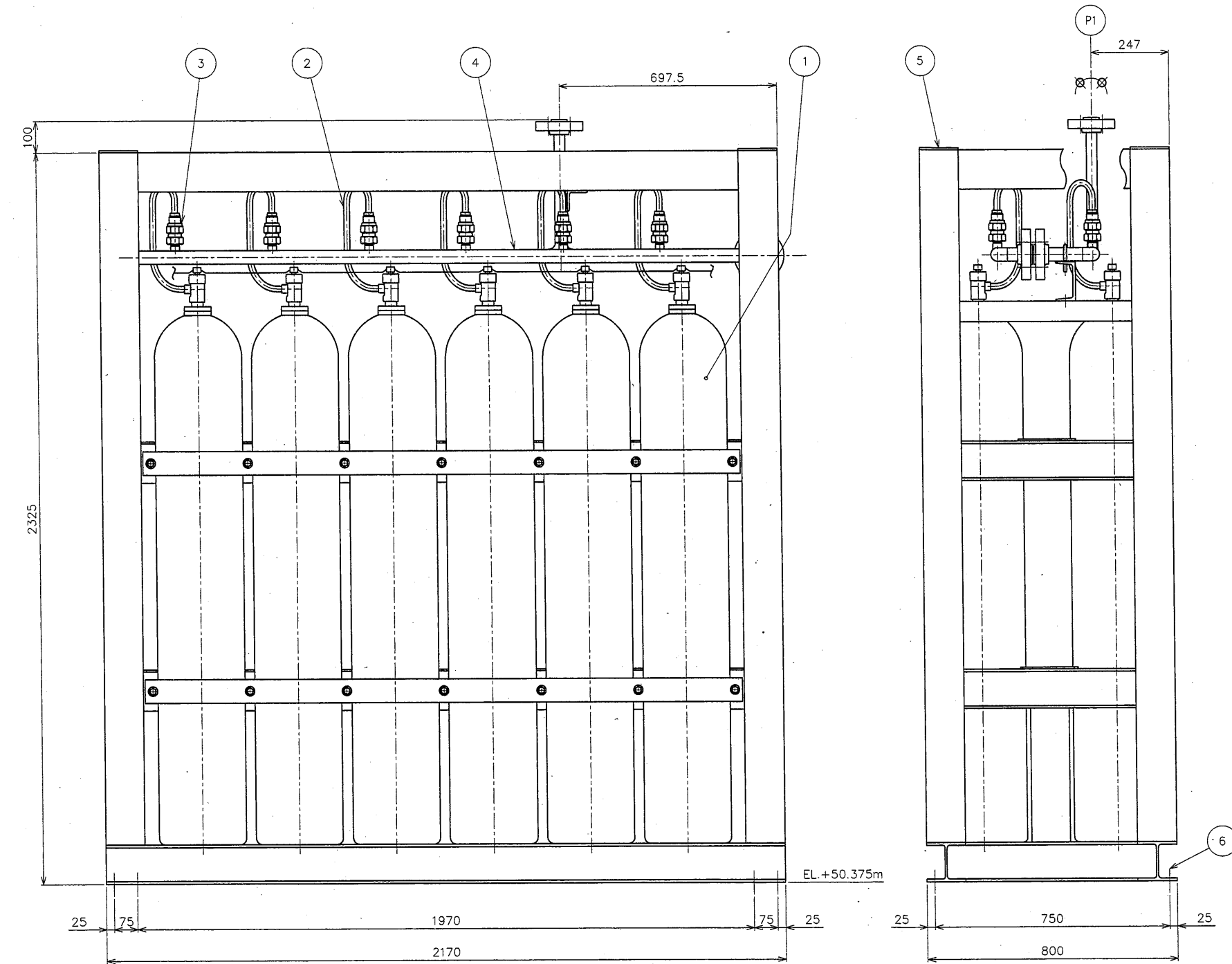
注記  
 (1) 塗装色は、「塗装要領書 PM-0100-4351-001 (PX-7102001)」による。

管台No.	管台名称	数量	流体名	管台仕様	材質	備考
P1	ガス出口	1	窒素	JPI 1500Lb-25A RF	SUSF304	

品番	名称	材質	数量	単位	合計	備考
6	据付ボルト・ナットM16	SS400	8	組		
5	組棒	SS400 STKR400	1	組		
4	集合管	SUS304TP	1	組		
3	連結管用オリフィス	C3771	14	個		
2	連結管	C1220T	14	個		
1	窒素ガス貯蔵容器	クロムモリブデン鋼	14	個		

日本原燃株式会社  
 MOX燃料工場  
 防火設備(Q)  
 窒素消火装置  
 窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-5外形図  
 (0198-GU-155)





要目表		
最高使用圧力	MPa	10.8
最高使用温度	℃	40
運転圧力	通常	MPa 10.6
	最大	MPa 10.8
運転温度	通常	℃ 常温
	最大	℃ 40
耐震クラス	設計用	S
	官庁申請用	C
品質管理クラス		2
流体の種類		窒素
質量	kg	約 3450
建屋区分		PA
設置場所		428
適用法規		消防法
		高圧ガス保安法
基数	基	1

注記  
 (1) 塗装色は、「塗装要領書 PM-0100-4351-001 (PX-7102001)」による。

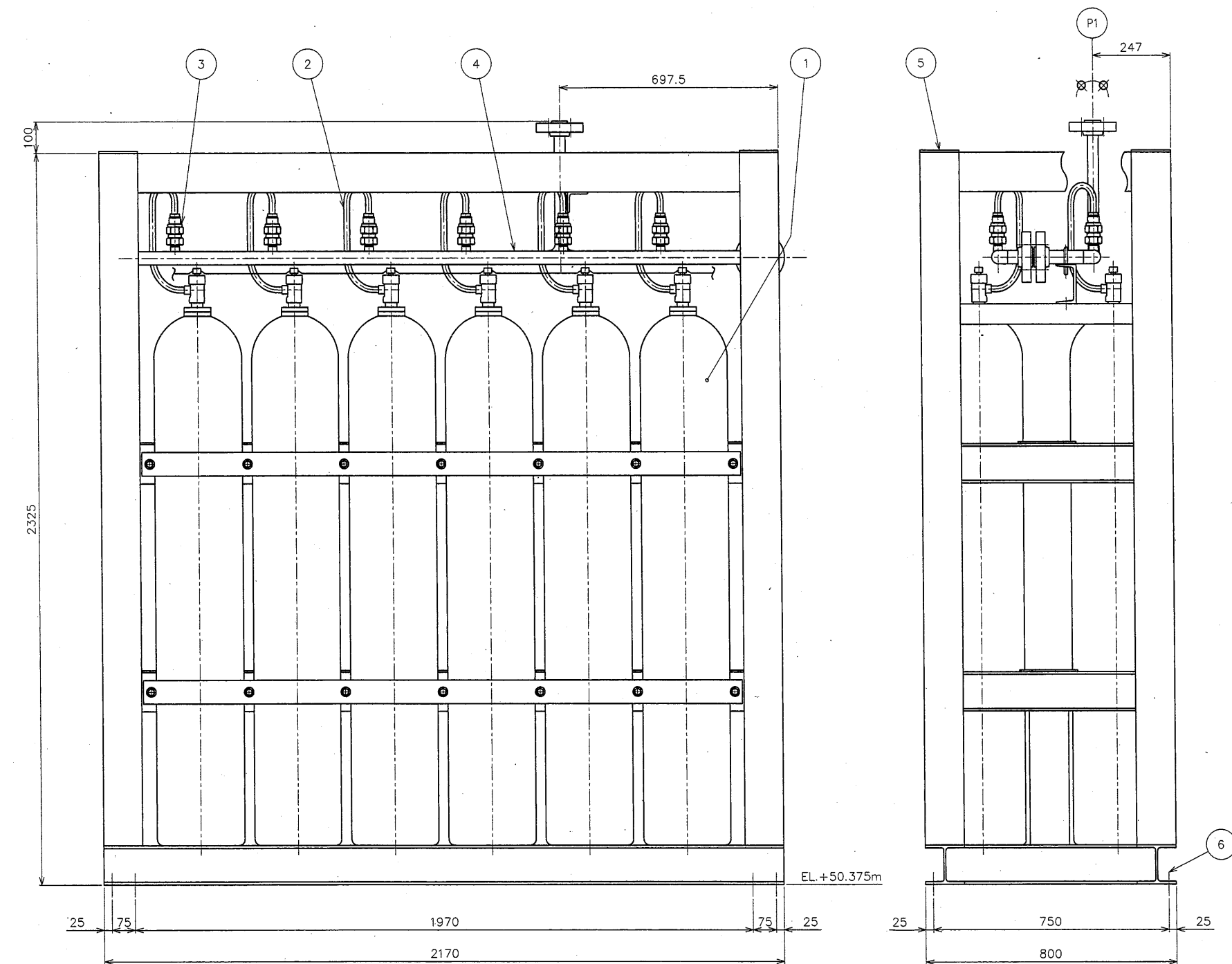
管台No.	管台名称	数量	流体名	管台仕様	材質	備考
P1	ガス出口	1	窒素	JPI 1500Lb-25A RF	SUSF304	

品名	数量	材質	単位	備考
6 据付ボルト・ナットM16	8組	SS400		
5 組棒	1組	SS400 STKR400		
4 集合管	1組	SUS304TP		
3 連結管用オリフィス	12	C3771		
2 連結管	12	C1220T		
1 窒素ガス貯蔵容器	12	クロムモリブデン鋼		

日本原燃株式会社  
 MOX燃料工場  
 防火設備(Q)  
 窒素消火装置  
 窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-6外形図  
 (0198-GU-156)







要目表

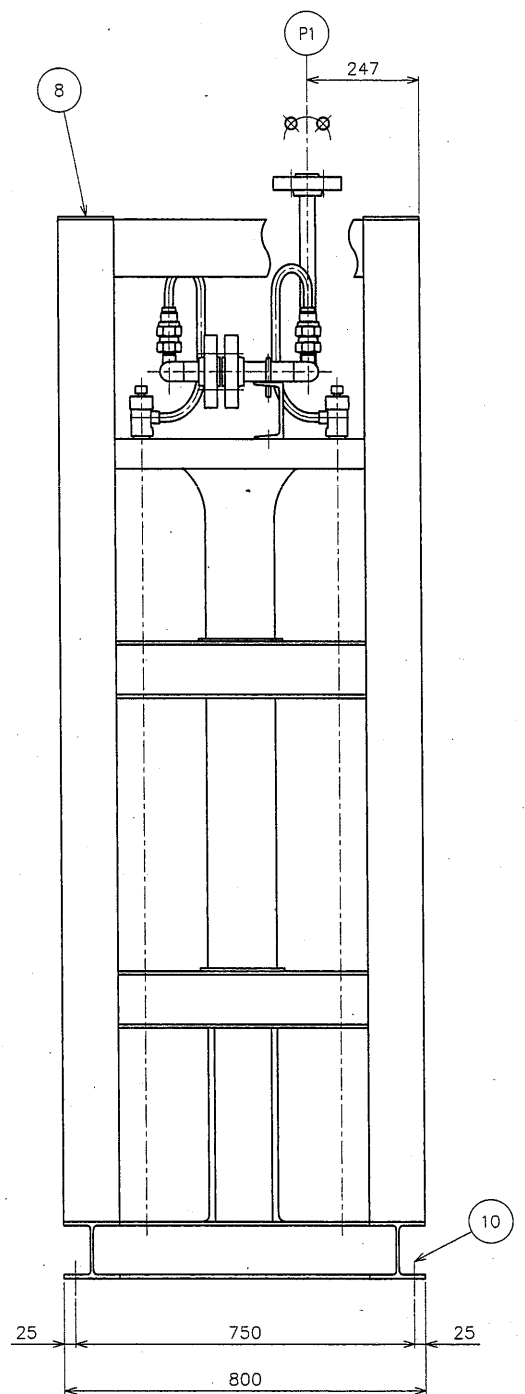
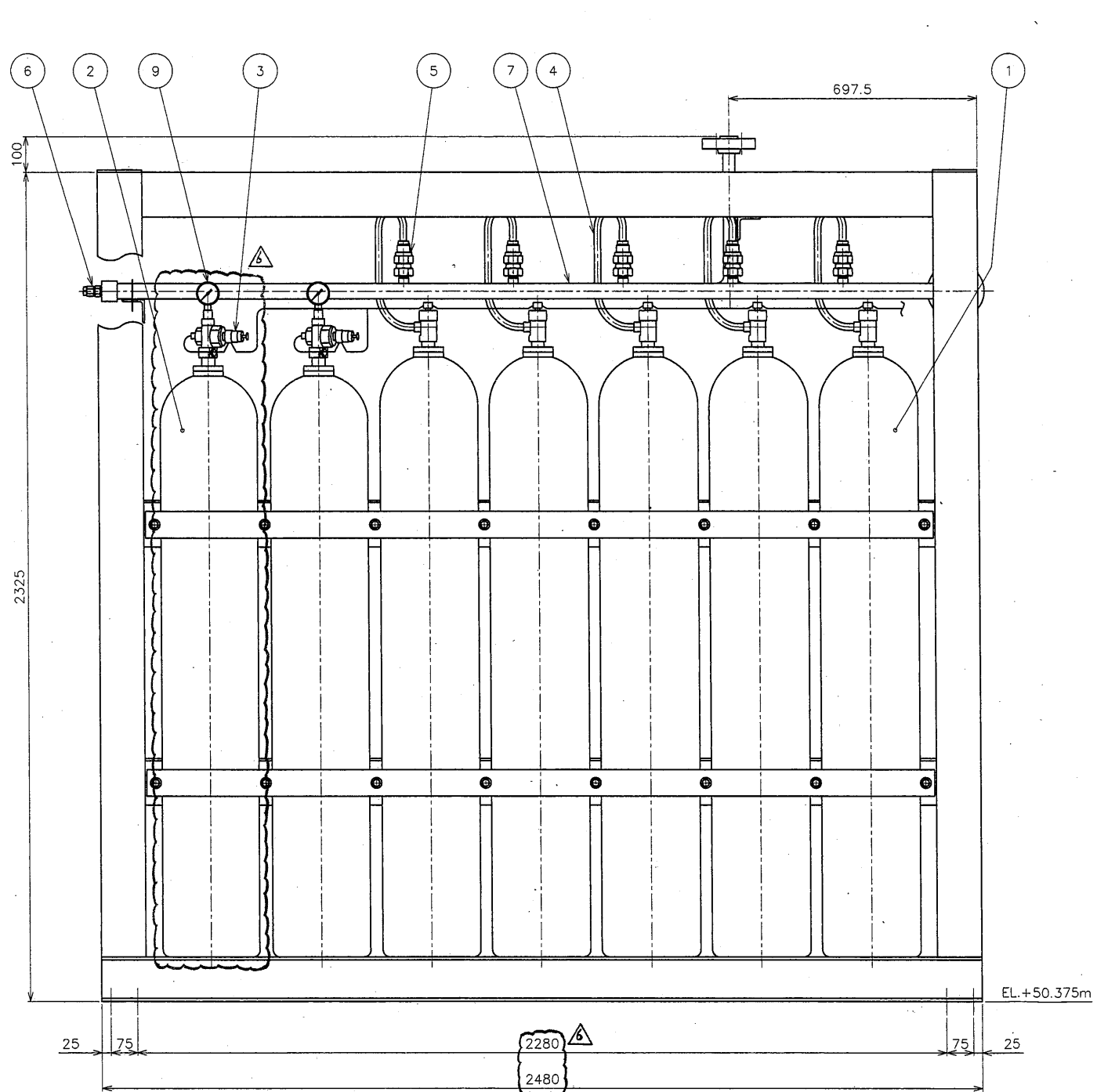
最高使用圧力	MPa	10.8
最高使用温度	℃	40
運転圧力	通常	MPa 10.6
	最大	MPa 10.8
運転温度	通常	常温
	最大	℃ 40
耐震クラス	設計用	5
	官庁申請用	C
品質管理クラス		2
流体の種類		窒素
質量	kg	約 3450
建屋区分		PA
設置場所		42B
適用法規		消防法 高圧ガス保安法
基数		1

注記  
 (1) 塗装色は、「塗装要領書 PM-0100-4351-001 (PX-7102001)」による。

管台No.	管台名称	数量	流体名	管台仕様	材質	備考
P1	ガス出口	1	窒素	JPI 1500Lb-25A RF	SUSF304	

品番	名称	材質	数量	単位	備考
6	振付ボルト・ナットM16	SS400	8組		
5	組棒	SS400 STKR400	1組		
4	集合管	SUS304TP	1組		
3	連結管用オリフィス	C3771	12		
2	連結管	C1220T	12		
1	窒素ガス貯蔵容器	コロムビアチタン製	12		

日本原燃株式会社殿  
 MOX燃料工場  
 防火設備 (Q)  
 窒素消火装置  
 窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-8外形図  
 (0198-GJ-158)



要目表

最高使用圧力	MPa	10.8
最高使用温度	℃	40
運転圧力	通常	MPa 10.6
	最大	MPa 10.8
運転温度	通常	常温
	最大	℃ 40
耐震クラス	設計用	S
	官庁申請用	C
品質管理クラス		2
流体の種類		窒素
質量	kg	約3600
建屋区分		PA
設置場所		室 428
適用法規		消防法 高圧ガス保安法
差数		1

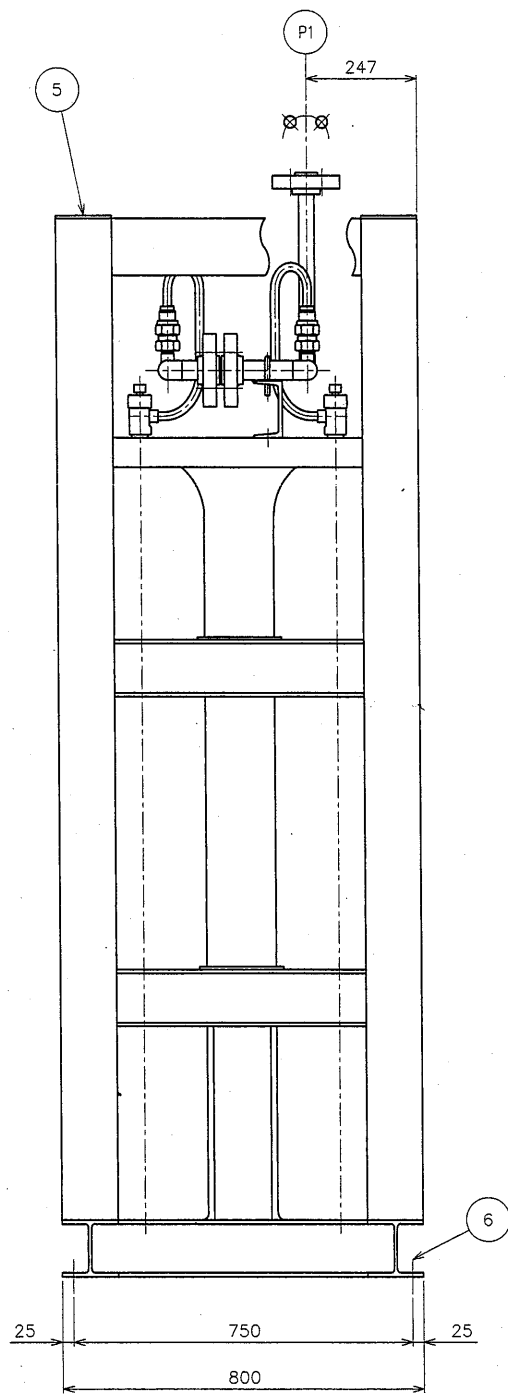
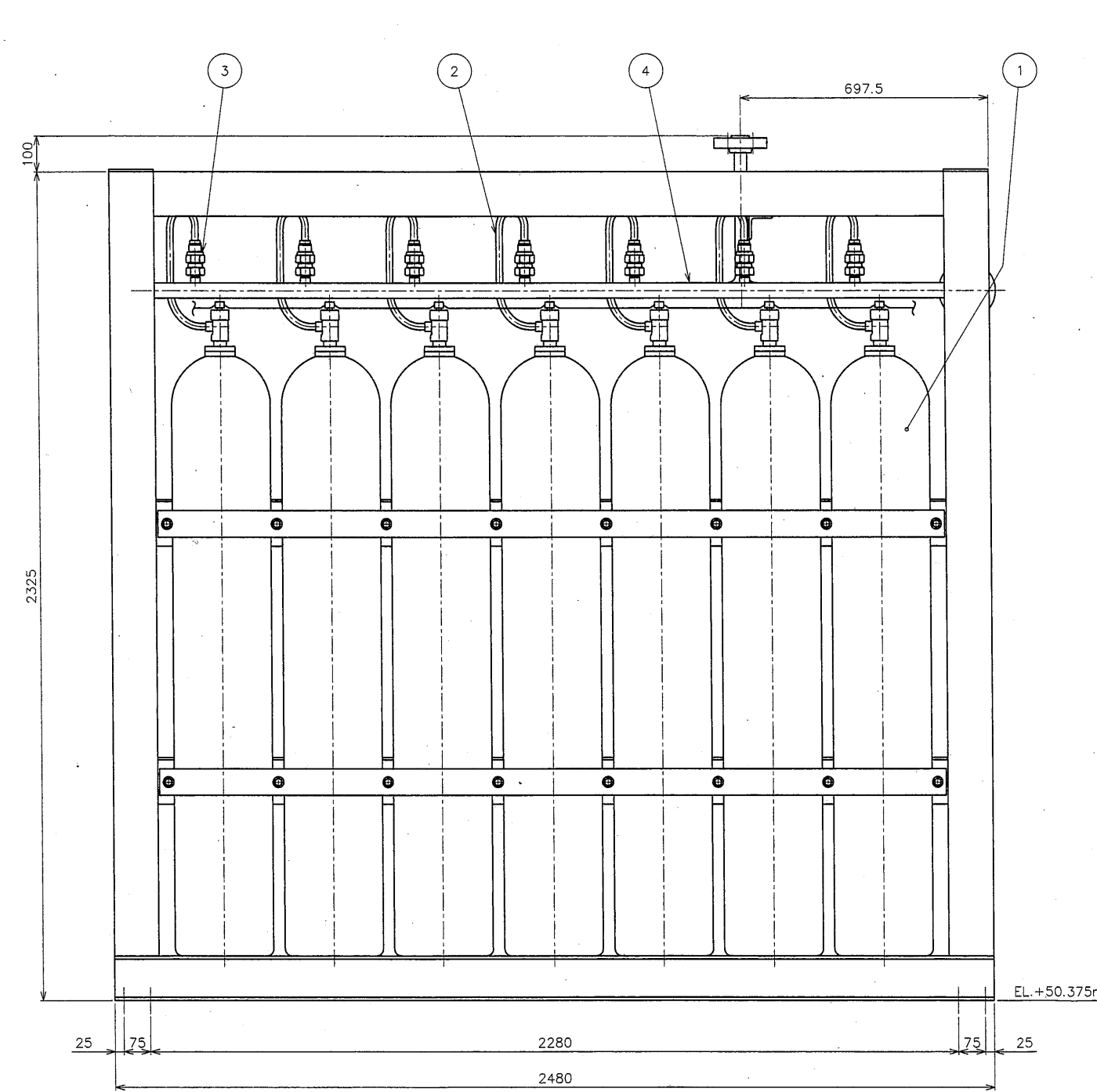
注記  
 (1) 塗装色は、「塗装要領書 PM-0100-4351-001 (PX-7102001)」による。

品番	名称	材質	数量	単位	重量 (kg)	備考
10	附件ボルト・ナットM16	SS400	8組			
9	圧力計	SPCD	2			
8	組棒	SS400 STKR400	1組			
7	集合管	SUS304TP	1組			
6	配管用安全装置	C3771	1			
5	連結管用オリフィス	C3771	11			
4	連結管	C1220T	11			
3	容器弁開放装置	C3771	2			
2	窒素ガス加圧容器	クロムモリブデン鋼	2			
1	窒素ガス貯蔵容器	クロムモリブデン鋼	11			

管台No.	管台名称	数量	流体名	管台仕様	材質	備考
P1	ガス出口	1	窒素	JPI 1500Lb-25A RF	SUSF304	

日本原燃株式会社  
 MOX燃料工場  
 防火設備(Q)  
 窒素消火装置  
 窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-2-1外形図  
 (0198-GU-161)





要目表

最高使用圧力	MPa	10.8
最高使用温度	℃	40
運転圧力	通常 MPa	10.6
	最大 MPa	10.8
運転温度	通常 ℃	常温
	最大 ℃	40
耐震クラス	設計用	S
	官庁申請用	C
品質重要度クラス		2
流体の種類		窒素
質量	kg	約 3870
建屋区分		PA
設置場所		428
適用法規		消防法 高圧ガス保安法
基数		1

注記  
 (1) 塗装色は、「塗装要領書 PM-0100-4351-001 (PX-7102001)」による。

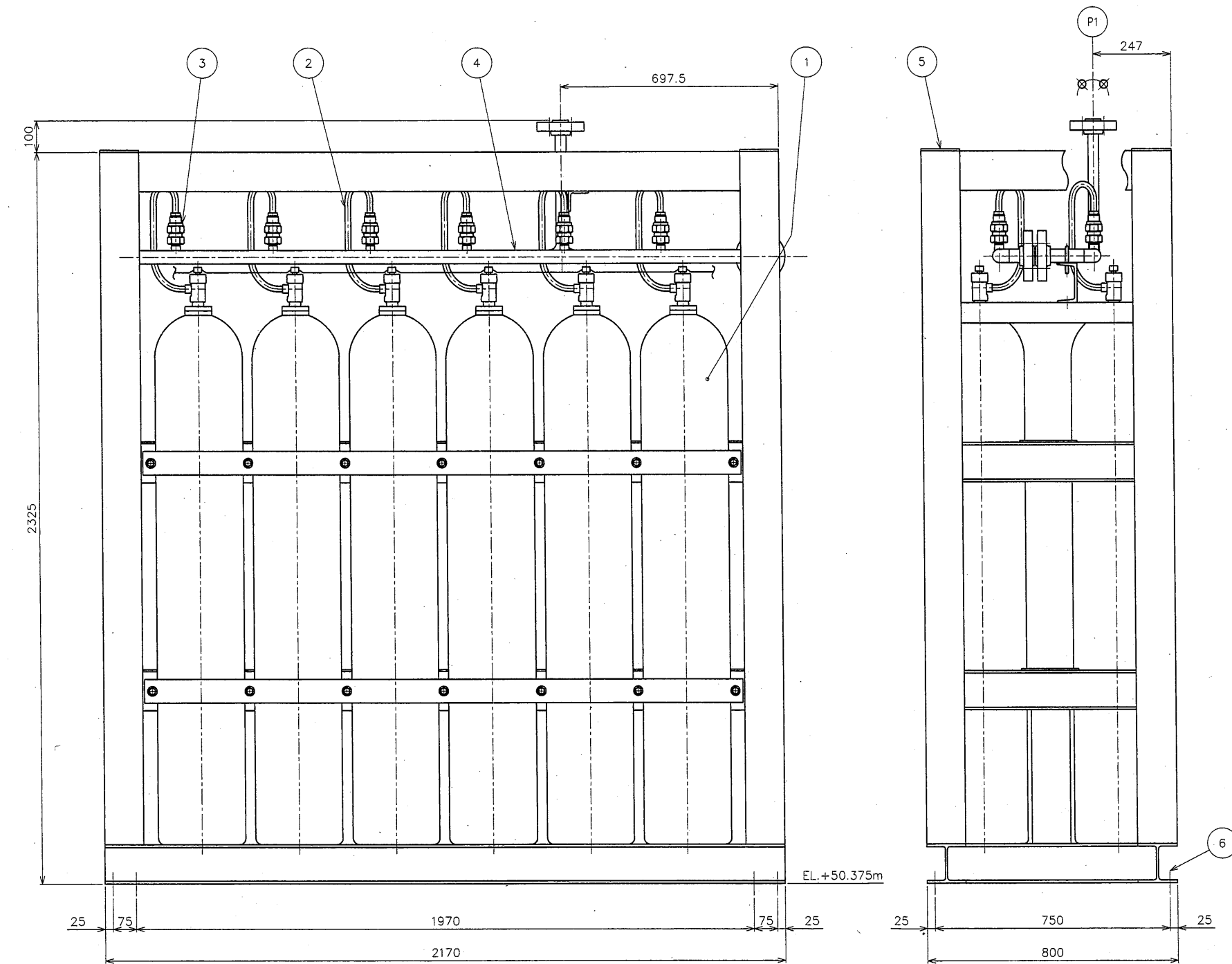
管台No.	管台名称	数量	流体名	管台仕様	材質	備考
P1	ガス出口	1	窒素	JPI 1500lb-25A RF	SUSF304	

子分	子分	子分	書名	材料	試験片	数量	1個重量	合計重量(kg)	備考
			6 露付ボルト・ナットM16	SS400		8組			
			5 組棒	SS400 STKR400		1組			
			4 兼合管	SUS304TP		1組			
			3 連結管用オリフィス	C3771		14			
			2 連結管	C1220T		14			
11			1 窒素ガス貯蔵容器	コロンピブレン		14			

日本原燃株式会社殿  
 MOX燃料工場  
 防火設備 (Q)  
 窒素消火装置  
 窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-2-3外形図  
 (0198-GJ-163)







最高使用圧力	M.P.a	10.8
最高使用温度	℃	40
運転圧力	通常	M.P.a 10.6
	最大	M.P.a 10.8
運転温度	通常	常温
	最大	℃ 40
耐震クラス	設計用	S
	百斤申請用	C
品質要求クラス		2
流体の種類		窒素
質量	kg	約 3450
建屋区分		PA
設置場所		428
適用法規		消防法 高圧ガス保安法
基数		1

注記  
(1) 塗装色は、「塗装要領書 PM-0100-4351-001 (PX-7102001)」による。

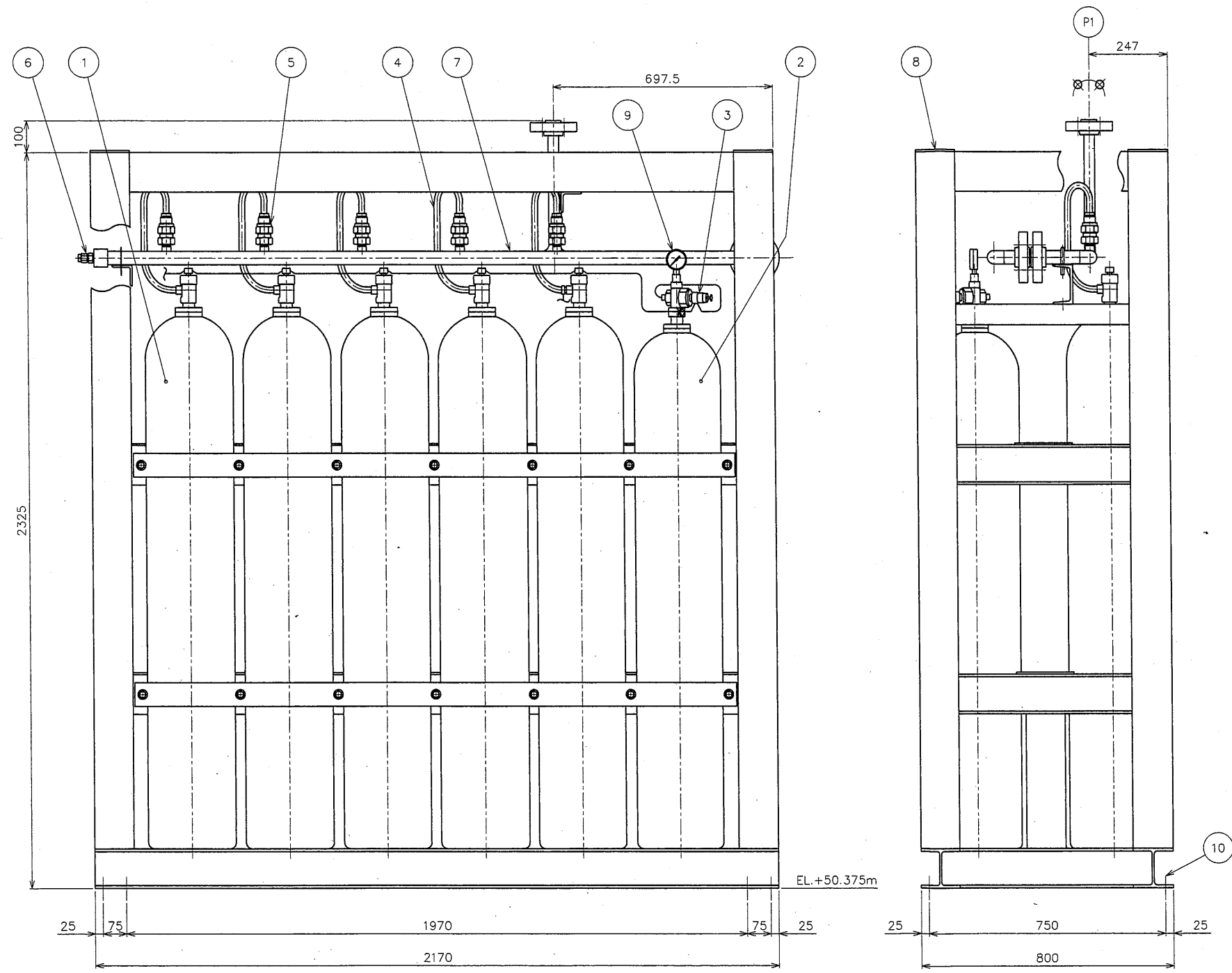
管台No.	管台名称	数量	流体名	管台仕様	材質	備考
P1	ガス出口	1	窒素	JPI 1500lb-25A RF	SUSF304	

番号	名称	材質	数量	単位	備考
6	垂付ボルト・ナットM16	SS400	8	組	
5	組棒	SS400 STKR400	1	組	
4	集合管	SUS304TP	1	組	
3	連結管用オリフィス	C3771	12		
2	連結管	C1220T	12		
13	窒素ガス貯蔵容器	クボタシリコン鋼	12		

日本原燃株式会社  
MOX燃料工場  
防火設備(Q)  
窒素消火装置  
窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-2-5外形図  
(0198-CU-165)







最高使用圧力	MPa	10.8
最高使用温度	℃	40
運転圧力	通常	MPa 10.6
	最大	MPa 10.8
運転温度	通常	℃ 常温
	最大	℃ 40
耐震クラス	設計用	S
	官庁申請用	C
品質管理度クラス		2
流体の種類		窒素
質量	kg	約 3390
建屋区分		PA
設置場所		448
適用法規		消防法
		高圧ガス保安法
基数	基	1

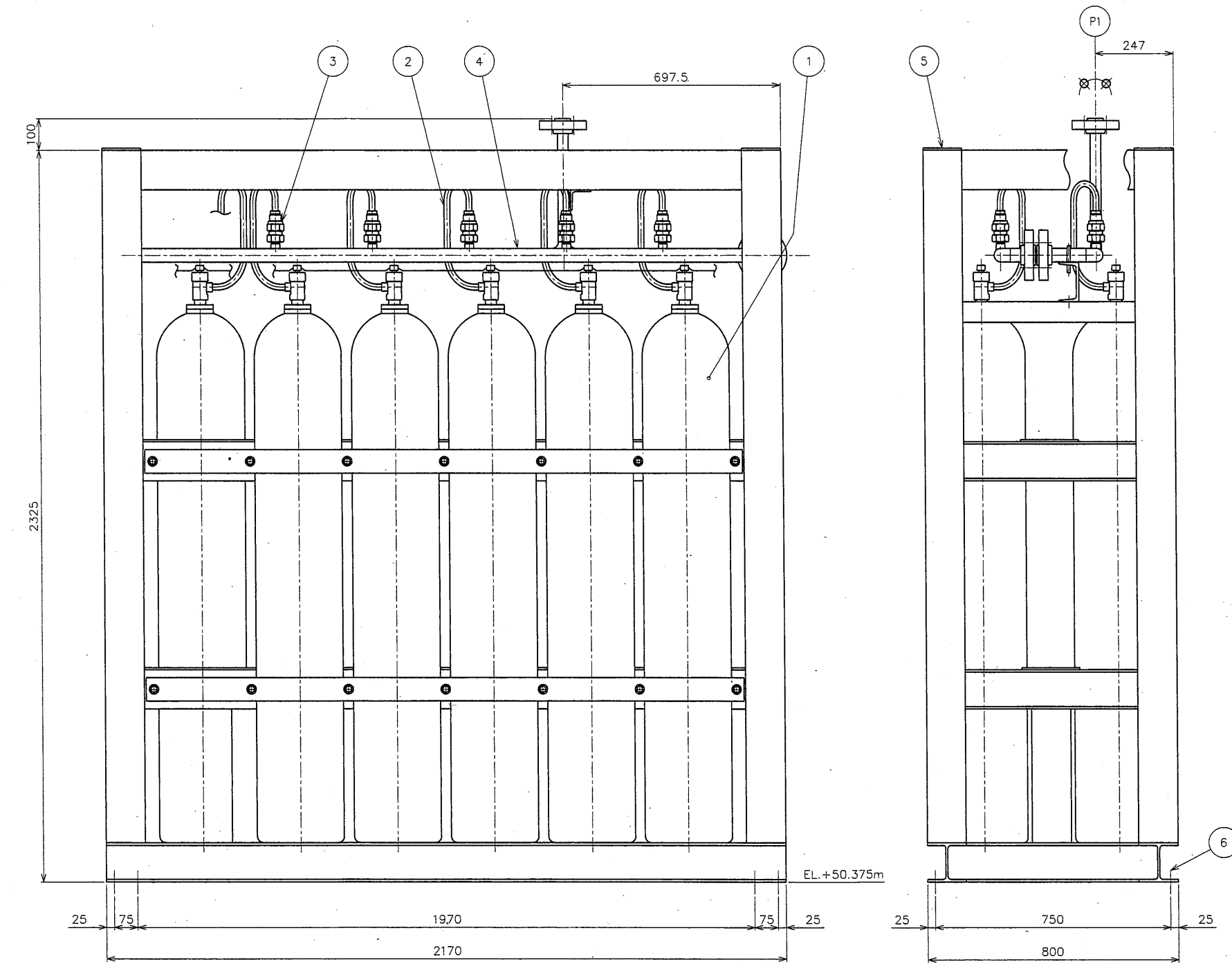
注記  
 (1) 塗装色は、「塗装要領書 PM-0100-4351-001 (PX-7102001)」による。

10	備付ボルト・ナットM16	SS400	8組						
9	圧力計	SPCD	1						
8	組棒	SS400 STKR400	1組						
7	集合管	SUS304TP	1組						
6	配管用安全装置	C3771	1						
5	連結管用オリフイス	C3771	11						
4	連結管	C1220T	11						
3	容器弁開放装置	C3771	1						
15-2	2	窒素ガス加圧容器	クロムニッケル製	1					
15-1	1	窒素ガス貯蔵容器	クロムニッケル製	11					
予	予	予	予	予	予	予	予	予	予
分	分	分	分	分	分	分	分	分	分

管台No.	管台名称	数量	流体名	管台仕様	材質	備考
P1	ガス出口	1	窒素	JPI 1500Lb-25A RF	SUSF304	

日本原燃株式会社  
 MOX燃料工場  
 防火設備(Q)  
 窒素消火装置  
 窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-3-1外形図  
 (0198-GU-171)





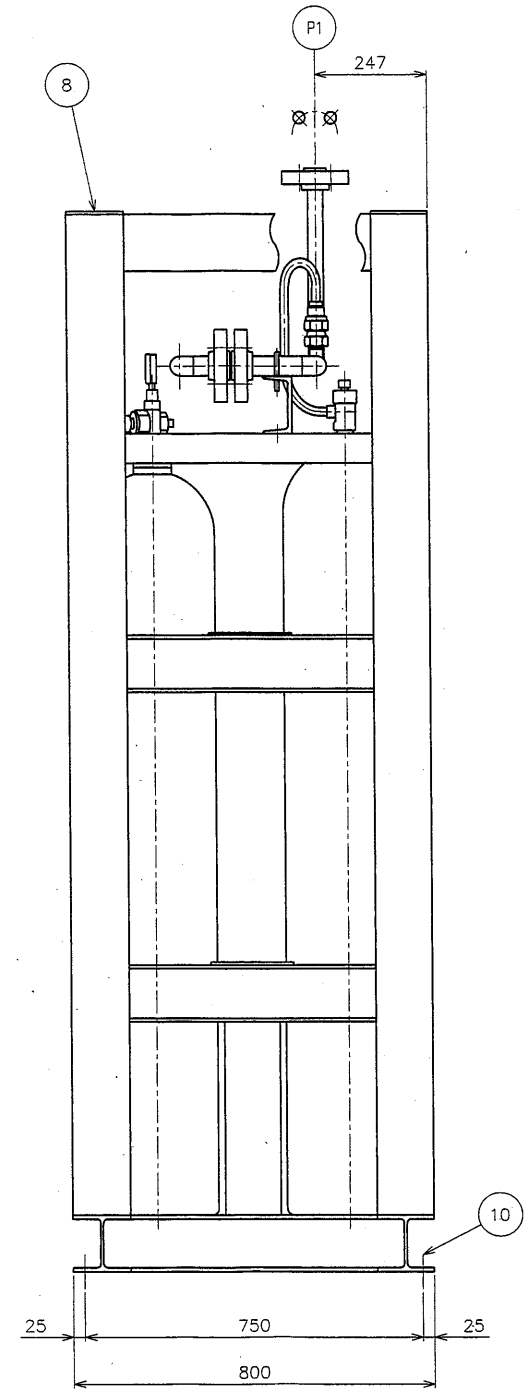
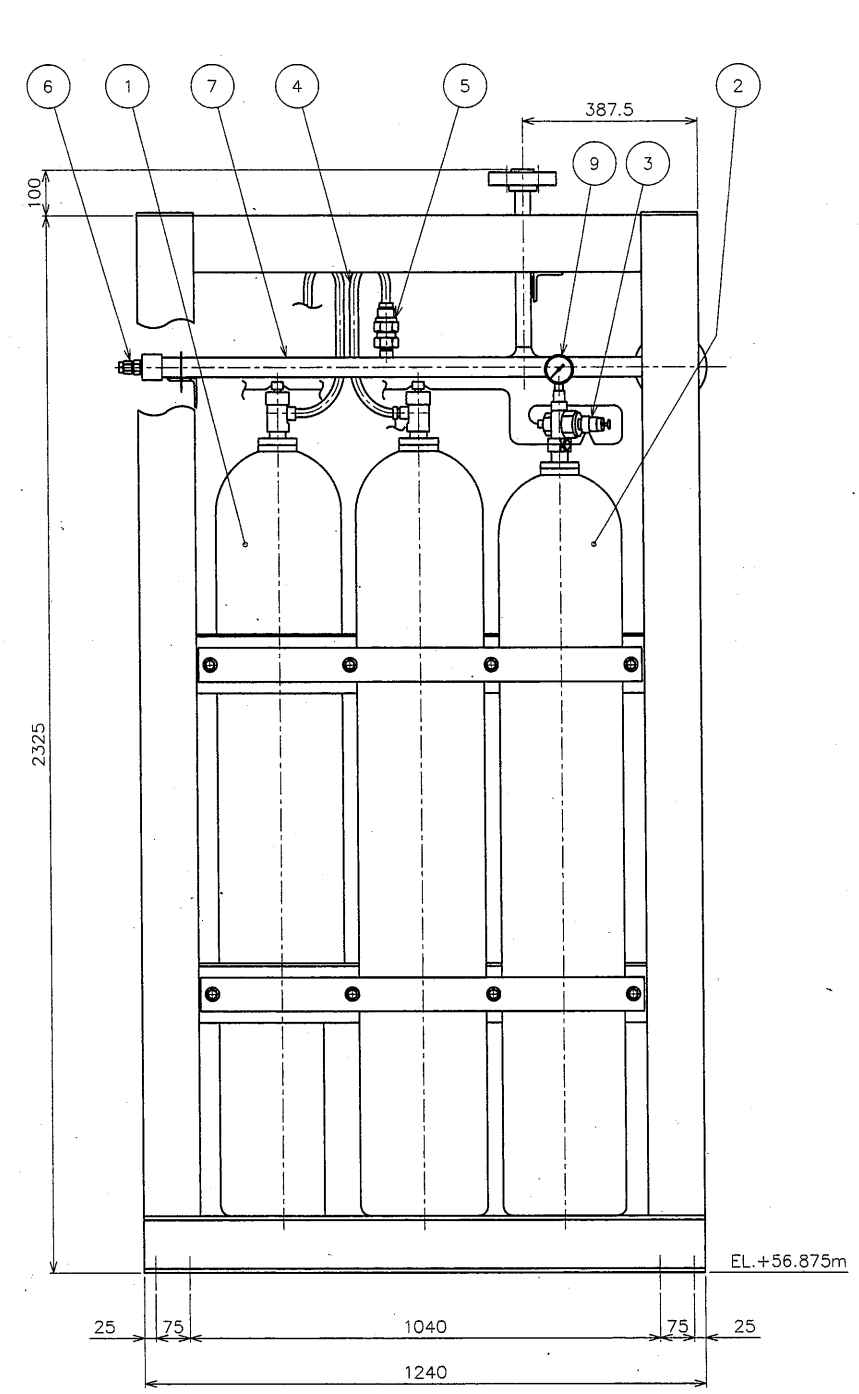
最高使用圧力	MPa	10.8
最高使用温度	℃	40
運転圧力	通常	MPa 10.6
	最大	MPa 10.8
運転温度	通常	常温
	最大	℃ 40
耐震クラス	設計用	S
	官庁申請用	C
品質重要度クラス		2
流体の種類		窒素
質量	kg	約 3280
設置区分		PA
設置場所		44B
適用法規		消防法 高圧ガス保安法
基数		1

注記  
 (1) 塗装色は、「塗装要領書 PM-0100-4351-001 (PX-7102001)」による。

管台No.	管台名称	数量	流体名	管台仕様	材質	備考
P1	ガス出口	1	窒素	JPI 1500Lb-25A RF	SUSF304	

子番号	子番号	子番号	子番号	名称	材料	数量	単位	合計	備考
				6 取付ボルト・ナットM16	SS400	8組			
				5 継手	SS400 STKR400	1組			
				4 集合管	SUS304TP	1組			
				3 連結管用オリフィス	C3771	11			
				2 連結管	C1220T	11			
				1 窒素ガス貯蔵容器	クォモリブジン鋼	11			

日本原燃株式会社  
 MOX燃料工場  
 防火設備(Q)  
 窒素消火装置  
 窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-3-3外形図  
 (0198-CU-173)



最高使用圧力	MPa	10.8
最高使用温度	℃	40
運転圧力	通常 MPa	10.6
	最大 MPa	10.8
運転温度	通常 ℃	常温
	最大 ℃	40
耐震クラス	設計用	C (Ss)
	管庁申請用	C
品質重要度クラス		2
流体の種類		窒素
質量	kg	約 1910
建設区分		PA
設置場所		595
適用法規		-
基致	基	1

注記  
(1) 塗装色は、「塗装要領書 PM-0100-4351-001 (PX-7102001)」による。

管台No.	管台名称	数量	流体名	管台仕様	材質	備考
P1	ガス出口	1	窒素	JPI 1500Lb-25A RF	SUSF304	

数量	名称	材料	仕様	単位	重量 (kg)	備考
8組	10 接付ボルト・ナットM16	SS400				
1	9 圧力計	SPCD				
1組	8 組件	SS400 STKR400				
1組	7 集合管	SUS304TP				
1	6 配管用安全装置	C3771				
4	5 連結管用オリフィス	C3771				
4	4 連結管	C1220T				
1	3 容積弁開放装置	C3771				
1	2 窒素ガス加圧容器	クロムモリブデン鋼				
4	1 窒素ガス貯蔵容器	クロムモリブデン鋼				

日本原燃株式会社  
MOX燃料工場  
防火設備 (Q)  
窒素消火装置 (中央監視室床下用)  
窒素消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-4外形図  
(0198-GU-201)

2. 2 申請対象設備抽出結果  
(二酸化炭素消火装置)

施 設	その他の加工施設
設 備	非常用設備 火災防護設備 消火設備
機 器	二酸化炭素消火装置

	施設区分	設備区分					機器名称(許可)	
【対象機器】	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火装置
【主たる機能】	室内消火							

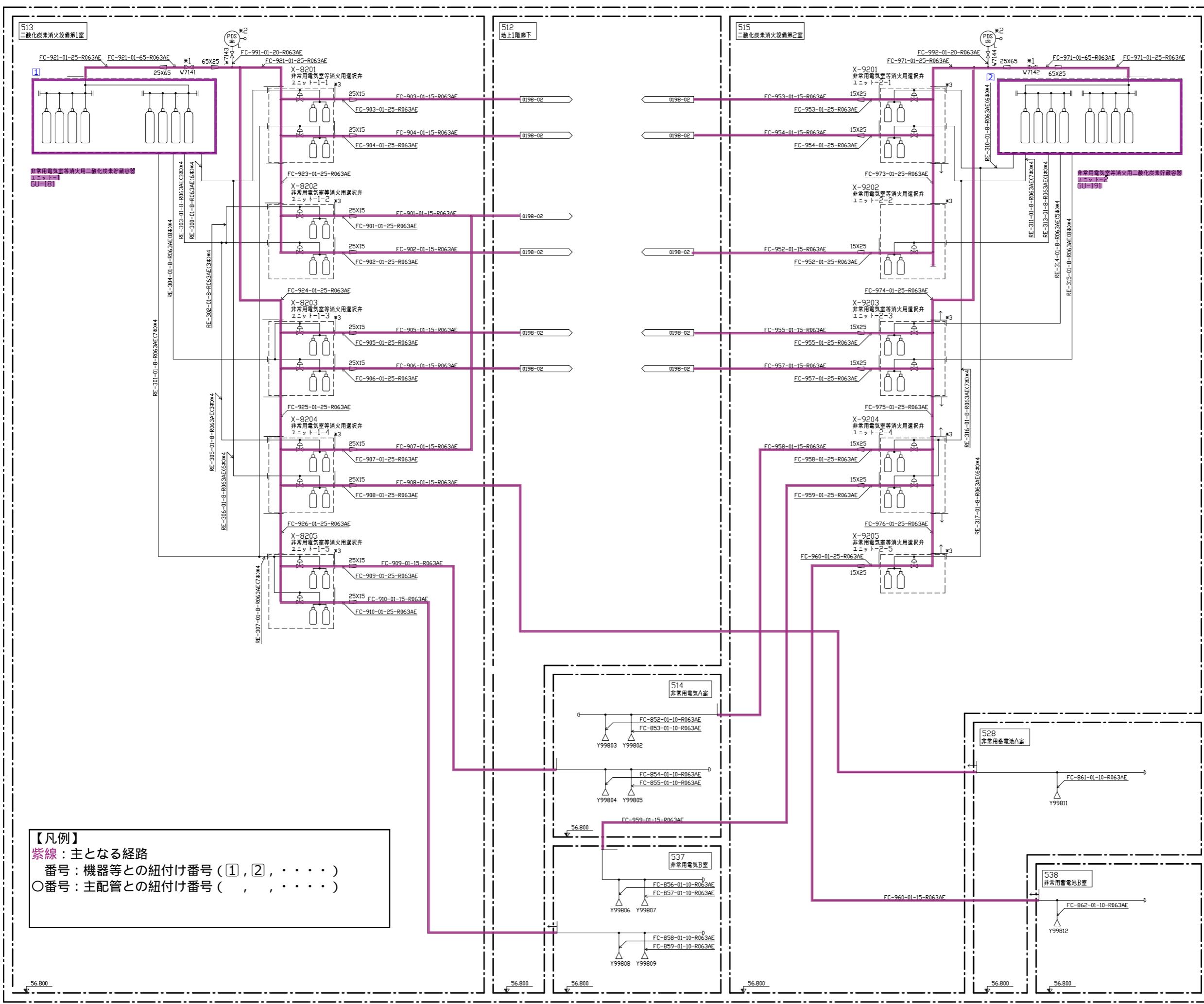
【機器等の抽出】

紐付け番号	施設区分	設備区分					機器名称(許可)	機器名称	機種	機器番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考
1	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火装置 非常用電気室等消火用二酸化炭素貯蔵容器ユニット-1 二酸化炭素貯蔵容器	容器	GU-181	燃料加工建屋	8	2	新設	非安重	—	—	—	技連PM-0100-1445-085 R0 参照
2	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火装置 非常用電気室等消火用二酸化炭素貯蔵容器ユニット-2 二酸化炭素貯蔵容器	容器	GU-191	燃料加工建屋	8	2	新設	非安重	—	—	—	技連PM-0100-1445-085 R0 参照
3	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火装置 非常用発電機消火用二酸化炭素貯蔵容器ユニット-1 二酸化炭素貯蔵容器	容器	GU-001	燃料加工建屋	14	2	新設	非安重	—	—	—	
4	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火装置 非常用発電機消火用二酸化炭素貯蔵容器ユニット-2 二酸化炭素貯蔵容器	容器	GU-002	燃料加工建屋	14	2	新設	非安重	—	—	—	

	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	
【対象機器】	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火装置
【主たる機能】	室内消火							

【主配管等の名称整理】

紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考
1	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火装置	非常用電気室等消火用二酸化炭素貯蔵容器ユニット-1 ～ (選択弁ユニットX-8201～X-8202), (選択弁ユニットX-8203～X-8204～X-8205)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—
2	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火装置	選択弁ユニットX-8201 ～ 604非常用発電機給気機械A室, 605非常用発電機給気機械B室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—
3	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火装置	選択弁ユニットX-8202, X-8204 ～ 445非常用発電機燃料ポンプ室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—
4	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火装置	選択弁ユニットX-8202 ～ 552混合ガス受槽室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—
5	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火装置	選択弁ユニットX-8203 ～ 581非常用電気E室, 582非常用電気A室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—
6	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火装置	選択弁ユニットX-8204 ～ 528非常用蓄電池A室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—
7	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火装置	選択弁ユニットX-8205 ～ 514非常用電気A室, 537非常用電気B室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—
8	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火装置	非常用電気室等消火用二酸化炭素貯蔵容器ユニット-2 ～ (選択弁ユニットX-9201～X-9202), (選択弁ユニットX-9203～X-9204～X-9205)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—
9	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火装置	選択弁ユニットX-9201 ～ 604非常用発電機給気機械A室, 605非常用発電機給気機械B室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—
10	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火装置	選択弁ユニットX-9202 ～ 553混合ガス計装ラック室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—
11	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火装置	選択弁ユニットX-9203 ～ 580非常用蓄電池E室, 583非常用制御盤B室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—
12	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火装置	選択弁ユニットX-9204 ～ 514非常用電気A室, 537非常用電気B室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—
13	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火装置	選択弁ユニットX-9205 ～ 538非常用蓄電池B室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—
14	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火装置	非常用発電機消火用二酸化炭素貯蔵容器ユニット-1 ～ 526非常用発電機A室 ～ 527非常用発電機A制御室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—
15	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火装置	非常用発電機消火用二酸化炭素貯蔵容器ユニット-2 ～ 535非常用発電機B室 ～ 536非常用発電機B制御盤室	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—

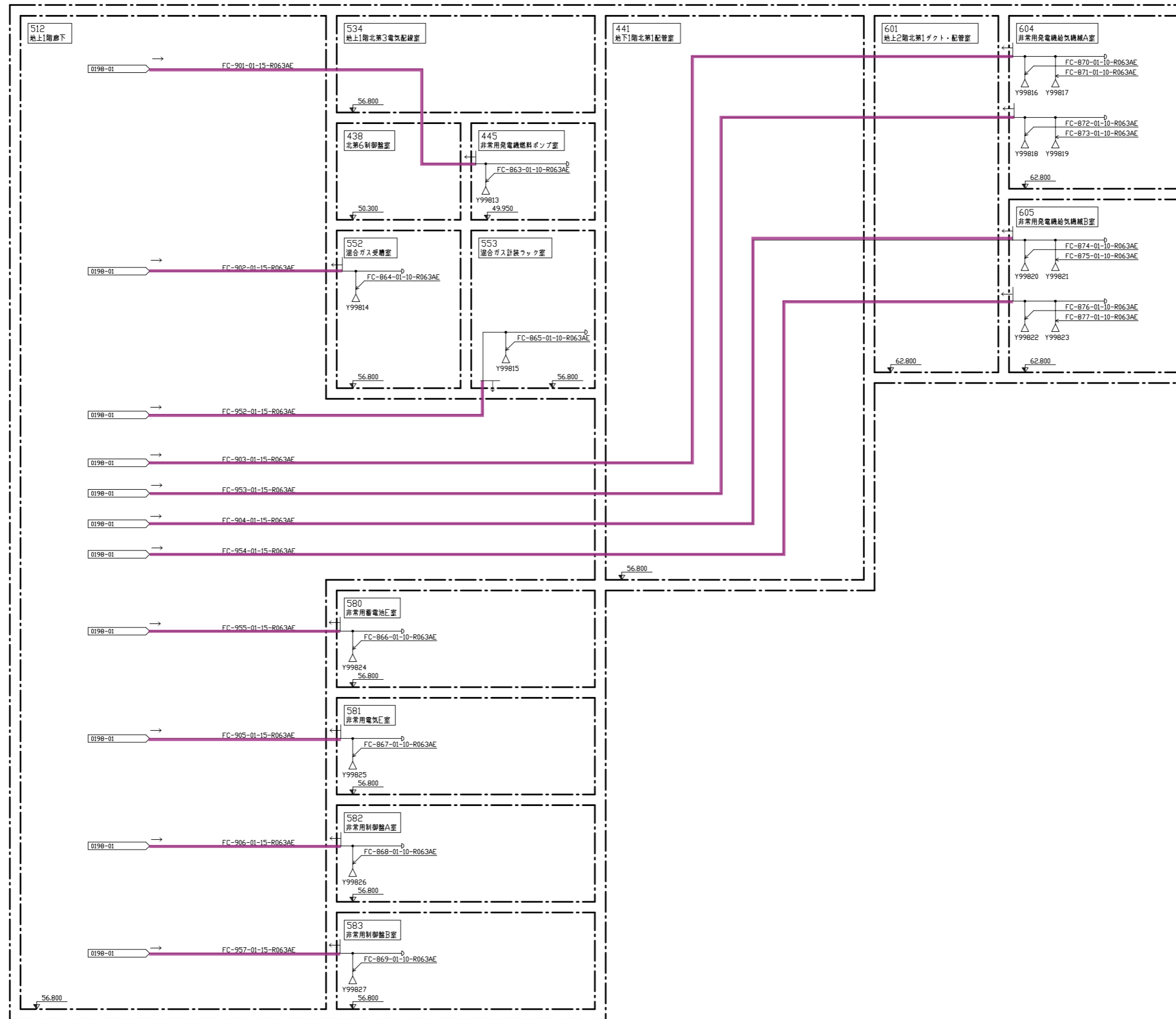


注 記  
 ※1: 点検用閉弁  
 ※2: 放出完了信号用  
 ※3: 選択弁後流に放出信号圧カススイッチあり。  
 ※4: 起動用導圧配管を示す。  
 例: RE-\*\*\*-01-8-R063AE(\*\*\*本)×4  
 (\*\*本)は、貯蔵容器開放本数を示す。

【凡例】  
 紫線: 主となる経路  
 番号: 機器等との組付け番号 ( ①, ②, … )  
 ○番号: 主配管との組付け番号 ( , , … )

図名	燃料加工建屋 (PA) エネルギーテ、設備 (Q) 防火設備 (二酸化炭素消火装置 (非常用電気室等用) ) エンジニアリングフロー図 工程: 0198(CD)X(1/2)		
図番	PM-0198-4421-081	改訂	3

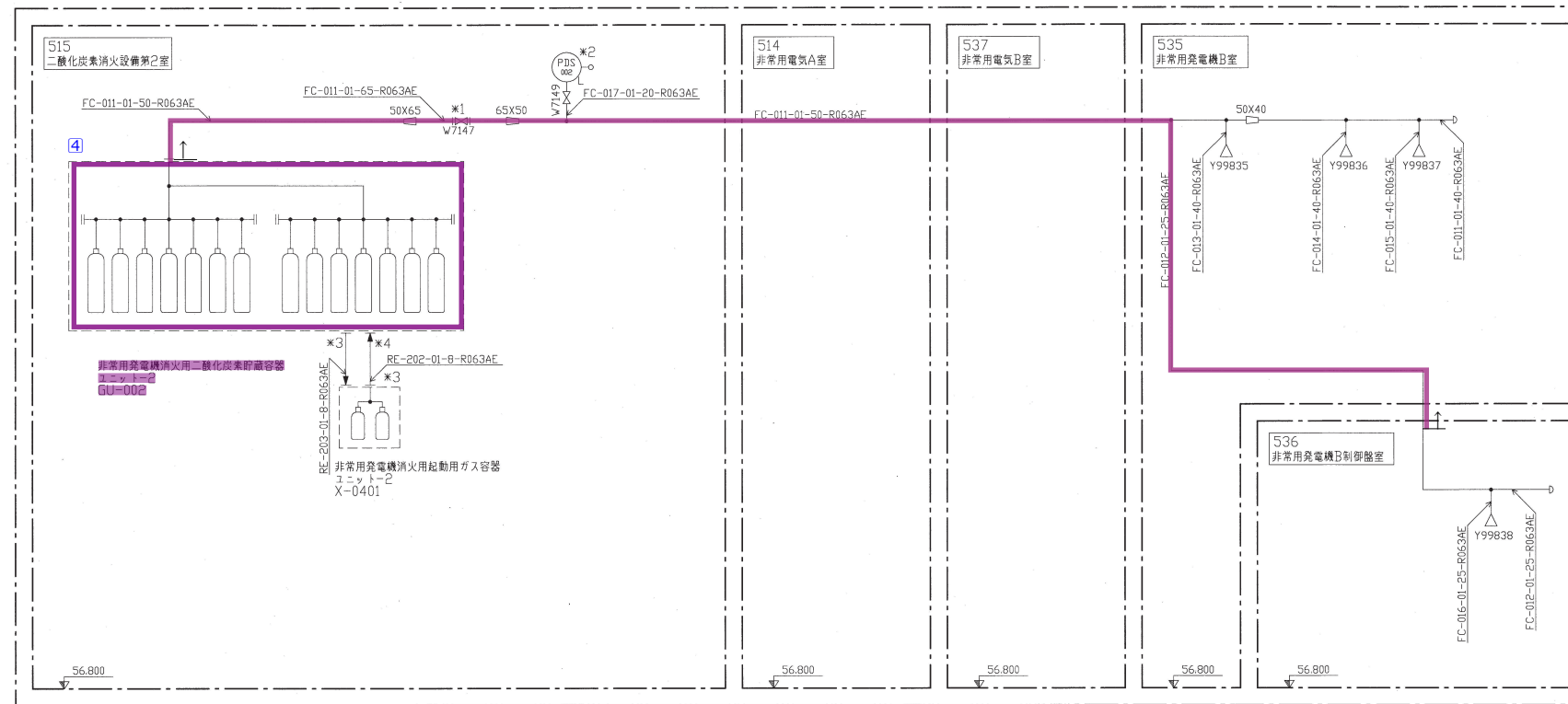
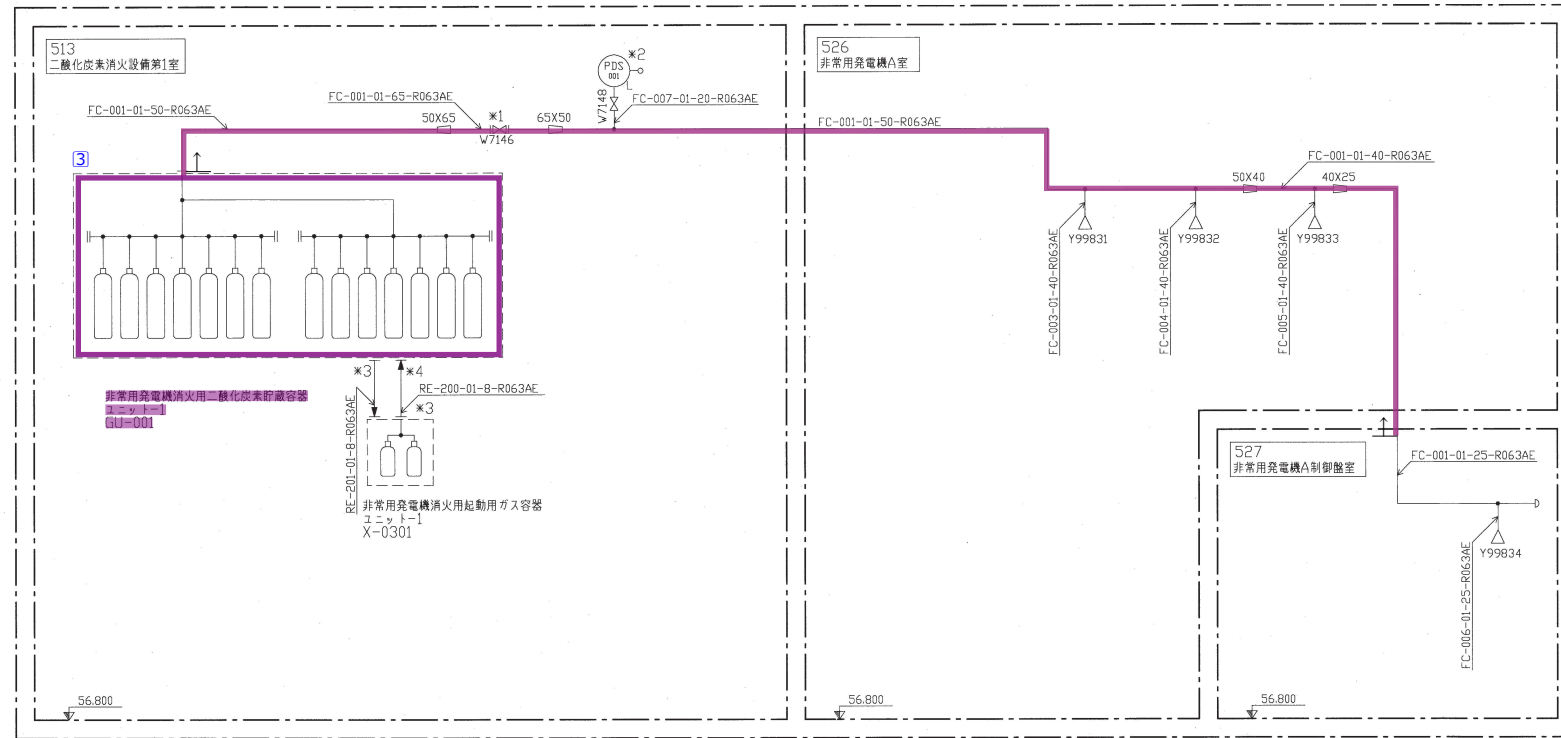




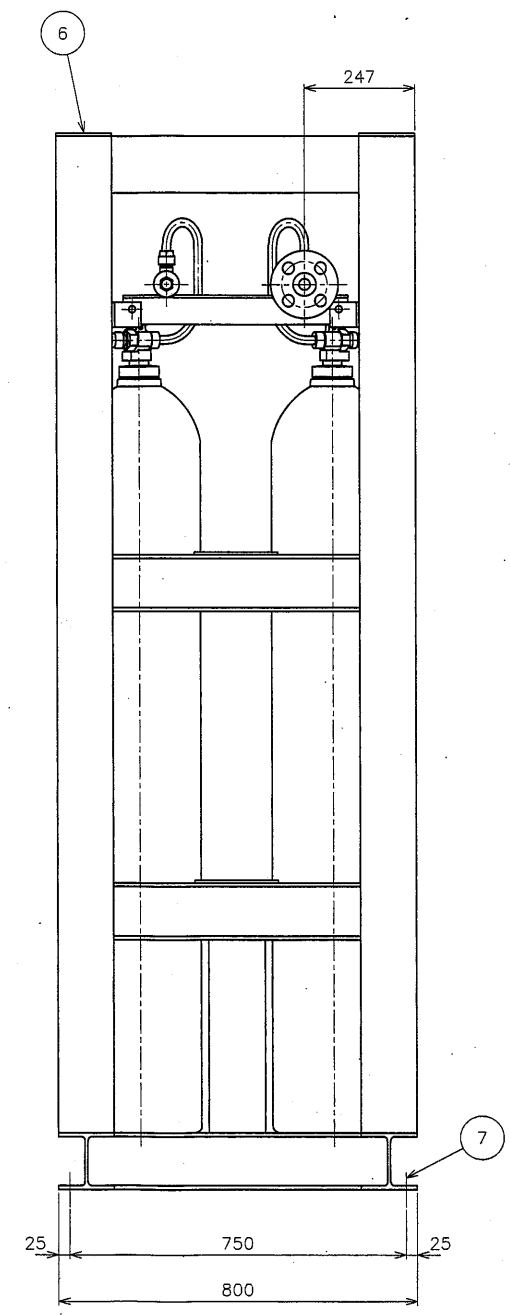
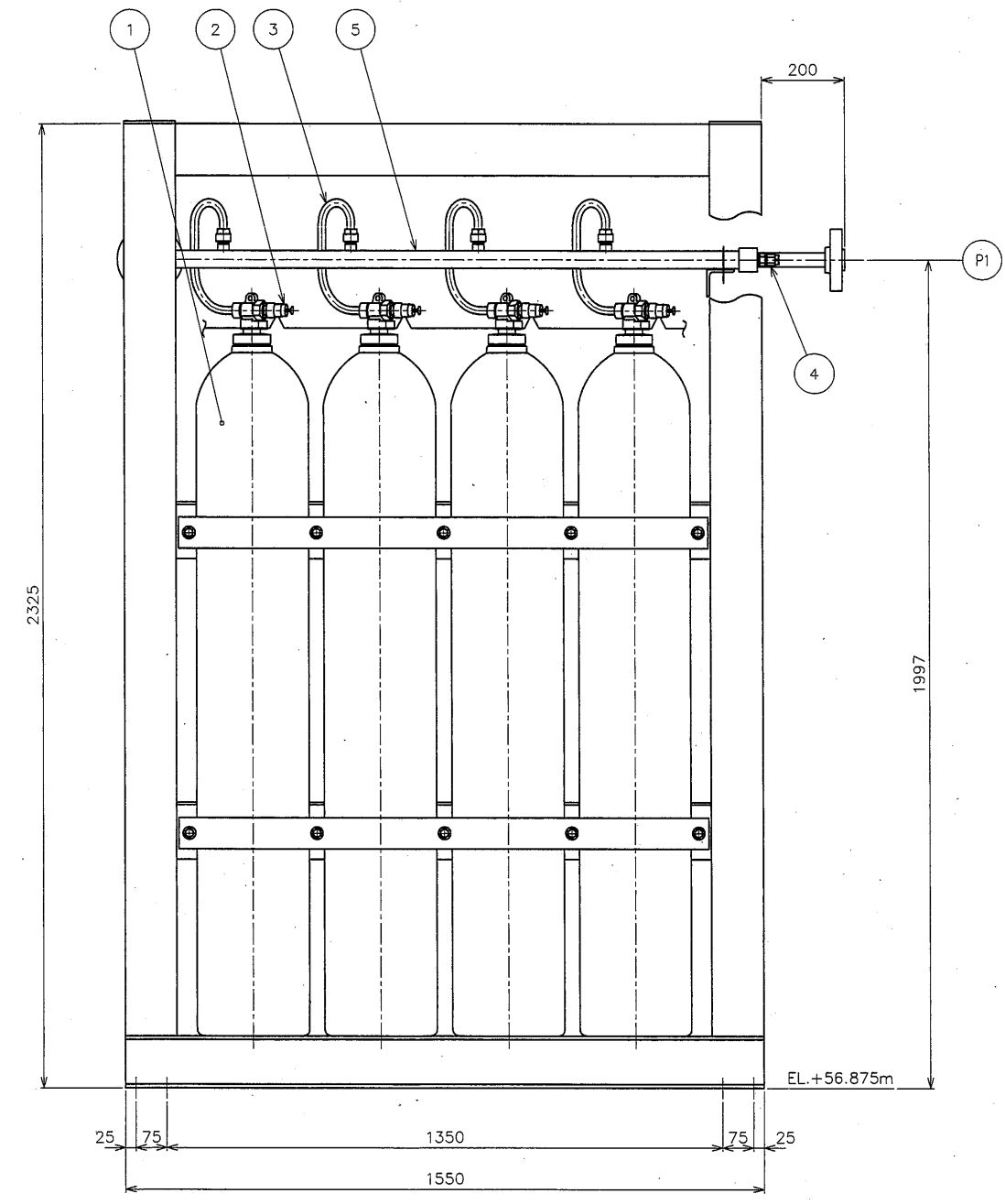
図名	燃料加工建屋 (PA) エネルギーリテ、設備 (Q) 防火設備 (二酸化炭素消火装置 (非常用電気室等用) エンジニアリングタワー) 工程: 0198(C02)X(2/2)		
図番	PM-0198-4421-082	改訂	3

注記

- \*1: 点検用閉止弁
- \*2: 放出完了信号用
- \*3: 非常用発電機消火用起動用ガス容器ユニット内に放出信号用圧力スイッチあり。当該配管は圧力スイッチ用の導圧配管
- \*4: 起動用ガスの導圧配管を示す。



図番名称	燃料加工建屋 (PA) ユーティリティ設備 (Q)		
	防火設備 (二酸化炭素消火装置 (非常用発電機用))		
	エンジンアリングフロア		
	工程: 0198<CO2(GT)> (1/1)		
客先図面番号	PM-0198-4421-083	改訂	4



最高使用圧力	MPa	10.8
最高使用温度	℃	40
運転圧力	通常 MPa	9.3
	最大 MPa	10.8
運転温度	通常 ℃	常温
	最大 ℃	40
耐震クラス	設計用	S
	官庁申請用	C
品質重要度クラス		2
流体の種類		二酸化炭素
質量	kg	約 2590
建屋区分		PA
設置場所		釜
適用法規		-
基数	基	1

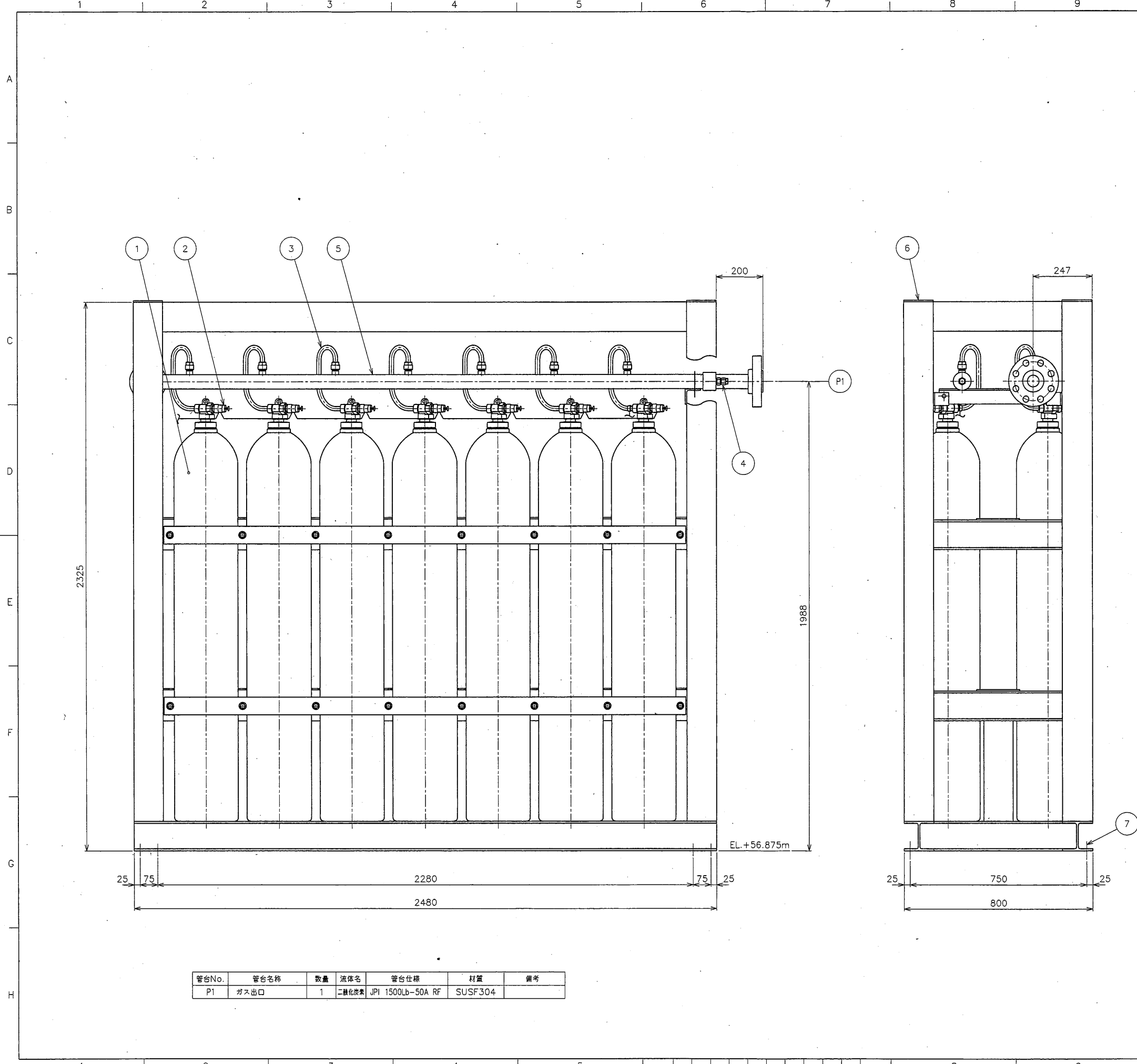
注記  
 (1) 塗装色は、「塗装要領書 PM-0100-4351-001 (PX-7102001)」による。

管台No.	管台名称	数量	流体名	管台仕様	材質	備考
P1	ガス出口	1	二酸化炭素	JPI 1500Lb-25A RF	SUSF304	

予備	予備	番号	名称	材料	仕様	数量	単位	備	注	事
		7	継手ボルト・ナットM16	SS400		8組				
		6	組棒	SS400 STKR400		1組				
		5	集合管	SUS304TP		1組				
		4	配管用安全装置	C3771		1				
		3	連結管	C1220T		8				
		2	容器弁開放装置	C3771		8				
		1	二酸化炭素貯蔵容器	クローキリナチウム		8				

日本原燃株式会社  
 MOX燃料工場  
 防火設備(Q)  
 二酸化炭素消火装置(非常用電気室等用)  
 非常用電気室等消火用二酸化炭素貯蔵容器ユニット-1外形図  
 (0198-GU-181)





最高使用圧力	MPa	10.8
最高使用温度	℃	40
運転圧力	通常	MPa 9.3
	最大	MPa 10.8
運転温度	通常	常温
	最大	℃ 40
耐震クラス	設計用	S
	官庁申請用	C2
品質重要度クラス		2
流体の種類		二酸化炭素
質量	kg	約 3890
経路区分		PA
設置場所		513
適用法規		消防法
基数	基	1

注記  
(1) 塗装色は、「塗装要領書 PM-0100-4351-001 (PX-7102001)」による。

7	継付ボルト・ナットM16	SS400	8組		
6	組棒	SS400 STKR400	1組		
5	集合管	SUS304TP	1組		
4	配管用安全装置	C3771	1		
3	連結管	C1220T	14		
2	容器弁開放装置	C3771	14		
1	二酸化炭素貯蔵容器	クロム・ニッケル鋼	14		

管台No.	管台名称	数量	流体名	管台仕様	材質	備考
P1	ガス出口	1	二酸化炭素	JPI 1500Lb-50A RF	SUSF304	

日本原燃株式会社  
MOX燃料工場  
防火設備(Q)  
二酸化炭素消火装置(非常用発電機用)  
非常用発電機消火用二酸化炭素貯蔵容器ユニット-1外形図  
(0198-GU-001)



## 2. 3 申請対象設備抽出結果

(グローブボックス消火装置)

施 設	その他の加工施設
設 備	非常用設備 火災防護設備 消火設備
機 器	グローブボックス消火装置

	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	
【対象機器】	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置
【主たる機能】	グローブボックス内消火							

【機器等の抽出】

紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	機器番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考
1	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置 G B 消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-1 窒素ガス貯蔵容器	容器	GU-111	燃料加工建屋	14	2	新設	安重	—	—	—	
2	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置 G B 消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-2 窒素ガス貯蔵容器	容器	GU-112	燃料加工建屋	14	2	新設	安重	—	—	—	
3	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置 G B 消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-3 窒素ガス貯蔵容器	容器	GU-113	燃料加工建屋	14	2	新設	安重	—	—	—	
4	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置 G B 消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-4 窒素ガス貯蔵容器	容器	GU-114	燃料加工建屋	14	2	新設	安重	—	—	—	
5	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置 G B 消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-5 窒素ガス貯蔵容器	容器	GU-115	燃料加工建屋	2	2	新設	安重	—	—	—	
6	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置 G B 消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-2-1 窒素ガス貯蔵容器	容器	GU-121	燃料加工建屋	14	2	新設	安重	—	—	—	
7	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置 G B 消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-2-2 窒素ガス貯蔵容器	容器	GU-122	燃料加工建屋	14	2	新設	安重	—	—	—	
8	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置 G B 消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-2-3 窒素ガス貯蔵容器	容器	GU-123	燃料加工建屋	14	2	新設	安重	—	—	—	
9	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置 G B 消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-2-4 窒素ガス貯蔵容器	容器	GU-124	燃料加工建屋	14	2	新設	安重	—	—	—	
10	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置 G B 消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-2-5 窒素ガス貯蔵容器	容器	GU-125	燃料加工建屋	6	2	新設	安重	—	—	—	
11	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置 G B 消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-3 窒素ガス貯蔵容器	容器	GU-131	燃料加工建屋	9	2	新設	安重	—	—	—	
12	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置 G B 消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-4 窒素ガス貯蔵容器	容器	GU-141	燃料加工建屋	3	2	新設	安重	—	—	—	



	施設区分		設備区分				機器名称(許可)
【対象機器】	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	グローブボックス消火装置
【主たる機能】	グローブボックス内消火						

【主配管等の名称整理】

紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考
1	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	グローブボックス消火装置	GB消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-1, -1-2, -1-3, -1-4, -1-5 ~ 減圧装置ユニットX-12 ~ (選択弁ユニットX-1303~X-1302~X-1301), X-1304	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
2	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-1301 ~ 回収粉末微粉砕装置グローブボックス, 調整粉末搬送装置-1グローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
3	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-1301出口分岐部1 ~ 均一化混合装置グローブボックス, 造粒装置グローブボックス, 調整粉末搬送装置-8グローブボックス, 調整粉末搬送装置-9グローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
4	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-1301出口分岐部2 ~ 一次混合粉末秤量・分取装置グローブボックス, 分析試料採取・詰替装置グローブボックス, 一次混合粉末秤量・分取装置グローブボックス, ウラン粉末秤量・分取装置グローブボックス, 調整粉末搬送装置-6グローブボックス, 調整粉末搬送装置-7グローブボックス-1	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
5	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-1301 ~ 添加剤混合装置Aグローブボックス, 添加剤混合装置Bグローブボックス, 添加剤混合粉末搬送装置-3グローブボックス, プレス装置A(粉末取扱部)グローブボックス, プレス装置A(プレス部)グローブボックス, グリーンペレット積込装置Aグローブボックス, プレス装置B(粉末取扱部)グローブボックス, プレス装置B(プレス部)グローブボックス, グリーンペレット積込装置Bグローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
6	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-1301 ~ 焼結ボート搬送装置グローブボックス-46(B2F), 小規模研削検査装置グローブボックス, 小規模粉末混合装置グローブボックス, 小規模プレス装置グローブボックス, 資材保管装置グローブボックス, 小規模焼結処理装置グローブボックス, 容器移送装置グローブボックス-1, 容器移送装置グローブボックス-2, 容器移送装置グローブボックス-5, 再生スクラップ搬送装置グローブボックス-2, 再生スクラップ受払装置グローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
7	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-1301 ~ 原料MOX粉末秤量・分取装置Aグローブボックス, 原料MOX粉末秤量・分取装置Bグローブボックス, ウラン粉末・回収粉末秤量・分取装置グローブボックス, 予備混合装置グローブボックス, 原料MOX分析試料採取装置グローブボックス, 原料MOX粉末缶取出装置グローブボックス, 原料MOX粉末缶一時保管装置グローブボックス, 原料粉末搬送装置-3グローブボックス-1, 原料粉末搬送装置-3グローブボックス-3, 原料粉末搬送装置-3グローブボックス-4(南側), 原料粉末搬送装置-6グローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
8	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-1302 ~ 製品ペレット貯蔵棚グローブボックス-1, 製品ペレット貯蔵棚グローブボックス-2, 製品ペレット貯蔵棚グローブボックス-3, ペレット保管容器受渡装置グローブボックス-1	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
9	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-1302 ~ スクラップ貯蔵棚グローブボックス-1, スクラップ貯蔵棚グローブボックス-2, スクラップ貯蔵棚グローブボックス-3, スクラップ保管容器受渡装置グローブボックス-1	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	

【主配管等の名称整理】

紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	D B区分	S A区分	兼用 (主従)	共用 (主従)	備考	
10	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-1302 ～ 選択弁ユニットX-1305 ～ 挿入溶接装置(被覆管取扱部)Aグローブボックス, 挿入溶接装置(被覆管取扱部)Bグローブボックス, 乾燥ボート取出装置Aグローブボックス, 乾燥ボート取出装置Bグローブボックス, 乾燥ボート搬送装置グローブボックス-7, 乾燥ボート搬送装置グローブボックス-9, 乾燥ボート搬送装置グローブボックス-10, 放射能濃度分析グローブボックス-1, 分析済液中和固液分離グローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
11	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-1302 ～ 空焼結ボート取扱装置グローブボックス, 焼結ボート供給装置Aグローブボックス, 焼結ボート供給装置Bグローブボックス, 焼結ボート供給装置Cグローブボックス, 焼結ボート搬送装置グローブボックス-7, 焼結ボート搬送装置グローブボックス-8(南側), 焼結ボート搬送装置グローブボックス-10, 焼結ボート搬送装置グローブボックス-11, 焼結ボート搬送装置グローブボックス-13, 焼結ボート搬送装置グローブボックス-14, 焼結ボート搬送装置グローブボックス-18, 焼結ボート搬送装置グローブボックス-19(西側), 焼結ボート搬送装置グローブボックス-20(西側), 焼結ボート搬送装置グローブボックス-21(西側), 焼結ボート搬送装置グローブボックス-33, 焼結ボート搬送装置グローブボックス-35, 焼結ボート搬送装置グローブボックス-37, 焼結ボート搬送装置グローブボックス-45, 焼結ボート搬送装置グローブボックス-46(B3F), 焼結ボート搬送装置グローブボックス-48, 焼結ボート受渡装置グローブボックス-1(南側), ベレット一時保管棚グローブボックス-1, ベレット一時保管棚グローブボックス-2, ベレット一時保管棚グローブボックス-3, 焼結ボート受渡装置グローブボックス-4(北側)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
12	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-1303 ～ 焼結ボート取出装置Aグローブボックス, 焼結ボート取出装置Bグローブボックス, 焼結ボート取出装置Cグローブボックス, 焼結ボート搬送装置グローブボックス-22, 焼結ボート搬送装置グローブボックス-23, 焼結ボート搬送装置グローブボックス-24, 焼結ボート搬送装置グローブボックス-25, 焼結ボート搬送装置グローブボックス-31(西側),	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
13	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-1303 ～ 焼結ペレット供給装置Aグローブボックス, 研削装置Aグローブボックス, ペレット検査設備Aグローブボックス, 焼結ボート搬送装置グローブボックス-39	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
14	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-1303 ～ 焼結ペレット供給装置Bグローブボックス, 研削装置Bグローブボックス, ペレット検査設備Bグローブボックス, 焼結ボート搬送装置グローブボックス-41	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
15	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-1304 ～ 研削粉回収装置Aグローブボックス, 研削粉回収装置Bグローブボックス, ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-1, ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-3, ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-5, ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-8, ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-10(空気部), ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-12(台車部)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
16	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-1304 ～ 一次混合装置Aグローブボックス, 一次混合装置Bグローブボックス, 回収粉末処理・混合装置グローブボックス, 回収粉末処理・詰替装置グローブボックス, 回収粉末処理・詰替装置グローブボックス, 調整粉末搬送装置-11グローブボックス(東側), 調整粉末搬送装置-13グローブボックス(東側), 調整粉末搬送装置-14グローブボックス(東側), 調整粉末搬送装置-16グローブボックス(東側), 焼結ボート搬送装置グローブボックス-49, 回収粉末容器搬送装置グローブボックス-1, 回収粉末容器搬送装置グローブボックス-3,	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	

【主配管等の名称整理】

紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	D B区分	S A区分	兼用 (主従)	共用 (主従)	備考
17	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	グローブボックス消火装置	GB消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-2-1, -2-2, -2-3, -2-4, -2-5 ～ 減圧装置ユニットX-22 ～ 選択弁ユニットX-2301	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
18	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-2301 ～ スクラップ貯蔵棚グローブボックス-4, スクラップ貯蔵棚グローブボックス-5, スクラップ保管容器受渡装置グローブボックス-2	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
19	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-2301 ～ 粉末一時保管装置グローブボックス-1, 粉末一時保管装置グローブボックス-2, 粉末一時保管装置グローブボックス-3, 粉末一時保管装置グローブボックス-4, 粉末一時保管装置グローブボックス-5, 粉末一時保管装置グローブボックス-6, 調整粉末搬送装置-3グローブボックス(東側), 調整粉末搬送装置-4グローブボックス, 調整粉末搬送装置-11グローブボックス(西側), 調整粉末搬送装置-13グローブボックス(西側), 調整粉末搬送装置-14グローブボックス(西側), 調整粉末搬送装置-16グローブボックス(西側), 調整粉末搬送装置-19グローブボックス, 調整粉末搬送装置-20グローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
20	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-2301 ～ 製品ペレット貯蔵棚グローブボックス-4, 製品ペレット貯蔵棚グローブボックス-5, ペレット保管容器受渡装置グローブボックス-2, ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-12(リフト)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
21	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	グローブボックス消火装置	GB消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-3 ～ 減圧装置ユニットX-32 ～ 選択弁ユニットX-3301 ～ 選択弁ユニットX-3302	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
22	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-3301 ～ 小規模焼結炉排ガス処理装置グローブボックス, 再生スクラップ焙焼処理装置グローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
23	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-3301 ～ ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-10(空気部)(北側)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
24	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-3301 ～ 選択弁ユニットX-3305, 選択弁ユニットX-3304	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
25	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-3305 ～ 試料溶解・調製装置-2グローブボックス-1, 試料溶解・調製装置-2グローブボックス-2, 試料溶解・調製装置-2グローブボックス-3, 炭素・硫黄・窒素分析装置グローブボックス-1, 炭素・硫黄・窒素分析装置グローブボックス-2, X線回折測定装置グローブボックス, 金相試験装置グローブボックス-1, 金相試験装置グローブボックス-2, 塩素・フッ素分析装置グローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
26	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-3305 ～ O/M比測定装置グローブボックス, 水分分析装置グローブボックス, 分配装置グローブボックス, 受払装置グローブボックス, 搬送装置-3グローブボックス-1	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
27	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-3305 ～ 試料溶解・調製装置-1グローブボックス-1, 試料溶解・調製装置-1グローブボックス-2, 蛍光X線分析装置グローブボックス, プルトニウム含有率分析装置グローブボックス, 受払・分配装置グローブボックス, 搬送装置-1グローブボックス-1	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	

【主配管等の名称整理】

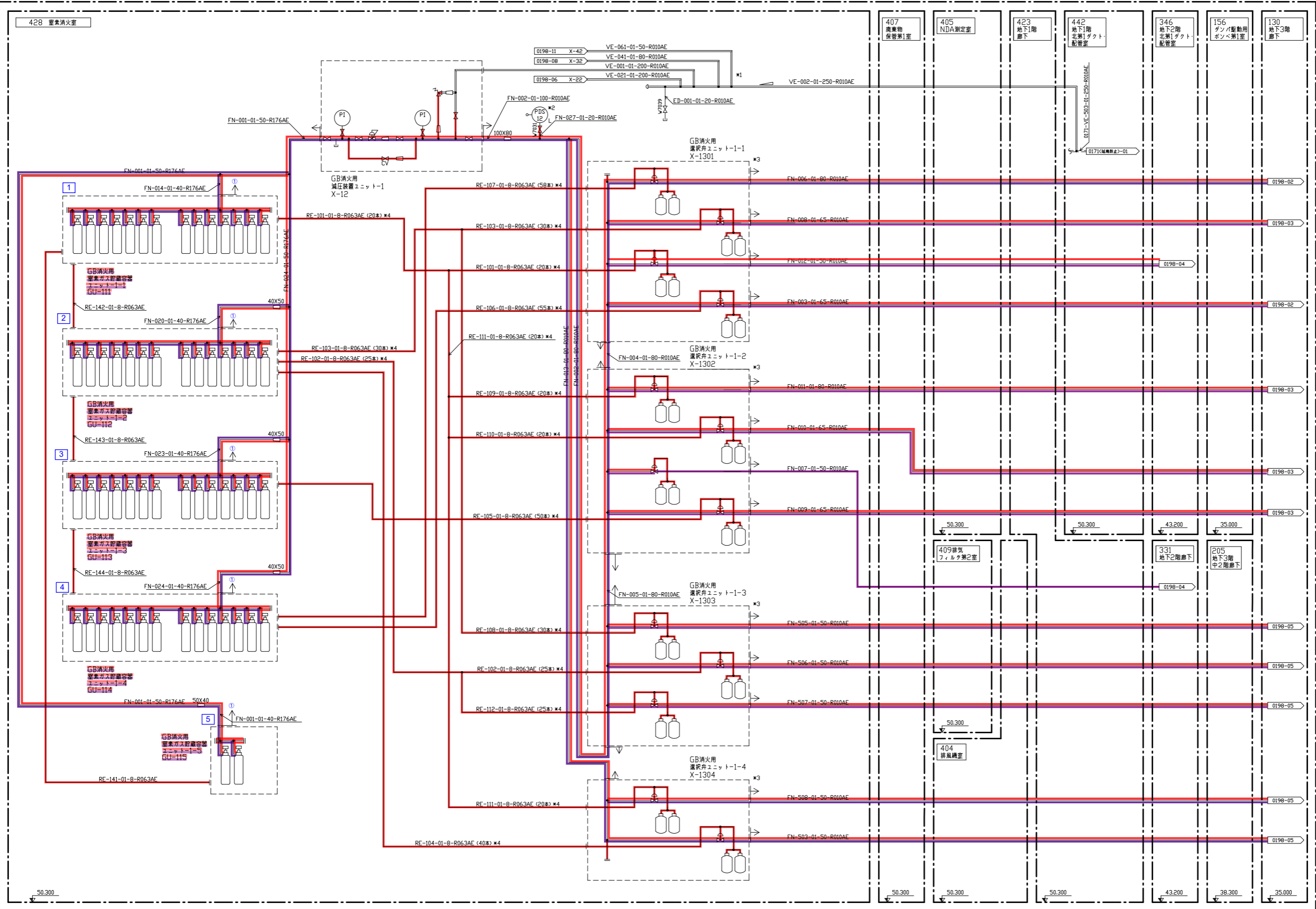
紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	D B区分	S A区分	兼用 (主従)	共用 (主従)	備考	
28	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-3305 ～ スパイク試料調製装置-1グローブボックス-1, スパイク試料調製装置-1グローブボックス-2, スパイク試料調製装置-2グローブボックス-1, スパイク試料調製装置-2グローブボックス-2, スパイク試料調製装置-3グローブボックス-1, スパイク試料調製装置-3グローブボックス-2, イオン交換装置グローブボックス-1, イオン交換装置グローブボックス-2, スパイク装置グローブボックス-1, スパイク装置グローブボックス-2, 質量分析装置B グローブボックス, 質量分析装置C グローブボックス, 質量分析装置D グローブボックス, 質量分析装置E グローブボックス, 搬送装置-2 グローブボックス-3, α線測定装置グローブボックス, γ線測定装置グローブボックス, 試料塗布装置グローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
29	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-3305 ～ 放射能濃度分析グローブボックス-2, ろ過・第1活性炭処理グローブボックス, 第2活性炭・吸着処理グローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
30	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-3304 ～ 蒸発性不純物測定装置A グローブボックス, ICP-質量分析装置グローブボックス, 水素分析装置グローブボックス, ペレット溶解性試験装置グローブボックス-1, ペレット溶解性試験装置グローブボックス-2, プルトニウムスポット検査装置グローブボックス, EPMA分析装置グローブボックス, 液浸密度測定装置グローブボックス, 熱分析装置グローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
31	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-3304 ～ 乾燥ポート供給装置Aグローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
32	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-3304 ～ ペレット立会検査装置グローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
33	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-3304 ～ ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-6, ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-8, ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-10, ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-12, ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-14 (B2F)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
34	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-3304 ～ 乾燥ポート供給装置Bグローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
35	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-3304 ～ 燃料棒解体装置グローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
36	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-3302 ～ 排ガス処理装置Aグローブボックス(下部), 排ガス処理装置Aグローブボックス(上部)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
37	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-3302 ～ 排ガス処理装置Bグローブボックス(下部), 排ガス処理装置Bグローブボックス(上部)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
38	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-3302 ～ 排ガス処理装置Cグローブボックス(下部), 排ガス処理装置Cグローブボックス(上部)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
39	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-3302 ～ 焼結ポート搬送装置グローブボックス-36, 焼結ポート搬送装置グローブボックス-38, 焼結ポート搬送装置グローブボックス-40, 焼結ポート搬送装置グローブボックス-42	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
40	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	GB消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-4 ～ 減圧装置ユニットX-42	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
41	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-4301 ～ (選択弁ユニットX-4302～選択弁ユニットX-4303), 選択弁ユニットX-4307	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
42	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-4307 ～ 固体廃棄物選別装置グローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	

【主配管等の名称整理】

紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称（許可）	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	D B区分	S A区分	兼用 (主従)	共用 (主従)	備考
43	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-4302 ～ 溶接試料前処理装置グローブボックス，除染装置Aグローブボックス，乾燥ボート搬送装置グローブボックス-11，乾燥ボート搬送装置グローブボックス-14	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—
44	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-4303 ～ 部材供給装置Aグローブボックス，部材供給装置Bグローブボックス，除染装置Bグローブボックス，収支試料受払装置グローブボックス，収支試料調製装置グローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—
45	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	選択弁ユニットX-4301 ～ ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-14 (B3F)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—

**【凡例】**  
 赤線：安全上重要な施設の範囲  
 紫線：主となる経路  
 番号：機器等との紐付け番号(①, ②, ……)  
 ○番号：主配管との紐付け番号( , , ……)

注記  
 ※1：各安全弁出口管の250A母管への合流角度は45°以内とする。  
 ※2：放出完了信号用  
 ※3：選択弁後流に放出信号用圧力スイッチあり。  
 ※4：起動用ガス配管等の専圧配管  
 (\*\*本)は貯蔵容器開放本数を示す。



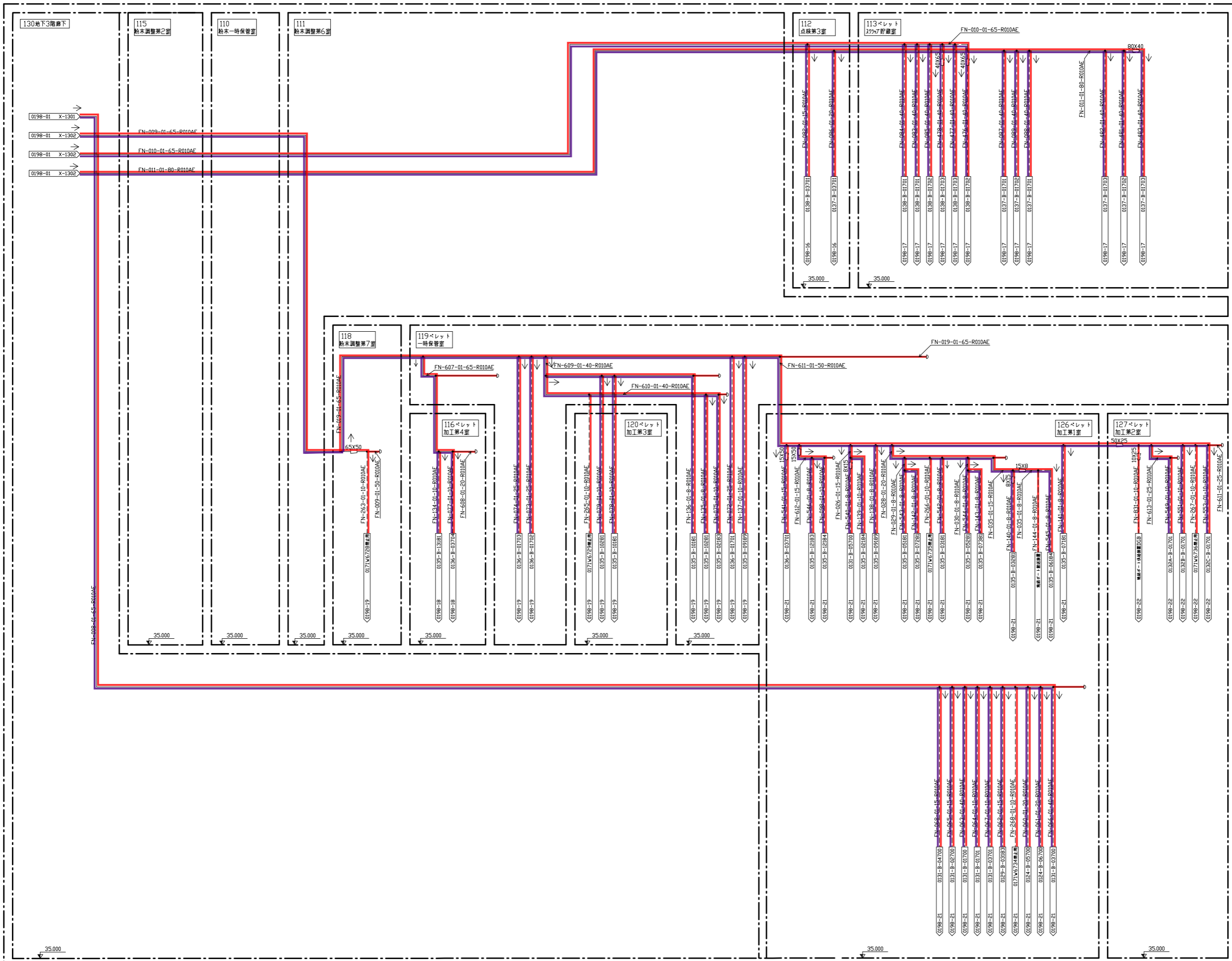
図名 燃料加工棟屋 (PA)  
 ユーティリティ設備 (Q) 防火設備 (GB) 消火装置  
 エンジニアリングフロー図  
 工程: 0198 (GB) (1/31)  
 図番 PM-0198-4421-001 改訂 15



A : 選択弁ユニットX-1301出口分岐部1

B : 選択弁ユニットX-1301出口分岐部2

図名	燃料加工棟屋 (PA)		
ユーティリティ設備 (Q)	防火設備 (GB) 消防装置		
エンジニアリングフロー図	工程: 0198 (GB) (2/31)		
図面番号	PM-0198-4421-002	改訂	12



図書名称 燃料加工建屋 (PA)  
 ユーティリティ設備 (Q) 防火設備 (GB) 消防装置  
 エンジニアリングフロート  
 工程: 0198 (GB) (3/31)

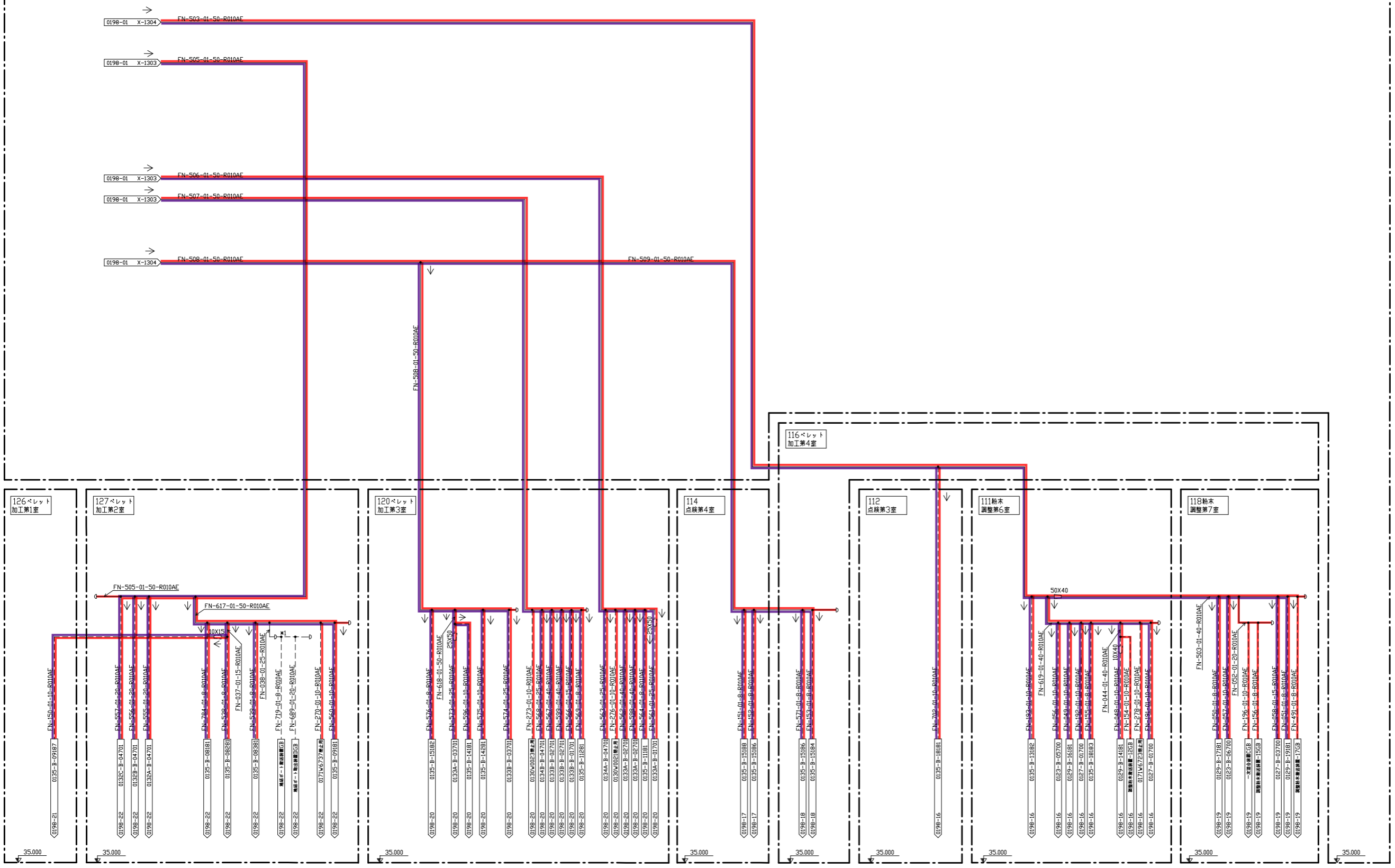
図書番号 PM-0198-4421-003 改訂 10





130地下3階廊下

注記  
\*1: 将来設置

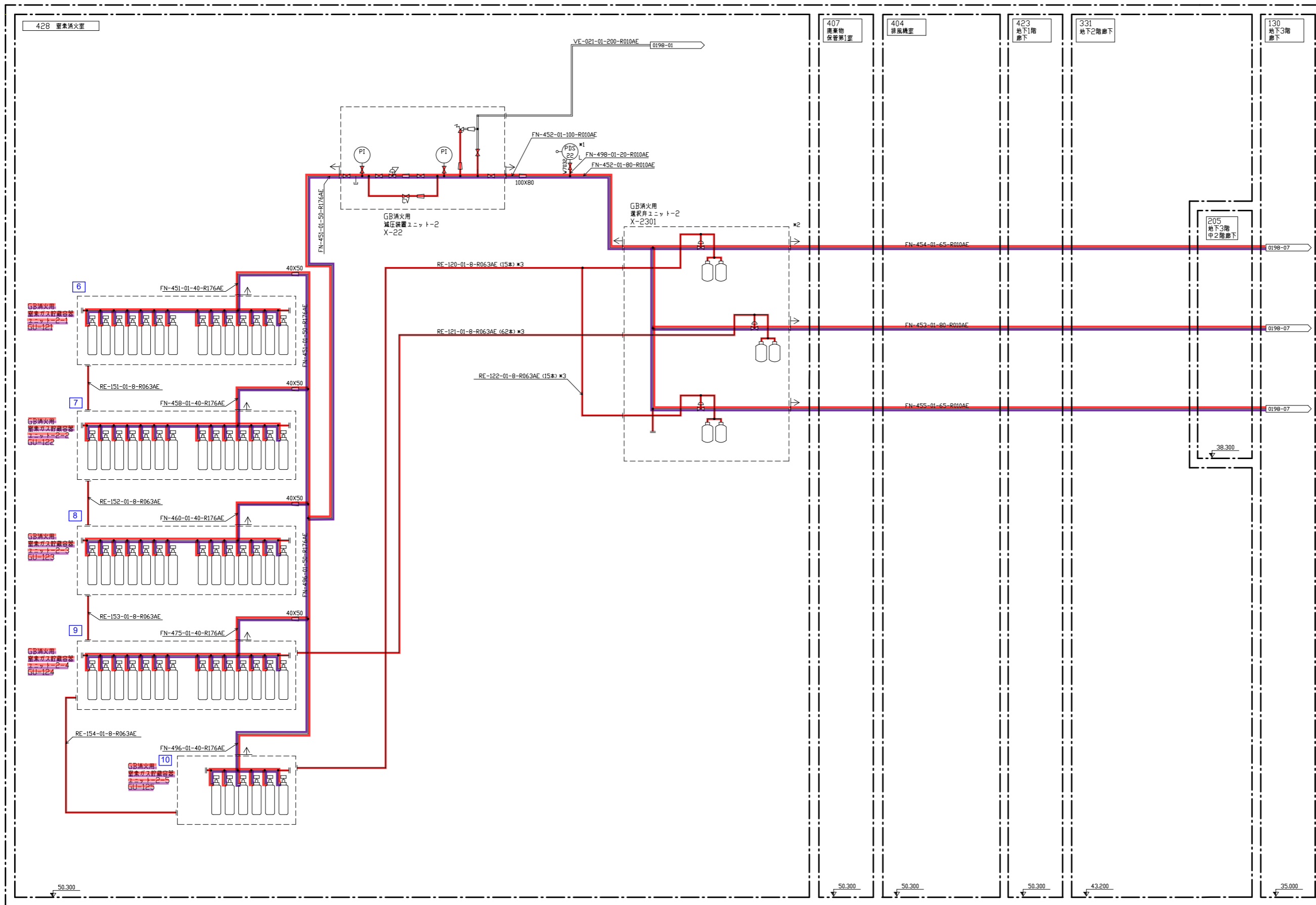


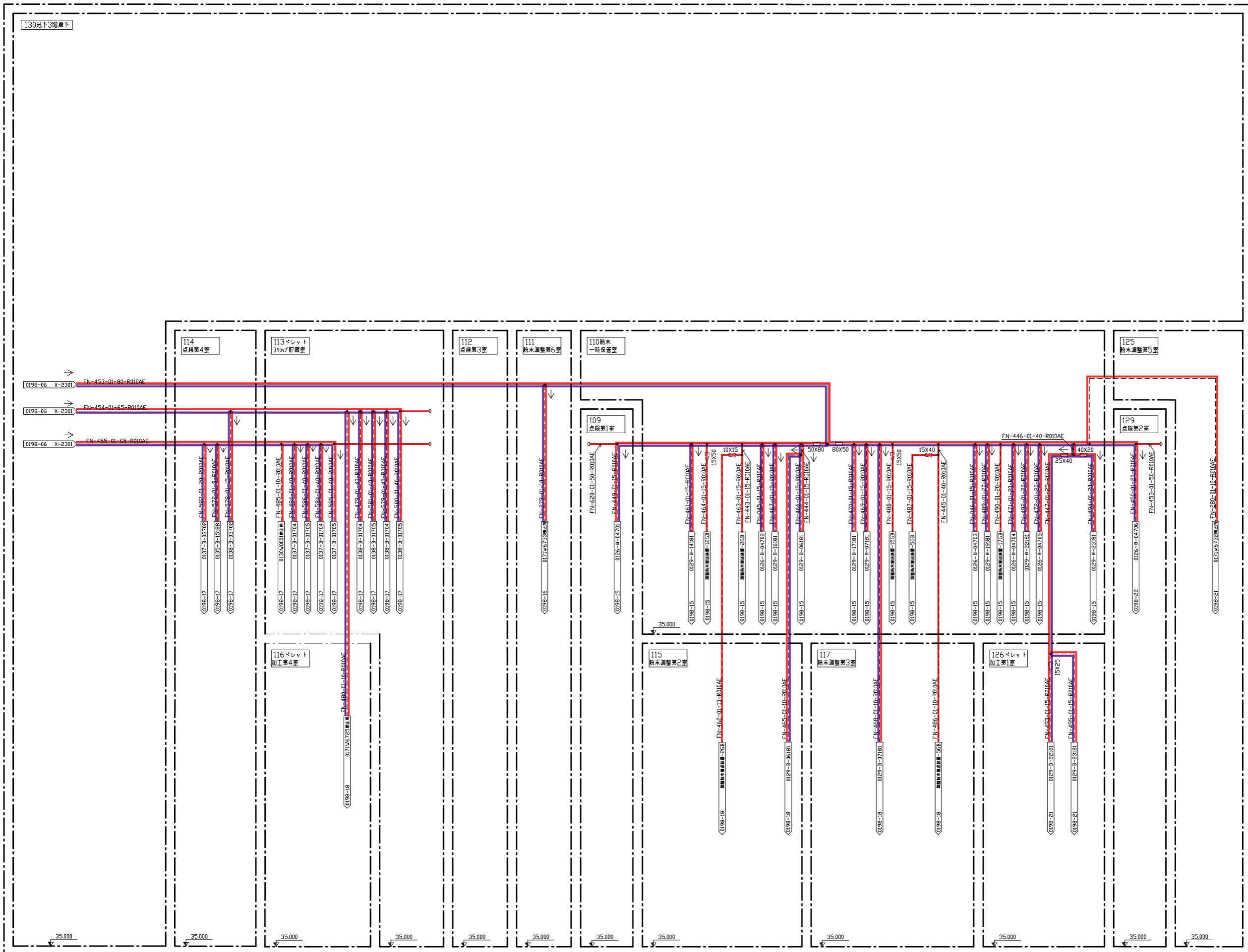
図名 燃料加工種屋 (PA)  
 エネルギー設備 (Q) 防火設備 (GB) 消防装置  
 エンジニアリングフロー図  
 工程: 0198 (GB) (5/31)

※先図参照  
 PM-0198-4421-005 改訂 13

注 記

- \*1: 放完了信号用
- \*2: 選択弁後流に放出信号用圧力スイッチあり。
- \*3: 起動用ガス配管等の導圧配管  
(\*\*本)は貯蔵容器開放本数を示す。

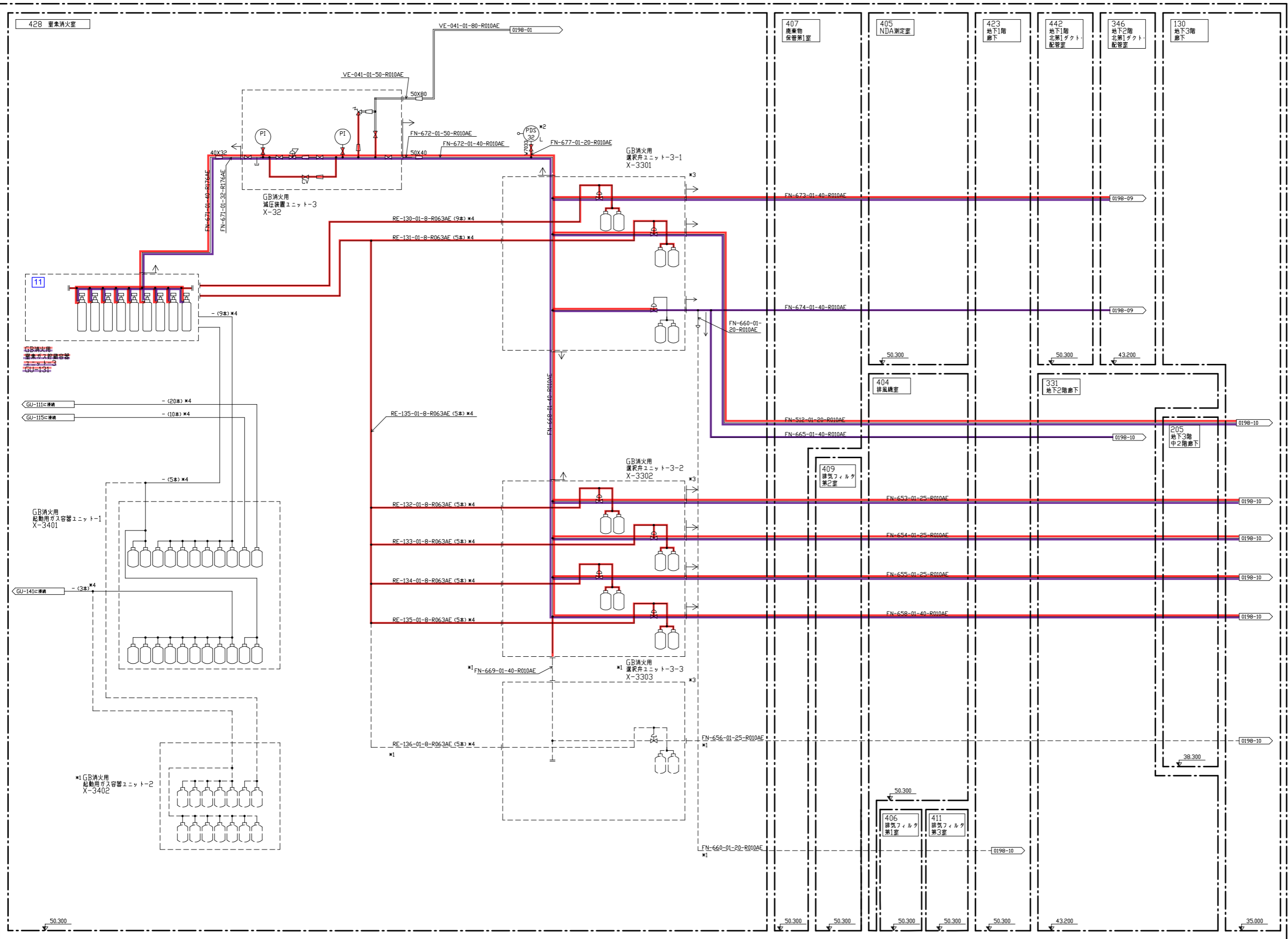




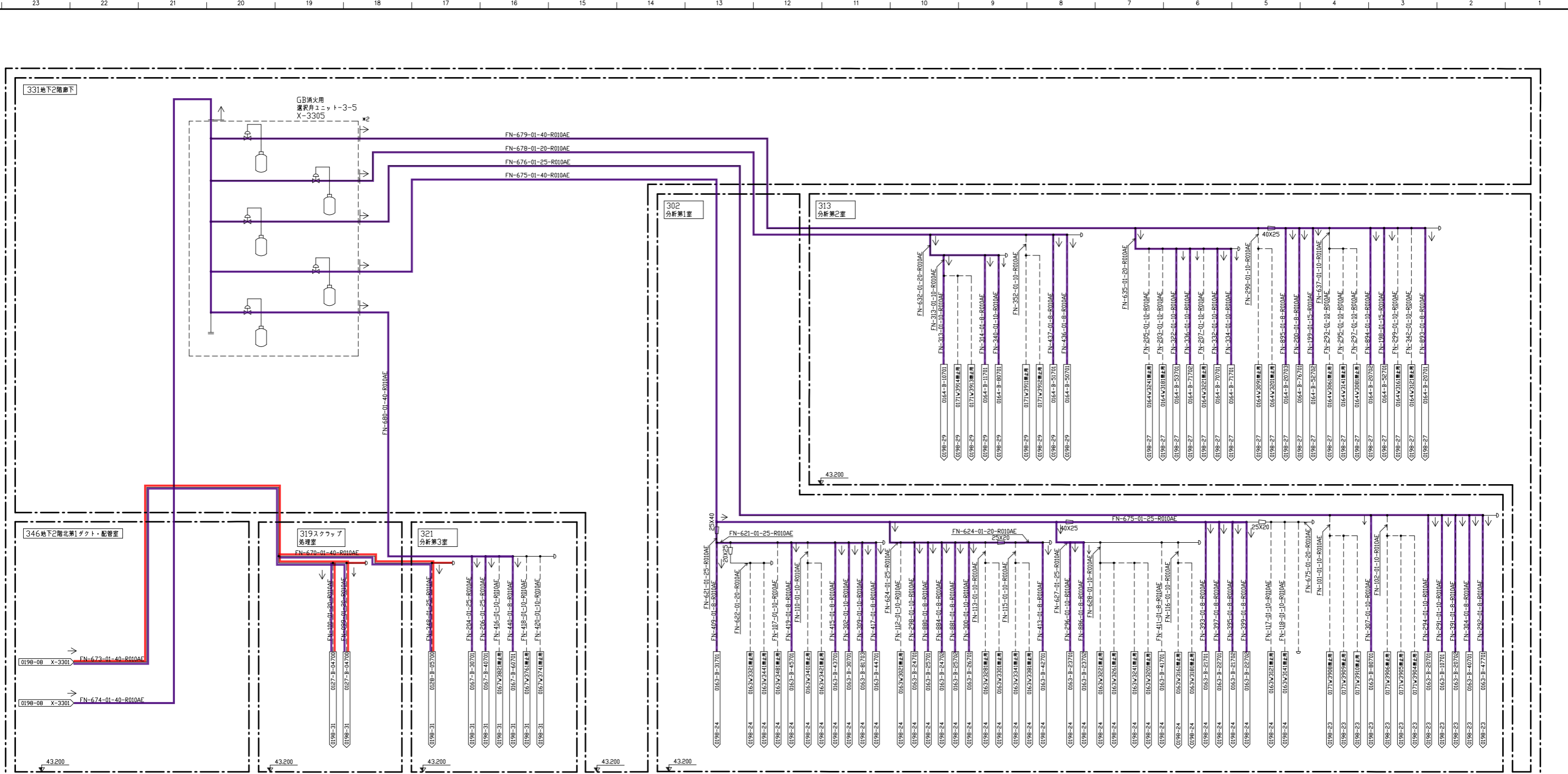
図名 燃料加工棟 (PA)  
 エネルギー設備 (Q) 防火設備 (GB) 消防装置  
 エンジンルーム  
 工程: 0198 (GB) (7/31)

図番 PM-0198-4421-007 改訂 10

72



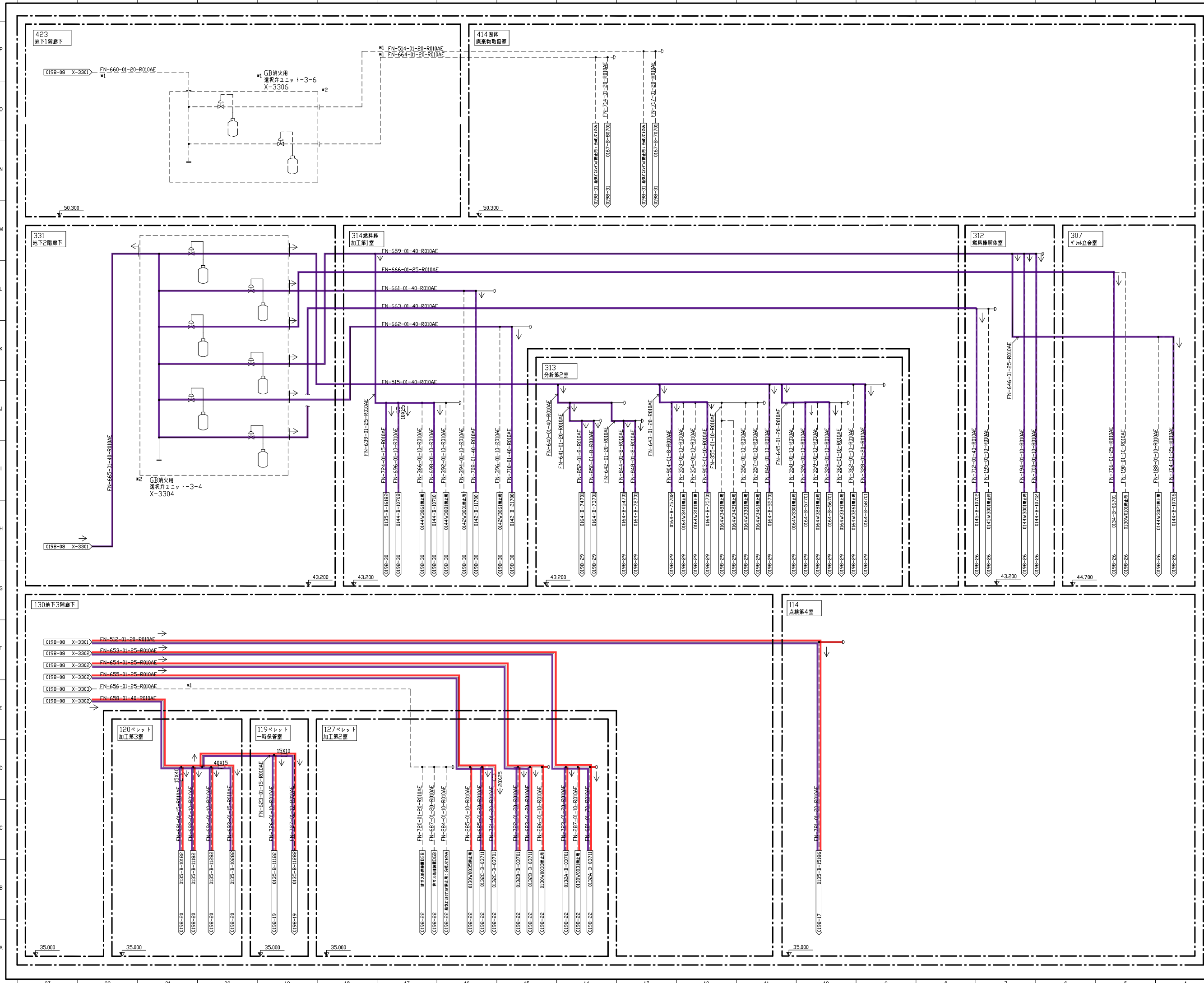
- 注記
- \*1: 将来設置
  - \*2: 放完了係専用
  - \*3: 選択弁後流に放出信号用圧カスイッチあり。
  - \*4: 起動用ガス配管等の導圧配管  
(\*\*本)は貯蔵容器開放本数を示す。



注記

- ※1: 将来設置
- ※2: 選別弁後流に放出信号用圧力スイッチあり。

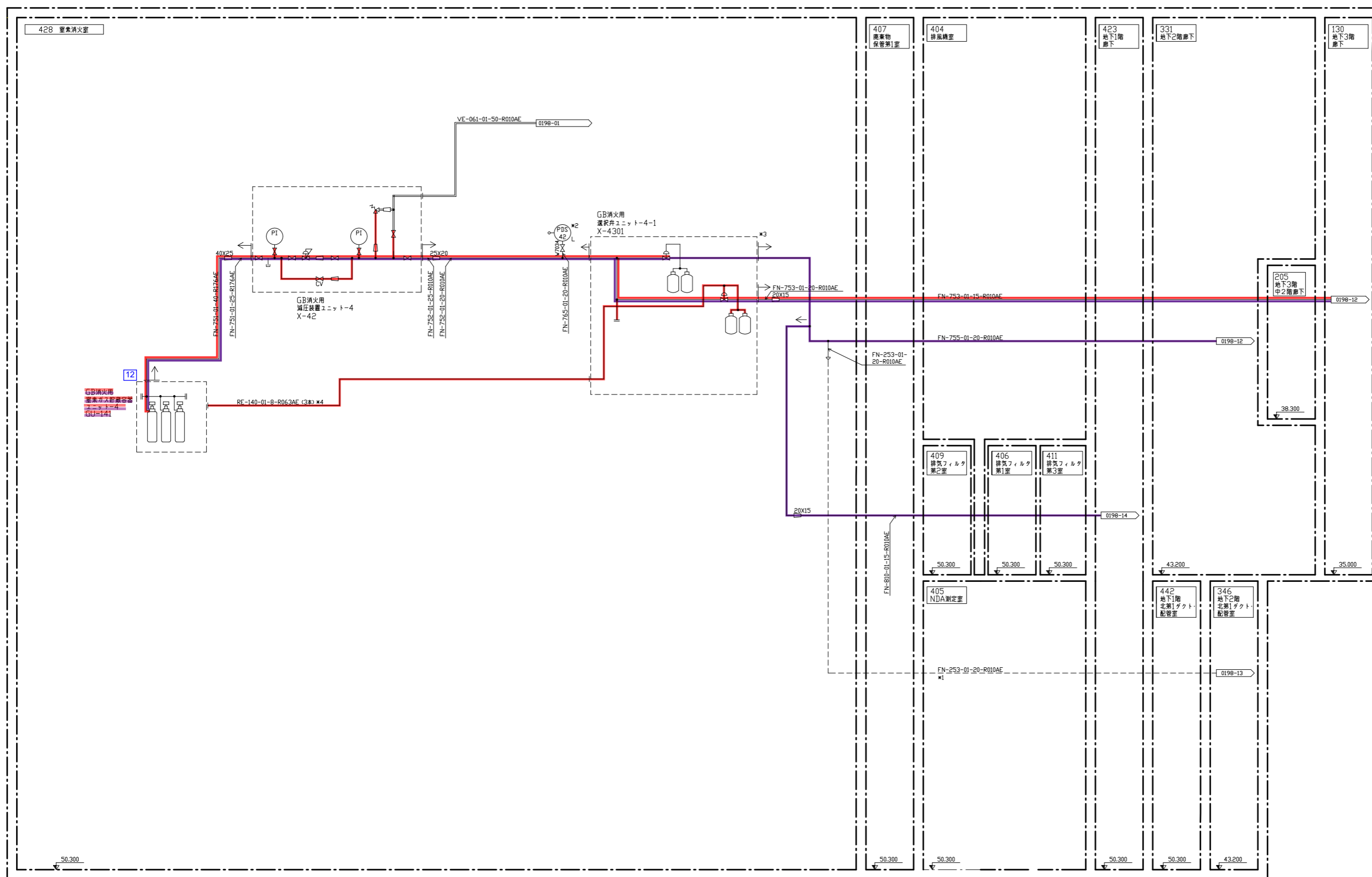
図名	燃料加工建屋 (PA) ユーティリティ設備 (Q) 消防設備 (GB消火装置) エンジニアリングフロア 工程: 0198 (GB) (9/31)		
※先頭図番号	PM-0198-4421-009	改訂	12



注記  
 ※1 呼来設置  
 ※2: 選択弁後流に放出信号用圧力スイッチあり。

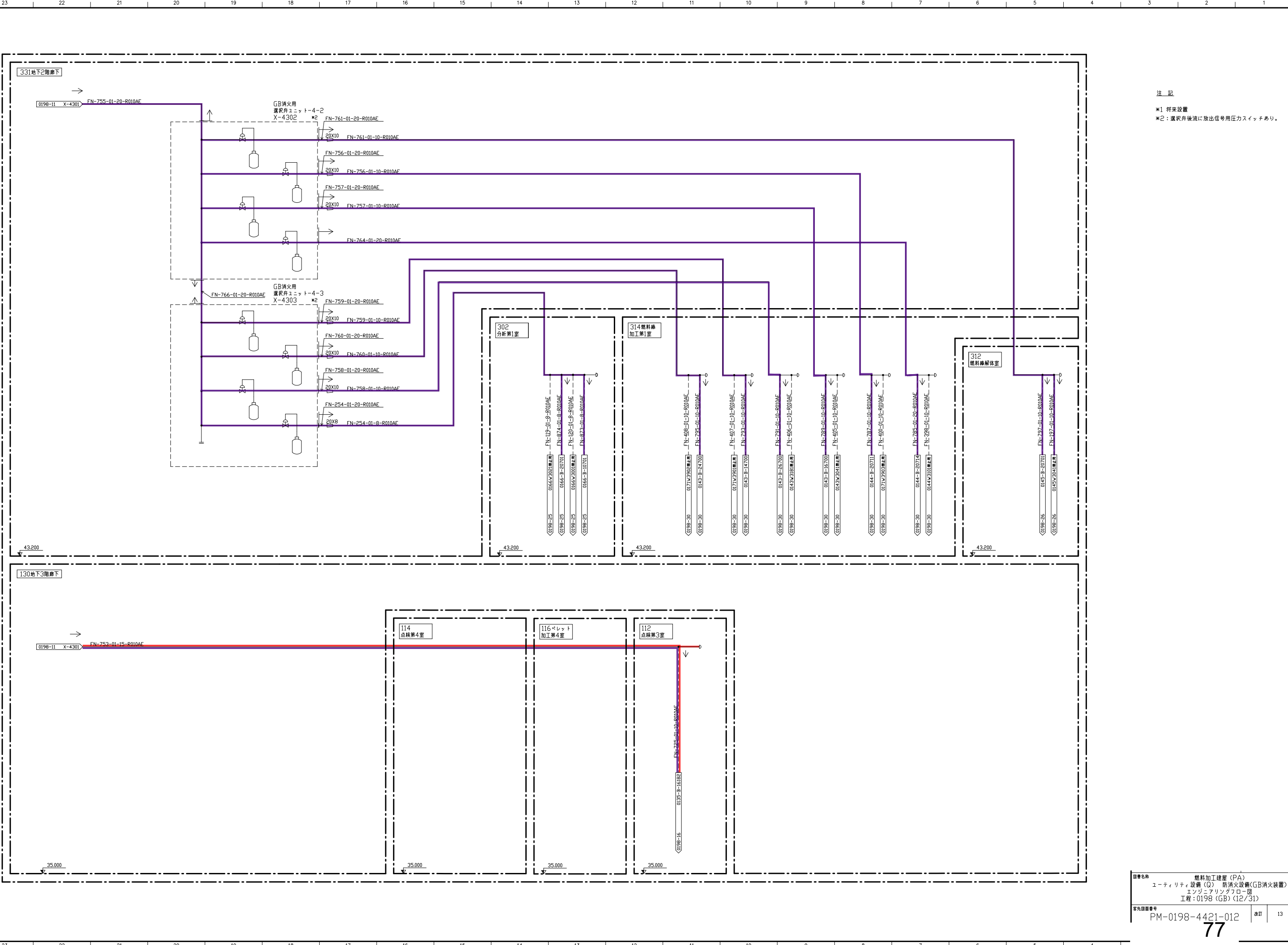
図名	燃料加工建屋 (PA)
ユーティリティ設備 (Q)	防火設備 (GB消火装置)
エンジニアリングフロー図	工程: 0198 (GB) (10/31)
図面番号	PM-0198-4421-010

- 注記
- \*1: 将来設置
  - \*2: 放出完了信号用
  - \*3: 選択弁後流に放出信号用圧カスイッチあり。
  - \*4: 起動用ガス配管等の専任配管  
(\*\*本)は貯蔵容量開放本数を示す。



図名	燃料加工棟屋 (PA) ユーティリティ設備 (Q) 防火設備 (GB消火装置) エンジニアリングフロー図 工程: 0198 (GB) (11/31)		
図号	PM-0198-4421-011	改訂	14

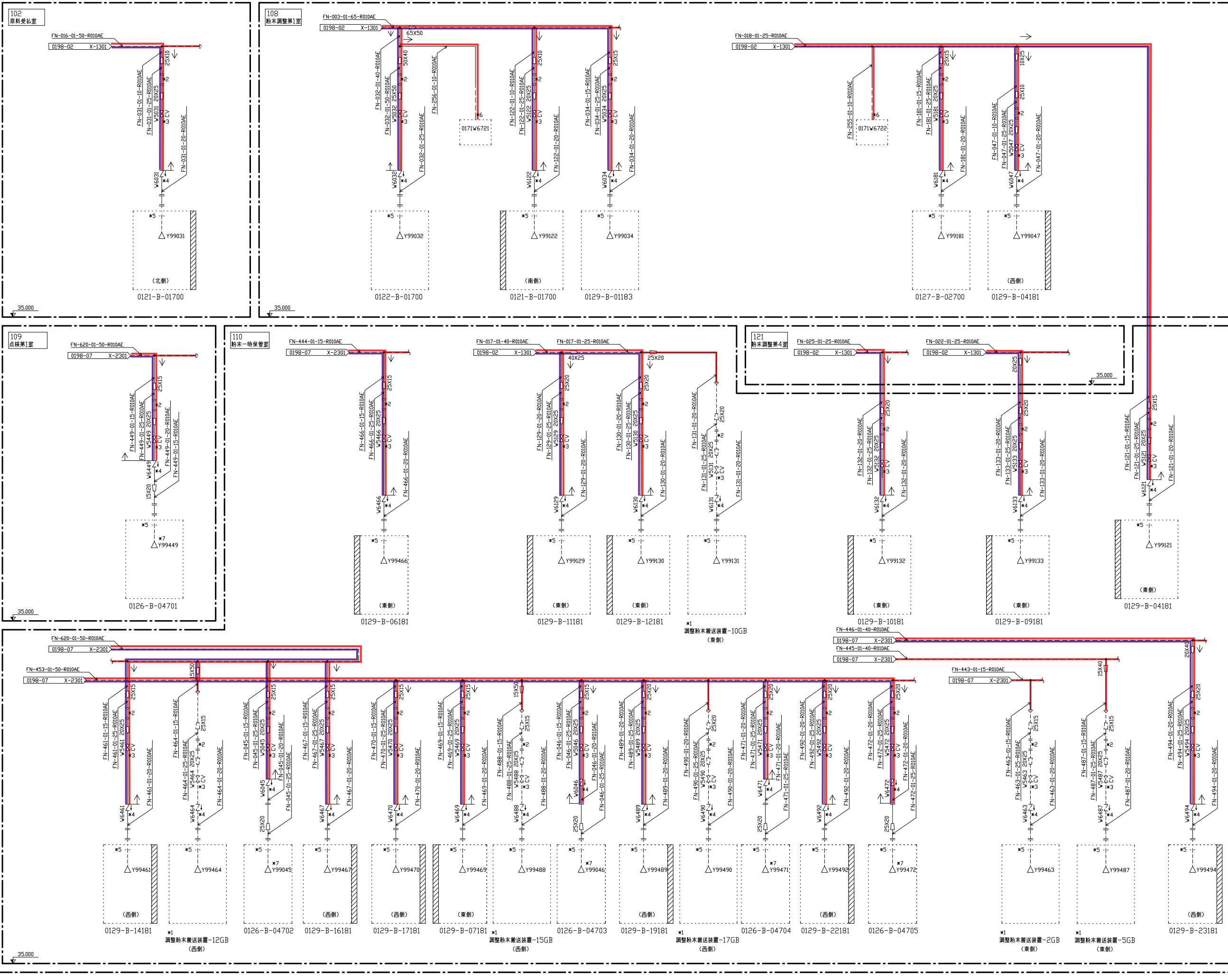




注記  
 ※1 将来設置  
 ※2 選択弁後流に放出信号用圧力スイッチあり。

図名 燃料加工棟屋 (PA)  
 エネルギー設備 (Q) 消防設備 (GB消火装置)  
 エンジニアリングフロー図  
 工程: 0198 (GB) (12/31)  
 図号 PM-0198-4421-012 改訂 13



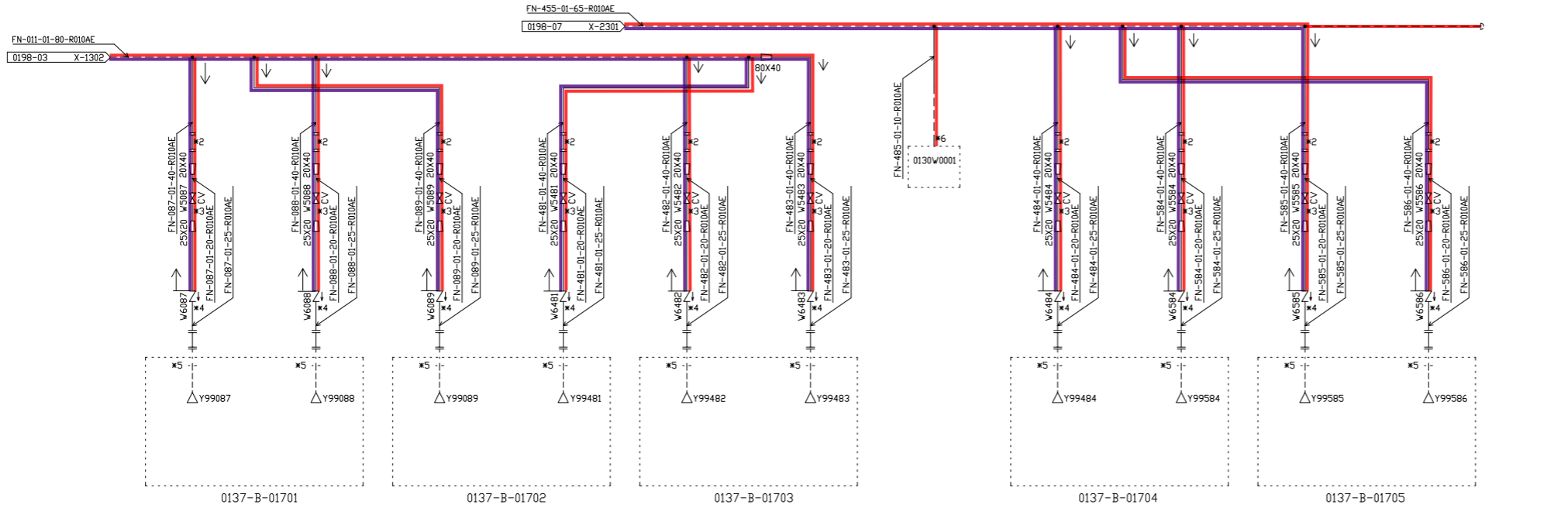


- 注記
- \*1 将来設置
  - \*2 下記の流量計は試運転時のみ取り付け。通常時は短管を接続する。また、流量計の入口側に取合口径の10d以上、出口側に5d以上の直管部を設けること。
  - \*3 当該流量調整弁及び前後のレギュレータ（ある場合は）流量計出口の必要直管長さを確保できる範囲で可能な限り流量計近傍に設置すること。
  - \*4 当該逆止弁及び入口のレギュレータ（ある場合は）可能な限りGB近傍に設置すること。
  - \*5 GB給気口の近傍に設置する。
  - \*6 ピストンダンパ用専任配管。  
 実線：SUS管（分岐部～PD近傍の末端部まで）  
 破線：銅管（PD近傍の末端部～PD取り合い部まで）
  - \*7 20Aの噴射ヘッドを設置する。

図名	燃料加工建屋 (PA)
設備	ユーティリティ設備 (Q) 防火設備 (GB消防装置)
エンジニア	エンジニアリングフロー図
工程	0198 (GB) (15/31)
図番	PM-0198-4421-015
表訂	表訂
頁	13

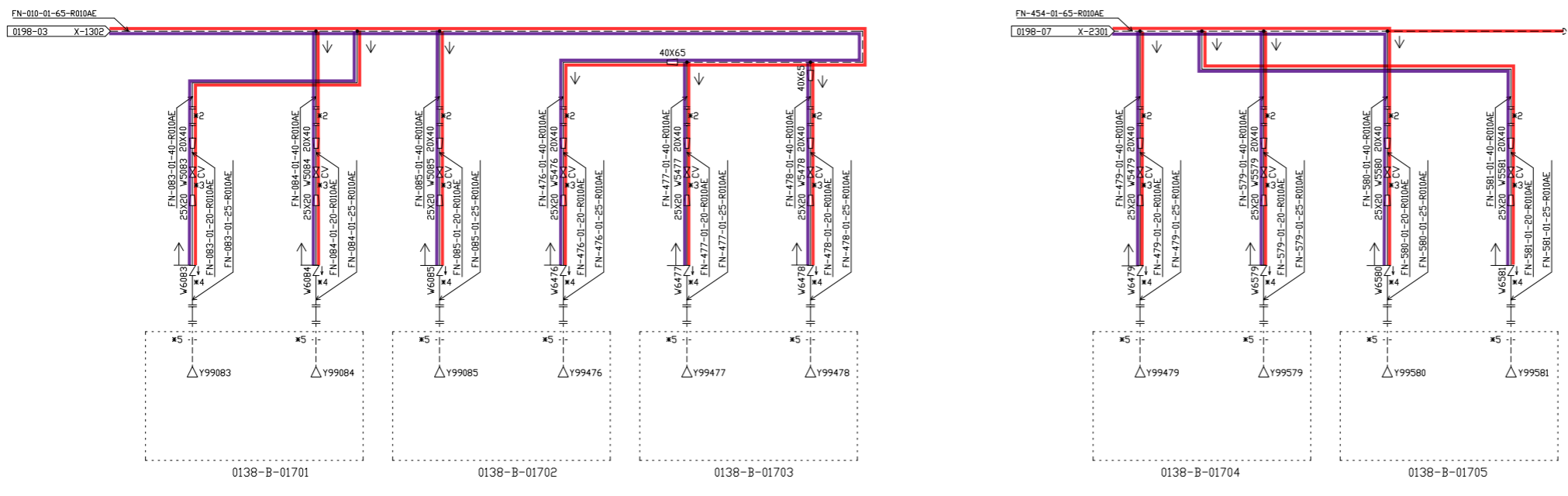
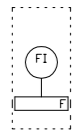


113ベレット  
メタン貯蔵室

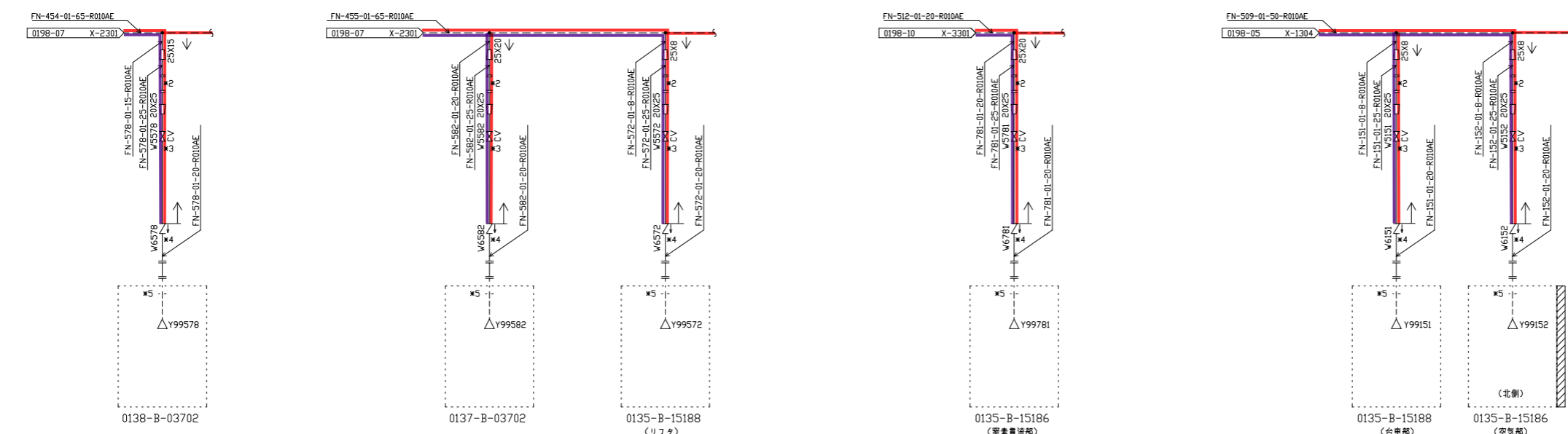


注記

- \*1 将来設置
- \*2 下記の流量計は試運転時のみ取り付け。通常時は短管を接続する。また、流量計の入口側に取合口径の10φ以上、出口側に5φ以上の直管部を設けること。
- \*3 当該流量調整弁及び前後のレギュレータ（ある場合）は、流量計出口の必要直管長さを確保できる範囲で可能な限り流量計近傍に設置すること。
- \*4 当該逆止弁及び入口のレギュレータ（ある場合）は、可能な限りGB近傍に設置すること。
- \*5 GB給気口の近傍に設置する。
- \*6 ビストンダンパ用専任配管。  
実線：SUS管（分岐部～PD近傍の末端部まで）  
破線：銅管（PD近傍の末端部～PD取り合い部まで）

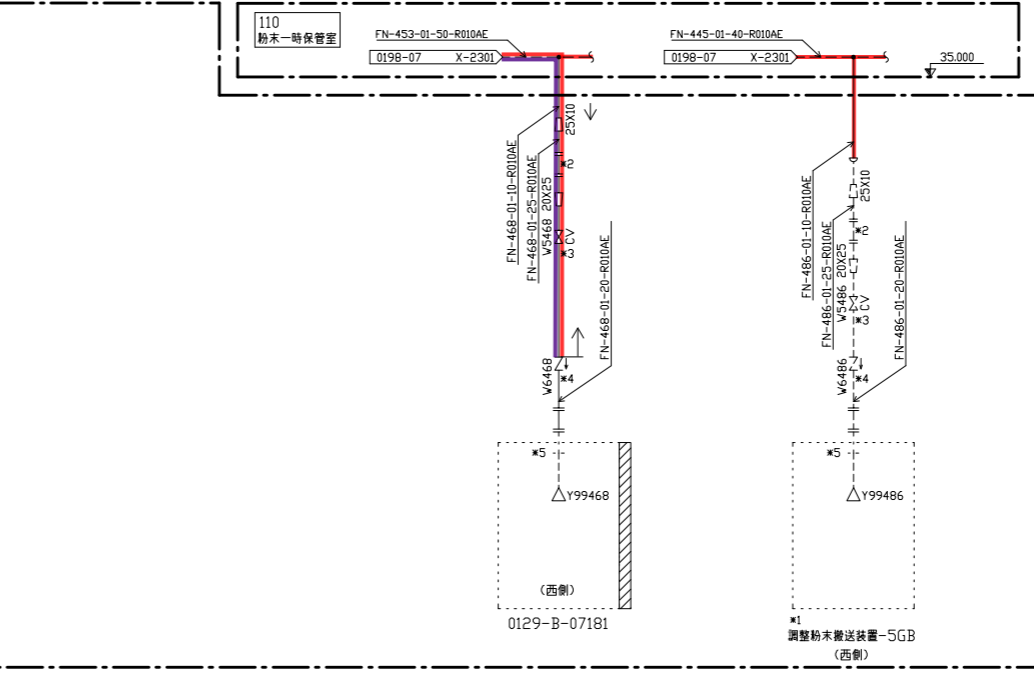
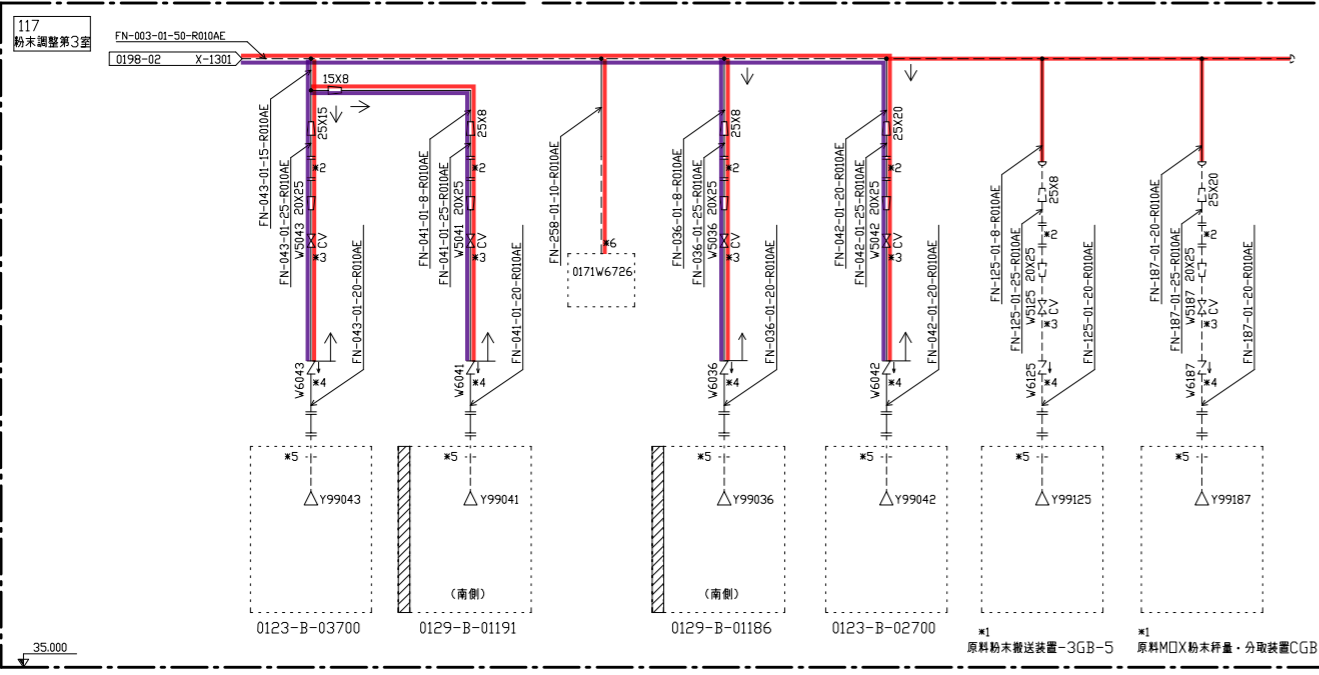
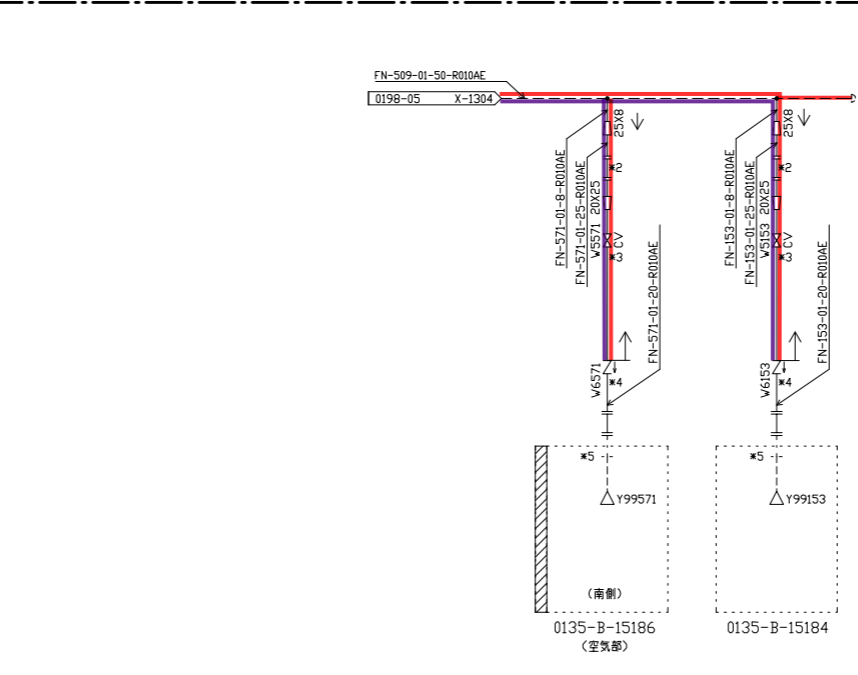
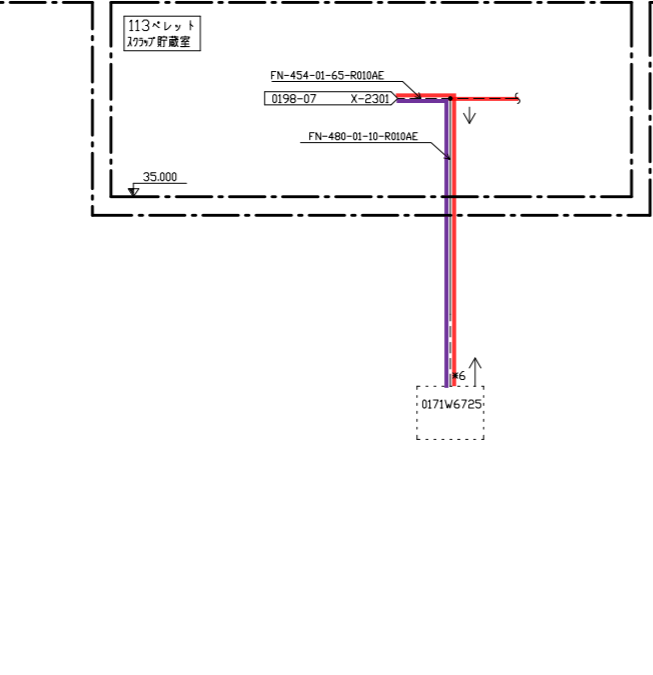
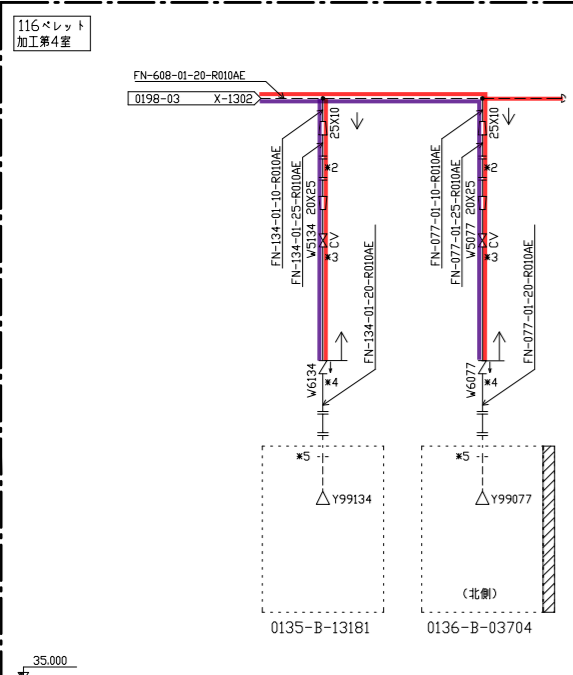
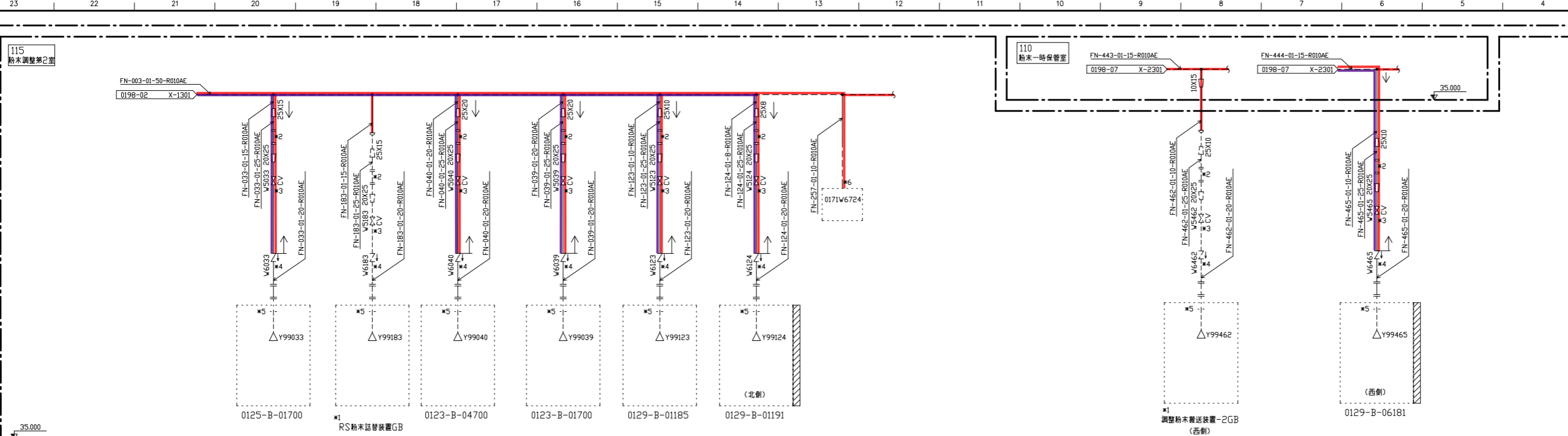


114  
点検第4室



図書名 燃料加工棟屋 (PA)  
ユーティリティ設備 (Q) 防火設備 (GB) 消防装置  
エンジニアリングフロア図  
工程: 0198 (GB) (17/31)

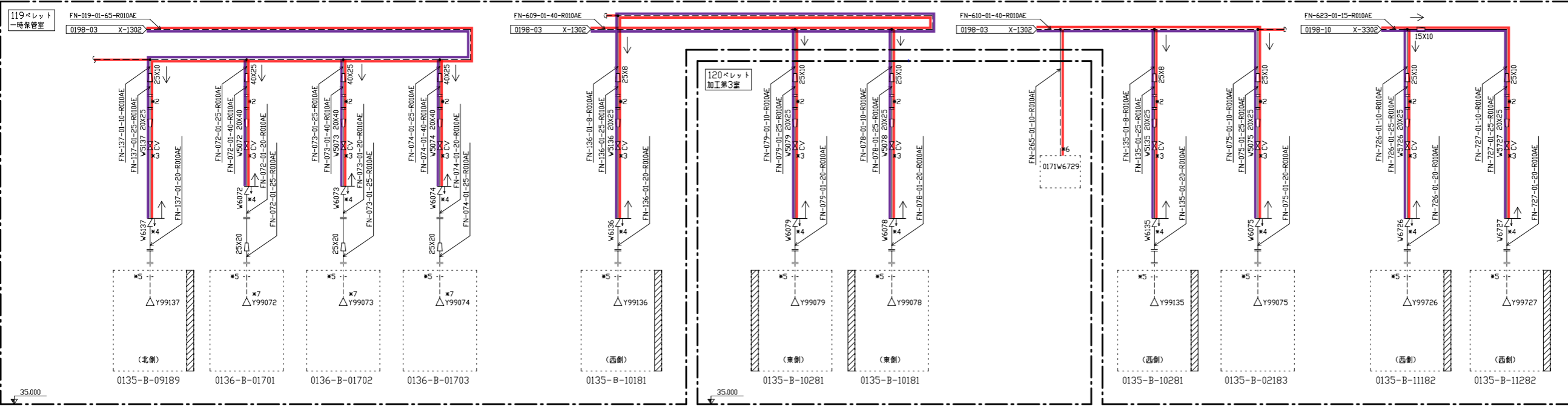
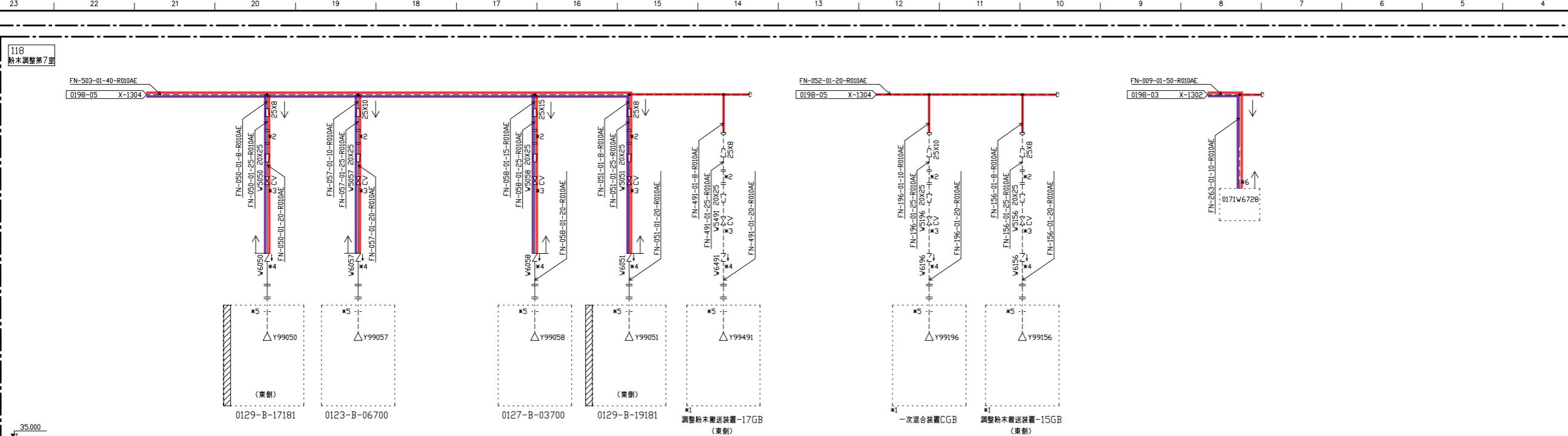
図号 PM-0198-4421-017 改訂 10

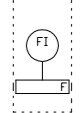


- 注記
- \*1 将来設置
  - \*2 下記の流量計は試運転時のみ取り付け。通常時は10φ以上、出口側に5φ以上の直管部を設けること。短管を接続する。また、流量計の入口側に取合口径の
  - \*3 当該流量調整弁及び前後のレギュレータ（ある場合は、流量計出口の必要直管長さを確保できる範囲で可能な限り流量計近傍に設置すること。
  - \*4 当該逆止弁及び入口のレギュレータ（ある場合は、可能な限りGB近傍に設置すること。
  - \*5 GB給気口の近傍に設置する。
  - \*6 ビストンポンプ用導圧配管。  
実線：SUS管（分岐部へPD近傍の末端部まで）  
破線：銅管（PD近傍の末端部へPD取り合い部まで）

図番名称	燃料加工種番 (PA)
	ユーティリティ設備 (Q) 防消火設備 (GB消火装置)
	エンジニアリングフロー図
	工程: 0198 (GB) (18/31)
※先頭図番	PM-0198-4421-018



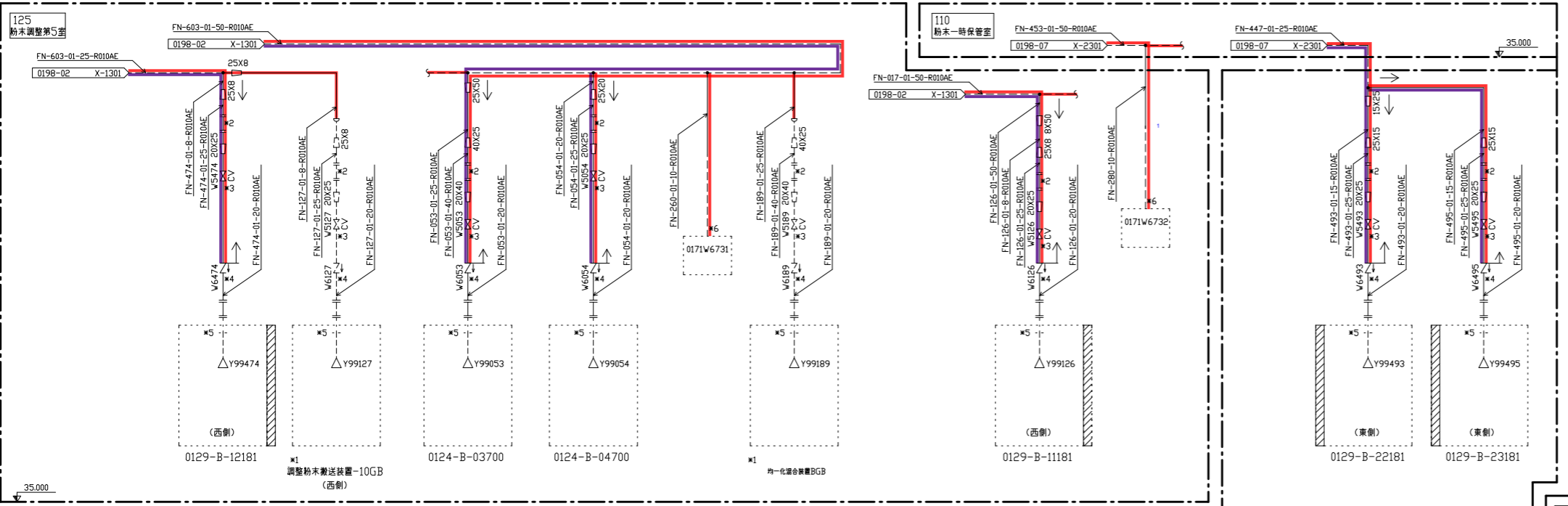


- 注記
- ※1 将来設置
  - ※2 下記の流量計は試運転時のみ取り付け。通常時は短管を接続する。また、流量計の入口側に取合口径の10φ以上、出口側に5φ以上の直管部を設けること。
- 
- ※3 当該流量調整弁及び前後のレギュレータ（ある場合）は、流量計出口の必要直管長さを確保できる範囲で可能な限り流量計近傍に設置すること。
  - ※4 当該逆止弁及び入口のレギュレータ（ある場合）は、可能な限りGB近傍に設置すること。
  - ※5 GB給気口の近傍に設置する。
  - ※6 ピストンガンパイ専用圧管。  
実線：SUS管（分岐部～PD近傍の末端部まで）  
破線：銅管（PD近傍の末端部～PD取り合い部まで）
  - ※7 20Aの噴射ヘッドを設置する。

図書名称	燃料加工種屋 (PA) ユーティリティ設備 (Q) 防火設備 (GB) 消防装置 エンジニアリングフロー図 工程: 0198 (GB) (19/31)		
※先頭図書番号	PM-0198-4421-019	改訂	12

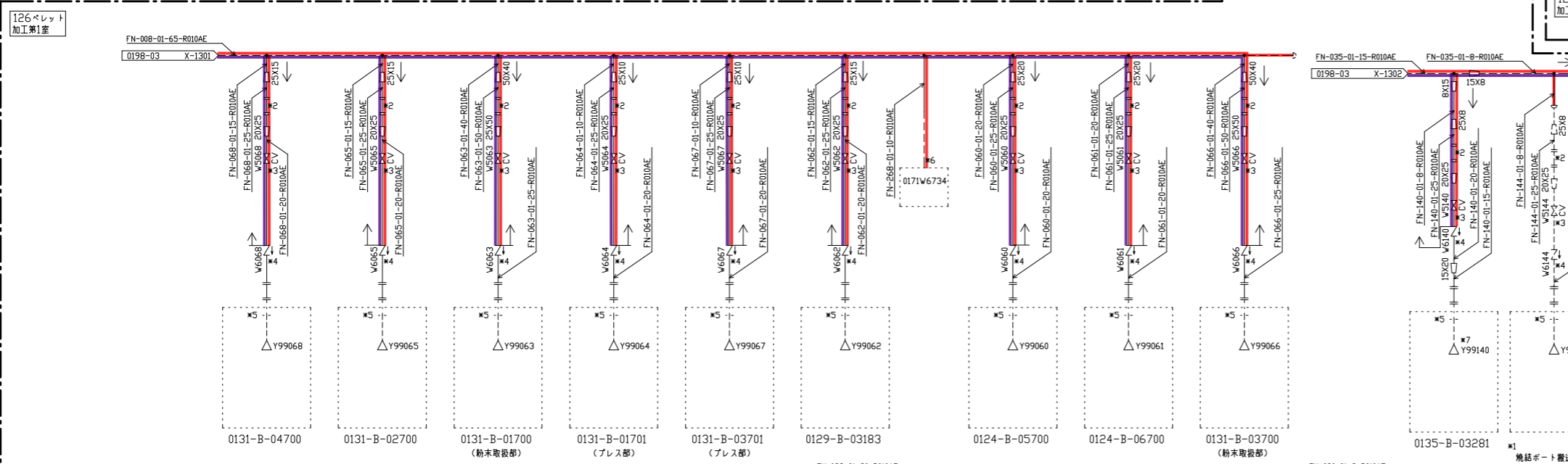






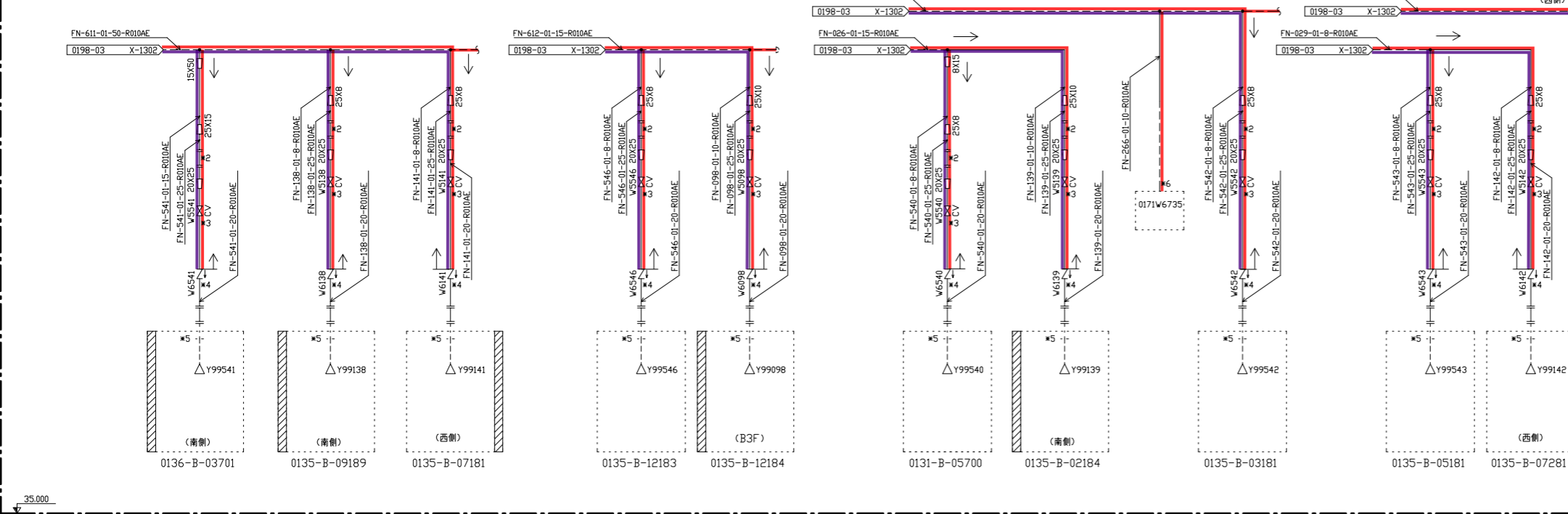
注記

- \*1 将来設置
- \*2 下記の流量計は試運転時のみ取り付け。通常時は短管を接続する。また、流量計の入口側に取合口径の10d以上、出口側に5d以上の直管部を設けること。
- \*3 当該流量調整弁及び前後のレギュレータ（ある場合は、流量計出口の必要直管長さを確保できる範囲で可能な限り流量計近傍に設置すること。
- \*4 当該逆止弁及び入口のレギュレータ（ある場合は、可能な限りUGB近傍に設置すること。
- \*5 GB給気口の近傍に設置する。
- \*6 ビストンガン用導圧管。実線：SUS管（分岐部～PD近傍の末端部まで）破線：銅管（PD近傍の末端部～PD取り合い部まで）
- \*7 20Aの噴射ヘッドを設置する。



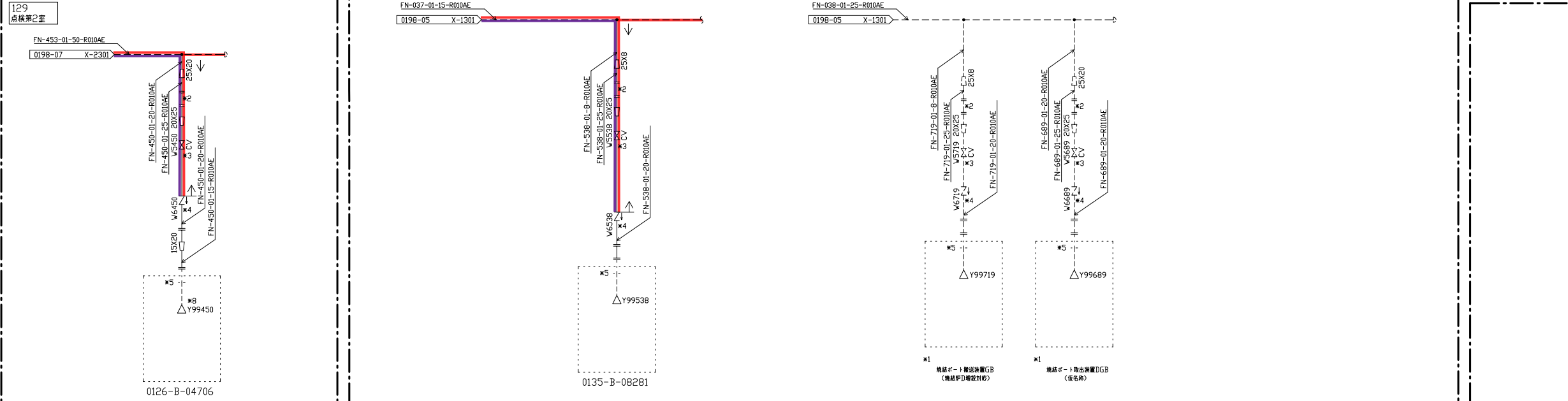
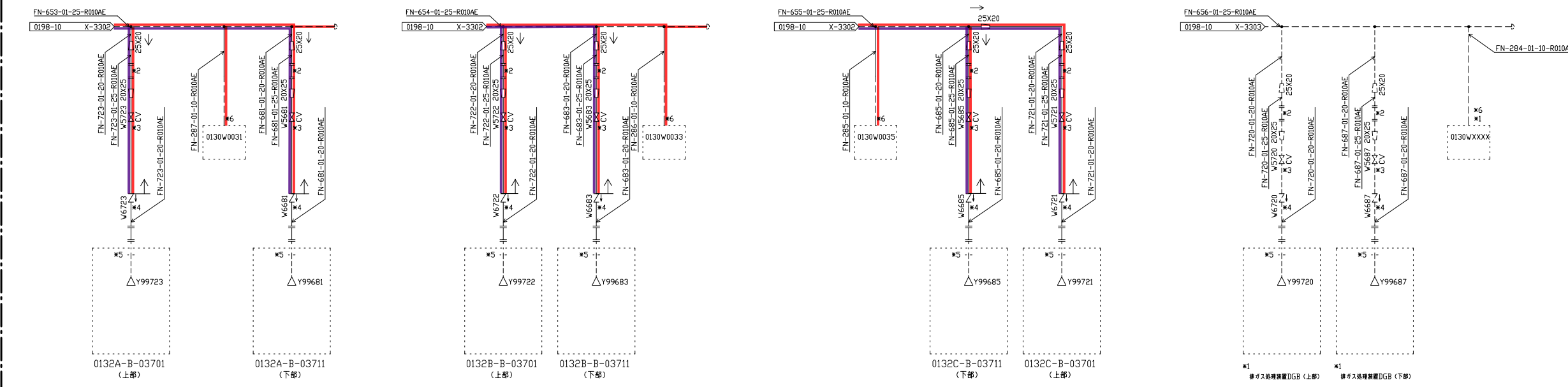
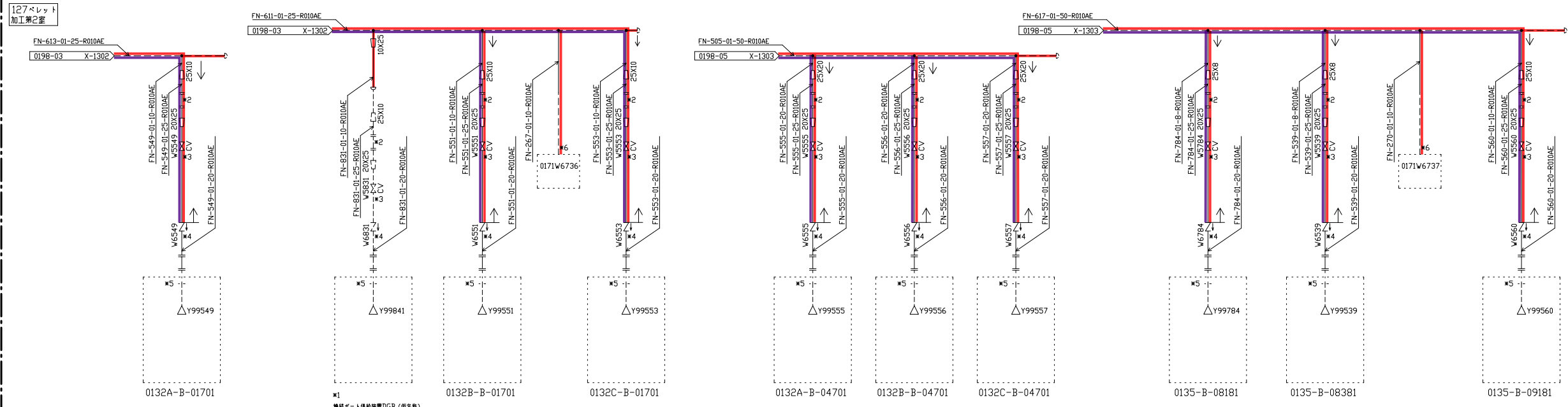
注記

- \*1 将来設置
- \*2 下記の流量計は試運転時のみ取り付け。通常時は短管を接続する。また、流量計の入口側に取合口径の10d以上、出口側に5d以上の直管部を設けること。
- \*3 当該流量調整弁及び前後のレギュレータ（ある場合は、流量計出口の必要直管長さを確保できる範囲で可能な限り流量計近傍に設置すること。
- \*4 当該逆止弁及び入口のレギュレータ（ある場合は、可能な限りUGB近傍に設置すること。
- \*5 GB給気口の近傍に設置する。
- \*6 ビストンガン用導圧管。実線：SUS管（分岐部～PD近傍の末端部まで）破線：銅管（PD近傍の末端部～PD取り合い部まで）
- \*7 20Aの噴射ヘッドを設置する。



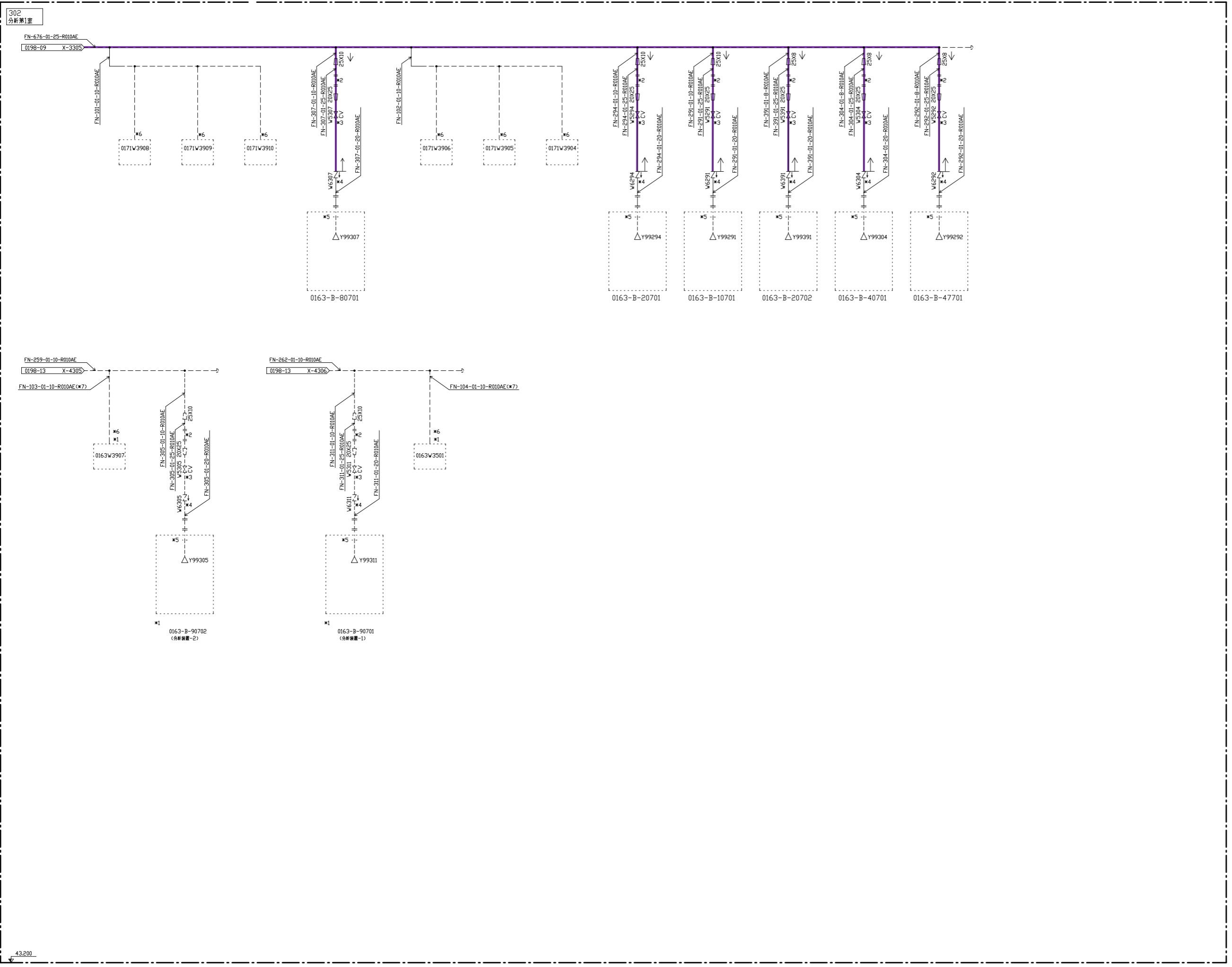
注記

- \*1 将来設置
- \*2 下記の流量計は試運転時のみ取り付け。通常時は短管を接続する。また、流量計の入口側に取合口径の10d以上、出口側に5d以上の直管部を設けること。
- \*3 当該流量調整弁及び前後のレギュレータ（ある場合は、流量計出口の必要直管長さを確保できる範囲で可能な限り流量計近傍に設置すること。
- \*4 当該逆止弁及び入口のレギュレータ（ある場合は、可能な限りUGB近傍に設置すること。
- \*5 GB給気口の近傍に設置する。
- \*6 ビストンガン用導圧管。実線：SUS管（分岐部～PD近傍の末端部まで）破線：銅管（PD近傍の末端部～PD取り合い部まで）
- \*7 20Aの噴射ヘッドを設置する。

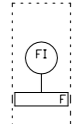


- 注 記
- \*1 符表設置
  - \*2 下記の流量計は試運転時のみ取り付け。通常時は短管を接続する。また、流量計の入口側に取合口径の10d以上、出口側に5d以上の直管部を設けること。
  - \*3 当該流量調整弁及び前後のレギュレータ（ある場合は、流量計出口の必要直管長さを確保できる範囲で可能な限り流量計近傍に設置すること。
  - \*4 当該逆止弁及び入口のレギュレータ（ある場合は、可能な限りGB近傍に設置すること。
  - \*5 GB給気口の近傍に設置する。
  - \*6 ピストンダンパ用導圧管。  
実線：SUS管（分岐部～PD近傍の末端部まで）  
破線：銅管（PD近傍の末端部～PD取り合い部まで）
  - \*7 短管部。
  - \*8 20Aの噴射ヘッドを設置する。

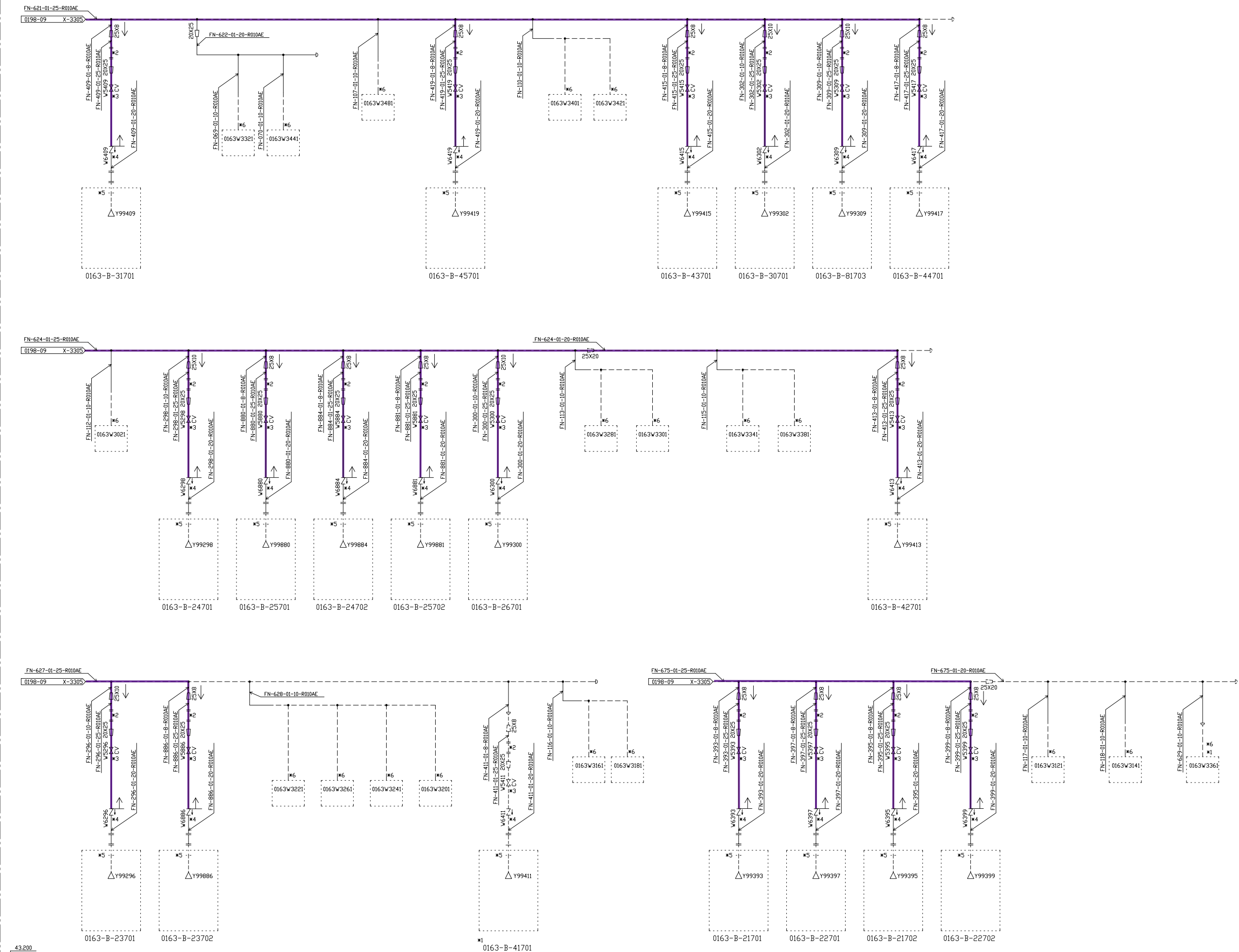
図番名称	燃料加工棟屋（PA） ユーティリティ設備（Q） 防火設備（GB消火装置） エンジニアリングフロー図 工程：0198（GB）（22/31）
図名	PM-0198-4421-022
改訂	13



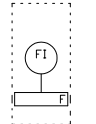
- 注記
- \*1 将来設置
  - \*2 下記の流量計は試運転時のみ取り付け。通常時は短管を接続する。また、流量計の入口側に取合口径の10d以上、出口側に5d以上の直管部を設けること。
  - \*3 当該流量調整弁及び前後のレギュレータ（ある場合）は、流量計出口の必要直管長さを確保できる範囲で可能な限り流量計近傍に設置すること。
  - \*4 当該逆止弁及び入口のレギュレータ（ある場合）は、可能な限りGB近傍に設置すること。
  - \*5 GB給気口の近傍に設置する。
  - \*6 ピストンガン専用導管。  
実線：SUS管（分岐部に設置された短管の末端部まで）  
破線：銅管（短管の末端部～P D取り合い部まで）
  - \*7 短管部。



302  
分析第1層

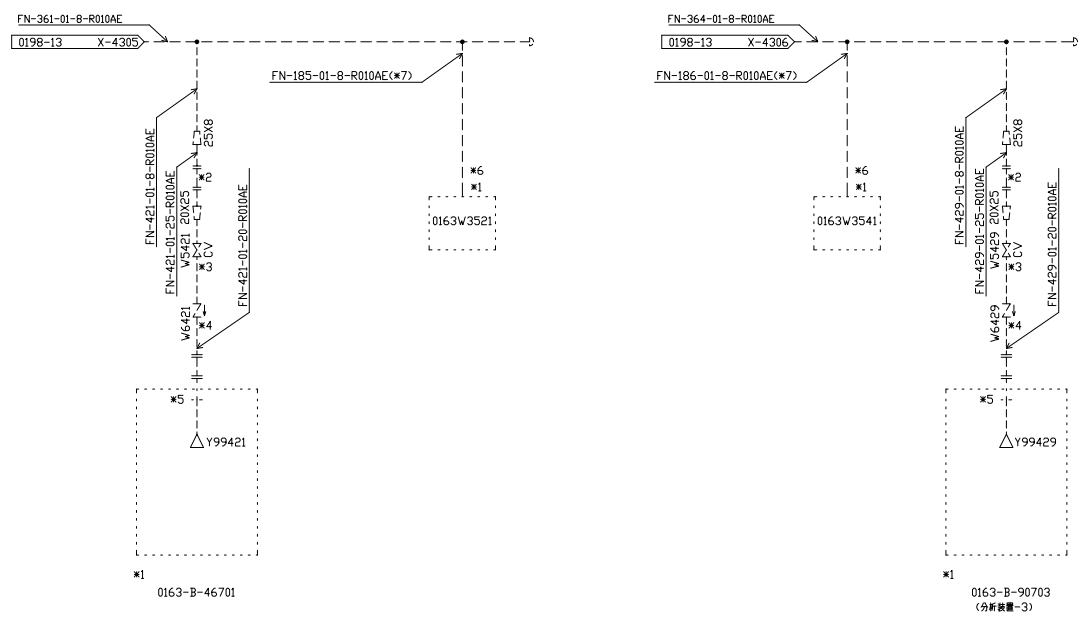
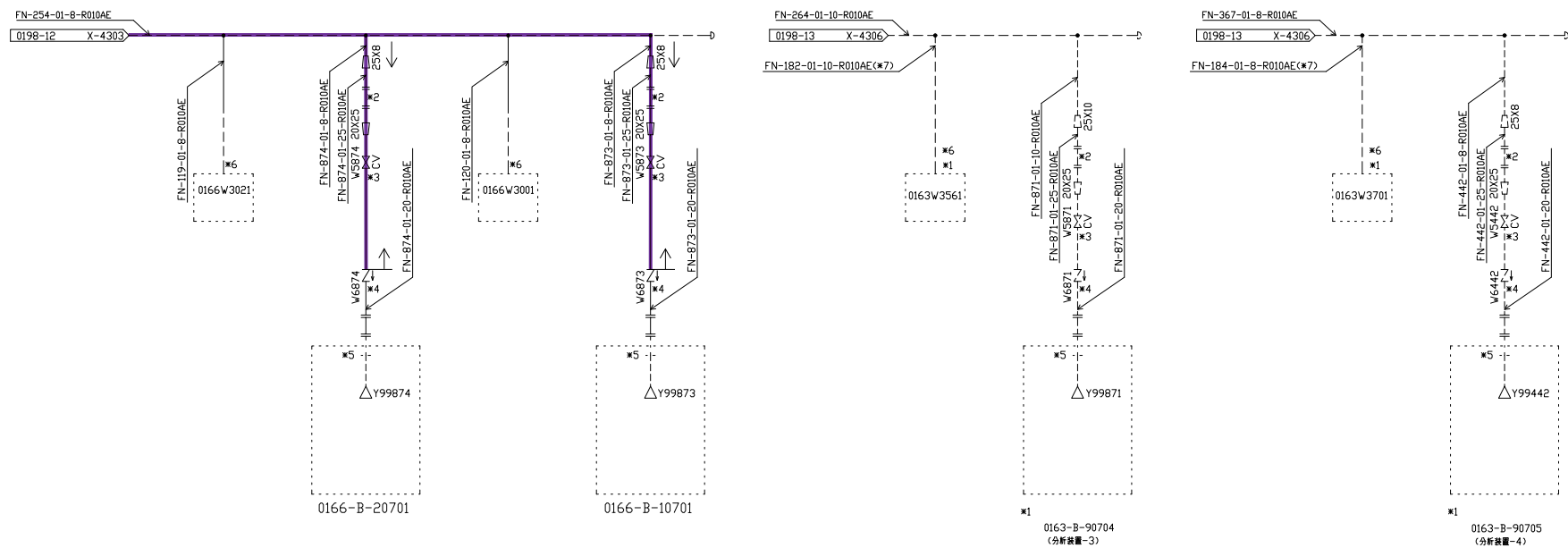


- 注記
- \*1 符表設置
  - \*2 下記の流量計は試運転時のみ取り付け。通常時は短管を接続する。また、流量計の入口側に取合口径の10d以上、出口側に5d以上の直管部を設けること。
  - \*3 当該流量調整弁及び前後のレギュレータ（ある場合）は、流量計出口の必要直管長さを確保できる範囲で可能な限り流量計近傍に設置すること。
  - \*4 当該逆止弁及び入口のレギュレータ（ある場合）は、可能な限りGB近傍に設置すること。
  - \*5 GB給気口の近傍に設置する。
  - \*6 ピストンダンパ用導圧管。  
実線：SUS管（分岐部に設置された短管の末端部まで）  
破線：銅管（短管の末端部～PD取り合い部まで）



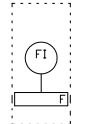
図番名称	燃料加工棟屋 (PA)
ユーティリティ設備 (Q)	防火消火設備 (GB消火装置)
エンジニアリングフロー図	工程: 0198 (GB) (24/31)
客先図番番号	PM-0198-4421-024
表訂	13

302  
分析第1室



注記

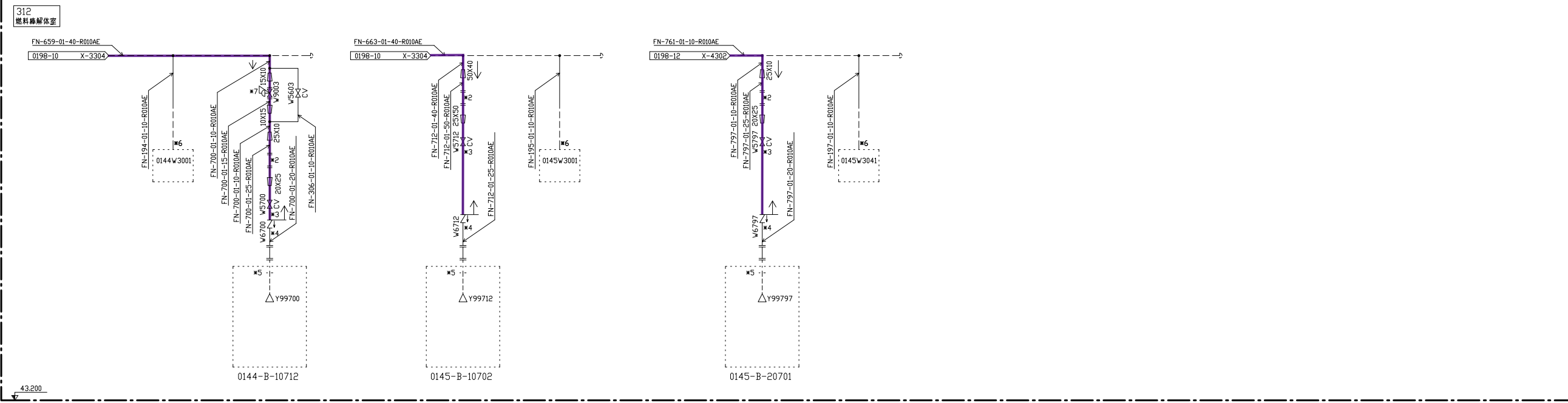
- \*1 符表設置
- \*2 下記の流量計は試運転時のみ取り付け。通常時は短管を接続する。また、流量計の入口側に取合口径の10φ以上、出口側に5φ以上の直管部を設けること。
- \*3 当該流量調整弁及び前後のレギュレータ（ある場合）は、流量計出口の必要直管長さを確保できる範囲で可能な限り流量計近傍に設置すること。
- \*4 当該逆止弁及び入口のレギュレータ（ある場合）は、可能な限りGB近傍に設置すること。
- \*5 GB給気口の近傍に設置する。
- \*6 ビストンダンパ用導圧管。  
実線：SUS管（分岐部に設置された短管の末端部まで）  
破線：銅管（短管の末端部～PD取り合い部まで）
- \*7 短管部。



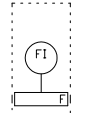
43,200

図番名称 燃料加工棟屋 (PA)  
 エネルギー設備 (Q) 防火設備 (GB) 消防装置  
 エンジニアリングフロー図  
 工程: 0198 (GB) (25/31)

図番 0198-4421-025 改訂 11

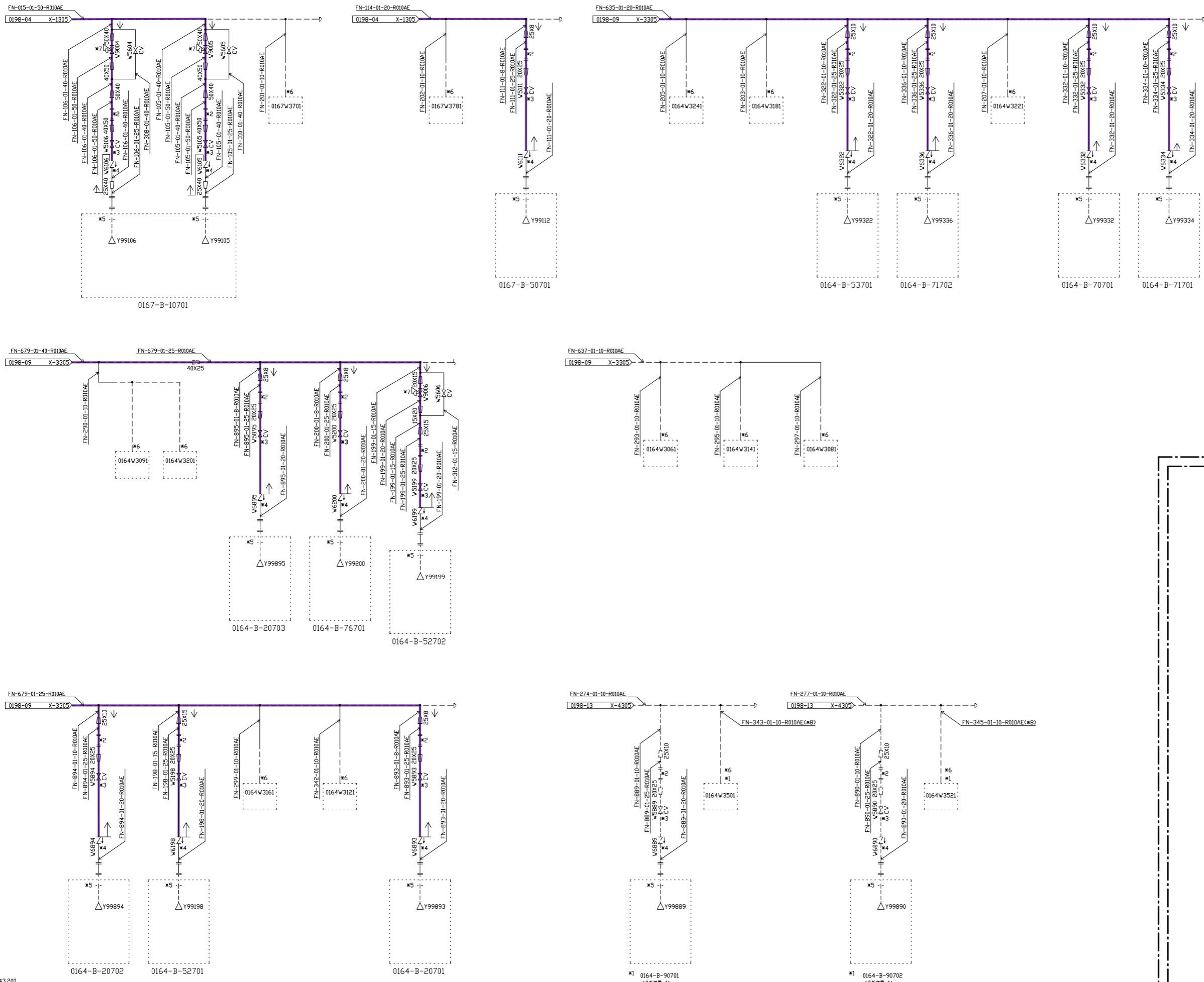


- 注記
- \*1 符表設置
  - \*2 下記の流量計は試運転時のみ取り付け。通常時は短管を接続する。また、流量計の入口側に取合口径の10d以上、出口側に5d以上の直管部を設けること。
  - \*3 当該流量調整弁及び前後のレジュース（ある場合）は、流量計出口の必要直管長さを確保できる範囲で可能な限り流量計近傍に設置すること。
  - \*4 当該逆止弁及び入口のレジュース（ある場合）は、可能な限りGB近傍に設置すること。
  - \*5 GB給気口の近傍に設置する。
  - \*6 ピストンガンバ用導圧管。  
実線：SUS管（分岐部に設置された短管の末端部まで）  
破線：銅管（短管の末端部～PD取り合い部まで）
  - \*7 非安重GBでGB排気系フィルタ上流にCBDがないものに自力式の圧力調整弁を設置すること。



図書名称	燃料加工建屋 (PA)		
	ユーティリティ設備 (Q) 防消火設備 (GB消火装置)		
	エンジニアリングタワー		
	工程: 0198 (GB) (26/31)		
客先図番	PM-0198-4421-026	改訂	14

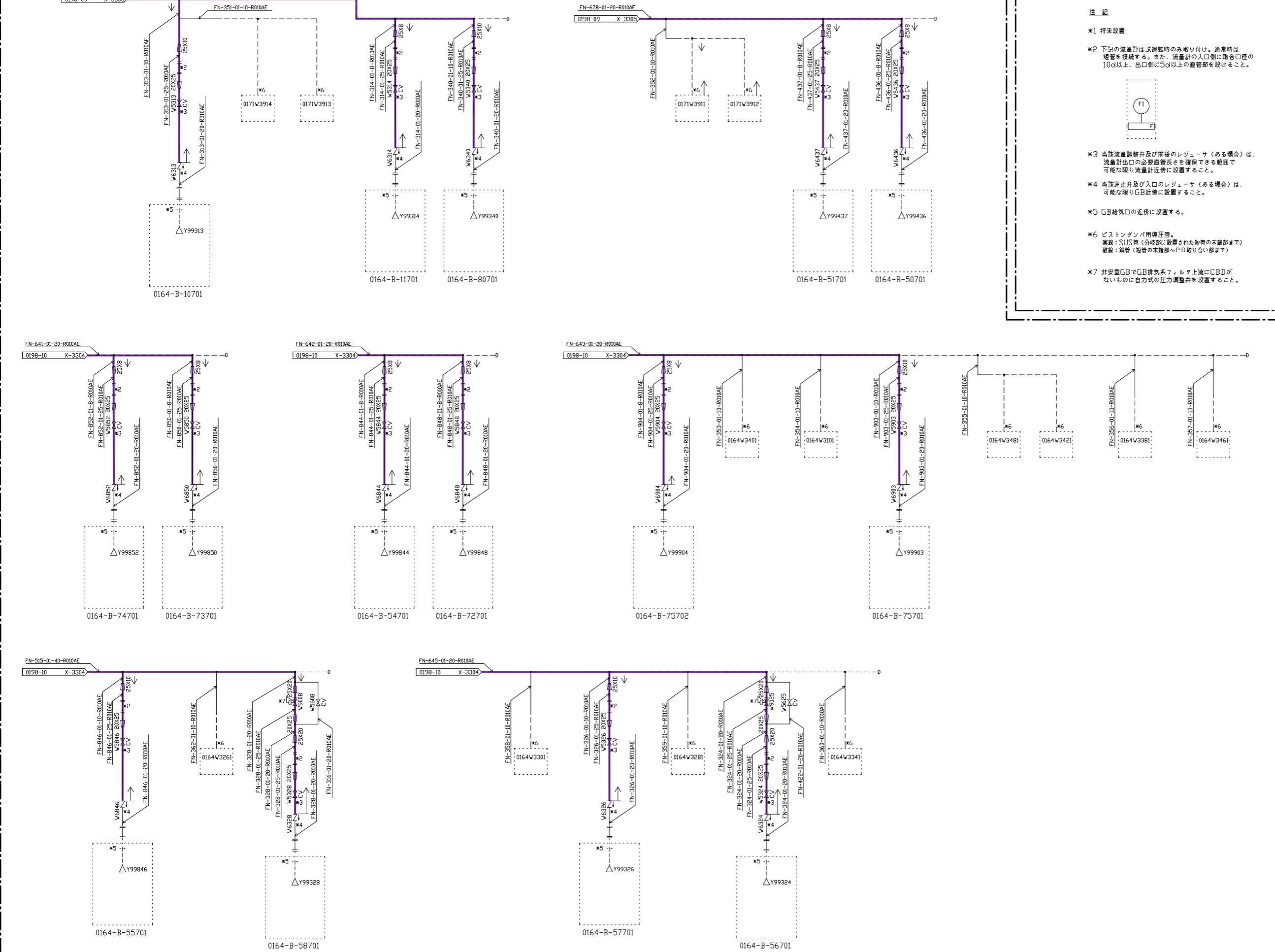




- 注記
- \*1 将来設置
  - \*2 下記の流量計は試運転時のみ取り付け、通常時は流量計を接続する。また、流量計の入口側に取合口径の10d以上、出口側に5d以上の直管部を設けること。
- 
- \*3 当該流量調整弁及び前後のレギュレータ（ある場合）は、流量計出口の必要直管長さを確保できる範囲で可能な限り流量計近傍に設置すること。
  - \*4 当該逆止弁及び入口のレギュレータ（ある場合）は、可能な限りGB近傍に設置すること。
  - \*5 GB給気口の近傍に設置する。
  - \*6 ピストンダンパ用専任管。  
実線：SUS管（分岐部に設置された短管の末端部まで）  
破線：銅管（短管の末端部～PD取り付け部まで）
  - \*7 非安重GBでGB排気系ファ、ルック上流にCBDがないものに自力式の圧力調整弁を設置すること。
  - \*8 短管部。

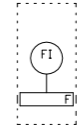
図名	燃料加工棟屋 (PA) ユーティリティ設備 (Q) 消防設備 (GB) 消防装置 エンジェリアックタワー 工程: 0198 (GB) (27/31)		
図番	PM-0198-4421-027	改訂	13

313  
分析第2室



注記

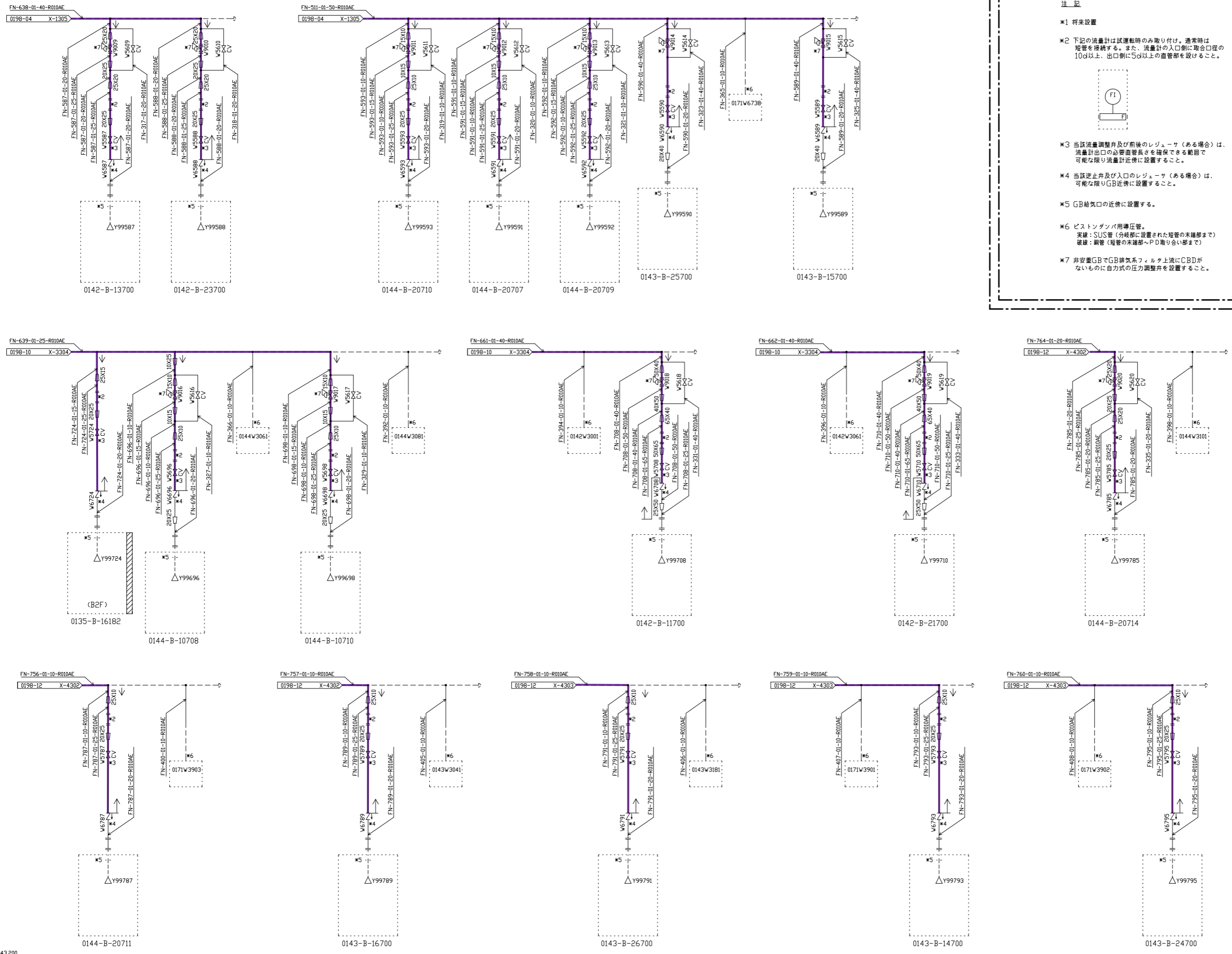
- ※1 将来設置
- ※2 下記の流量計は試運転時のみ取り付け。通常時は短管を接続する。また、流量計の入口側に取合口径の10以上、出口側に5以上の直管部を設けること。
- ※3 当該流量調整弁及び前後のレギュレータ（ある場合は、流量計出口の必要直管長さを確保できる範囲で可能な限り流量計近傍に設置すること。
- ※4 当該逆止弁及び入口のレギュレータ（ある場合は、可能な限りGB近傍に設置すること。
- ※5 GB給気口の近傍に設置する。
- ※6 ピストンガン用導圧管。  
実線：SUS管（分岐部に設置された短管の本端部まで）  
破線：銅管（短管の本端部～PD取り合い部まで）
- ※7 非安重GBでGB排気系フィルタ上流にCBDがないものに自力式の圧力調整弁を設置すること。



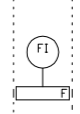
図名	燃料加工棟屋 (PA) ユーティリティ設備 (Q) 消防設備 (GB消防装置) エンジニアリングフロア図 工程: 0198 (GB) (29/31)
図番	PM-0198-4421-029
改訂	11



314燃料線  
加工第1巻

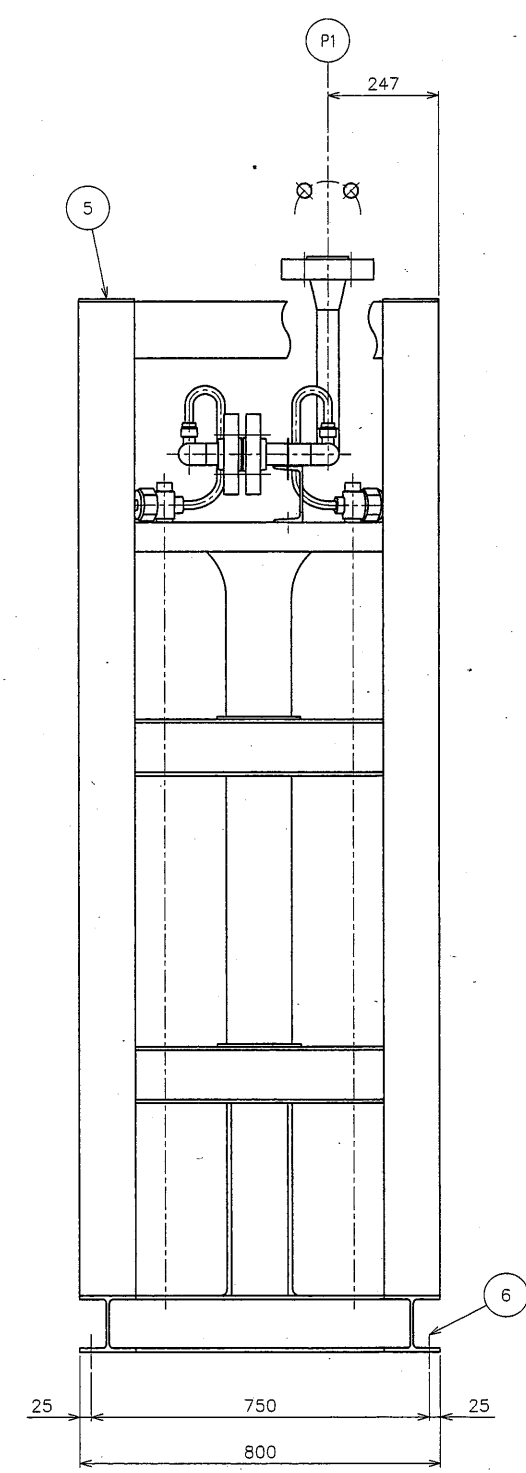
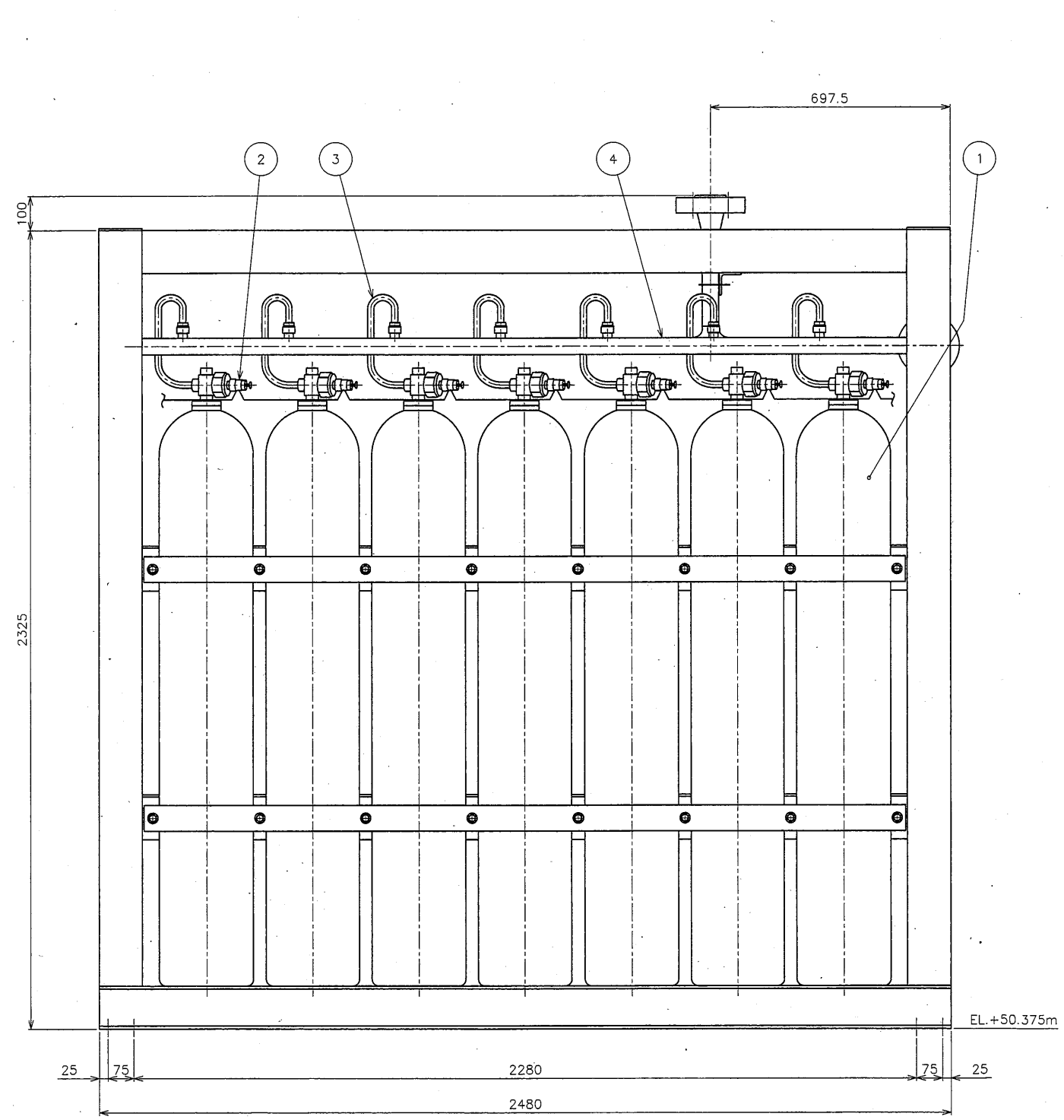


注記

- ※1 将来設置
  - ※2 下記の流量計は試運転時のみ取り付け。通常時は短管を接続する。また、流量計の入口側に取合口径の10φ以上、出口側に5φ以上の直管部を設けること。
- 
- ※3 当該流量調整弁及び前後のレギュレータ（ある場合）は、流量計出口の必要直管長さを確保できる範囲で可能な限り流量計近傍に設置すること。
  - ※4 当該逆止弁及び入口のレギュレータ（ある場合）は、可能な限りGB近傍に設置すること。
  - ※5 GB給気口の近傍に設置する。
  - ※6 ピストンダンパ用導圧管。  
実線：SUS管（分岐部に設置された投管の先端部まで）  
破線：銅管（短管の先端部～PD取り合い部まで）
  - ※7 非安全重GBでGB排気系フィルタ上流にCBDがないものに自力式の圧力調整弁を設置すること。

図番名称	燃料加工棟屋 (PA) ユーティリティ設備 (Q) 防火設備 (GB消火装置) エンジニアリングフロア回 工程: 0198 (GB) (30/31)		
※先頭図番	PM-0198-4421-030	改訂	13





最高使用圧力	MPa	15.0
最高使用温度	℃	40
運転圧力	通常 MPa	14.7
	最大 MPa	15.0
運転温度	通常 ℃	常温
	最大 ℃	40
耐震クラス	設計用	S
	官庁申請用	S
品質管理クラス		1
流体の種類		窒素
質量	kg	約 3230
建屋区分		PA
設置場所		室内
適用法規		高圧ガス保安法
基数		1

注 記  
(1) 塗装色は、「塗装要領書 PM-0100-4351-001 (PX-7102001)」による。

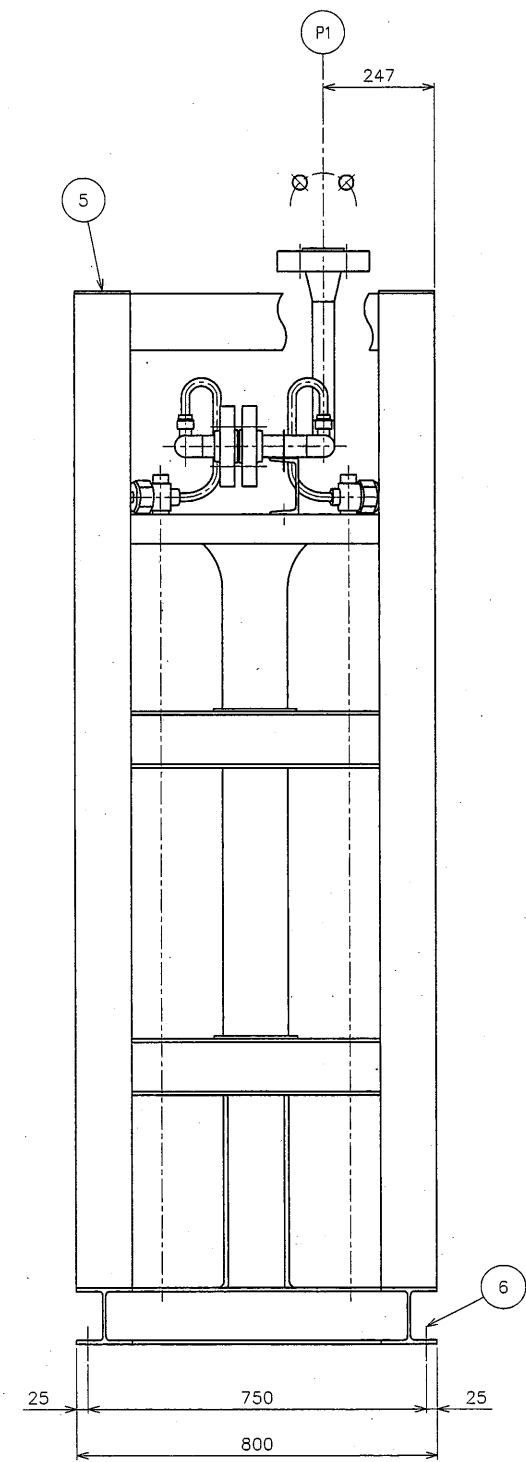
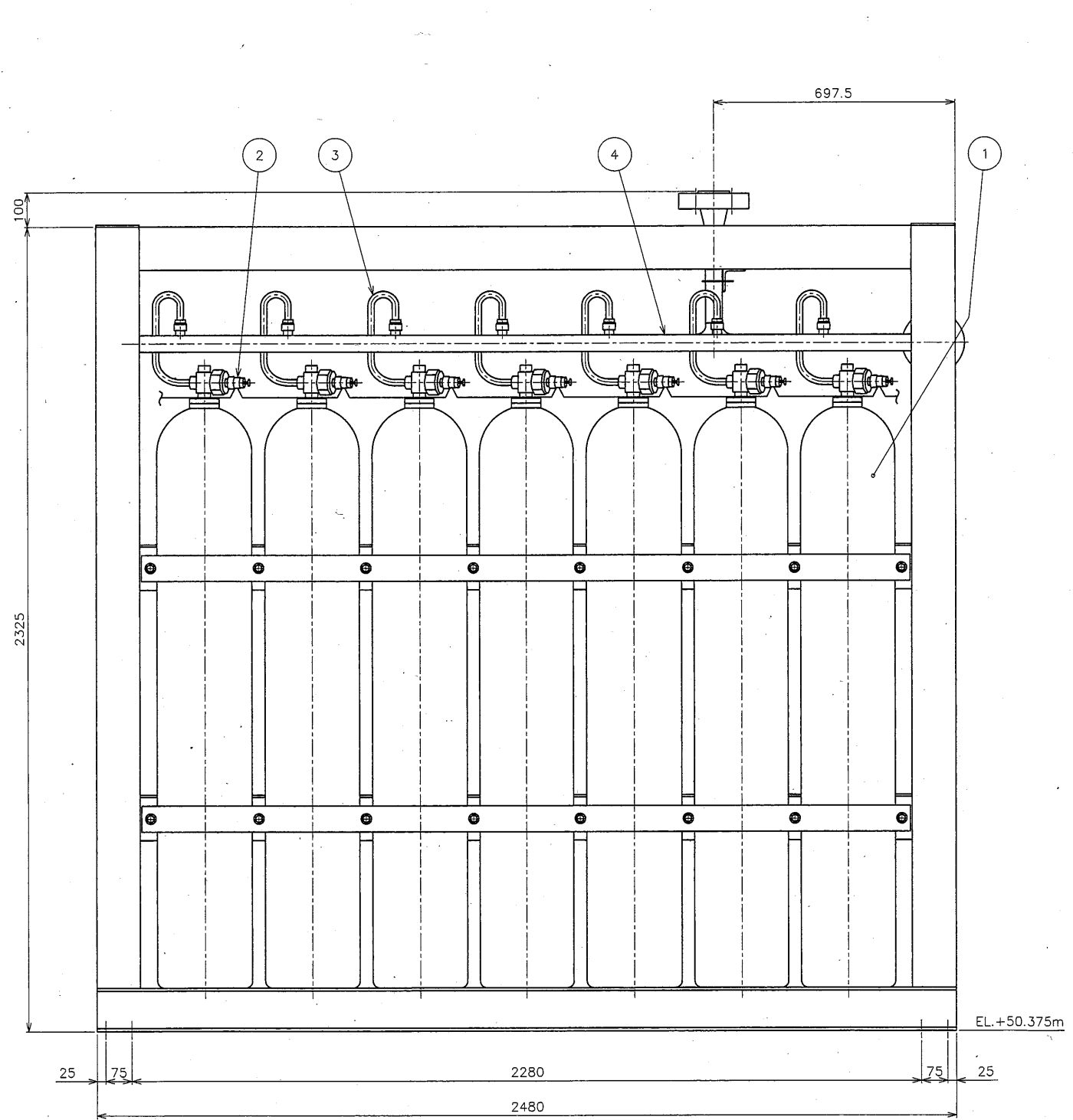
管台No.	管台名称	数量	流体名	管台仕様	材質	備考
P1	ガス出口	1	窒素	ANSI 2500lb-40A RF	SUSF304	

予備	標準	数量	名称	材料	試験	予備	1個	合計	重量	備考
分	分				分	分	分	分	(kg)	
		8	6 腕付ボルト・ナットM16	SS400						
		1	5 組棒	SS400 STKR400						
		1	4 集合管	SUS304TP						
		14	3 連結管	C1220T						
		14	2 容器弁開放装置	C3771						
		14	1 窒素ガス貯蔵容器	クドムリアチン鋼						

日本原燃株式会社

MOX燃料工場  
防火設備(Q)  
GB消火装置  
GB消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-1外形図  
(0198-GU-111)





最高使用圧力	MPa	15.0
最高使用温度	℃	40
運転圧力	通常	MPa 14.7
	最大	MPa 15.0
運転温度	通常	℃ 常温
	最大	℃ 40
耐震クラス	設計用	S
	官庁申請用	S
品質管理度クラス	-	1
流体の種類	-	蒸気
質量	kg	約 3230
建屋区分	-	PA
設置場所	-	428
適用法規	-	高圧ガス保安法
基数	基	1

注記  
 (1) 塗装色は、「塗装要領書 PM-0100-4351-001 (PX-7102001)」による。

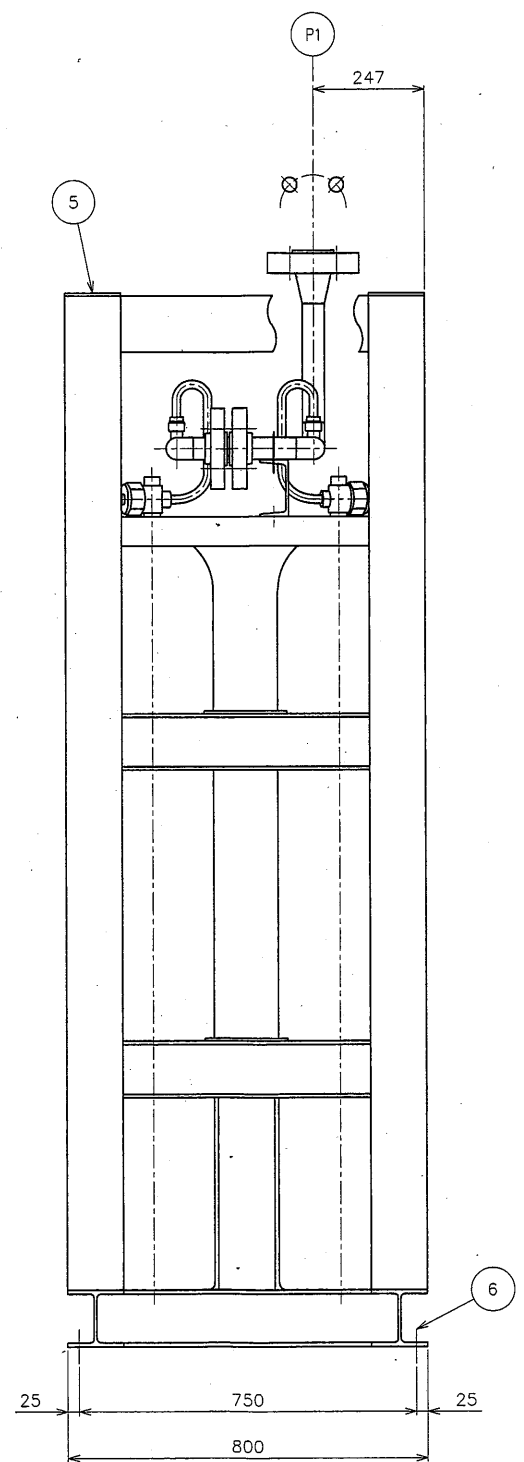
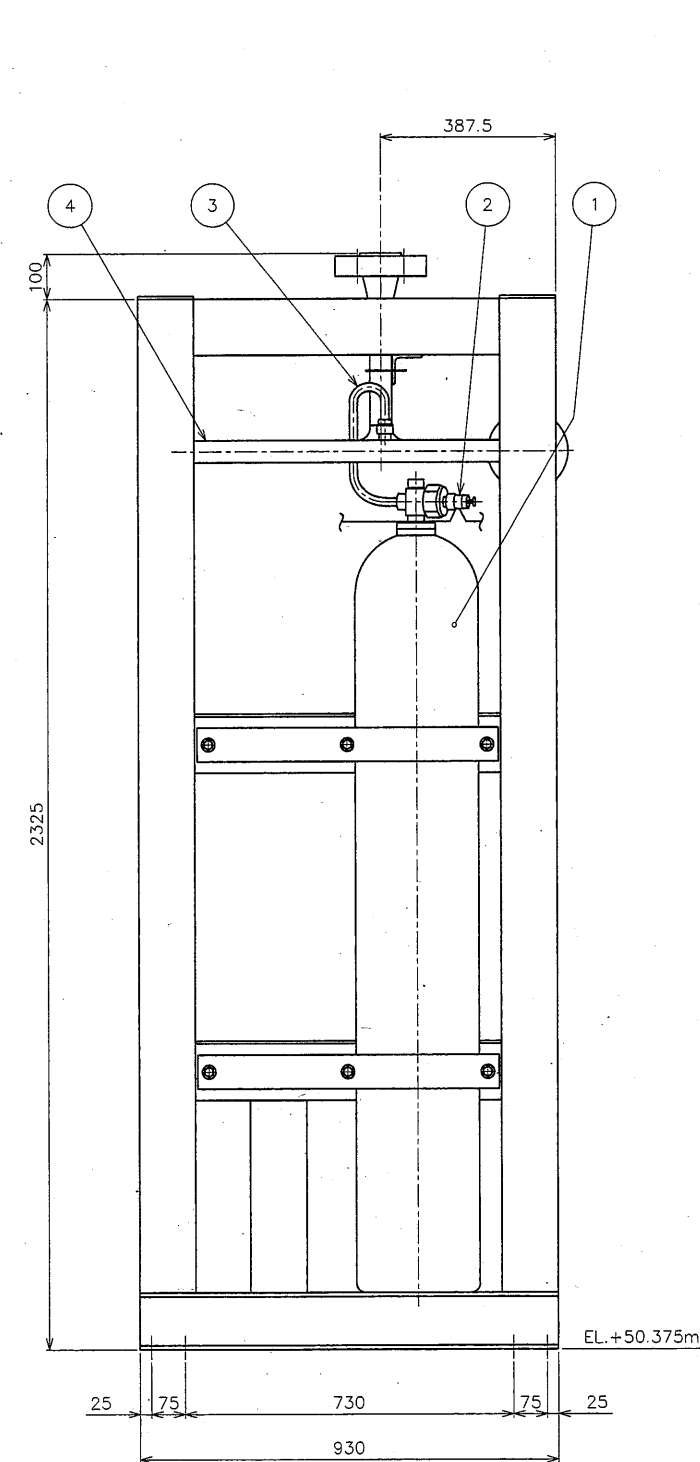
管台No.	管台名称	数量	流体名	管台仕様	材質	備考
P1	ガス出口	1	蒸気	ANSI 2500Lb-40A RF	SUSF304	

品名	数量	材質	単位	重量(kg)	備考
6 締付ボルト・ナットM16	8組	SS400	組		
5 組棒	1組	SS400 STKR400	組		
4 集合管	1組	SUS304TP	組		
3 連結管	14	C1220T	本		
2 容器弁開放装置	14	C3771	本		
1 蒸気ガス貯蔵容器	14	プロレキゾチン	本		

日本原燃株式会社  
 MOX燃料工場  
 防火設備(Q)  
 GB消火装置  
 GB消火用蒸気ガス貯蔵容器ユニット-1-3外形図  
 (0198-GU-113)







最高使用圧力	MPa	15.0
最高使用温度	℃	40
運転圧力	通常	MPa 14.7
	最大	MPa 15.0
運転温度	通常	℃ 常温
	最大	℃ 40
耐震クラス	設計用	S
	官庁申請用	S
品質管理クラス		1
流体の種類		窒素
質量	kg	約 1350
建屋区分		PA
設置場所		室 428
適用法規		高圧ガス保安法
基数		基 1

注記  
(1) 塗装色は、「塗装要領書 PM-0100-4351-001 (PX-7102001)」による。

管台No.	管台名称	数量	流体名	管台仕様	材質	備考
P1	ガス出口	1	窒素	ANSI 2500Lb-40A RF	SUSF304	

部品番号	名称	材料	数量	単位	備考
6	継手ボルト・ナットM16	SS400	8	組	
5	組件	SS400 STKR400	1	組	
4	集合管	SUS304TP	1	組	
3	連結管	C1220T	2		
2	容器弁開放装置	C3771	2		
1	窒素ガス貯蔵容器	70Lモリブデン鋼	2		

日本原燃株式会社殿  
MOX燃料工場  
防火設備(Q)  
GB消火装置  
GB消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-1-5外形図  
(0198-GU-115)

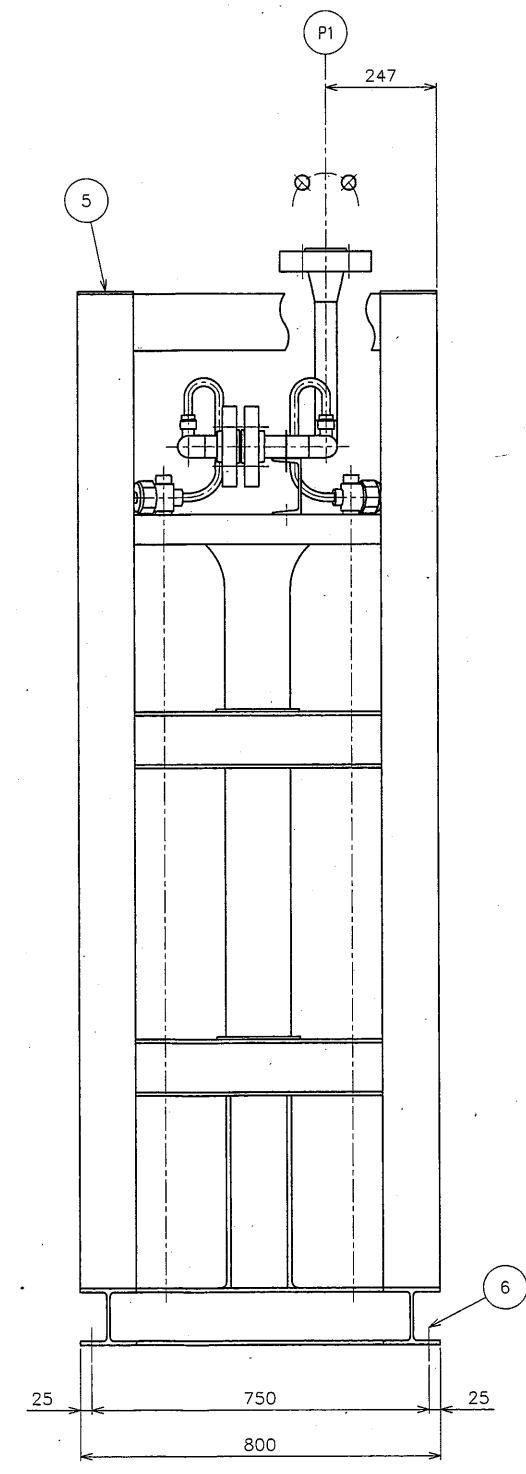
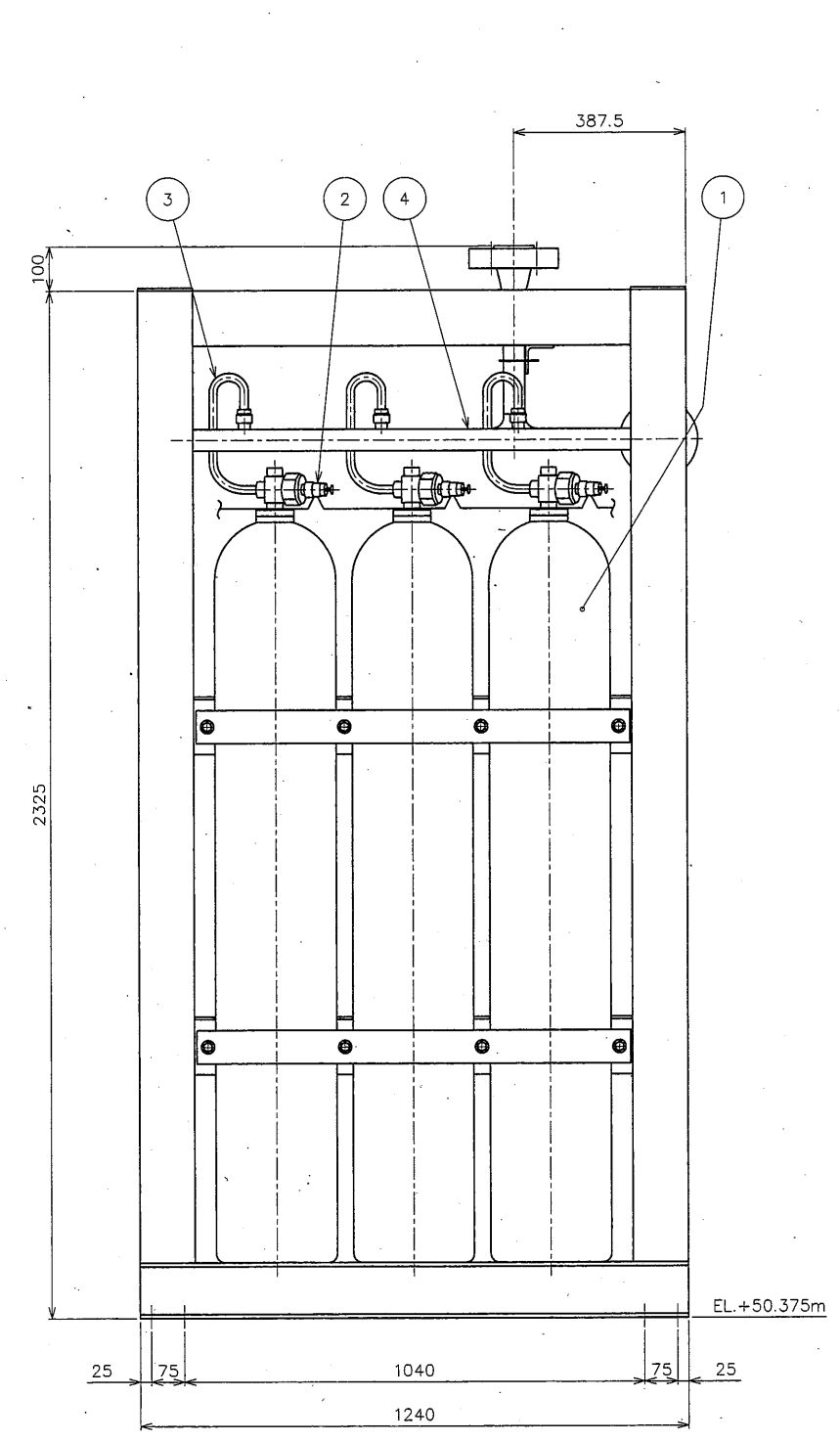












管台No.	管台名称	数量	流体名	管台仕様	材質	備考
P1	ガス出口	1	窒素	ANSI 2500Lb-40A RF	SUSF304	

要目表			
最高使用圧力	MPa		15.0
最高使用温度	℃		40
運転圧力	通常	MPa	14.7
	最大	MPa	15.0
運転温度	通常	℃	常温
	最大	℃	40
耐震クラス	設計用		S
	官庁申請用		S
品質重要度クラス			1
流体の種類			窒素
質量	kg		約 1910
設置区分			PA
設置場所			428
適用法規			高圧ガス保安法
基効			1

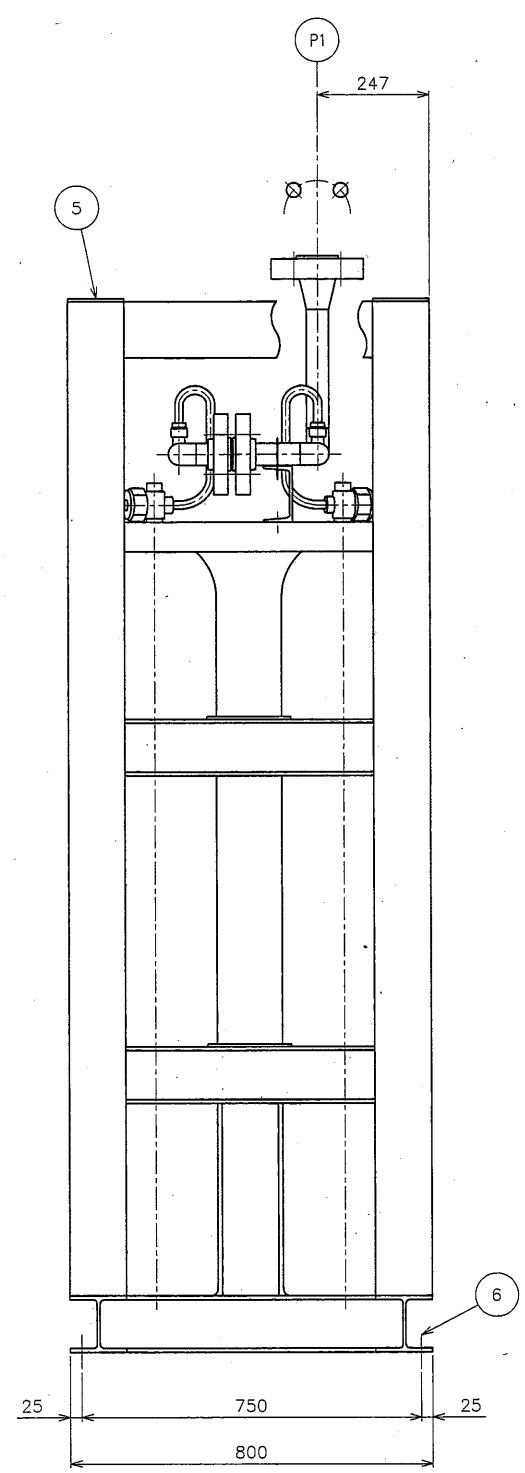
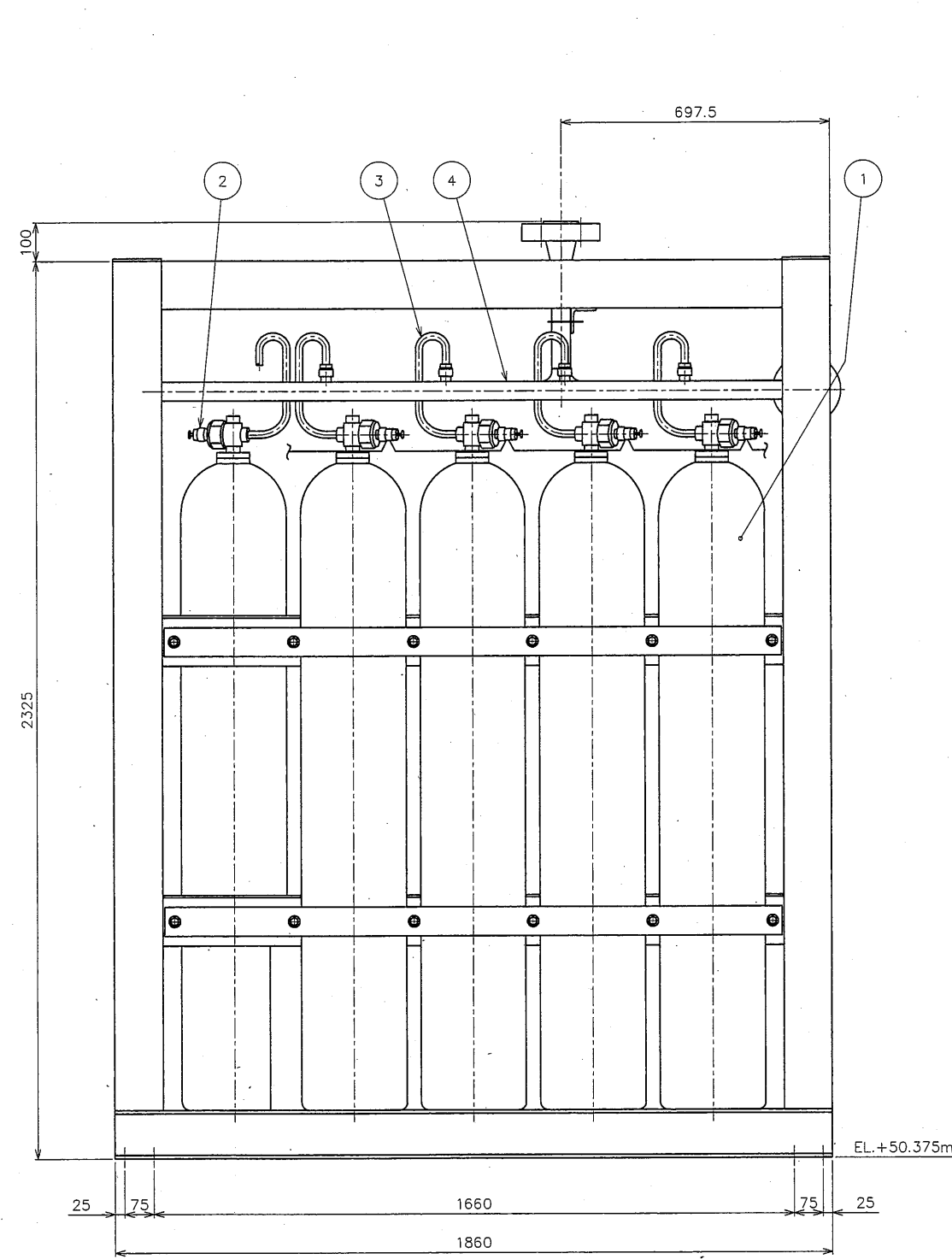
注記  
 (1) 塗装色は、「塗装要領書 PM-0100-4351-001 (PX-7102001)」による。

6	副付ボルト・ナットM16	SS400	8組				
5	組枠	SS400-STKR400	1組				
4	集合管	SUS304TP	1組				
3	連結管	C1220T	6				
2	容器弁開放装置	C3771	6				
10	1	窒素ガス貯蔵容器	6				

予分	予分	予分	番号	名称	材料	数量	1個重量 (kg)	合計重量 (kg)	備考

日本原燃株式会社殿

10 MOX燃料工場  
 防火設備(Q)  
 GB消火装置  
 GB消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-2-5外形図  
 (0198-GU-125)



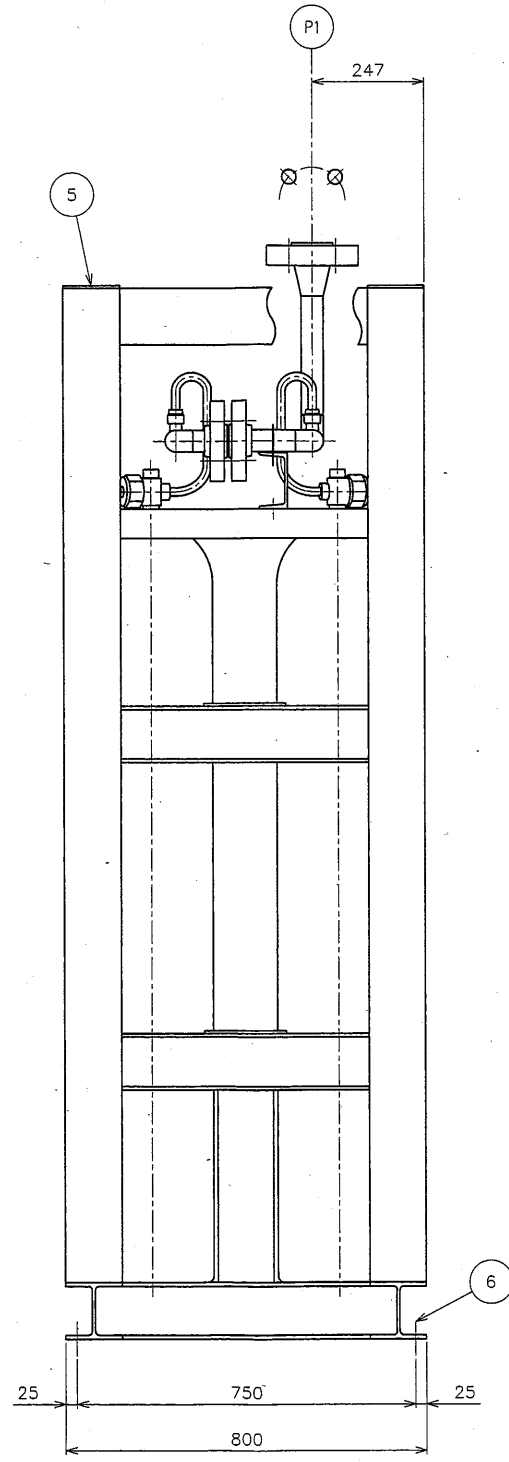
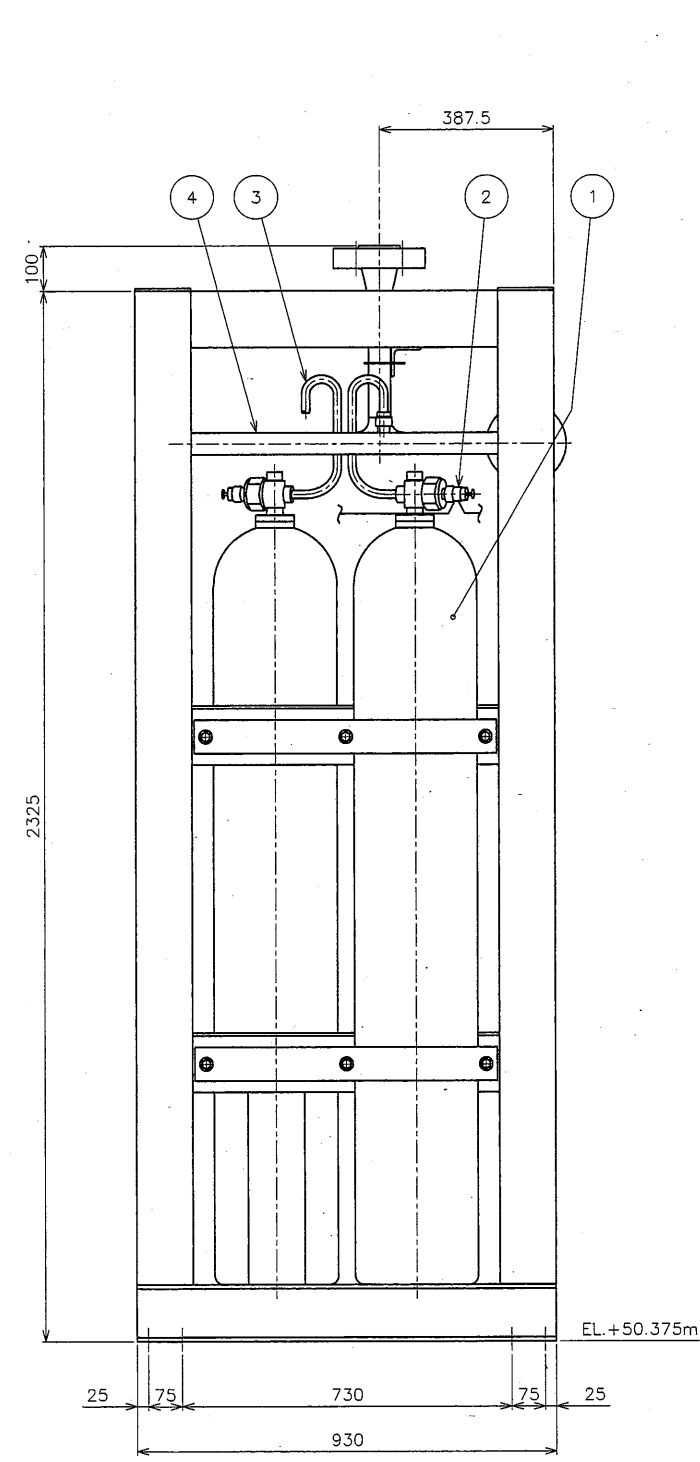
最高使用圧力	MPa	15.0
最高使用温度	℃	40
運転圧力	通常	MPa 14.7
	最大	MPa 15.0
運転温度	通常	℃ 常温
	最大	℃ 40
耐震クラス	設計用	S
	官庁申請用	S
品質管理クラス		1
流体の種類		窒素
質量	kg	約 2450
建屋区分		PA
設置場所		室 428
適用法規		-
基数	基	1

注記  
(1) 塗装色は、「塗装要領書 PM-0100-4351-001 (PX-7102001)」による。

管台No.	管台名称	数量	流体名	管台仕様	材質	備考
P1	ガス出口	1	窒素	ANSI 2500lb-40A RF	SUSF304	

区分	番号	名称	材料	仕様	数量	重量 (kg)	備考
	6	緩付ボルト・ナットM16	SS400	8組			
	5	組棒	SS400 STKR400	1組			
	4	集合管	SUS304TP	1組			
	3	連結管	C1220T	9			
	2	容器弁開放装置	C3771	9			
	1	窒素ガス貯蔵容器	クローズドタイプ	9			

日本原燃株式会社  
MOX燃料工場  
防火設備(Q)  
GB消火装置  
GB消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-3外形図  
(0198-GU-131)



最高使用圧力	MPa	15.0
最高使用温度	℃	40
運転圧力	通常	MPa 14.7
	最大	MPa 15.0
運転温度	通常	℃ 常温
	最大	℃ 40
耐震クラス	設計用	S
	官庁申請用	S
品質管理クラス		1
流体の種類		窒素
質量	kg	約 1470
建屋区分		PA
設置場所		釜
適用法規		-
基数		1

注記  
(1) 塗装色は、「塗装要領書 PM-0100-4351-001 (PX-7102001)」による。

管台No.	管台名称	数量	流体名	管台仕様	材質	備考
P1	ガス出口	1	窒素	ANSI 2500Lb-40A RF	SUSF304	

品番	名称	材料	数量	単位	重量(kg)	備考
6	器具ボルト・ナットM16	SS400	8	組		
5	組棒	SS400 STKR400	1	組		
4	集合管	SUS304TP	1	組		
3	連結管	C1220T	3			
2	容器弁開放装置	C3771	3			
1	窒素ガス貯蔵容器	クォリファイナ	3			

日本原燃株式会社殿

MOX燃料工場  
防火設備(Q)  
GB消火装置  
GB消火用窒素ガス貯蔵容器ユニット-4外形図  
(0198-GU-141)

### 3. 関連する別紙 2 (機能要求②抜粋)

3. 1 別紙2 機能要求②抜粋

(11条 29条：火災等による損傷の防止)



項目番号	基本設計方針	要求種別	主な設備	展開事項	第1回申請			第2回申請			第3回申請			第4回申請					
					説明対象	申請対象設備 (2項変更①)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (2項変更②)	申請対象設備 (1項新規①)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (2項変更③)	申請対象設備 (1項新規②)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (2項変更④)	申請対象設備 (1項新規③)	仕様表
6	火災及び爆発の影響軽減対策が必要な火災防護上重要な機器等を設置する火災区域は、3時間以上の耐火能力を有する耐火壁(耐火壁、耐火シール、防火扉、延焼防止ダンパ等)として、3時間耐火に設計上必要な150mm以上の壁厚を有するコンクリート壁や耐火試験により3時間以上の耐火能力を有する耐火壁、天井及び床により隣接する他の火災区域と分離する。火災区域又は火災区域のファンネルには、他の火災区域又は火災区域からの煙の流入防止を目的として、煙等流入防止装置を設置する設計とする。	機能要求② 設置要求	施設共通 基本設計方針 火災区域構造物	設計方針（火災区域の設定） 設計方針（影響軽減）	○	施設共通 基本設計方針 火災区域構造物	<火災区域構造物> ・主要寸法 ・主要材料	○	施設共通 基本設計方針 火災区域構造物	火災影響軽減設備 延焼防止ダンパ 防火シャッター 等  【機能要求②】 火災区域構造物	<火災区域構造物> ・主要寸法 ・主要材料	○	施設共通 基本設計方針 火災区域構造物	火災影響軽減設備 防火シャッター	○	施設共通 基本設計方針（耐火シール等） 等	-		
24	d. 燃料加工建屋内へ水素・アルゴン混合ガス受け入れ後も燃料加工建屋内で水素濃度を確認し、万一、水素濃度が0.0vol%を超える場合には、水素・アルゴン混合ガス濃度異常遮断弁により焼結炉等への水素・アルゴン混合ガスの供給を自動で停止する設計とする。	機能要求① 機能要求②	水素・アルゴン混合ガス設備	設計方針（発生防止）	-	-	-	-	-	-	-	-	その他主要な事項 水素・アルゴン混合ガス設備  【機能要求②】 混合ガス水素濃度高による混合ガス供給停止回路 混合ガス濃度異常遮断弁（焼結炉系、小規模焼結処理系）	<インターロック> ・検出器の種類 ・計測範囲 ・警報動作範囲 ・検出器の種類 ・設定値 ・起動に要する信号の個数 ・起動信号を発生させない条件	<主要寸法> 主要寸法	-	-	-	-
25	また、焼結炉等では、温度異常に伴う炉内への空気流入を防止するため、熱的制限値を設定し、温度制御機器により焼結時の温度を制御するとともに、炉内温度が熱的制限値を超えないよう過加熱防止回路により炉内の加熱を自動で停止する設計とする。	機能要求②	過加熱防止回路	設計方針（発生防止）	-	-	-	-	-	-	-	-	焼結炉内部温度高による過加熱防止回路	<インターロック> ・検出器の種類 ・設定値 ・起動に要する信号の個数 ・起動信号を発生させない条件	-	-	-	-	
97	a. 消火設備の消火剤の容量 消火設備は、想定される火災の性質に応じた十分な容量として、消防法施行規則及び試験結果に基づき算出した消火剤容量を配備する設計とする。	設置要求 機能要求②	消火設備	設計方針（火災の消火）	-	-	-	-	-	【機能要求②】 消火設備 GB消火装置 窒素消火装置 二酸化炭素消火装置	<容器> ・個数 ・容量  <主配管> 外径・厚さ	○	-	-	-	-	消火設備 消火用水槽 ろ過水貯槽	-	
98	ただし、グループボックス内の消火を行う不活性ガス消火装置(グループボックス消火装置)については、グループボックスの給気量を下回るように消火ガスを放出するとともに、消火ガス放出開始から所定の時間で放出を完了できる設計とする。 また、複数連結したグループボックスについては、消火ガスの放出単位を設定し、その放出単位の給気量の合計値を下回るように消火ガスを放出するとともに、消火ガス放出開始から所定の時間で放出を完了できる設計とし、消火剤容量は最も大きな放出単位を消火できる量以上を配備する。	設置要求 機能要求②	消火設備 GB消火装置 ピストンダンパ、延焼防止ダンパ	設計方針（火災の消火）	-	-	-	-	-	消火設備 GB消火装置 ピストンダンパ 延焼防止ダンパ	<容器> ・個数 ・容量  <主配管> 外径・厚さ  <主要寸法> 主要寸法	○	-	-	-	-	-	-	
99	消火用水供給系の水源は、消防法施行令に基づくとともに、2時間の最大放水量に対し十分な容量を有する設計とする。 また、緊急時対策種類の消火用水供給系の水源は、消防法施行令に基づくとともに、2時間の最大放水量に対し十分な容量を有する設計とする。	設置要求	消火設備	設計方針（火災の消火）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	防火水槽	○	-	消火設備 消火用水槽 ろ過水貯槽	-	

項目番号	基本設計方針	要求種別	主な設備	展開事項	第1回申請			第2回申請				第3回申請				第4回申請			
					説明対象	申請対象設備 (2項変更①)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (2項変更②)	申請対象設備 (1項新規①)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (2項変更③)	申請対象設備 (1項新規②)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (2項変更④)	申請対象設備 (1項新規③)	仕様表
100	b. 消火設備の系統構成 (a) 消火用水供給系の多重性又は多様性 消火用水供給系の水源として、ろ過水貯槽(再処理施設、廃棄物管理施設と共用(以下同じ。))及び消火用水貯槽(再処理施設、廃棄物管理施設と共用(以下同じ。))を設置し、多重性を有する設計とする。 緊急時対策建屋の消火用水供給系の水源は、消火水槽、遠慮近傍に防火水槽を設置し、多重性を有する設計とする。	設置要求 機能要求① 機能要求②	消火設備	設計方針(火災の消火)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	消火設備 消火用水槽 ろ過水貯槽	-
101	消火用水系の消火ポンプは、電動機駆動消火ポンプ(再処理施設、廃棄物管理施設と共用(以下同じ。))に加え、ディーゼル駆動消火ポンプ(再処理施設、廃棄物管理施設と共用(以下同じ。))を1台ずつ設置することで、多重性を有する設計とする。同時に、消火配管内を加圧状態に保持するため、機器の単一故障を想定し、圧力調整用消火ポンプ(再処理施設、廃棄物管理施設と共用(以下同じ。))を2基設ける設計とする。 また、緊急時対策建屋の消火ポンプは電動機駆動消火ポンプを2台設置することで、多重性を有する設計とする。	設置要求 機能要求① 機能要求②	消火設備 圧力調整用消火ポンプ、ディーゼル駆動消火ポンプ、電動機駆動消火ポンプ	設計方針(火災の消火)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	消火設備 圧力調整用消火ポンプ ディーゼル駆動消火ポンプ 電動機駆動消火ポンプ	-
128	(b) 水平距離6m以上の離隔距離の確保、火災感知設備及び自動消火設備の設置による分離 互いに相違する系列の火災防護上の系統分離対策を講じる設備は、水平距離間には設置するものを含め可燃性物質が存在しないようにし、系列間を6m以上の離隔距離により分離する設計とし、かつ、火災感知設備及び自動消火設備を設置することで系統間を分離する設計とする。	設置要求 機能要求① 機能要求②	基本方針、GB排風機、火災感知設備、消火設備(窒素消火装置)	基本方針 設計方針(影響軽減)	-	-	○	-	GB排風機 【機能要求②】 消火設備 窒素消火装置	<容器> ・個数 ・容量 <主配管> 外径・厚さ	○	-	-	火災感知設備 自動火災報知設備	-	-	-	-	-
129	(c) 1時間耐火隔壁による分離、火災感知設備及び自動消火設備の設置による分離 互いに相違する系列の火災防護上の系統分離対策を講じる設備を1時間の耐火能力を有する隔壁で分離し、かつ、火災感知設備及び自動消火設備を設置することで系統間を分離する設計とする。	設置要求 機能要求① 機能要求② 評価要求	基本方針、非常用発電機(燃料移送ポンプ)、火災感知設備、消火設備(二酸化炭素消火装置)	基本方針 設計方針(影響軽減) 評価方法(影響軽減) 評価(影響軽減)	-	-	○	-	【機能要求②】 消火設備 二酸化炭素消火装置	<容器> ・個数 ・容量 <主配管> 外径・厚さ	○	-	-	燃料移送ポンプ 火災感知設備 自動火災報知設備	-	-	-	-	-
131	(b) 中央監視室床下の影響軽減対策 中央監視室の床下に関しては、「3時間以上の耐火能力を有する隔壁等で分離された設計」、「互いに相違する系列間の水平距離が6m以上あり、かつ、火災感知設備及び自動消火設備を設置する設計」、又は「1時間の耐火能力を有する隔壁等で互いの系列間を分離し、かつ、火災感知設備及び自動消火設備を設置する設計」とする。	設置要求 機能要求① 機能要求②	基本方針、GB排風機、非常用室内電源設備、火災感知設備、窒素消火装置	基本方針 設計方針(影響軽減)	-	-	○	-	GB排風機 【機能要求②】 窒素消火装置	<容器> ・個数 ・容量 <主配管> 外径・厚さ	○	-	-	非常用発電機の系統 火災感知設備 自動火災報知設備	-	-	-	-	-

凡例  
・「説明対象」について  
○：当該申請回次で新規に記載する項目又は当該申請回次で記載を追記する項目  
△：当該申請回次以前から記載しており、記載内容に変更がない項目  
-：当該申請回次で記載しない項目

3. 2 別紙2 機能要求②抜粋  
(15条 31条：材料及び構造)

項目番号	基本設計方針	要求種別	主な設備	展開事項	第1回申請			第2回申請			第3回申請			第4回申請							
					説明対象	申請対象設備 (2項変更①)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (2項変更②)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (2項変更③)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (2項変更④)	仕様表					
4	8.2.1.1 材料について (1) 機械的強度及び化学的成分 a. 安全機能を有する施設の容器等に使用する材料は、その使用される圧力、温度、荷重その他の使用条件に対して適切な機械的強度及び化学的成分を有する材料を使用する設計とする。	機能要求②	安全機能を有する施設の容器、管、支持構造物	設計方針 (評価方法等)	-	-	-	-	-	グループボックス排気設備 (安重範囲) 工程室排気設備 (安重範囲) グループボックス消火装置 分析済液処理装置グループボックス (漏えい受皿) 分析済液処理装置	<容器> ・主要材料 <核物質等取扱ボックス (漏えい受皿)> ・主要材料 ・主配管 ・主要材料	○	-	-	非常用発電機 非常用ガスタービン発電機 燃料油貯蔵タンク 燃料油サービスタンク 起動用空気槽	<容器> ・主要材料 <主配管> ・主要材料	-	-	-		
5	b. 重大事故等対処設備の容器等に使用する材料は、その使用される圧力、温度、荷重その他の使用条件に対して適切な材料を使用する設計とする。	機能要求②	重大事故等対処設備の容器、管、支持構造物	設計方針 (評価方法等)	-	-	-	-	-	外部放出抑制設備 代替グループボックス排気設備	<主配管> ・主要材料	○	-	-	遠隔消火装置	<容器> ・主要材料 <主配管> ・主要材料	-	-	第1軽油貯槽 第2軽油貯槽 第1貯水槽 第2貯水槽 緊急時対策建屋加圧ユニット 重油貯槽	<容器> ・主要材料 <主配管> ・主要材料	
6	c. 可搬型重大事故等対処設備の容器等に使用する材料は、その使用される圧力、温度、荷重その他の使用条件に対して日本産業規格等に適合した適切な材料を使用する設計とする。	機能要求②	可搬型重大事故等対処設備の容器、管	設計方針 (評価方法等)	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	代替グループボックス排気設備 主ダクト (可搬)	<容器> ・主要材料 <主配管> ・主要材料	-	-	軽油用タンクローリ 大型移送ポンプ車 可搬型放水砲 可搬型建屋外ホース 可搬型環境モニタリング用発電機 可搬型排気モニタリング用発電機 可搬型気象観測用発電機 環境モニタリング用可搬型発電機 燃料加工建屋可搬型発電機 情報連絡用可搬型発電機 制御建屋可搬型発電機 可搬型発電機 緊急時対策建屋用発電機 情報把握計装設備可搬型発電機	<容器> ・主要材料 <主配管> ・主要材料	
7	8.2.1.2 構造及び強度について (1) 延性破断の防止 a. 容器等は、最高使用圧力、最高使用温度及び機械的荷重が負荷されている状態 (以下「設計上定める条件」という。)において、全体的な変形を弾性域に抑える設計とする。	機能要求②	安全機能を有する施設の容器、管、支持構造物	設計方針 (評価方法等) 評価方法 評価	-	-	-	-	-	グループボックス排気設備 (安重範囲) 工程室排気設備 (安重範囲) グループボックス消火装置 (安重範囲) 分析済液処理装置グループボックス (漏えい受皿) 分析済液処理装置	<容器> (核物質等取扱ボックス (漏えい受皿)) ・最高使用圧力 ・最高使用温度 ・主要寸法 ・主要材料 <主配管> ・最高使用温度 ・最高使用圧力 ・外径・厚さ ・主要材料	○	-	-	非常用発電機 非常用ガスタービン発電機 燃料油貯蔵タンク 燃料油サービスタンク 起動用空気槽	<容器> ・最高使用圧力 ・最高使用温度 ・主要寸法 ・主要材料 <主配管> ・最高使用温度 ・最高使用圧力 ・外径・厚さ ・主要材料	-	-	-	<容器> ・最高使用圧力 ・最高使用温度 ・主要寸法 ・主要材料 <主配管> ・最高使用温度 ・最高使用圧力 ・外径・厚さ ・主要材料	
			重大事故等対処設備の容器、管、支持構造物	設計方針 (評価方法等) 評価方法 評価	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	遠隔消火装置	<容器> ・最高使用圧力 ・最高使用温度 ・主要寸法 ・主要材料 <主配管> ・最高使用温度 ・最高使用圧力 ・外径・厚さ ・主要材料	-	-	第1軽油貯槽 第2軽油貯槽 第1貯水槽 第2貯水槽 緊急時対策建屋加圧ユニット 重油貯槽	<容器> ・最高使用圧力 ・最高使用温度 ・主要寸法 ・主要材料 <主配管> ・最高使用温度 ・最高使用圧力 ・外径・厚さ ・主要材料
			可搬型重大事故等対処設備の容器、管	設計方針 (評価方法等) 評価方法 評価	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	代替グループボックス排気設備	<容器> ・最高使用圧力 ・最高使用温度 ・主要寸法 ・主要材料 <主配管> ・最高使用圧力 ・最高使用温度 ・外径・厚さ ・主要材料	-	-	軽油用タンクローリ 大型移送ポンプ車 可搬型放水砲 可搬型建屋外ホース 可搬型環境モニタリング用発電機 可搬型排気モニタリング用発電機 可搬型気象観測用発電機 環境モニタリング用可搬型発電機 燃料加工建屋可搬型発電機 情報連絡用可搬型発電機 制御建屋可搬型発電機 可搬型発電機 緊急時対策建屋用発電機 情報把握計装設備可搬型発電機	<容器> ・最高使用圧力 ・最高使用温度 ・主要寸法 ・主要材料 <主配管> ・最高使用温度 ・最高使用圧力 ・外径・厚さ ・主要材料
8	b. 容器等のうちダクトにあっては、設計上定める条件において、延性破断に至る塑性変形を生じない設計とする。	機能要求②	安全機能を有する施設の管 (ダクト)	設計方針 (評価方法等) 評価方法 評価	-	-	-	-	-	グループボックス排気設備 (安重範囲) 工程室排気設備 (安重範囲)	<主配管> ・最高使用温度 ・最高使用圧力 ・外径・厚さ ・主要材料	○	-	-	-	-	-	-	-	-	
			常設重大事故等対処設備の管 (ダクト)	設計方針 (評価方法等) 評価方法 評価	-	-	-	-	-	-	-	外部放出抑制設備 代替グループボックス排気設備	<主配管> ・最高使用温度 ・最高使用圧力 ・外径・厚さ ・主要材料	○	-	-	-	-	-	-	-

項目番号	基本設計方針	要求種別	主な設備	展開事項	第1回申請			第2回申請			第3回申請			第4回申請			
					説明対象	申請対象設備 (2項変更①)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (2項変更②)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (2項変更③)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (2項変更④)	仕様表	
9	(2) 疲労破壊の防止 容器等に属する伸縮継手については、設計上定める条件で応力が繰り返し加わる場合において、疲労破壊が生じない設計とする。	機能要求②	安全機能を有する施設の容器等に属する伸縮継手	設計方針（評価方法等） 評価方法 評価	-	-	-	-	-	-	○	-	基本方針	-	-	-	
		機能要求②	常設重大事故等対処設備の容器等に属する伸縮継手	設計方針（評価方法等） 評価方法 評価	-	-	-	-	-	-	-	○	-	遠隔消火装置	<容器> ・最高使用圧力 ・最高使用温度 ・主要寸法 ・主要材料 <主配管> ・最高使用温度 ・最高使用圧力 ・外径・厚さ ・主要材料	-	-
10	(3) 座屈による破壊の防止 容器等は、設計上定める条件において、座屈が生じない設計とする。	機能要求②	安全機能を有する施設の容器、管、支持構造物	設計方針（評価方法等） 評価方法 評価	-	-	-	○	-	-	○	-	非常用発電機 非常用ガスタービン発電機 燃料油貯蔵タンク 燃料油サービスタンク 起動用空気槽	<容器> ・最高使用圧力 ・最高使用温度 ・主要寸法 ・主要材料 <主配管> ・最高使用温度 ・最高使用圧力 ・外径・厚さ ・主要材料	-	-	-
		機能要求②	重大事故等対処設備に属する容器、管、支持構造物	設計方針（評価方法等） 評価方法 評価	-	-	-	-	-	-	-	○	-	遠隔消火装置	<容器> ・最高使用圧力 ・最高使用温度 ・主要寸法 ・主要材料 <主配管> ・最高使用温度 ・最高使用圧力 ・外径・厚さ ・主要材料	○	-

凡例  
 ・「説明対象」について  
 ○：当該申請回次で新規に記載する項目又は当該申請回次で記載を追記する項目  
 △：当該申請回次以前から記載しており、記載内容に変更がない項目  
 -：当該申請回次で記載しない項目

## 別紙 2 - 2

申請対象設備の抽出作業結果 (MOX)

15 条：材料及び構造

1. 申請対象設備リスト

2. 申請対象設備抽出結果

2. 1 申請対象設備抽出結果（分析済液処理装置）

3. 関連する別紙2（機能要求②抜粋）

3. 1 別紙2 機能要求②抜粋（15条31条：材料及び構造）

## 1. 申請対象設備リスト



申請対象設備リスト

「番号」については、他条文等の整理を踏まえ、申請対象設備リスト完本時に通し番号を設定することとする。

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	基本設計方針 (機能要求②) 紐付け番号	エビデンス 紐付け番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用 (主従)
	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液中和槽	容器	15条31条-4 15条31条-7 15条31条-10	系統_分析済液処理装置_機器_1	燃料加工建屋	2	2	新設	非安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	遠心分離処理液受槽	容器	15条31条-4 15条31条-7 15条31条-10	系統_分析済液処理装置_機器_4	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	ろ過処理供給槽	容器	15条31条-4 15条31条-7 15条31条-10	系統_分析済液処理装置_機器_6	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	第2ろ過処理液受槽	容器	15条31条-4 15条31条-7 15条31条-10	系統_分析済液処理装置_機器_10	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	第1活性炭処理供給槽	容器	15条31条-4 15条31条-7 15条31条-10	系統_分析済液処理装置_機器_12	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	第1活性炭処理液受槽	容器	15条31条-4 15条31条-7 15条31条-10	系統_分析済液処理装置_機器_16	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	第2活性炭処理供給槽	容器	15条31条-4 15条31条-7 15条31条-10	系統_分析済液処理装置_機器_18	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	第2活性炭処理液受槽	容器	15条31条-4 15条31条-7 15条31条-10	系統_分析済液処理装置_機器_21	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	吸着処理供給槽	容器	15条31条-4 15条31条-7 15条31条-10	系統_分析済液処理装置_機器_23	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	吸着処理液受槽	容器	15条31条-4 15条31条-7 15条31条-10	系統_分析済液処理装置_機器_26	燃料加工建屋	2	2	新設	非安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	希釈槽	容器	15条31条-4 15条31条-7 15条31条-10	系統_分析済液処理装置_機器_27	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	払出前希釈槽	容器	15条31条-4 15条31条-7 15条31条-10	系統_分析済液処理装置_機器_29	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—
	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	主配管(常設)	主配管	15条31条-4 15条31条-7 15条31条-10	系統_分析済液処理装置_配管_1 ~ 系統_分析済液処理装置_配管_6	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—

2. 1 申請対象設備抽出結果  
(分析済液処理装置)

施 設	その他加工施設の附属施設
設 備	核燃料物質の検査設備 分析設備
機 器	分析済液処理装置

【対象機器】	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	
	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置
【主たる機能】	分析済液からウラン及びプルトニウムを回収する機能							

【機器等の抽出】

紐付け番号	施設区分	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	機器名称(許可)	機器名称	機種	機器番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考
1	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置 分析済液中和槽	容器	PA0167-V-11 PA0167-V-12	燃料加工建屋	2	3	新設	非安重	—	—	—	
2	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置 中和ろ過装置	ろ過装置	PA0167-F-1101 PA0167-F-1201	燃料加工建屋	2	3	新設	非安重	—	—	—	
3	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置 中和ろ液受槽	容器	PA0167-V-15 PA0167-V-16	燃料加工建屋	2	3	新設	非安重	—	—	—	
4	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置 遠心分離処理液受槽	容器	PA0167-V-18	燃料加工建屋	1	3	新設	非安重	—	—	—	
5	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置 遠心分離処理液受槽ポンプ	機械装置	PA0167-P-1810	燃料加工建屋	1	3	新設	非安重	—	—	—	
6	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置 ろ過処理供給槽	容器	PA0167-V-40	燃料加工建屋	1	3	新設	非安重	—	—	—	
7	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置 ろ過処理供給槽ポンプ	機械装置	PA0167-P-4010	燃料加工建屋	1	3	新設	非安重	—	—	—	
8	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置 第1ろ過装置	ろ過装置	PA0167-F-41	燃料加工建屋	1	3	新設	非安重	—	—	—	
9	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置 第2ろ過装置	ろ過装置	PA0167-F-43	燃料加工建屋	1	3	新設	非安重	—	—	—	
10	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置 第2ろ過処理液受槽	容器	PA0167-V-44	燃料加工建屋	1	3	新設	非安重	—	—	—	
11	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置 第2ろ過処理液受槽ポンプ	機械装置	PA0167-P-4410	燃料加工建屋	1	3	新設	非安重	—	—	—	
12	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置 第1活性炭処理供給槽	容器	PA0167-V-50	燃料加工建屋	1	3	新設	非安重	—	—	—	
13	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置 第1活性炭処理供給槽ポンプ	機械装置	PA0167-P-5010	燃料加工建屋	1	3	新設	非安重	—	—	—	
14	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置 第1活性炭処理第1処理塔	ろ過装置	PA0167-T-51	燃料加工建屋	1	3	新設	非安重	—	—	—	
15	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置 第1活性炭処理第2処理塔	ろ過装置	PA0167-T-52	燃料加工建屋	1	3	新設	非安重	—	—	—	
16	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置 第1活性炭処理液受槽	容器	PA0167-V-53	燃料加工建屋	1	3	新設	非安重	—	—	—	
17	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置 第1活性炭処理液受槽ポンプ	機械装置	PA0167-P-5310	燃料加工建屋	1	3	新設	非安重	—	—	—	
18	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置 第2活性炭処理供給槽	容器	PA0167-V-60	燃料加工建屋	1	3	新設	非安重	—	—	—	
19	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置 第2活性炭処理供給槽ポンプ	機械装置	PA0167-P-6010	燃料加工建屋	1	3	新設	非安重	—	—	—	
20	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置 第2活性炭処理塔	ろ過装置	PA0167-T-61 PA0167-T-62 PA0167-T-63 PA0167-T-64 PA0167-T-65	燃料加工建屋	4	3	新設	非安重	—	—	—	
21	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置 第2活性炭処理液受槽	容器	PA0167-V-65	燃料加工建屋	1	3	新設	非安重	—	—	—	

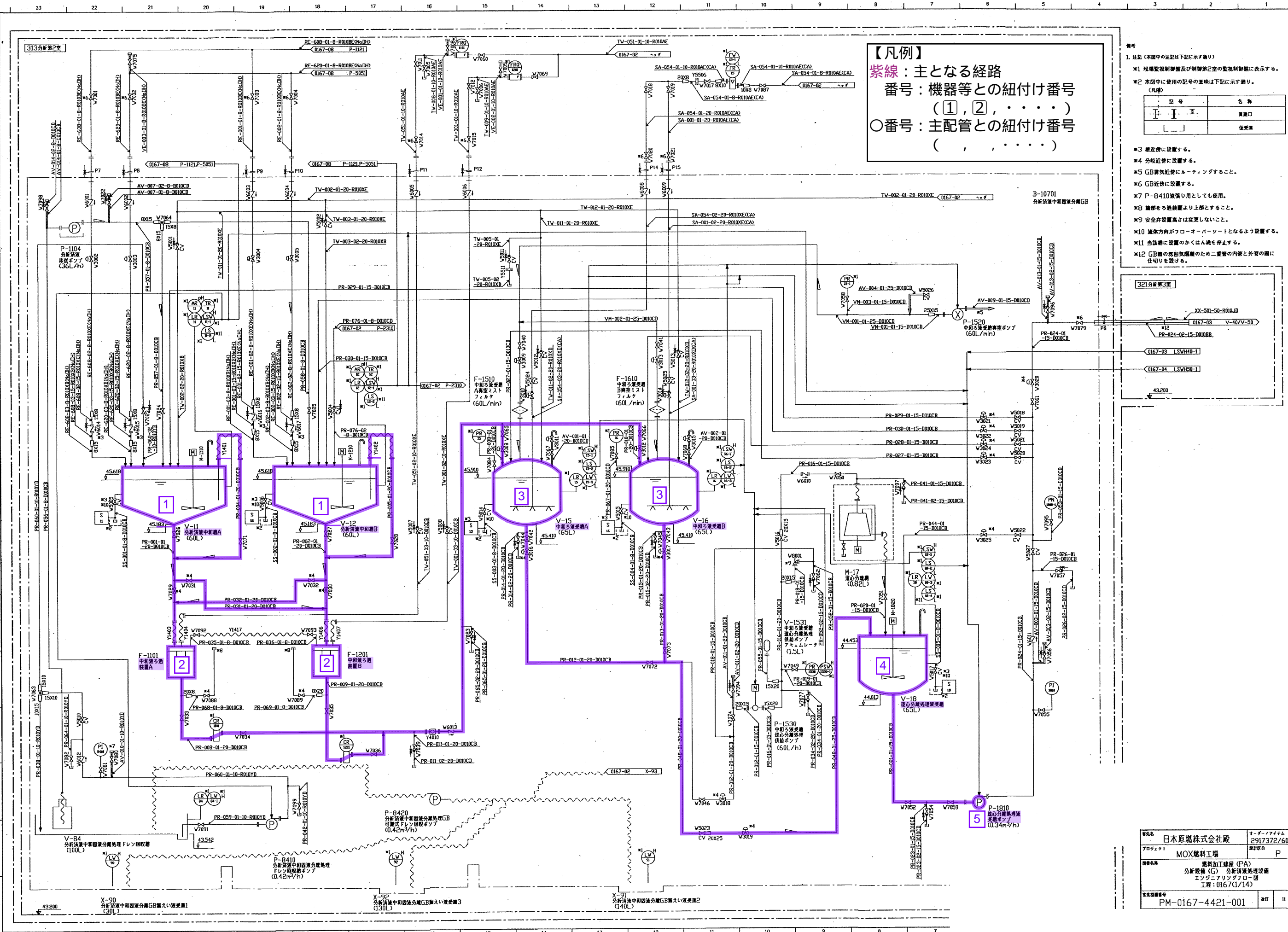
22	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置	第2活性炭処理液受槽ポンプ	機械装置	PA0167-P-6510	燃料加工建屋	1	3	新設	非安重	—	—	—
23	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置	吸着処理供給槽	容器（環状型、円筒型、板状型、角柱型）	PA0167-V-70	燃料加工建屋	1	3	新設	非安重	—	—	—
24	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置	吸着処理供給槽ポンプ	機械装置	PA0167-P-7010	燃料加工建屋	1	3	新設	非安重	—	—	—
25	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置	吸着処理塔	ろ過装置	PA0167-T-71	燃料加工建屋	1	3	新設	非安重	—	—	—
26	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置	吸着処理液受槽	容器（環状型、円筒型、板状型、角柱型）	PA0167-V-72 PA0167-V-73	燃料加工建屋	2	3	新設	非安重	—	—	—
27	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置	希釈槽	容器（環状型、円筒型、板状型、角柱型）	PA0167-V-80	燃料加工建屋	1	3	新設	非安重	—	—	—
28	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置	吸着処理液受槽ポンプ	機械装置	PA0167-P-7210	燃料加工建屋	1	3	新設	非安重	—	—	—
29	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置	払出前希釈槽	容器（環状型、円筒型、板状型、角柱型）	PA0167-V-81	燃料加工建屋	1	3	新設	非安重	—	—	—

【対象機器】	施設区分		設備区分				機器名称(許可)
	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—
【主たる機能】	分析済液からウラン及びプルトニウムを回収する機能						

【主配管等の名称整理】

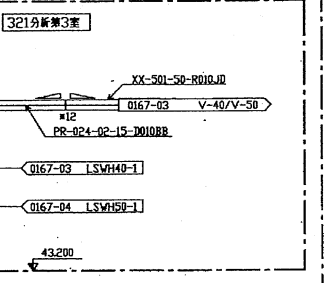
紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考	
1	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置	分析済中和槽A, B ~ 中和ろ過装置A, B ~ 中和ろ液受槽A, B ~ 遠心分離処理液受槽 ~ 遠心分離処理液受槽ポンプ ~ ろ過処理供給槽, 第1活性炭処理供給槽	主配管	燃料加工建屋	1式	3	新設	安重	—	—	—	
2	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置	ろ過処理供給槽 ~ ろ過処理供給槽ポンプ ~ 第1ろ過装置 ~ 第2ろ過装置 ~ 第2ろ過処理液受槽 ~ 第2ろ過処理液受槽ポンプ ~ 希釈槽, 第1活性炭処理供給槽	主配管	燃料加工建屋	1式	3	新設	安重	—	—	—	
3	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置	第1活性炭処理供給槽 ~ 第1活性炭処理供給槽ポンプ ~ 第1活性炭処理第1処理塔 ~ 第1活性炭処理第2処理塔 ~ 第1活性炭処理液受槽 ~ 第1活性炭処理液受槽ポンプ ~ 第2活性炭処理供給槽, ろ過処理供給槽	主配管	燃料加工建屋	1式	3	新設	安重	—	—	—	
4	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置	第2活性炭処理供給槽 ~ 第2活性炭処理供給槽ポンプ ~ 第2活性炭処理塔A, B, C, D ~ 第2活性炭処理液受槽 ~ 第2活性炭処理液受槽ポンプ ~ 吸着処理供給槽 ~ 吸着処理供給槽ポンプ ~ 吸着処理塔 ~ 吸着処理液受槽A, B ~ 希釈槽, 吸着処理液受槽ポンプ入口配管分岐部 ~ 吸着処理液受槽ポンプ ~ 第2活性炭・吸着処理グローブボックス境界	主配管	燃料加工建屋	1式	3	新設	安重	—	—	—	
5	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置	第2活性炭・吸着処理グローブボックス境界 ~ 払出前希釈槽	主配管	燃料加工建屋	1式	3	新設	安重	—	—	—	
6	その他加工設備の附属施設	—	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	—	分析済液処理装置	払出前希釈槽 ~ 分析済液処理設備境界弁 (0167-W3001)	主配管	燃料加工建屋	1式	3	新設	安重	—	—	—	





**【凡例】**  
 紫線：主となる経路  
 番号：機器等との紐付け番号  
 (1, 2, ...)   
 ○番号：主配管との紐付け番号  
 ( , ... )

1. 注記 (本図中の注記は下記に示す通り)
- ※1 現場監視制御盤及び制御室2室の監視制御盤に表示する。
  - ※2 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。  
(凡例)
- | 記号 | 名称  |
|----|-----|
| —  | 異径口 |
| —  | 保護管 |
- ※3 槽近傍に設置する。
  - ※4 分岐近傍に設置する。
  - ※5 GB槽近傍にルーティングすること。
  - ※6 GB槽近傍に設置する。
  - ※7 P-B410破損より用としても使用。
  - ※8 破損をろ過装置より上流とすること。
  - ※9 安全弁設置高さは変更しないこと。
  - ※10 流媒体方向がフローオーバーシートとなるよう設置する。
  - ※11 当該槽に設置のかわはん機を停止する。
  - ※12 GB槽の常設設備のため二重管の内管と外管の間に仕切りを設ける。

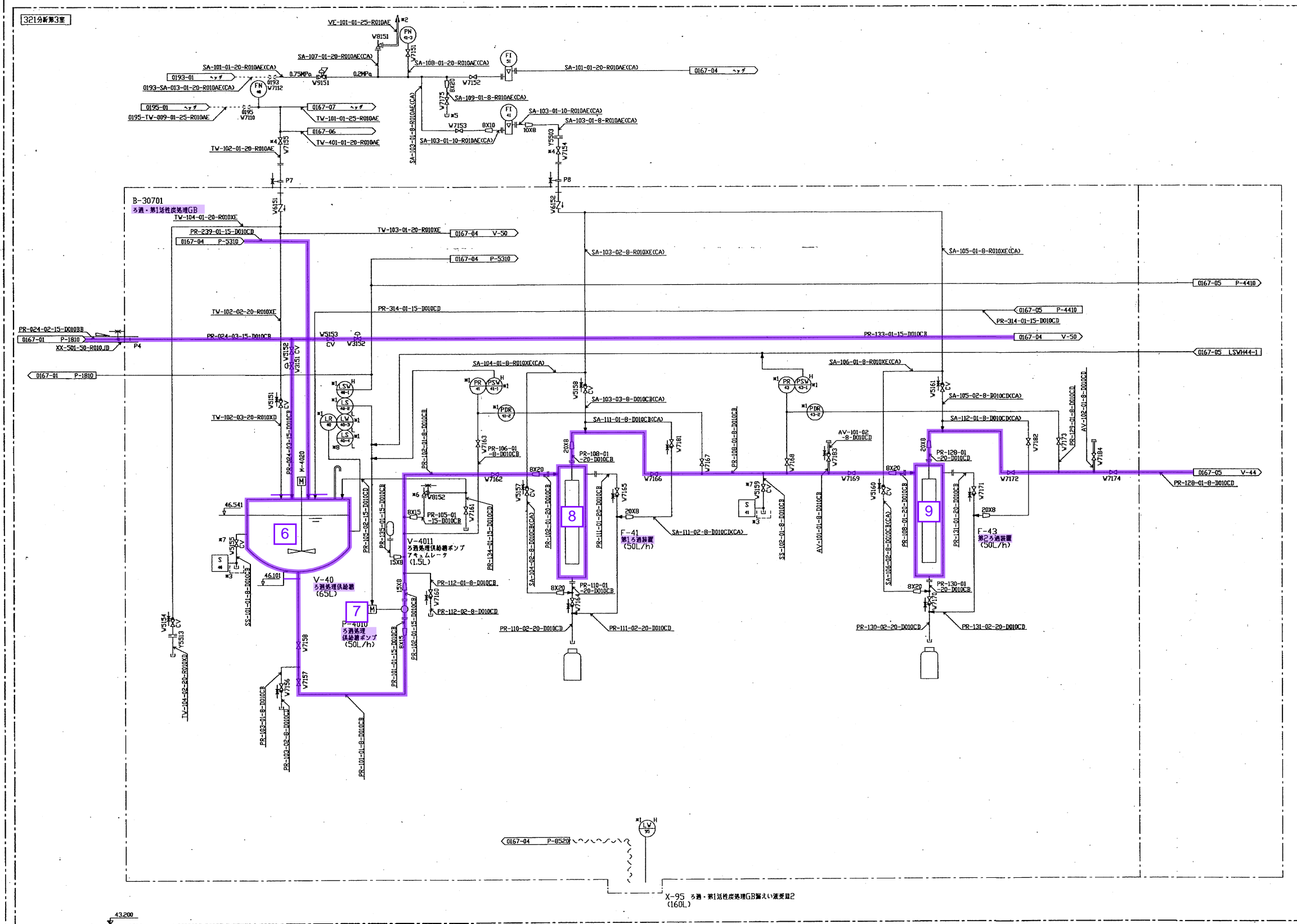


発注者	日本原燃株式会社	メーカー/アイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
部署名	燃料加工建屋 (PA) 分断設備 (G) 分断設備処理設備 エンジニアリングフロー図 工程: 0167(1/14)		
図面番号	PM-0167-4421-001	改訂	II





- 備考
1. 注記 (本図中の注記は下記に示す通り)
    - ※1 現場監視制御盤及び制御室の監視制御盤に表示する。
    - ※2 放出時に直接作業者にかからないようにルーティングのこと。
    - ※3 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。
- | 記号    | 名称  |
|-------|-----|
| — — — | 貫通口 |
| — — — | 配管  |
- ※4 GB近傍に設置する。
  - ※5 バッグの気密確認用
  - ※6 安全弁設置高さは変更しないこと。
  - ※7 流体力学方向がフローサポートとなるよう設置する。
  - ※8 当該部に設置のかはん機を停止する。



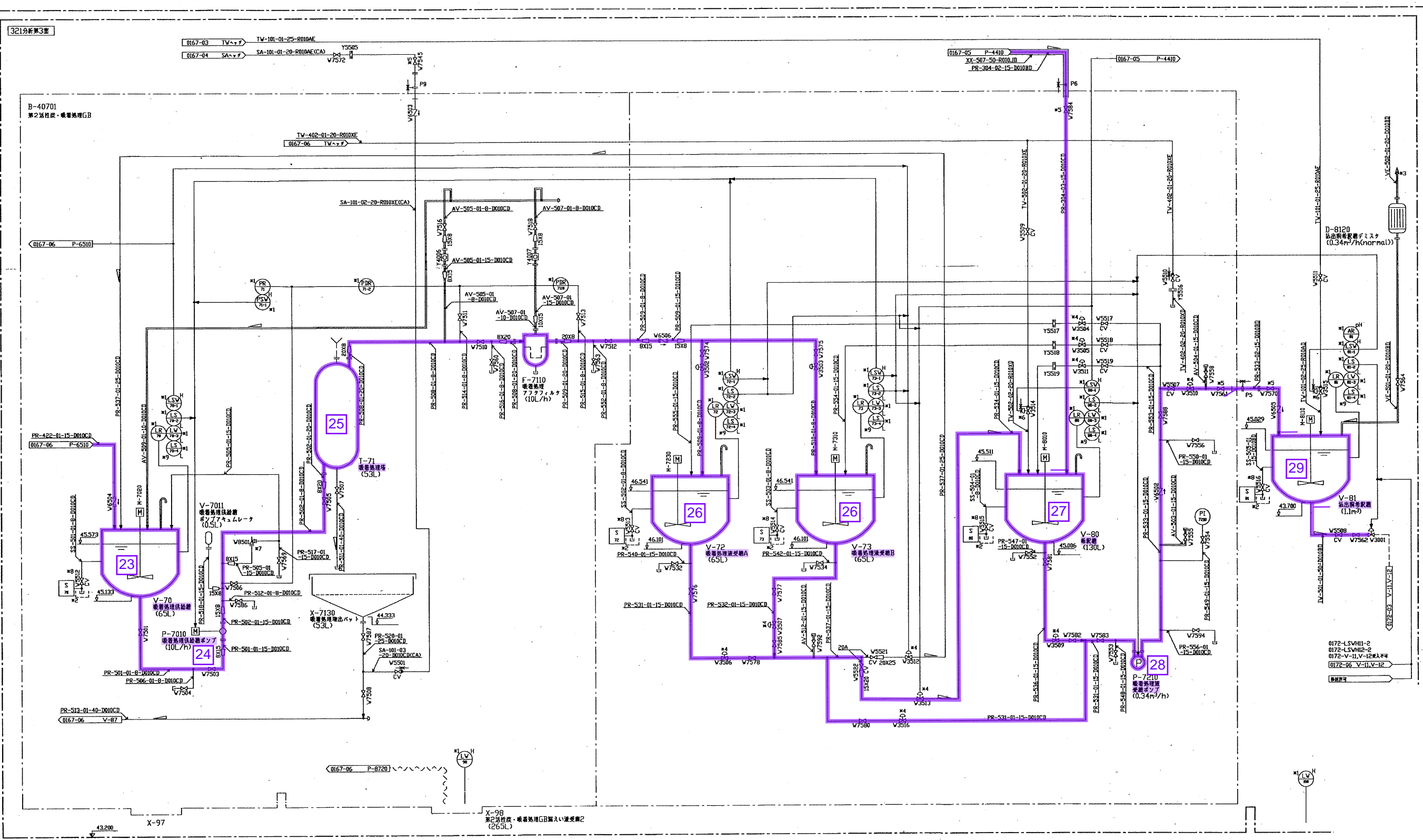
会社名	日本原燃株式会社	ユーザ/プロジェクト	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	製図区分	P
図名	燃料加工棟屋 (PA) 分析設備 (G) 分析済液処理設備 エンジニアリングフロー図 工程: 0167(3/14)		
図面番号	PM-0167-4421-003	改訂	11











- 備考
- 注記 (本図中の注記は下記に示す通り)
    - ※1 現場監視制御盤及び制御室2室の監視制御盤に表示する。
    - ※2 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。
    - ※3 工程室排気システムに接続する。
    - ※4 分岐近傍に設置する。
    - ※5 GB近傍に設置する。
    - ※6 最近傍に設置する。
    - ※7 安全弁設置高さは変更しないこと。
    - ※8 流体方向がフローオーバーシートとなるよう設置する。
    - ※9 当該箇所に設置の可否は判断を停止する。
- (凡例)
- | 記号    | 名称  |
|-------|-----|
| — — — | 異径口 |
| — —   | 保安線 |

発注者	日本原燃株式会社	オーダー/74164	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	建設区分	P
担当者	燃料加工棟 (PA) 分析設備 (G) 分析済液処理設備 エンジニアリングフロー図 工程: 0167(7/14)		
発注履歴番号	PM-0167-4421-007	改訂	11

### 3. 関連する別紙 2 (機能要求②抜粋)

3. 1 別紙 2 機能要求②抜粋  
(15 条 31 条 : 材料及び構造)

項目番号	基本設計方針	要求種別	主な設備	展開事項	第1回申請			第2回申請			第3回申請			第4回申請																		
					説明対象	申請対象設備 (2項変更①)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (2項変更②)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (2項変更③)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (2項変更④)	仕様表																
4	8.2.1.1 材料について (1) 機械的強度及び化学的成分 a. 安全機能を有する施設の容器等に使用する材料は、その使用される圧力、温度、荷重その他の使用条件に対して適切な機械的強度及び化学的成分を有する材料を使用する設計とする。	機能要求②	安全機能を有する施設の容器、管、支持構造物	設計方針（評価方法等）	-	-	-	-	-	グループボックス排気設備（安重範囲） 工程室排気設備（安重範囲） グループボックス消火装置 分析済液処理装置グループボックス（漏えい受皿） 分析済液処理装置	《容器》 ・主要材料 《核物質等取扱ボックス（漏えい受皿）》 ・主要材料 ・主配管 ・主要材料	○	-	-	-	非常用発電機 非常用ガスタービン発電機 燃料油貯蔵タンク 燃料油サービスタンク 起動用空気槽	《容器》 ・主要材料 《主配管》 ・主要材料	-	-	-												
5	b. 重大事故等対処設備の容器等に使用する材料は、その使用される圧力、温度、荷重その他の使用条件に対して適切な材料を使用する設計とする。	機能要求②	重大事故等対処設備の容器、管、支持構造物	設計方針（評価方法等）	-	-	-	-	-	外部放出抑制設備 代替グループボックス排気設備	《主配管》 ・主要材料	○	-	-	-	遠隔消火装置	《容器》 ・主要材料 《主配管》 ・主要材料	-	-	第1軽油貯槽 第2軽油貯槽 第1貯水槽 第2貯水槽 緊急時対策建屋加圧ユニット 重油貯槽	《容器》 ・主要材料 《主配管》 ・主要材料											
6	c. 可搬型重大事故等対処設備の容器等に使用する材料は、その使用される圧力、温度、荷重その他の使用条件に対して日本産業規格等に適合した適切な材料を使用する設計とする。	機能要求②	可搬型重大事故等対処設備の容器、管	設計方針（評価方法等）	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	代替グループボックス排気設備 主ダクト（可搬）	《容器》 ・主要材料 《主配管》 ・主要材料	-	-	軽油用タンクローリ 大型移送ポンプ車 可搬型放水砲 可搬型建屋外ホース 可搬型環境モニタリング用発電機 可搬型排気モニタリング用発電機 可搬型気象観測用発電機 環境モニタリング用可搬型発電機 燃料油貯蔵タンク 燃料油サービスタンク 情報連絡用可搬型発電機 制御建屋可搬型発電機 可搬型発電機 緊急時対策建屋用発電機 情報把握計装設備可搬型発電機	《容器》 ・主要材料 《主配管》 ・主要材料												
7	8.2.1.2 構造及び強度について (1) 延性破断の防止 a. 容器等は、最高使用圧力、最高使用温度及び機械的荷重が負荷されている状態（以下「設計上定める条件」という。）において、全体的な変形を弾性域に抑える設計とする。	機能要求②	安全機能を有する施設の容器、管、支持構造物	設計方針（評価方法等） 評価方法 評価	-	-	-	-	-	グループボックス排気設備（安重範囲） 工程室排気設備（安重範囲） グループボックス消火装置（安重範囲） 分析済液処理装置グループボックス（漏えい受皿） 分析済液処理装置	《容器》 《核物質等取扱ボックス（漏えい受皿）》 ・最高使用圧力 ・最高使用温度 ・主要寸法 ・主要材料 《主配管》 ・最高使用温度 ・最高使用圧力 ・外径・厚さ ・主要材料	○	-	-	非常用発電機 非常用ガスタービン発電機 燃料油貯蔵タンク 燃料油サービスタンク 起動用空気槽	《容器》 ・最高使用圧力 ・最高使用温度 ・主要寸法 ・主要材料 《主配管》 ・最高使用温度 ・最高使用圧力 ・外径・厚さ ・主要材料	-	-	第1軽油貯槽 第2軽油貯槽 第1貯水槽 第2貯水槽 緊急時対策建屋加圧ユニット 重油貯槽	《容器》 ・最高使用圧力 ・最高使用温度 ・主要寸法 ・主要材料 《主配管》 ・最高使用温度 ・最高使用圧力 ・外径・厚さ ・主要材料												
																					可搬型重大事故等対処設備の容器、管	設計方針（評価方法等） 評価方法 評価	-	-	-	-	代替グループボックス排気設備	《容器》 ・最高使用圧力 ・最高使用温度 ・主要寸法 ・主要材料 《主配管》 ・最高使用温度 ・最高使用圧力 ・外径・厚さ ・主要材料	○	-	軽油用タンクローリ 大型移送ポンプ車 可搬型放水砲 可搬型建屋外ホース 可搬型環境モニタリング用発電機 可搬型排気モニタリング用発電機 環境モニタリング用可搬型発電機 燃料油貯蔵タンク 燃料油サービスタンク 情報連絡用可搬型発電機 制御建屋可搬型発電機 可搬型発電機 緊急時対策建屋用発電機 情報把握計装設備可搬型発電機	《容器》 ・最高使用圧力 ・最高使用温度 ・主要寸法 ・主要材料 《主配管》 ・最高使用温度 ・最高使用圧力 ・外径・厚さ ・主要材料
																					安全機能を有する施設の管（ダクト）	設計方針（評価方法等） 評価方法 評価	-	-	-	-	グループボックス排気設備（安重範囲） 工程室排気設備（安重範囲）	《主配管》 ・最高使用温度 ・最高使用圧力 ・外径・厚さ ・主要材料	○	-	-	-
8	b. 容器等のうちダクトにあっては、設計上定める条件において、延性破断に至る塑性変形を生じない設計とする。	機能要求②	安全機能を有する施設の管（ダクト）	設計方針（評価方法等） 評価方法 評価	-	-	-	-	-	外部放出抑制設備 代替グループボックス排気設備	《主配管》 ・最高使用温度 ・最高使用圧力 ・外径・厚さ ・主要材料	-	-	-	-	-	-	-	-	-												
																					常設重大事故等対処設備の管（ダクト）	設計方針（評価方法等） 評価方法 評価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



項目番号	基本設計方針	要求種別	主な設備	展開事項	第1回申請			第2回申請			第3回申請			第4回申請				
					説明対象	申請対象設備 (2項変更①)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (2項変更②)	申請対象設備 (1項新規①)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (2項変更③)	申請対象設備 (1項新規②)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (2項変更④)	申請対象設備 (1項新規③)
9	(2) 疲労破壊の防止 容器等に属する伸縮継手については、設計上定める条件で応力が繰り返し加わる場合において、疲労破壊が生じない設計とする。	機能要求②	安全機能を有する施設の容器等に属する伸縮継手	設計方針（評価方法等） 評価方法 評価	-	-	-	-	-	-	○	-	基本方針	-	-	-	-	
		機能要求②	常設重大事故等対処設備の容器等に属する伸縮継手	設計方針（評価方法等） 評価方法 評価	-	-	-	-	-	-	-	○	-	遠隔消火装置	<容器> ・最高使用圧力 ・最高使用温度 ・主要寸法 ・主要材料 <主配管> ・最高使用温度 ・最高使用圧力 ・外径・厚さ ・主要材料	-	-	-
10	(3) 座屈による破壊の防止 容器等は、設計上定める条件において、座屈が生じない設計とする。	機能要求②	安全機能を有する施設の容器、管、支持構造物	設計方針（評価方法等） 評価方法 評価	-	-	-	○	-	-	-	○	-	非常用発電機 非常用ガスタービン発電機 燃料油貯蔵タンク 燃料油サービスタンク 起動用空気槽	<容器> ・最高使用圧力 ・最高使用温度 ・主要寸法 ・主要材料 <主配管> ・最高使用温度 ・最高使用圧力 ・外径・厚さ ・主要材料	-	-	-
		機能要求②	重大事故等対処設備に属する容器、管、支持構造物	設計方針（評価方法等） 評価方法 評価	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	遠隔消火装置	<容器> ・最高使用圧力 ・最高使用温度 ・主要寸法 ・主要材料 <主配管> ・最高使用温度 ・最高使用圧力 ・外径・厚さ ・主要材料	○	-

凡例  
 ・「説明対象」について  
 ○：当該申請回次で新規に記載する項目又は当該申請回次で記載を追記する項目  
 △：当該申請回次以前から記載しており、記載内容に変更がない項目  
 -：当該申請回次で記載しない項目

## 別紙 2 - 3

申請対象設備の抽出作業結果 (MOX)

第 20 条：廃棄施設

1. 申請対象設備リスト

2. 申請対象設備抽出結果

2. 1 申請対象設備抽出結果（液体廃棄物の廃棄設備 低レベル廃液処理設備）

3. 関連する別紙2（機能要求②抜粋）

3. 1 別紙2 機能要求②抜粋（20条：廃棄施設）

## 1. 申請対象設備リスト

申請対象設備リスト

「番号」については、他条文等の整理を踏まえ、申請対象設備リスト完本時に通し番号を設定することとする。

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	基本設計方針 (機能要求②) 紐付け番号	エビデンス 紐付け番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用 (主従)
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	イオン系廃液検査槽	容器	20条-20	系統_低レベル廃液処理設備機器_1	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	イオン系廃液検査槽ポンプ	ポンプ	20条-20	系統_低レベル廃液処理設備機器_2	燃料加工建屋	2	2	新設	非安重	—	—	—
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	固体系廃液検査槽	容器	20条-20	系統_低レベル廃液処理設備機器_3	燃料加工建屋	2	2	新設	非安重	—	—	—
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	固体系廃液検査槽ポンプ	ポンプ	20条-20	系統_低レベル廃液処理設備機器_4	燃料加工建屋	2	2	新設	非安重	—	—	—
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	ろ過処理前槽	容器	20条-20	系統_低レベル廃液処理設備機器_10	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	ろ過処理前槽ポンプ	ポンプ	20条-20	系統_低レベル廃液処理設備機器_11	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	第1ろ過処理装置	ろ過装置	20条-20	系統_低レベル廃液処理設備機器_12	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	第2ろ過処理装置	ろ過装置	20条-20	系統_低レベル廃液処理設備機器_13	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	精密ろ過装置	ろ過装置	20条-20	系統_低レベル廃液処理設備機器_14	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	限外ろ過装置	ろ過装置	20条-20	系統_低レベル廃液処理設備機器_15	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	ろ過処理後槽	容器	20条-20	系統_低レベル廃液処理設備機器_16	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	ろ過処理後槽ポンプ	ポンプ	20条-20	系統_低レベル廃液処理設備機器_17	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	吸着処理前槽	容器	20条-20	系統_低レベル廃液処理設備機器_5	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	吸着処理前槽ポンプ	ポンプ	20条-20	系統_低レベル廃液処理設備機器_6	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	吸着処理塔	ろ過装置	20条-20	系統_低レベル廃液処理設備機器_7	燃料加工建屋	2	2	新設	非安重	—	—	—
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	吸着処理後槽	容器	20条-20	系統_低レベル廃液処理設備機器_8	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	吸着処理後槽ポンプ	ポンプ	20条-20	系統_低レベル廃液処理設備機器_9	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	廃液貯槽	容器	20条-20	系統_低レベル廃液処理設備機器_18	燃料加工建屋	3	2	新設	非安重	—	—	—
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	廃液貯槽ポンプ	ポンプ	20条-20	系統_低レベル廃液処理設備機器_19	燃料加工建屋	2	2	新設	非安重	—	—	—
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	主配管(常設)	主配管	20条-20	系統_低レベル廃液処理設備配管_1 ~ 系統_低レベル廃液処理設備配管_6	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	海洋放出管理系	放出前貯槽	—	第1放出前貯槽	容器	20条-22	今後実施(設計中)	低レベル廃液処理建屋	4	4	新設	非安重	—	—	再処理(MOX従)

申請対象設備リスト

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	基本設計方針 (機能要求②) 紐付け番号	エビデンス 紐付け番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用 (主従)	
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	海洋放出管理系	—	—													—
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	海洋放出管理系	—	—	—	第1海洋放出ポンプ	ポンプ	20条-22	今後実施 (設計中)	低レベル廃液処理建屋	2	4	新設	非安重	—	—	再処理 (MOX従)
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	海洋放出管理系	—	—	—	主配管(常設)	主配管	20条-22	今後実施 (設計中)	屋外	1式	4	新設	非安重	—	—	再処理 (MOX従)

2. 1 申請対象設備抽出結果  
(低レベル廃液処理設備)

施設	放射性廃棄物の廃棄施設
設備	液体廃棄物の廃棄設備 低レベル廃液処理設備
機器	検査槽，ろ過処理装置， 吸着処理装置，廃液貯槽



	施設区分		設備区分			機器名称 (許可)
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—
【対象機器】	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	検査槽
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	吸着処理装置
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	ろ過処理装置
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	廃液貯槽
【主たる機能】	液体廃棄物の廃棄機能					

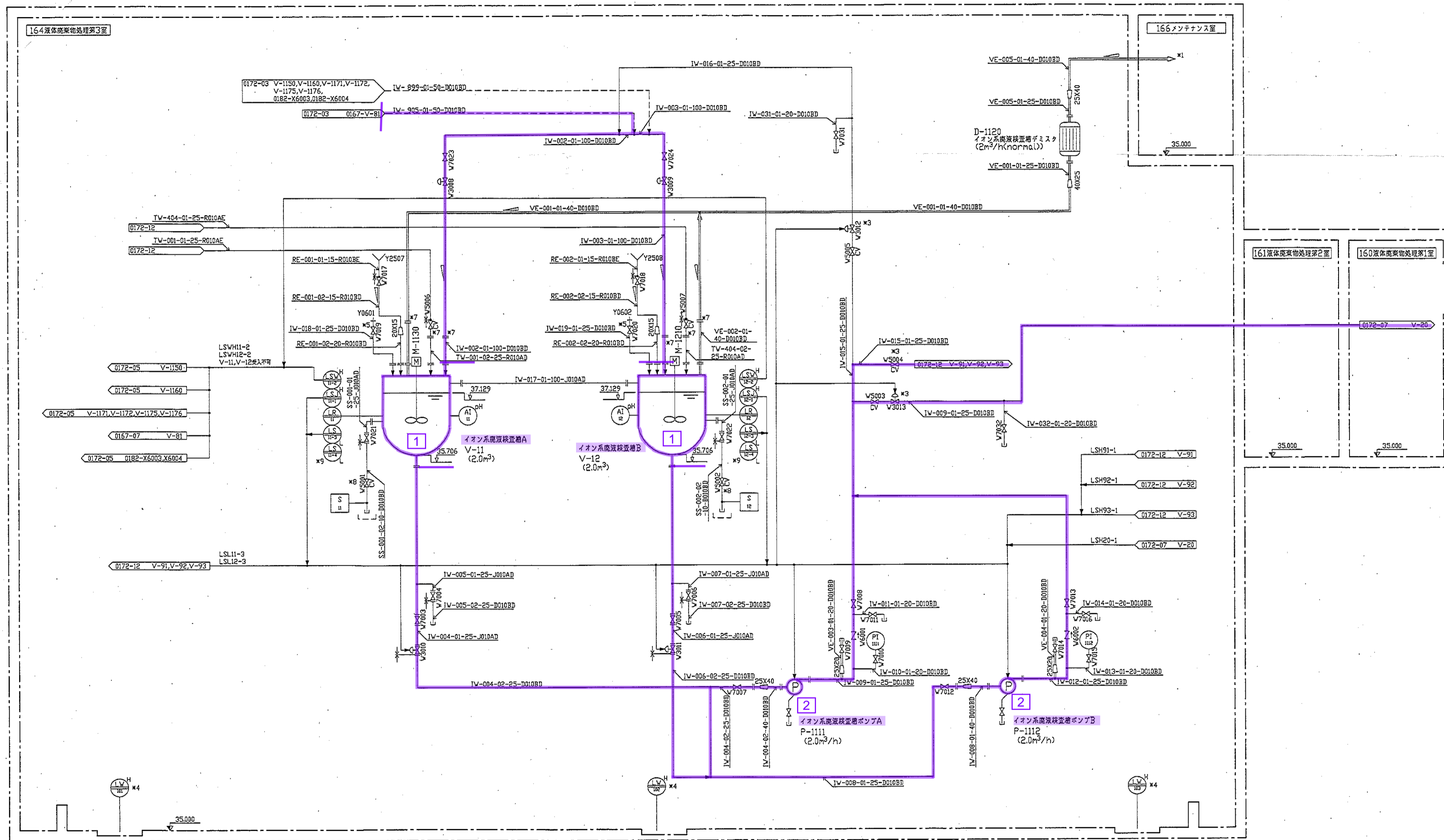
【機器等の抽出】

紐付け番号	施設区分		設備区分			機器名称 (許可)	機器名称	機種	機器番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	D B区分	S A区分	兼用 (主従)	共用 (主従)	備考
1	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	検査槽	イオン系廃液検査槽	容器	PA0172-V-11 PA0172-V-12	燃料加工建屋	2	2	新設	非安重	—	—	—	イオン系廃液検査槽A イオン系廃液検査槽B
2	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	検査槽	イオン系廃液検査槽ポンプ	機械装置	PA0172-P-1111 PA0172-P-1112	燃料加工建屋	2	2	新設	非安重	—	—	—	イオン系廃液検査槽ポンプA イオン系廃液検査槽ポンプB
3	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	検査槽	固体系廃液検査槽	容器	PA0172-V-61 PA0172-V-62	燃料加工建屋	2	2	新設	非安重	—	—	—	固体系廃液検査槽A 固体系廃液検査槽B
4	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	検査槽	固体系廃液検査槽ポンプ	機械装置	PA0172-P-6111 PA0172-P-6112	燃料加工建屋	2	2	新設	非安重	—	—	—	固体系廃液検査槽ポンプA 固体系廃液検査槽ポンプB
5	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	吸着処理装置	吸着処理前槽	容器	PA0172-V-20	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—	吸着処理前槽
6	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	吸着処理装置	吸着処理前槽ポンプ	機械装置	PA0172-P-2010	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—	吸着処理前槽ポンプ
7	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	吸着処理装置	吸着処理塔	ろ過装置	PA0172-T-21 PA0172-T-22	燃料加工建屋	2	2	新設	非安重	—	—	—	吸着処理塔A 吸着処理塔B
8	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	吸着処理装置	吸着処理後槽	容器	PA0172-V-30	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—	吸着処理後槽
9	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	吸着処理装置	吸着処理後槽ポンプ	機械装置	PA0172-P-3010	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—	吸着処理後槽ポンプ
10	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	ろ過処理装置	ろ過処理前槽	容器	PA0172-V-70	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—	ろ過処理前槽
11	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	ろ過処理装置	ろ過処理前槽ポンプ	機械装置	PA0172-P-7010	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—	ろ過処理前槽ポンプ
12	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	ろ過処理装置	第1ろ過処理装置	ろ過装置	PA0172-M-71	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—	第1ろ過処理装置
13	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	ろ過処理装置	第2ろ過処理装置	ろ過装置	PA0172-M-72	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—	第2ろ過処理装置
14	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	ろ過処理装置	精密ろ過装置	ろ過装置	PA0172-M-7210	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—	精密ろ過装置
15	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	ろ過処理装置	限外ろ過装置	ろ過装置	PA0172-M-73	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—	限外ろ過装置
16	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	ろ過処理装置	ろ過処理後槽	容器	PA0172-V-80	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—	ろ過処理後槽
17	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	ろ過処理装置	ろ過処理後槽ポンプ	機械装置	PA0172-P-8010	燃料加工建屋	1	2	新設	非安重	—	—	—	ろ過処理後槽ポンプ
18	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	廃液貯槽	廃液貯槽	容器	PA0172-V-91 PA0172-V-92 PA0172-V-93	燃料加工建屋	3	2	新設	非安重	—	—	—	廃液貯槽A 廃液貯槽B 廃液貯槽C
19	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	廃液貯槽	廃液貯槽ポンプ	機械装置	PA0172-P-9111 PA0172-P-9112	燃料加工建屋	2	2	新設	非安重	—	—	—	廃液貯槽ポンプA 廃液貯槽ポンプB

	施設区分		設備区分			機器名称(許可)	
【対象機器】	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	低レベル廃液処理設備
【主たる機能】	液体廃棄物の廃棄機能						

【主配管等の名称整理】

紐付け番号	施設区分		設備区分			機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考	
1	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	低レベル廃液処理設備 イオン系廃液検査槽A, B ～ イオン系廃液検査槽ポンプA, B ～ 廃液貯槽A, B, C, 吸着処理前槽	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	—	—
2	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	低レベル廃液処理設備 固体系廃液検査槽A, B ～ 固体系廃液検査槽ポンプA, B ～ 廃液貯槽A, B, C, ろ過処理前槽	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	—	—
3	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	低レベル廃液処理設備 吸着処理前槽 ～ 吸着処理前槽ポンプ ～ 吸着処理塔A, B ～ 吸着処理後槽 ～ 吸着処理後槽ポンプ ～ 廃液貯槽A, B, C, ろ過処理前槽	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	—	—
4	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	低レベル廃液処理設備 ろ過処理前槽 ～ ろ過処理前槽ポンプ ～ 第1ろ過処理装置 ～ 第2ろ過処理装置 ～ 精密ろ過装置 ～ 限外ろ過装置 ～ ろ過処理後槽 ～ ろ過処理後槽ポンプ ～ 廃液貯槽A, B, C, 吸着処理前槽	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	—	—
5	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	低レベル廃液処理設備 廃液貯槽A, B, C ～ 廃液貯槽ポンプA, B ～ 吸着処理前槽, ろ過処理前槽, 排水口 (0172-W3054)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	—	—
6	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	低レベル廃液処理設備 分析済液処理設備境界弁 (0167-W3001) ～ イオン系廃液検査槽A, B	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	—	—



- 注記
- ※1. 建屋換気排気口近傍にルーティングする。
  - ※2. 計器類のうち にて表記しているものについては現場監視制御盤及び中央監視室に表示する。
  - ※3. 上流配管の分岐部に可能な限り近づけた位置に設置する。
  - ※4. 漏えい検知器は液体廃棄物処理第3室全体を対象とする。
  - ※5. V-6191, V-6195等容器からの高濃液移送用。
  - ※6. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。
- | 記号 | 名称  |
|----|-----|
|    | 検知器 |
- ※7. V-11, V-12の天板へ本体箇のフランジ部がスケット交換時に取り外す。
  - ※8. 流体方向がフローオーバーシートとなるよう設置する。
  - ※9. 当該槽に設置のかくはん機を停止する。

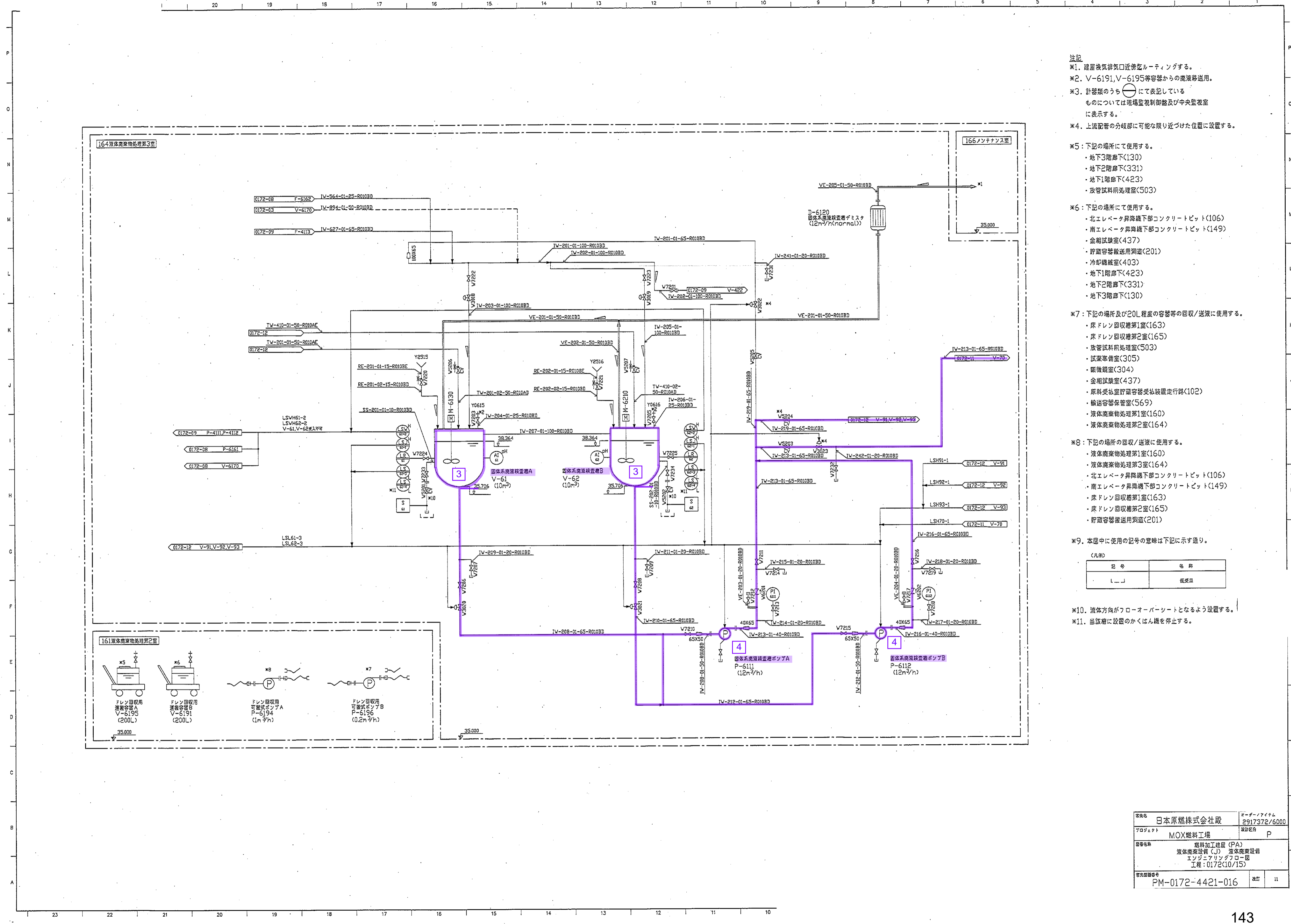
漏えい検知器については、別作業にて、抽出する。

**【凡例】**  
 紫線：主となる経路  
 番号：機器等との紐付け番号 (①, ②, ……)  
 ○番号：主配管との紐付け番号 ( , ……)

会社名	日本原燃株式会社	オーダーファイル	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計者	P
部署名	燃料加工課 (PA) 液体廃棄設備 (J) 液体廃棄設備 エンジニアリングフロー組 工機: 0172(6/15)		
発行図番	PM-0172-4421-012	改訂	11





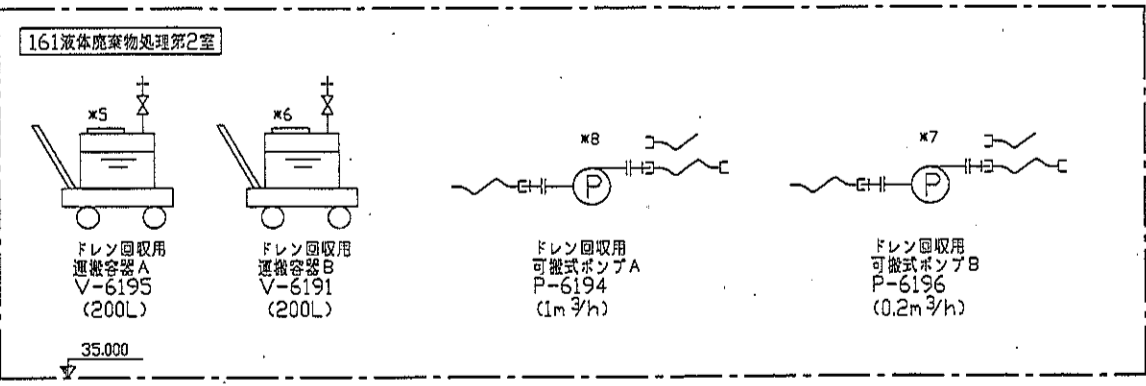


- 注記
- \*1. 建屋換気排気口近傍定ルーティングする。
  - \*2. V-6191, V-6195等容器からの廃液移送用。
  - \*3. 計器類のうち  $\odot$  にて表記しているものについては現場監視制御盤及び中央監視室に表示する。
  - \*4. 上流記号の分岐部に可能な限り近づいた位置に設置する。
  - \*5. 下記の場所にて使用する。
    - ・地下3階廊下(130)
    - ・地下2階廊下(331)
    - ・地下1階廊下(423)
    - ・放管試料前処理室(503)
  - \*6. 下記の場所にて使用する。
    - ・北エレベータ昇降機下部コンクリートピット(106)
    - ・南エレベータ昇降機下部コンクリートピット(149)
    - ・金相試験室(437)
    - ・貯蔵容器搬送用洞道(201)
    - ・冷却機械室(403)
    - ・地下1階廊下(423)
    - ・地下2階廊下(331)
    - ・地下3階廊下(130)
  - \*7. 下記の場所及び20L程度の容器等の回収/送液に使用する。
    - ・床ドレン回収槽第1室(163)
    - ・床ドレン回収槽第2室(165)
    - ・放管試料前処理室(503)
    - ・試薬準備室(305)
    - ・顕微鏡室(304)
    - ・金相試験室(437)
    - ・原料受払室貯蔵容器受払装置走行路(102)
    - ・輸送容器保管室(569)
    - ・液体廃棄物処理第1室(160)
    - ・液体廃棄物処理第2室(164)
  - \*8. 下記の場所の回収/送液に使用する。
    - ・液体廃棄物処理第1室(160)
    - ・液体廃棄物処理第3室(164)
    - ・北エレベータ昇降機下部コンクリートピット(106)
    - ・南エレベータ昇降機下部コンクリートピット(149)
    - ・床ドレン回収槽第1室(163)
    - ・床ドレン回収槽第2室(165)
    - ・貯蔵容器搬送用洞道(201)
  - \*9. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

(凡例)

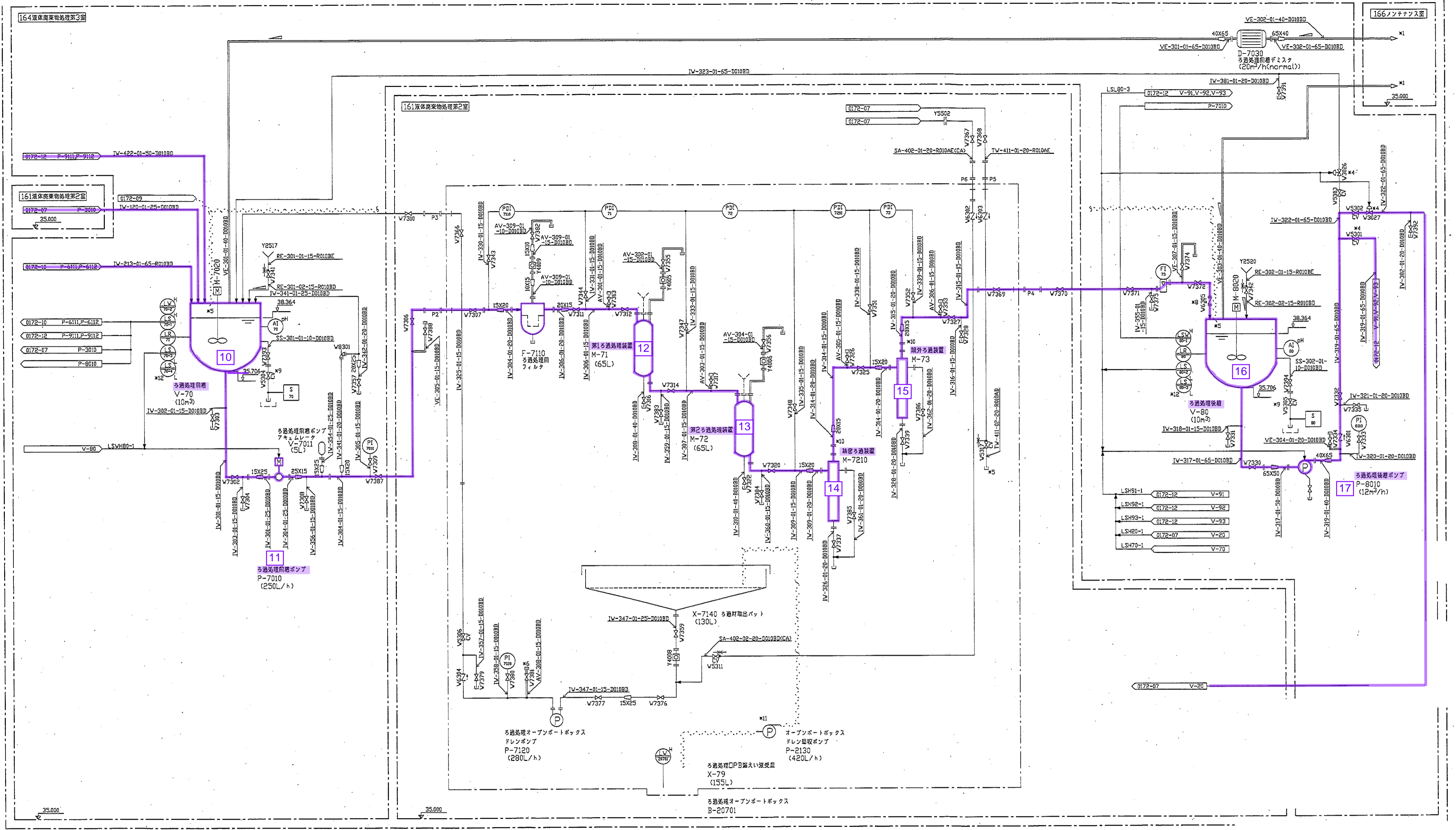
記号	名称
$\odot$	復原皿

- \*10. 流体方向がフローオーバーシートとなるよう設置する。
- \*11. 当該槽に設置のかくはん機を停止する。



会社名	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図番名称	燃料加工建屋 (PA) 液体廃棄設備 (C) 液体廃棄設備 エンジンエアリクッタロー room 工程: 0172(10/15)		
図面図番	PM-0172-4421-016	改訂	11





- 注記
- ※1. 建屋換気排気口近傍でルーティングする。
  - ※2. 計器類のうち にて表記しているものについては現場監視制御盤及び中央監視室に表示する。
  - ※3. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。
  - ※4. 上流配管の分岐部に可能な限り近付けた位置に設置する。
  - ※5. ホースで工業用水を供給する。
  - ※6. P-7120液振り用としても使用。
  - ※7. OPB内のフレンはホース等を用いて行う。
  - ※8. W6305はP-7010の付属であり、機器側で手配する。
  - ※9. 流体方向がフローオーバーシートとなるよう設置する。
  - ※10. エレメント交換時に取り外す。
  - ※11. P-2130はB-10701と兼用する。
  - ※12. 当該槽に設置のかくはん機を停止する。

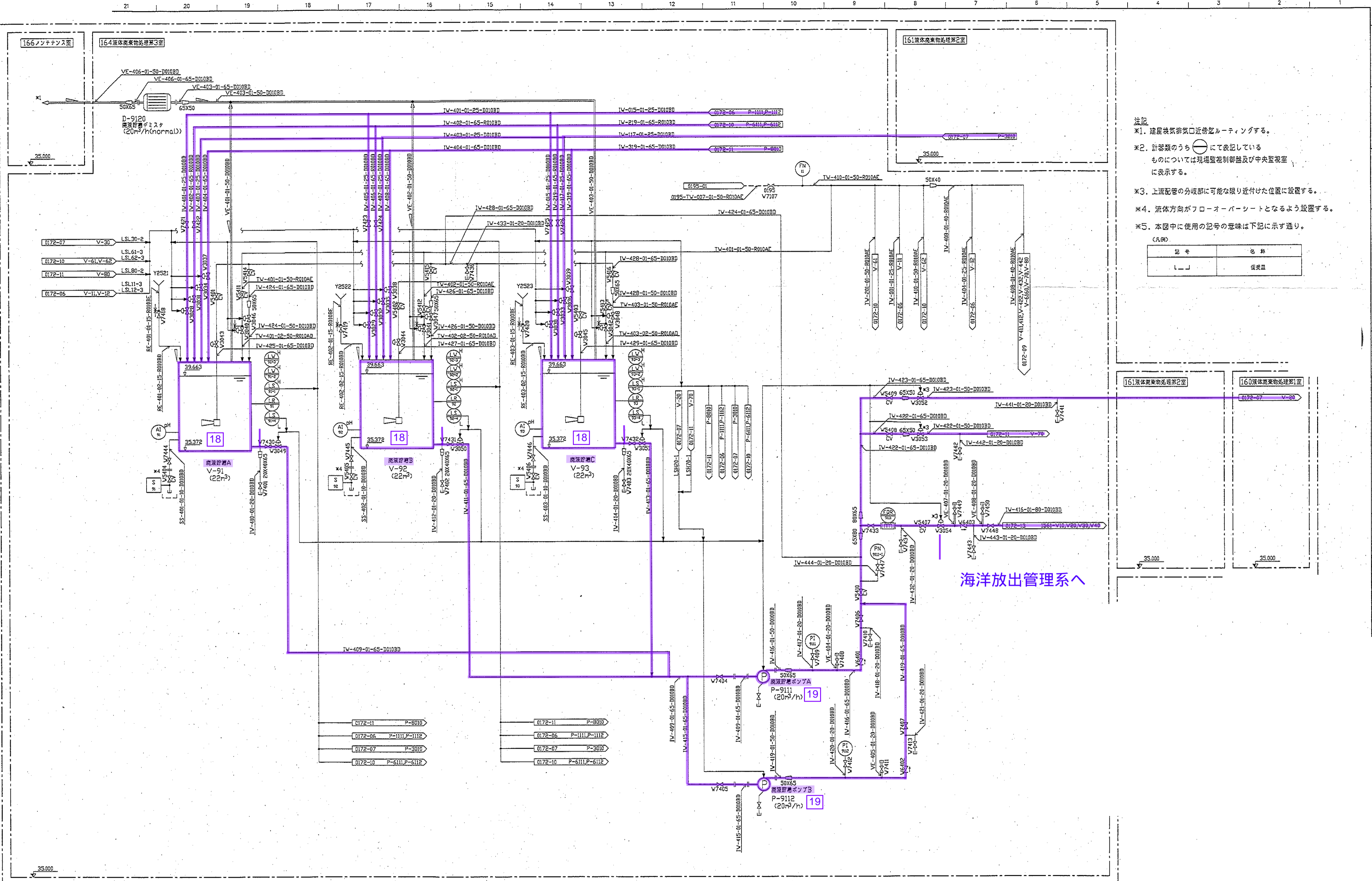
漏えい検知器については、別作業にて、抽出する。


(凡例)

記号	名称
	異進口
	仮受皿


- ※4. 上流配管の分岐部に可能な限り近付けた位置に設置する。
- ※5. ホースで工業用水を供給する。
- ※6. P-7120液振り用としても使用。
- ※7. OPB内のフレンはホース等を用いて行う。

発注先 日本原燃株式会社  
 プロジェクト MOX燃料工場  
 図名 燃料加工棟 (PA) 液体廃棄設備 (J) 液体廃棄設備 エンジェリアックフロ-器 工機: 0172(11/15)  
 図面番号 PM-0172-4421-017  
 2917372/6000  
 図面区分 P  
 3頁 11



- 注記
- ※1. 建屋換気排気口近傍にルーティングする。
  - ※2. 計器類のうち  にて表記しているものについては現場監視制御盤及び中央監視室に表示する。
  - ※3. 上流配管の分岐部に可能な限り近付けた位置に設置する。
  - ※4. 流体方向がフローオーバーシートとなるよう設置する。
  - ※5. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

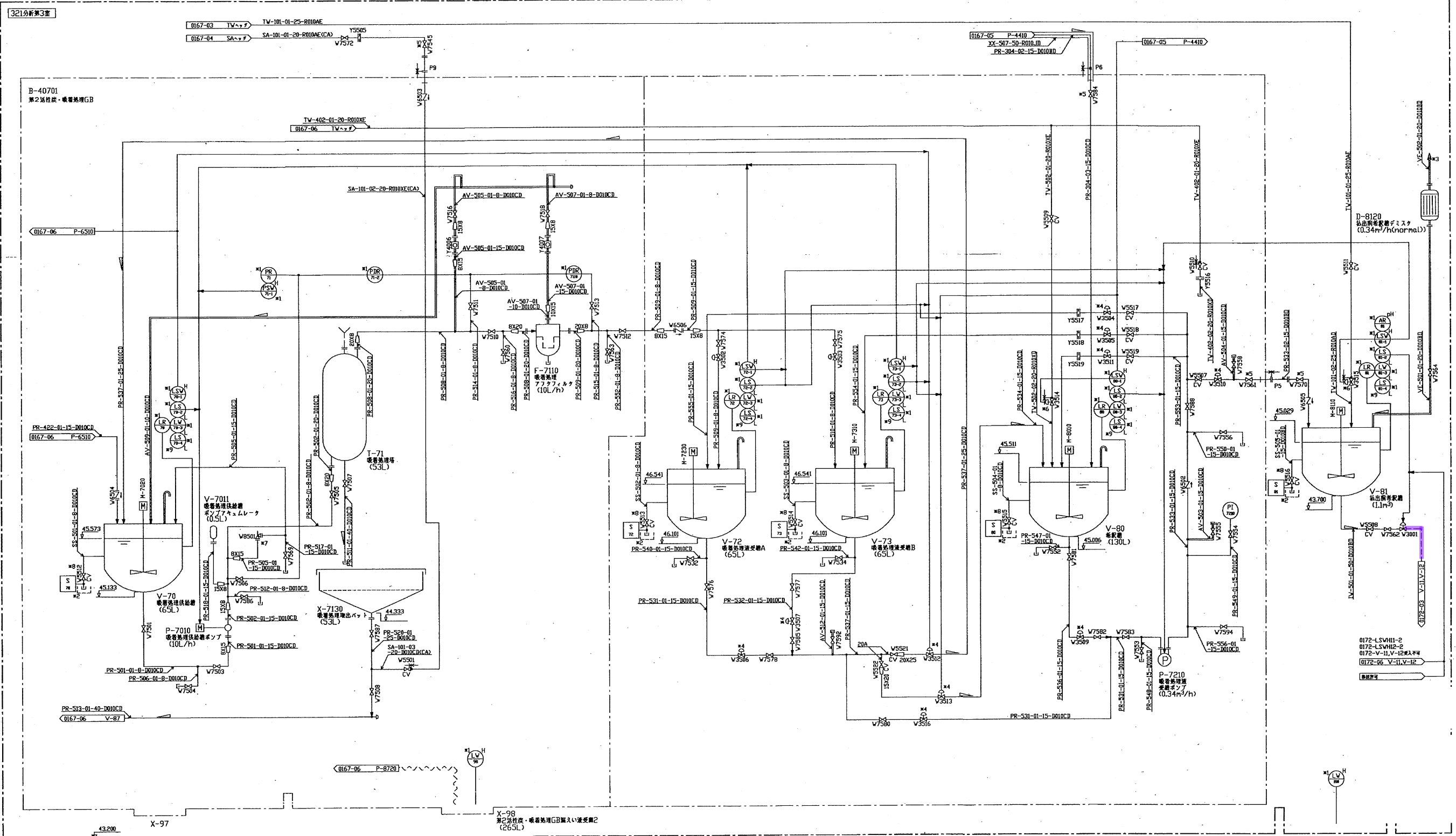
(凡例)

記号	名称
	伝感器

海洋放出管理系へ

会社名	日本原燃株式会社	オーダー/アイテム	2917385/S004
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
部署名	燃料加工建屋 (PA) 液体廃棄設備 (J) 液体廃棄設備 エンジニアリングフロア 工程: 0172(12/15)		
図面番号	PM-0172-4421-018	改訂	13

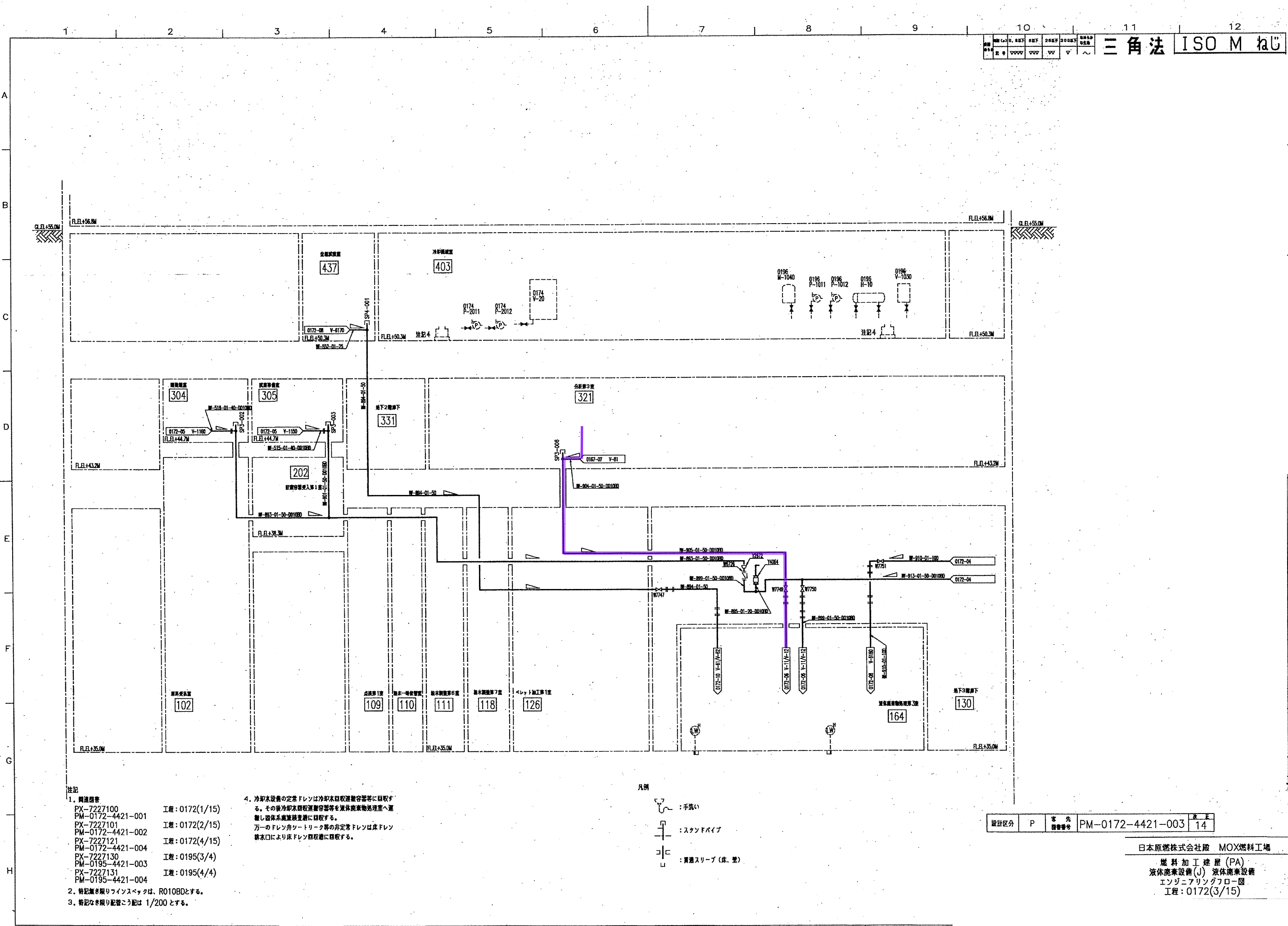




- 備考
- 注記 (本図中の注記は下記に示す通り)
    - ※1 現場監視制御盤及び制御室2室の監視制御盤に表示する。
    - ※2 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。
    - ※3 工程室排気システムに接続する。
    - ※4 分岐近傍に設置する。
    - ※5 GB近傍に設置する。
    - ※6 最近傍に設置する。
    - ※7 安全弁設置高さは変更しないこと。
    - ※8 流体方向がフローオーバーシートとなるよう設置する。
    - ※9 当該側に設置のかくはん機を停止する。
- (凡例)
- | 記号    | 名称  |
|-------|-----|
| — — — | 異径口 |
| — —   | 保安機 |

項目 日本原燃株式会社 2917372/6000  
 プロジェクト MOX燃料工場 建設区分 P  
 部署名 燃料加工棟 (PA) 分析設備 (G) 分析済液処理設備  
 エンジニアリンググループ 工程: 0167(7/14)  
 実施番号 PM-0167-4421-007 改訂 11





注記  
 1. 異径継ぎ  
 PX-7227100 工程: 0172(1/15)  
 PM-0172-4421-001 工程: 0172(2/15)  
 PX-7227101 工程: 0172(4/15)  
 PM-0172-4421-002 工程: 0195(3/4)  
 PX-7227121 工程: 0195(4/4)  
 PM-0172-4421-004 工程: 0195(3/4)  
 PX-7227130 工程: 0195(4/4)  
 PM-0195-4421-003 工程: 0195(4/4)  
 PX-7227131 工程: 0195(4/4)  
 PM-0195-4421-004 工程: 0195(4/4)

2. 特記無き限りファインスペックは、R010BDとする。  
 3. 特記なき限り配管こう配は 1/200 とする。

4. 冷却水設備の定常ドレンは冷却水回収装置等に回収する。その後冷却水回収装置等を液体廃棄物処理室へ運搬し固体系廃棄物処理室に回収する。  
 万一のドレン弁シートリーク等の非常ドレンは床ドレン排水口により床ドレン回収部に回収する。

凡例  
 : 手洗い  
 : スタンドパイプ  
 : 貫通スリーブ (床、壁)

設計区分	P	客先 図番番号	PM-0172-4421-003	頁 数	14
------	---	------------	------------------	--------	----

日本原燃株式会社 燃 MOX燃料工場  
 燃料加工建屋 (PA)  
 液体廃棄設備 (J) 液体廃棄設備  
 エンジニアリングフロア  
 工程: 0172(3/15)

### 3. 関連する別紙 2 (機能要求②抜粋)

3. 1 別紙 2 機能要求②抜粋  
(20 条：廃棄施設)

項目番号	基本設計方針	要求種別	主な設備	展開事項	第1回申請			第2回申請			第3回申請			第4回申請				
					説明対象	申請対象設備 (2項変更①)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (2項変更②)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (2項変更③)	仕様表	説明対象	申請対象設備 (2項変更④)	仕様表		
4	気体廃棄物の廃棄設備施設は、MOX燃料加工施設から周辺環境へ放出される放射性物質を合理的に達成できる限り少なくするため、管理区域からの排気は、高性能エアフィルタで放射性物質を除去する設計とする。	機能要求②	建屋排気設備 工程室排気設備 グロブボックス排気設備	設計方針（系統構成）	-	-	-	○	-	建屋排気フィルタユニット 工程室排気フィルタユニット グロブボックス排気フィルタユニット グロブボックス排気フィルタ	（フィルタ） ・容量 ・効率	-	-	-	-	-	-	
9	気体廃棄物の廃棄設備のうち、建屋排気設備、工程室排気設備及びグロブボックス排気設備の排気側には、核燃料物質又は核燃料物質によって汚染された物（以下、「核燃料物質等」という。）を除去するための設備・機器として、高性能エアフィルタを複数段設け、核燃料物質等を除去する設計とする。	機能要求① 機能要求②	建屋排気設備 工程室排気設備 グロブボックス排気設備	評価	-	-	-	○	-	建屋排気フィルタユニット 工程室排気フィルタユニット グロブボックス排気フィルタユニット グロブボックス排気フィルタ	（フィルタ） ・効率	-	-	-	-	-	-	
11	核燃料物質等の形態及び取扱量に応じた段数の高性能エアフィルタを設ける設計とすることで、周辺環境に放出される核燃料物質等の量を合理的に達成できる限り少なくするとともに、設計基準事故時においても可能な限り負圧維持、漏えい防止及び逆流防止の機能が確保される設計とし、公衆に対して著しい放射線被ばくのリスクを与えないよう、事故に起因して環境に放出される核燃料物質等の放出量を低減する設計とする。	機能要求① 機能要求②	建屋排気設備 工程室排気設備 グロブボックス排気設備	設計方針（系統構成）	-	-	-	○	-	建屋排気フィルタユニット 工程室排気フィルタユニット グロブボックス排気フィルタユニット グロブボックス給気フィルタ グロブボックス排気フィルタ	（フィルタ） ・効率	-	-	-	-	-	-	
20	5.2.2.1 低レベル廃液処理設備 低レベル廃液処理設備は、分析設備の分析済液処理装置から発生する廃液、試薬調整器具の洗浄水等及び放出管理分析設備から発生する廃液並びに管理区域内で発生する空調機器ドレン水等を区分して、それぞれ低レベル廃液処理設備の検査槽に受け入れ、廃液中に含まれて放出される放射性物質を合理的に達成できる限り少なくするため、必要に応じて、希釈、ろ過又は吸着の処理を行い、廃液貯槽に送液する設計とする。 廃液貯槽で受け入れた廃液は、必要に応じて、希釈、ろ過又は吸着の処理を行い、廃液中の放射性物質の濃度が検量告示定められた周辺監視区域外の水中の濃度限度以下であることを確認した後、排水口から排出する設計とする。	機能要求① 機能要求②	低レベル廃液処理設備	設計方針（系統構成）	-	-	-	○	-	低レベル廃液処理設備 吸着処理オープンポートボックス ろ過処理オープンポートボックス 【機能要求②】 低レベル廃液処理設備 イオン系廃液検査槽 イオン系廃液検査槽ポンプ 固体系廃液検査槽 固体系廃液検査槽ポンプ 吸着処理前槽 吸着処理前槽ポンプ 吸着処理後槽 吸着処理後槽ポンプ ろ過処理前槽 ろ過処理前槽ポンプ 第1ろ過処理装置 第2ろ過処理装置 精密ろ過装置 限外ろ過装置 ろ過処理後槽 ろ過処理後槽ポンプ 廃液貯槽 廃液貯槽ポンプ 主配管（耐酸クラス）	（容器） ・容量 （ろ過装置） ・容量 （ポンプ） ・容量 ・吐出圧力 ・原動機 （主配管） ・外径・厚さ	-	-	-	-	-	-	
21	5.2.2.2 廃油保管室の廃油保管エリア 廃油保管室の廃油保管エリアは、管理区域内において、機器の点検並びに交換及び装置の稼働に伴って発生する機油又は機油に混入した油類（以下「油類」という。）のうち、燃料加工建屋の管理区域内で発生する再利用しない油類は、ドラム缶又は金属製容器に封入し油類廃棄物として保管廃棄するために必要な容量を確保する設計とする。	機能要求②	廃油保管室の廃油保管エリア	設計方針（系統構成）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	廃油保管室の廃油保管エリア （保管・廃棄エリア） ・容量 ・主要寸法
22	5.2.2.3 海洋放出管理系 海洋放出管理系は、MOX燃料加工施設の排水口から排出した排水を再処理施設の前1放出貯槽及び第1海洋放出ポンプを経由して海洋放出管の海洋放出口から海洋へ放出する設計とする。	機能要求②	海洋放出管理系	設計方針（系統構成）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	海洋放出管理系 第1放出貯槽 第1海洋放出ポンプ 海洋放出管 （容器） ・容量 （ポンプ） ・容量 ・吐出圧力 ・原動機 （主配管） ・外径・厚さ
25	MOX燃料加工施設で発生する放射性固体廃棄物は、可燃性、難燃性及び不燃性の難燃体であり、分別等を行った後、ドラム缶又は金属製角型容器に封入し、廃棄物保管第1室及び廃棄物保管第2室の廃棄物保管エリアで保管廃棄するか、再処理施設の低レベル固体廃棄物貯蔵設備の第2低レベル廃棄物貯蔵系で保管廃棄する。 保管廃棄施設（安全機能を有する施設に限る。）は、放射性廃棄物を保管廃棄するために必要な容量を有する設計とする。 液体状の放射性廃棄物のうち油類廃棄物については、吸着剤により固化処理し、ドラム缶又は金属製角型容器に封入後、放射性固体廃棄物として保管廃棄する。 再処理施設の場合において、難燃体を容器に封入するときは、ドラム缶又は金属製角型容器は、次に掲げる基準に適合する設計とする。 (1) ドラム缶又は金属製角型容器は、水が浸透しにくく、腐食に耐え、及び放射性廃棄物が漏れにくい構造とする設計とする。 (2) ドラム缶又は金属製角型容器は、亀裂又は破損が生じるおそれがない構造とする設計とする。 (3) ドラム缶又は金属製角型容器の蓋が容易に外れないように固定可能な設計とする。	機能要求②	廃棄物保管設備 （廃棄物保管第1室及び廃棄物保管第2室の廃棄物保管エリア） 再処理施設の第2低レベル廃棄物貯蔵建屋の低レベル固体廃棄物貯蔵設備の第2低レベル廃棄物貯蔵系	基本方針 （保管廃棄施設の容量、設置場所）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	廃棄物保管設備 （廃棄物保管第1室及び廃棄物保管第2室の廃棄物保管エリア） 再処理施設の第2低レベル廃棄物貯蔵建屋の低レベル固体廃棄物貯蔵設備の第2低レベル廃棄物貯蔵系 （保管・廃棄エリア） ・容量 ・主要寸法

凡例  
・「説明対象」について  
○：当該申請回次で新規に記載する項目又は当該申請回次で記載を追記する項目  
△：当該申請回次以前から記載しており、記載内容に変更がない項目  
-：当該申請回次で記載しない項目

## 別紙 2-4

申請対象設備の抽出作業結果 (MOX)

第23条：換気設備

## 1. 申請対象設備リスト

### 2. 申請対象設備抽出結果

#### 2. 1 申請対象設備抽出結果（建屋排気設備）

- ・ 気体廃棄物の廃棄設備 建屋排気設備

#### 2. 2 申請対象設備抽出結果（工程室排気設備）

- ・ 気体廃棄物の廃棄設備 工程室排気設備
- ・ 気体廃棄物の廃棄設備 外部放出抑制設備（※1）

#### 2. 3 申請対象設備抽出結果（グローブボックス排気設備）

- ・ 気体廃棄物の廃棄設備 グローブボックス排気設備
- ・ 気体廃棄物の廃棄設備 外部放出抑制設備（※2）
- ・ 気体廃棄物の廃棄設備 代替グローブボックス排気設備（※2）
- ・ 火災防護設備 消火設備 ピストンダンパ（※3）
- ・ 火災防護設備 火災影響軽減設備 延焼防止ダンパ（※3）

#### 2. 4 申請対象設備抽出結果（窒素循環設備）

- ・ 気体廃棄物の廃棄設備 窒素循環設備

### 3. 関連する別紙2（機能要求②抜粋）

#### 3. 1 別紙2 機能要求②抜粋（10条：閉じ込めの機能）

#### 3. 2 別紙2 機能要求②抜粋（11条29条：火災等による損傷の防止）

#### 3. 3 別紙2 機能要求②抜粋（15条31条：材料及び構造）

#### 3. 4 別紙2 機能要求②抜粋（20条：廃棄施設）

#### 3. 5 別紙2 機能要求②抜粋（23条：換気設備）

#### 3. 6 別紙2 機能要求②抜粋（33条：閉じ込める機能の喪失に対処するための設備）

※1：工程室排気設備と兼用する設備であることから、工程室排気設備の機器抽出と合わせて対応する。

※2：グローブボックス排気設備と兼用する設備であることから、グローブボックス排気設備の機器抽出と合わせて対応する。

※3：ピストンダンパ及び延焼防止ダンパは、グローブボックス排気設備の系統上に設置されることから、グローブボックス排気設備と合わせて対応する。

## 1. 申請対象設備リスト



申請対象設備リスト

「番号」については、他条文等の整理を踏まえ、申請対象設備リスト完本時に通し番号を設定することとする。

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	基本設計方針 (機能要求②) 紐付け番号	エビデンス 紐付け番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用 (主従)
230	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	建屋排気設備	—	—	主配管(常設)(建屋排気ダクト)	主配管	10条-6 23条-5 (20条関連)	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—
231	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	建屋排気設備	—	—	C1区域用建屋排気フィルタユニット	フィルタ	20条-4 20条-9 20条-11 23条-5 23条-9 (10条関連)	燃料加工建屋	3	2	新設	非安重	—	—	—
231	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	建屋排気設備	—	—	C2区域用建屋排気フィルタユニット	フィルタ	20条-4 20条-9 20条-11 23条-5 23条-9 (10条関連)	燃料加工建屋	23	2	新設	非安重	—	—	—
232	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	建屋排気設備	—	—	建屋排風機	ファン	10条-6 23条-5	燃料加工建屋	3	2	新設	非安重	—	—	—
233	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	主ダクト(常設)(工程室排気ダクト)	主配管	10条-6 15条31条-4[安重範囲] 15条31条-5[SA範囲] 15条31条-7[安重範囲] 15条31条-8[安重範囲][SA範囲] 23条-5 33条-6[SA範囲] (20条関連)	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重/非安重	常設	—	—
234	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排気フィルタユニット	フィルタ	20条-4 20条-9 20条-11 23条-5 23条-9 33条-6 (10条関連)	燃料加工建屋	11	2	新設	安重	常設	主: 工程室排気設備 従: 外部放出抑制設備	—
235	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排風機	ファン	10条-6 23条-5	燃料加工建屋	2	2	新設	非安重	—	—	—
237	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	主ダクト(常設)(グローブボックス排気ダクト)	主配管	10条-6 15条31条-4[安重範囲] 15条31条-5[SA範囲] 15条31条-7[安重範囲] 15条31条-8[安重範囲][SA範囲] 23条-5 33条-6 33条-35 [SA範囲] 33条-36 [SA範囲] (20条関連)	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重/非安重	常設	主: グローブボックス排気設備 従: 外部放出抑制設備 従: 代替グローブボックス排気設備	—
238	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス給気フィルタ	フィルタ	20条-11 23条-18 33条-6 [SA範囲] 33条-35 [SA範囲] 33条-36 [SA範囲] (10条関連)	燃料加工建屋	162	2	新設	安重/非安重	常設	主: グローブボックス排気設備 従: 外部放出抑制設備 従: 代替グローブボックス排気設備	—

申請対象設備リスト

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	基本設計方針 (機能要求②) 紐付け番号	エビデンス 紐付け番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用 (主従)
239	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排気フィルタ	フィルタ	20条-4 20条-9 20条-11 23条-5 23条-9 33条-6 [SA範囲] 33条-35 [SA範囲] 33条-36 [SA範囲] (10条関連)	抽出リスト参照 (グローブボックス排気設備)	燃料加工建屋	235	2	新設	安重/非安重	常設	主: グローブボックス排気設備 従: 外部放出抑制設備 従: 代替グローブボックス排気設備	—
240	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排気フィルタユニット	フィルタ	20条-4 20条-9 20条-11 23条-5 23条-9 33条-6 [SA範囲] (10条関連)	系統_グローブボックス排気設備_機器_398 ~ 系統_グローブボックス排気設備_機器_406	燃料加工建屋	9	2	新設	安重	常設	主: グローブボックス排気設備 従: 外部放出抑制設備	—
241	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排風機	ファン	10条-6 10条-8 10条-12 23条-5	系統_グローブボックス排気設備_機器_407 系統_グローブボックス排気設備_機器_408	燃料加工建屋	2	2	新設	安重	—	—	—
245	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	窒素循環設備	—	—	主ダクト (常設)	主配管	10条-6 23条-5 (23条関連)	系統_窒素循環設備_配管_1 ~ 系統_窒素循環設備_配管_7	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—
246	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	窒素循環設備	—	—	窒素循環ファン	ファン	23条-5 (10条関連) (23条関連)	系統_窒素循環設備_機器_1 系統_窒素循環設備_機器_2	燃料加工建屋	2	2	新設	安重	—	—	—
247	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	窒素循環設備	—	—	窒素循環冷却機	機械装置	23条-5 (10条関連) (23条関連)	系統_窒素循環設備_機器_3 系統_窒素循環設備_機器_4	燃料加工建屋	2	2	新設	安重	—	—	—
237	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	外部放出抑制設備	—	—	主ダクト (常設) (グローブボックス排気ダクト)	主配管	10条-6 15条31条-4 [安重範囲] 15条31条-5 [SA範囲] 15条31条-7 [安重範囲] 15条31条-8 [安重範囲] [SA範囲] 23条-5 33条-6 [SA範囲] 33条-35 [SA範囲] 33条-36 [SA範囲] (20条関連)	系統_グローブボックス排気設備_配管_4, 5, 9, 31, 33, 35, 37	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	常設	主: グローブボックス排気設備 従: 外部放出抑制設備 従: 代替グローブボックス排気設備	—
238	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス給気フィルタ	フィルタ	20条-11 23条-18 33条-6 [SA範囲] 33条-35 [SA範囲] 33条-36 [SA範囲] (10条関連)	抽出リスト参照 (外部放出抑制設備)	燃料加工建屋	8	2	新設	安重/非安重	常設	主: グローブボックス排気設備 従: 外部放出抑制設備 従: 代替グローブボックス排気設備	—
239	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス排気フィルタ	フィルタ	20条-4 20条-9 20条-11 23条-5 23条-9 33条-6 [SA範囲] 33条-35 [SA範囲] 33条-36 [SA範囲] (10条関連)	抽出リスト参照 (外部放出抑制設備)	燃料加工建屋	16	2	新設	安重	常設	主: グローブボックス排気設備 従: 外部放出抑制設備 従: 代替グローブボックス排気設備	—
240	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス排気フィルタユニット	フィルタ	20条-4 20条-9 20条-11 23条-5 23条-9	系統_グローブボックス排気設備_機器_398 ~ 系統_グローブボックス排気設備_機器_406	燃料加工建屋	9	2	新設	安重	常設	主: グローブボックス排気設備 従: 外部放出抑制設備	—
233	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	外部放出抑制設備	—	—	主ダクト (常設) (工程室排気ダクト)	主配管	10条-6 15条31条-4 [安重範囲] 15条31条-5 [SA範囲] 15条31条-7 [安重範囲] 15条31条-8 [安重範囲] [SA範囲] 23条-5 (20条関連)	系統_工程室排気設備_配管_10 系統_工程室排気設備_配管_12	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重/非安重	常設	主: 工程室排気設備 従: 外部放出抑制設備	—

申請対象設備リスト

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	基本設計方針 (機能要求②) 紐付け番号	エビデンス 紐付け番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用 (主従)
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	代替グローブ ボックス 排気設備	—	—												
237	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	代替グローブ ボックス 排気設備	—	—	主ダクト(常設)(グローブボックス排気ダクト)	主配管	10条-6 15条31条-4[安重範囲] 15条31条-5[SA範囲] 15条31条-7[安重範囲] 15条31条-8[安重範囲][SA範囲] 23条-5 (20条関連)	系統_グローブボックス排気設備_配管_4, 9, 31, 33, 35, 37.80	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重/非安重	常設	主: グローブボックス排気設備 従: 外部放出抑制設備 従: 代替グローブボックス排気設備	—
238	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	代替グローブ ボックス 排気設備	—	—	グローブボックス給気フィルタ	フィルタ	20条-11 23条-18 33条-6 [SA範囲] 33条-35 [SA範囲] 33条-36 [Sa範囲] (10条関連)	抽出リスト参照(代替GB排気設備)	燃料加工建屋	8	2	新設	安重	常設	主: グローブボックス排気設備 従: 外部放出抑制設備 従: 代替グローブボックス排気設備	—
239	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	代替グローブ ボックス 排気設備	—	—	グローブボックス排気フィルタ	フィルタ	20条-4 20条-9 20条-11 23条-5 23条-9 33条-6 [SA範囲] 33条-35 [SA範囲] 33条-36 [SA範囲] (10条関連)	抽出リスト参照(代替GB排気設備)	燃料加工建屋	16	2	新設	安重	常設	主: グローブボックス排気設備 従: 外部放出抑制設備 従: 代替グローブボックス排気設備	—
368	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	ピストンダンパ(安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの)	主要弁	11条29条-98 (23条関連) ※23条にて整理	系統_火災防護設備(延焼防止ダンパ_ピストンダンパ)_機器_136 ~ 系統_火災防護設備(延焼防止ダンパ_ピストンダンパ)_機器_163	燃料加工建屋	28	2	新設	安重	—	—	—
372	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ(ダンパ作動回路を含む。)(安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの)	主要弁	11条29条-98 (23条関連) ※23条にて整理	系統_火災防護設備(延焼防止ダンパ_ピストンダンパ)_機器_1 ~ 系統_火災防護設備(延焼防止ダンパ_ピストンダンパ)_機器_135	燃料加工建屋	135	2	新設	安重	—	—	—

## 2. 申請対象設備抽出結果

## 2. 1 申請対象設備抽出結果（建屋排気設備）

施 設	放射性廃棄物の廃棄施設
設 備	気体廃棄物の廃棄設備 設計基準対象の施設 建屋排気設備
機 器	建屋排気ダクト，建屋排風機等

【対象機器】	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	
	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄設備(換気設備)	建屋排気設備				建屋排風機 建屋排気フィルタユニット	
【主たる機能】	気体廃棄物の廃棄機能							

【機器等の抽出】

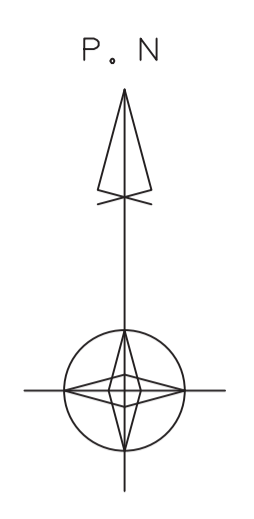
紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	機器番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考
1	放射性廃棄物の廃棄施設	—	設計基準対象の施設	建屋排気設備	—	—	建屋排風機	建屋排風機	ファン	0171-K-111	燃料加工建屋	3	2	新設	非安重	—	—	—	建屋排風機A
0171-K-112										建屋排風機B									
0171-K-113										建屋排風機C									
4	放射性廃棄物の廃棄施設	—	設計基準対象の施設	建屋排気設備	—	—	建屋排気フィルタユニット	C1区域用建屋排気フィルタユニット	フィルタ	0171-F-124	燃料加工建屋	3	2	新設	非安重	—	—	—	C1区域用建屋排気フィルタユニットA
0171-F-125										C1区域用建屋排気フィルタユニットB									
0171-F-126										C1区域用建屋排気フィルタユニットC									
7	放射性廃棄物の廃棄施設	—	設計基準対象の施設	建屋排気設備	—	—	建屋排気フィルタユニット	C2区域用建屋排気フィルタユニット	フィルタ	0171-F-127	燃料加工建屋	23	2	新設	非安重	—	—	—	C2区域用建屋排気フィルタユニットA
0171-F-128										C2区域用建屋排気フィルタユニットB									
0171-F-129										C2区域用建屋排気フィルタユニットC									
0171-F-130										C2区域用建屋排気フィルタユニットD									
0171-F-131										C2区域用建屋排気フィルタユニットE									
0171-F-132										C2区域用建屋排気フィルタユニットF									
0171-F-133										C2区域用建屋排気フィルタユニットG									
0171-F-134										C2区域用建屋排気フィルタユニットH									
0171-F-135										C2区域用建屋排気フィルタユニットI									
0171-F-136										C2区域用建屋排気フィルタユニットJ									
0171-F-137										C2区域用建屋排気フィルタユニットK									
0171-F-138										C2区域用建屋排気フィルタユニットL									
0171-F-139										C2区域用建屋排気フィルタユニットM									
0171-F-140										C2区域用建屋排気フィルタユニットN									
0171-F-141										C2区域用建屋排気フィルタユニットO									
0171-F-142										C2区域用建屋排気フィルタユニットP									
0171-F-143										C2区域用建屋排気フィルタユニットQ									
0171-F-144										C2区域用建屋排気フィルタユニットR									
0171-F-145										C2区域用建屋排気フィルタユニットS									
0171-F-146										C2区域用建屋排気フィルタユニットT									
0171-F-147										C2区域用建屋排気フィルタユニットU									
0171-F-148										C2区域用建屋排気フィルタユニットV									
0171-F-149	C2区域用建屋排気フィルタユニットW																		

	施設区分		設備区分			機器名称(許可)	
【対象機器】	放射性廃棄物の廃棄施設	—	設計基準対象の施設	建屋排気設備	—	—	建屋排気ダクト
【主たる機能】	気体廃棄物の廃棄機能						

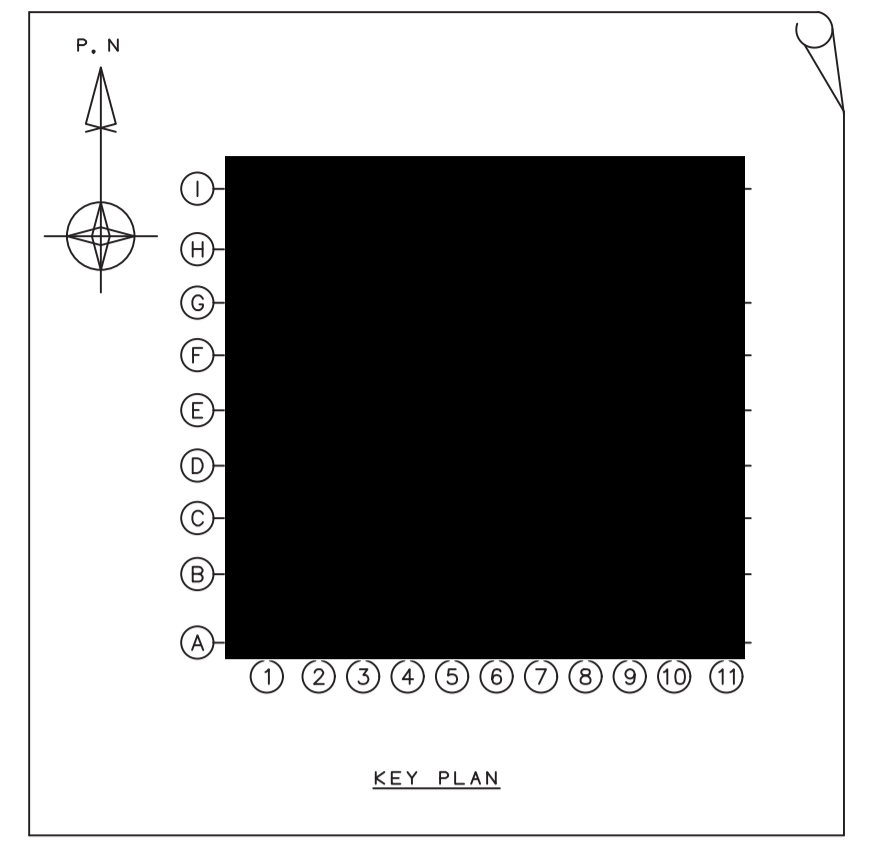
【主配管等の名称整理】

紐付け番号	施設区分		設備区分			機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考
1	放射性廃棄物の廃棄施設	—	設計基準対象の施設	建屋排気設備	—	—	建屋排気ダクト C1区域用建屋排気フィルタユニットA, B, C, C2区域用 建屋排気フィルタユニットA, B, C, D, E, F, G, H, I, J, K, L, M, N, O, P, Q, R, S, T, U, V, W ～ 建屋排風機A, B, C ～ 排気筒	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	

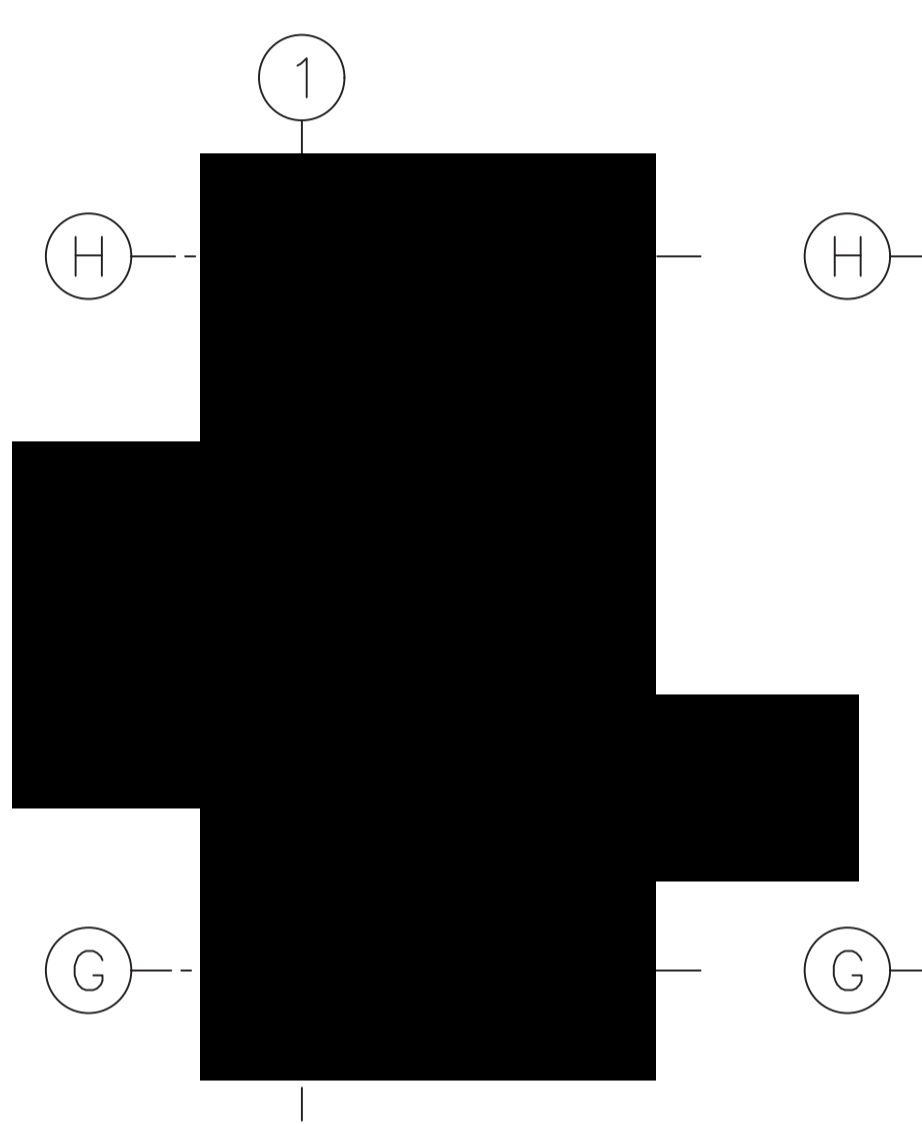




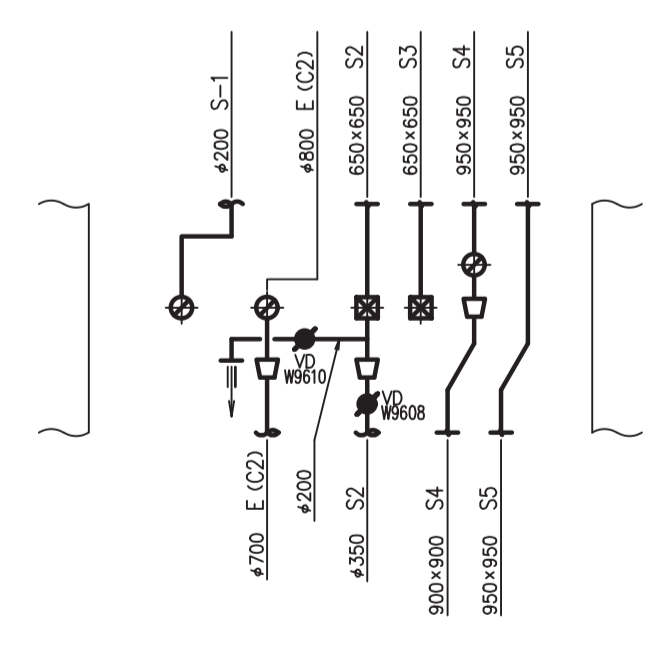
① ② ③ ④ ⑤ ⑥



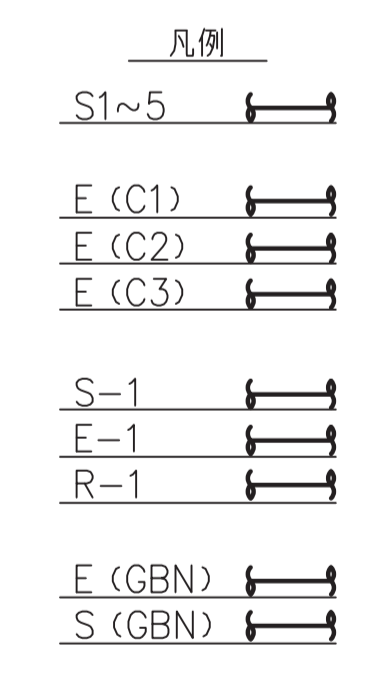
【凡例】  
 紫線：主となる経路  
 番号：機器等との紐付け番号 (①, ②, ……)  
 ○番号：主配管との紐付け番号 ( , ……)



下部平面図



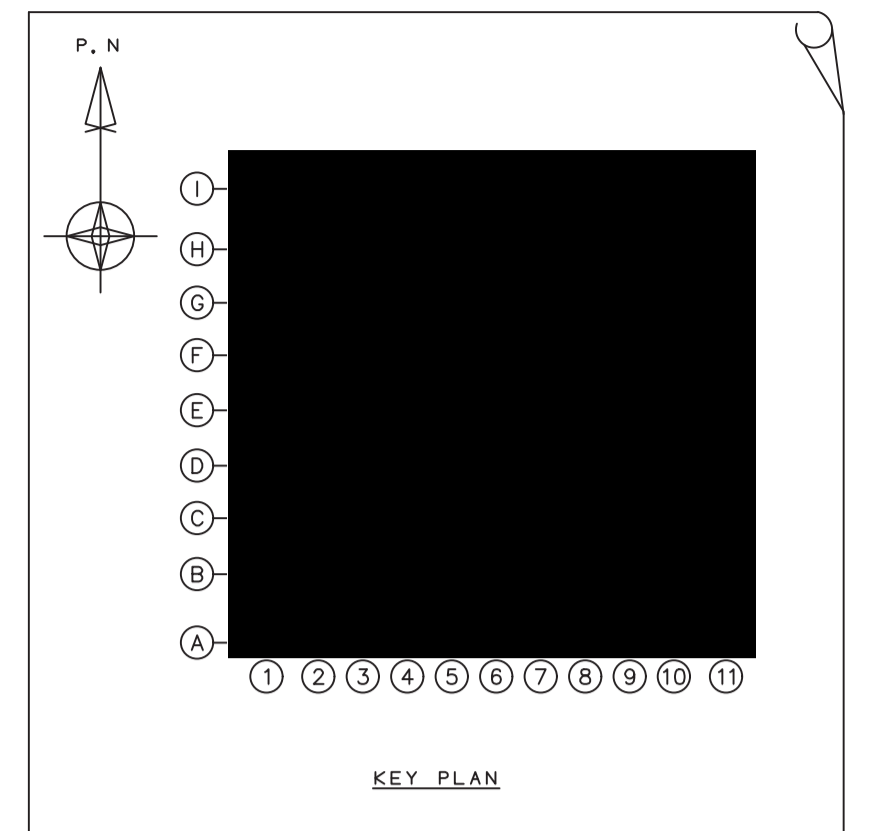
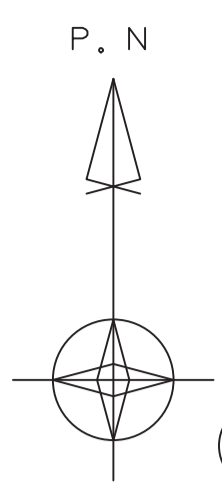
A-A



■ については核不拡散の観点から公開できません。

材料	数	容積	重量 (kg)	備考
日本原燃株式会社 殿				
MOX燃料工場 燃料加工建屋 (PA)				
気体廃棄・換気空調設備 (H)				
単線ダクトルート図				
地下1階 1ブロック				

上部平面図



11

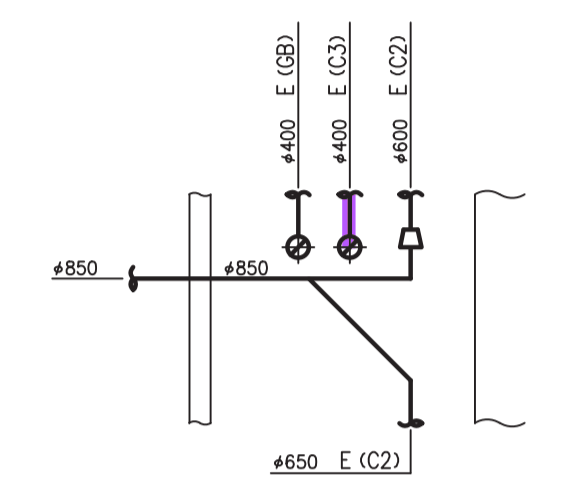
H

G

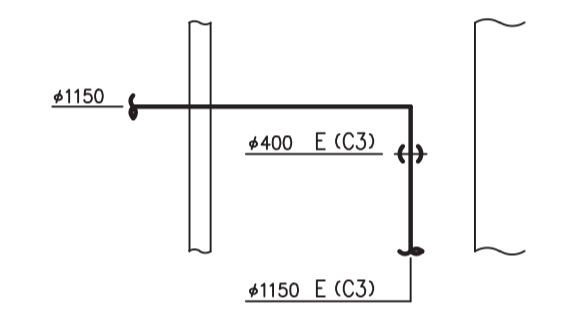
F

E

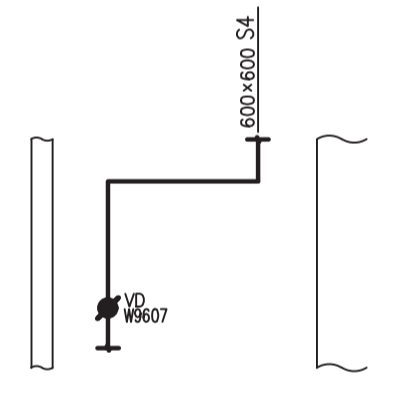
D



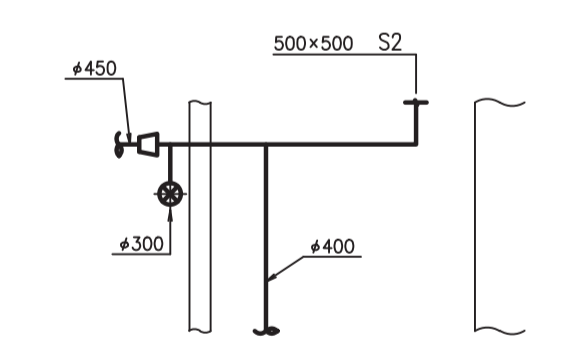
A-A



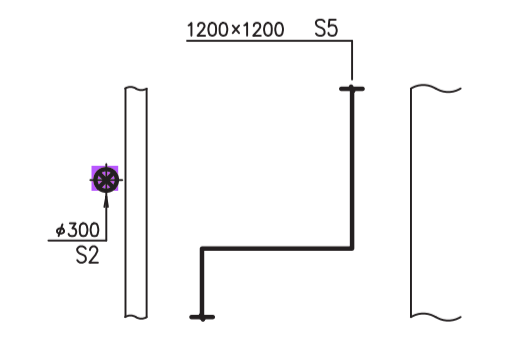
B-B



C-C



D-D



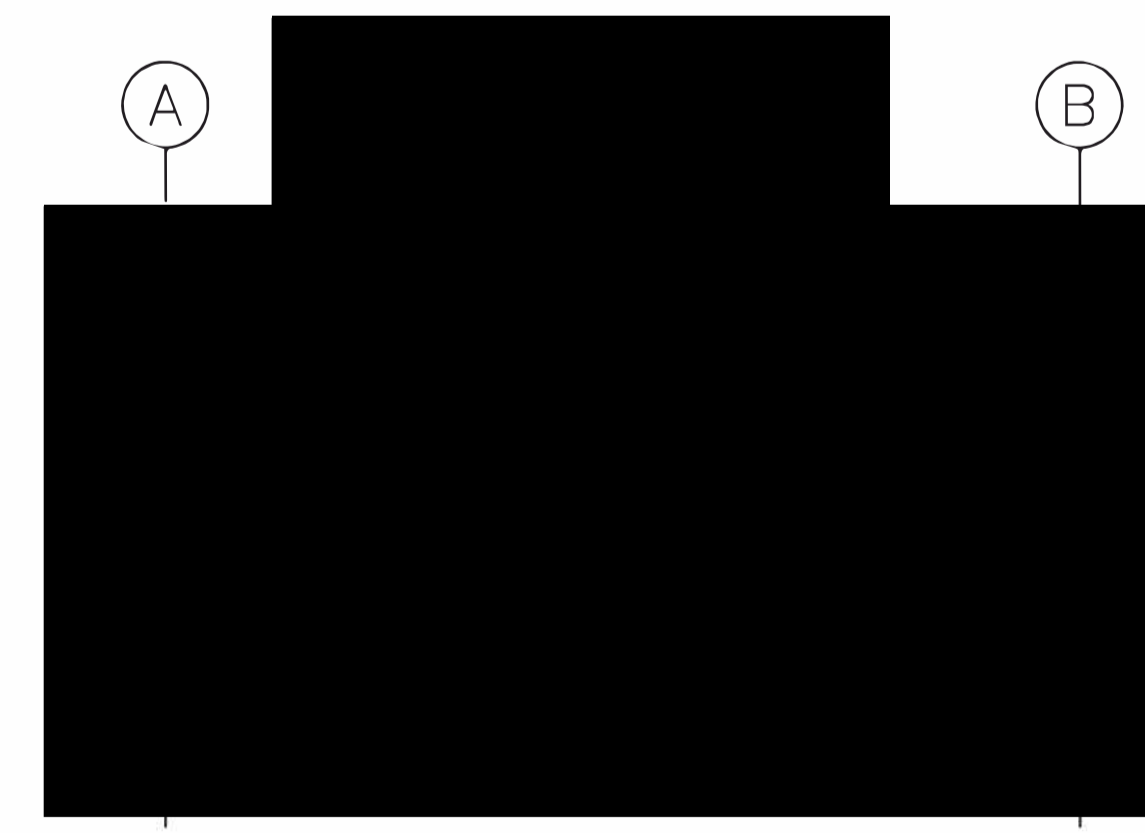
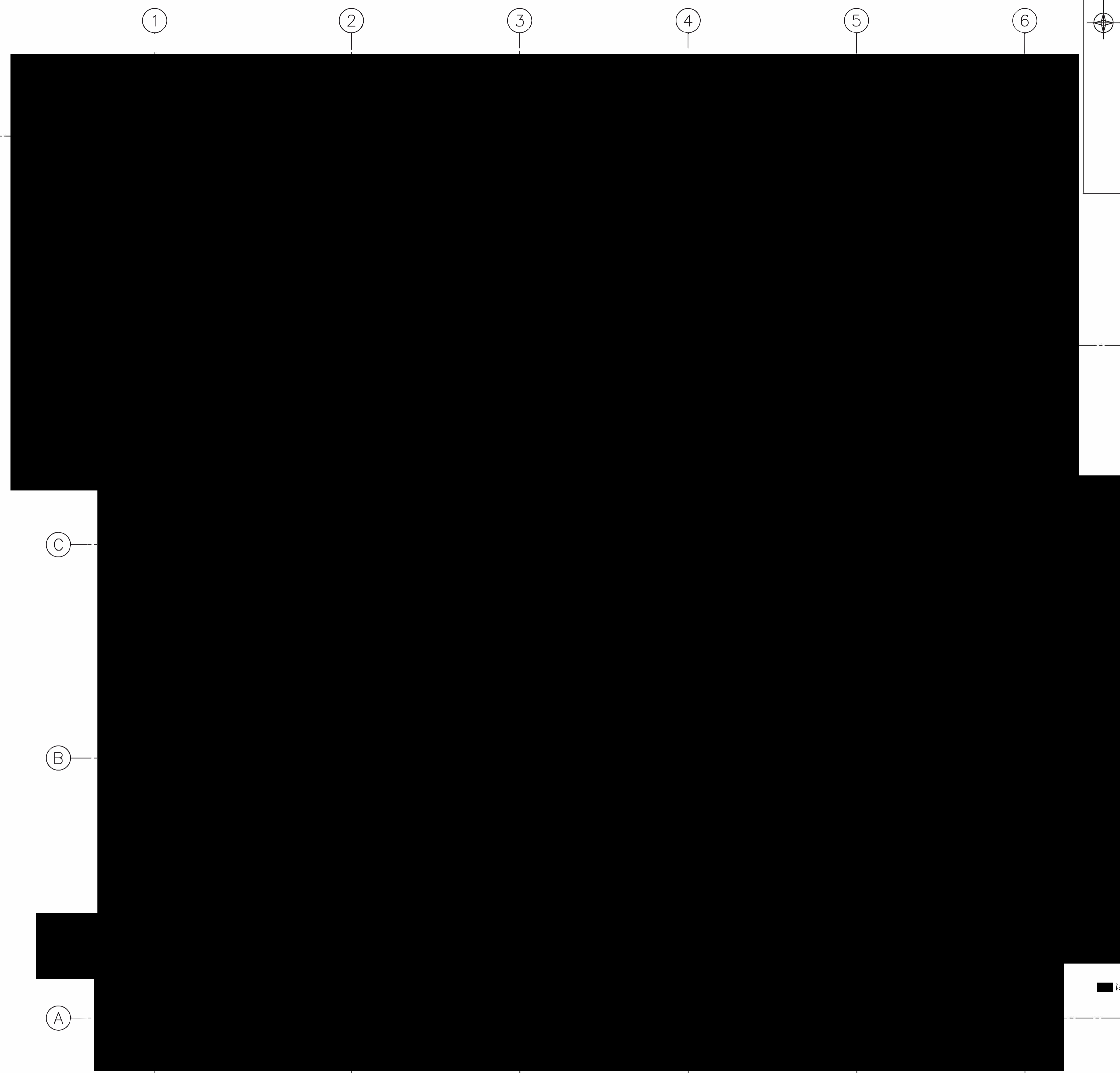
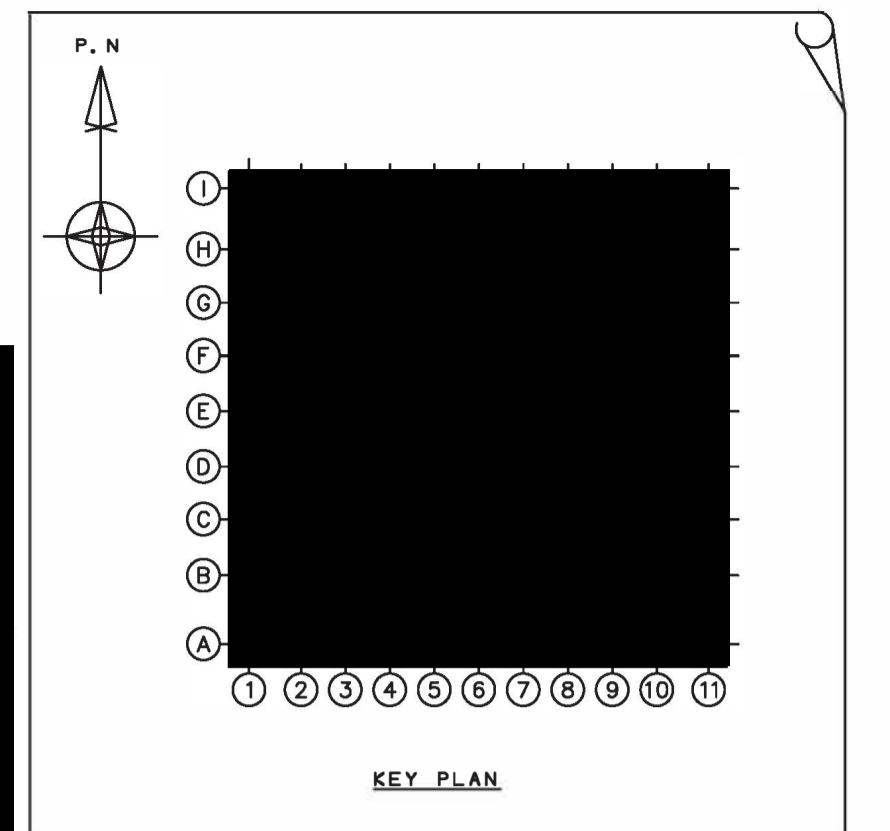
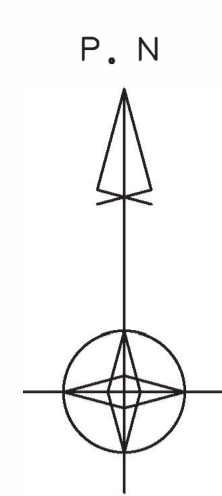
E-E

下部平面図

■ については核不拡散の観点から公開できません。

- 凡例
- S1~5
  - E (C1)
  - E (C2)
  - E (C3)
  - E (GB)

日本原燃株式会社 殿  
 MOX燃料工場 燃料加工建屋 (PA)  
 気体廃棄・換気空調設備 (H)  
 単線ダクトルート図  
 地下1階 2ブロック

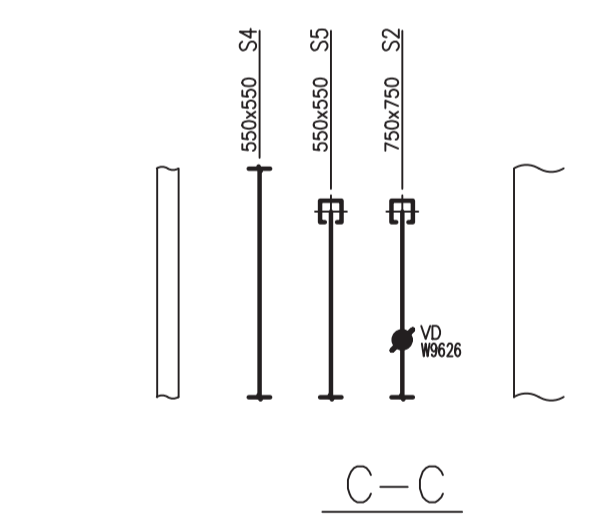
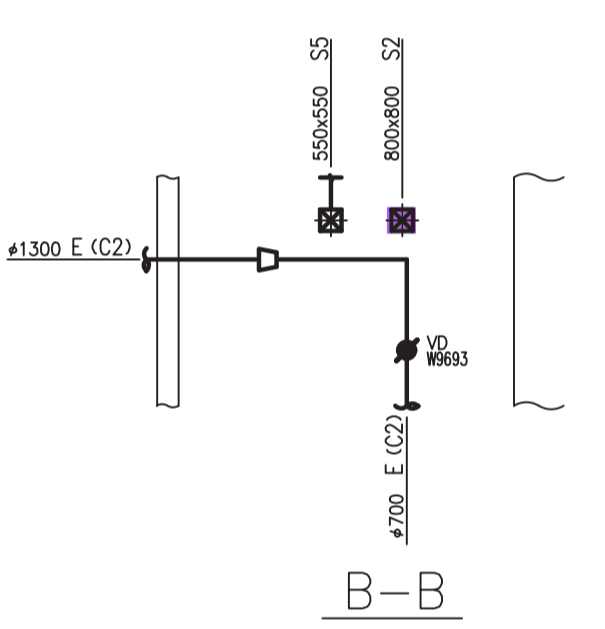
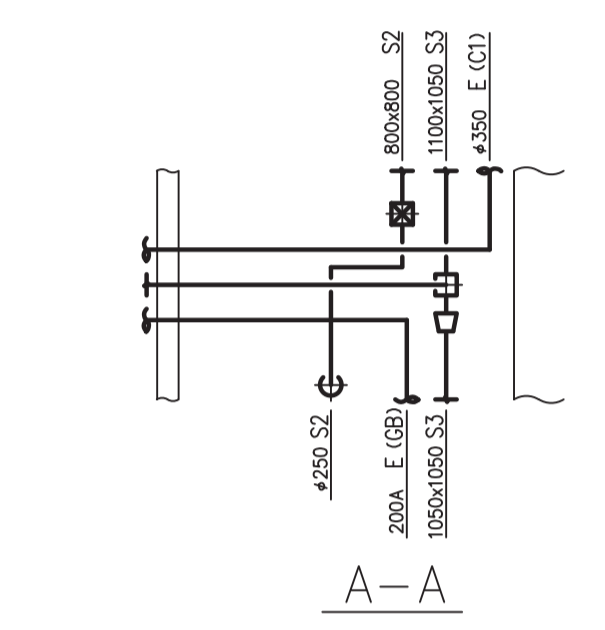
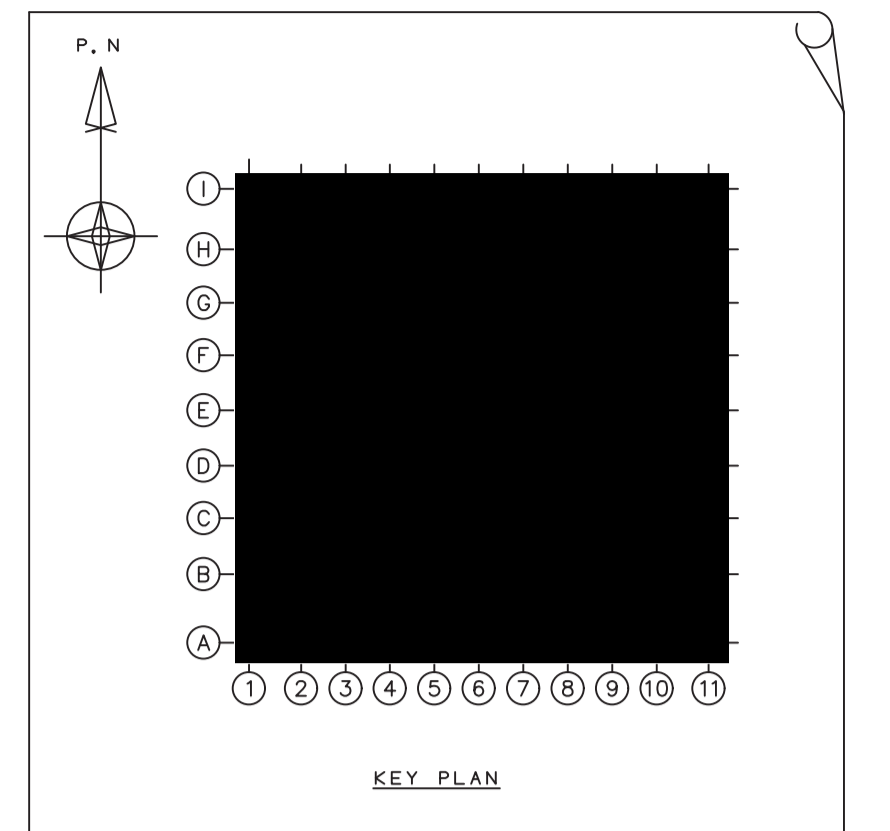
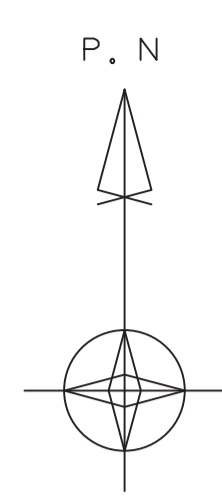


A - A

- 凡例
- S1~5
  - E (C1)
  - E (C2)

■については核不拡散の観点から公開できません。

日本原燃株式会社 殿  
 MOX燃料工場 燃料加工棟屋 (PA)  
 気体廃棄・換気空調設備 (H)  
 単線ダクトルート図  
 地下1階 3ブロック



- 凡例
- S1~5
  - E(C1)
  - E(C2)
  - E(C3)
  - E(GB)

下部平面図

上部平面図

■ については核不拡散の観点から公開できません。

## 2. 2 申請対象設備抽出結果（工程室排気設備）

施 設	放射性廃棄物の廃棄施設	
設 備	気体廃棄物の廃棄設備	
	設計基準対象の施設	重大事故等対処施設
	工程室排気設備	外部放出抑制設備
機 器	工程室排気ダクト，工程室排気フィルタユニット 等	

【対象機器】	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排風機
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排気フィルタユニット
【主たる機能】	気体廃棄物の廃棄機能 放射性物質の過度の放出防止機能							

【機器等の抽出】

紐付け番号	施設区分	設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	機器番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考							
1	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排風機	工程室排風機	ファン	0171-K-301	1	2	新設	非安重	—	—	工程室排風機A							
0171-K-302											燃料加工建屋							1	2	新設	非安重	—	—	工程室排風機B	
3	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排気フィルタユニット	工程室排気フィルタユニット	フィルタ	0171-F-321	11	2	新設	安重	常設	—	主：工程室排気設備 従：外部放出抑制設備	工程室排気フィルタユニットA						
4										フィルタ	0171-F-322							工程室排気フィルタユニットB							
5										フィルタ	0171-F-323							工程室排気フィルタユニットC							
6										フィルタ	0171-F-324							工程室排気フィルタユニットD							
7										フィルタ	0171-F-325							工程室排気フィルタユニットE							
8										フィルタ	0171-F-326							燃料加工建屋	11	2	新設	安重	常設	—	工程室排気フィルタユニットF
9										フィルタ	0171-F-327							工程室排気フィルタユニットG							
10										フィルタ	0171-F-328							工程室排気フィルタユニットH							
11										フィルタ	0171-F-329							工程室排気フィルタユニットI							
12										フィルタ	0171-F-330							工程室排気フィルタユニットJ							
13										フィルタ	0171-F-331							工程室排気フィルタユニットK							

		施設区分		設備区分				機器名称(許可)	
【対象機器】		放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排気ダクト
【主たる機能】		気体廃棄物の廃棄機能 放射線物質の過度の放出防止機能							

【主配管等の名称整理】

紐付け番号		施設区分		設備区分				機器名称(許可)		機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考
1	系統_工程室排気設備_配管_1	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排気ダクト	一般隔離ダンパ(MID W5562, W5565, W5568) ～ 工程室排気フィルタユニット入口ライン合流点1	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
2	系統_工程室排気設備_配管_2	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排気ダクト	一般隔離ダンパ(MID W5572) ～ 工程室排気フィルタユニット入口ライン合流点2	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
3	系統_工程室排気設備_配管_3	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排気ダクト	一般隔離ダンパ(MID W5584) ～ 工程室排気フィルタユニット入口ライン合流点3	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
4	系統_工程室排気設備_配管_4	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排気ダクト	一般隔離ダンパ(MID W5573) ～ 工程室排気フィルタユニット入口ライン合流点4	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
5	系統_工程室排気設備_配管_5	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排気ダクト	一般隔離ダンパ(MID W5582) ～ 工程室排気フィルタユニット入口ライン合流点5	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
6	系統_工程室排気設備_配管_6	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排気ダクト	手動ダンパ(VD W9099, W5775) ～ 工程室排気フィルタユニット入口ライン合流点6	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
7	系統_工程室排気設備_配管_7	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排気ダクト	手動ダンパ(VD W9092, W5779), 一般隔離ダンパ(MID W5593), ペレット加工第2室吸込口 ～ 工程室排気フィルタユニット入口ライン合流点7	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
8	系統_工程室排気設備_配管_8	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排気ダクト	一般隔離ダンパ(MID W5596) ～ 工程室排気フィルタユニット入口ライン合流点8	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
9	系統_工程室排気設備_配管_9	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排気ダクト	手動ダンパ(VD W9090, W9091) ～ 工程室排気フィルタユニット入口ライン合流点9	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
10	系統_工程室排気設備_配管_10	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排気ダクト	一般隔離ダンパ(MID W5580, W5586, W5598, W5600) ～ 工程室排気フィルタユニットA, B, C, D, E, F, G, H, I, J, K	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	常設		主: 工程室排気設備 従: 外部放出抑制設備	—
11	系統_工程室排気設備_配管_11	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排気ダクト	一般隔離ダンパ(MID W5433, W5436) ～ 工程室排気フィルタユニット入口ライン合流点10	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
12	系統_工程室排気設備_配管_12	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排気ダクト	工程室排気フィルタユニットA, B, C, D, E, F, G, H, I, J, K ～ 工程室排気閉止ダンパ(PD W3084, W3085)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	常設		主: 工程室排気設備 従: 外部放出抑制設備	—
13	系統_工程室排気設備_配管_13	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排気ダクト	工程室排気閉止ダンパ(PD W3084, W3085) ～ 工程室排気機A, B ～ 排気筒	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	



【対象機器】	施設区分		設備区分				機器名称(許可)
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—
【主たる機能】	気体廃棄物の廃棄機能 放射性物質の過度の放出防止機能						

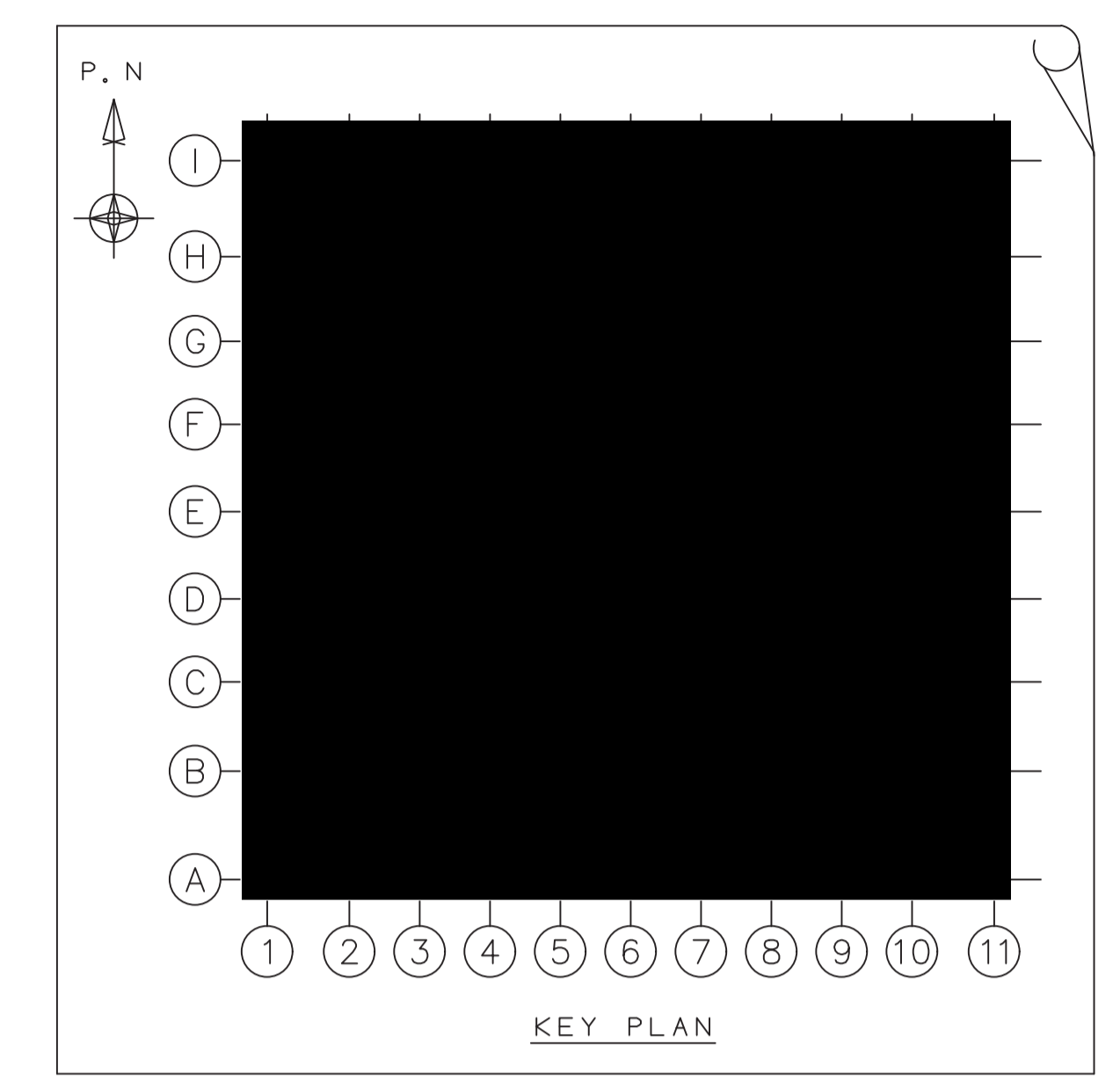
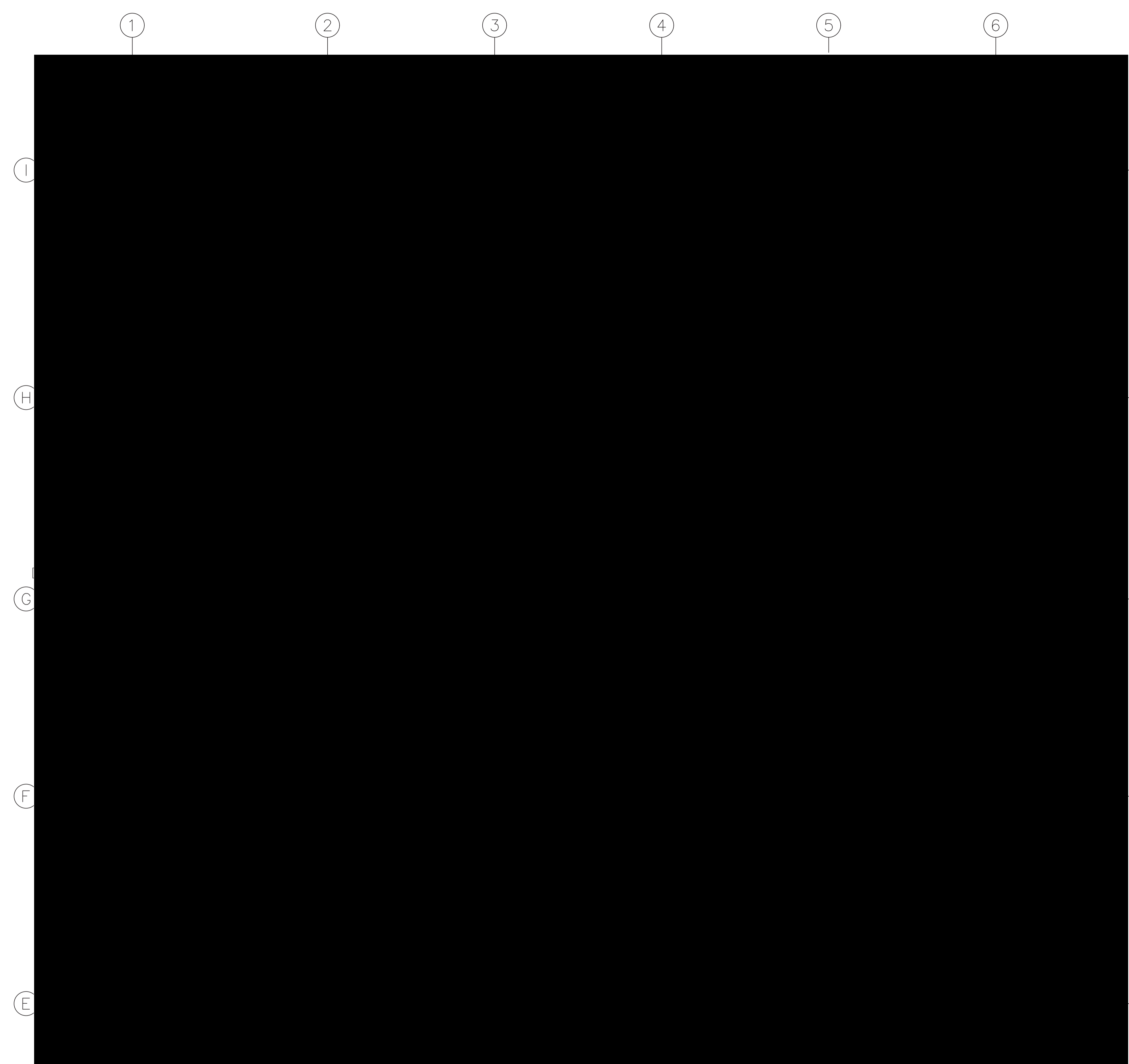
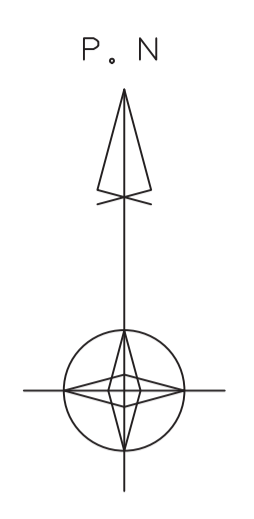
【機器等の抽出】

紐付け番号	施設区分	設備区分	機器名称(許可)	機器名称	機種	機器番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考					
3	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	工程室排気フィルタユニット	工程室排気フィルタユニット	フィルタ	0171-F-321	燃料加工建屋	11	2	新設	安重	常設	主：工程室排気設備 従：外部放出抑制設備	—	工程室排気フィルタユニットA
4										フィルタ	0171-F-322									工程室排気フィルタユニットB
5										フィルタ	0171-F-323									工程室排気フィルタユニットC
6										フィルタ	0171-F-324									工程室排気フィルタユニットD
7										フィルタ	0171-F-325									工程室排気フィルタユニットE
8										フィルタ	0171-F-326									工程室排気フィルタユニットF
9										フィルタ	0171-F-327									工程室排気フィルタユニットG
10										フィルタ	0171-F-328									工程室排気フィルタユニットH
11										フィルタ	0171-F-329									工程室排気フィルタユニットI
12										フィルタ	0171-F-330									工程室排気フィルタユニットJ
13										フィルタ	0171-F-331									工程室排気フィルタユニットK

		施設区分		設備区分				機器名称(許可)	
【対象機器】		放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	工程室排気ダクト
【主たる機能】		気体廃棄物の廃棄機能 放射性物質の過度の放出防止機能							

【主配管等の名称整理】

紐付け番号		施設区分		設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考
10	系統_工程室排気設備_配管_10	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排気ダクト	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	常設	主：工程室排気設備 従：外部放出抑制設備	—	
12	系統_工程室排気設備_配管_12	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排気ダクト	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	常設	主：工程室排気設備 従：外部放出抑制設備	—	



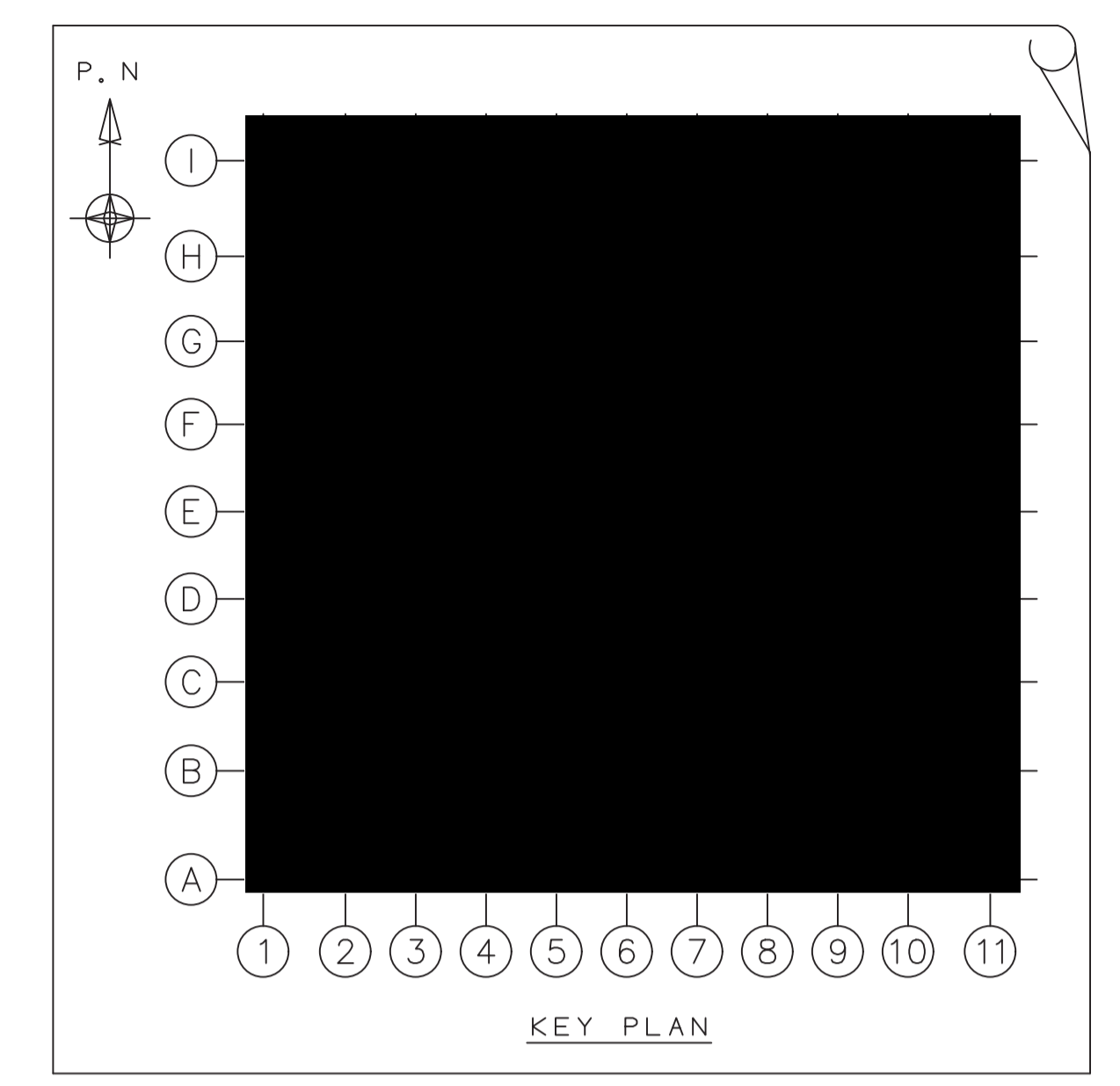
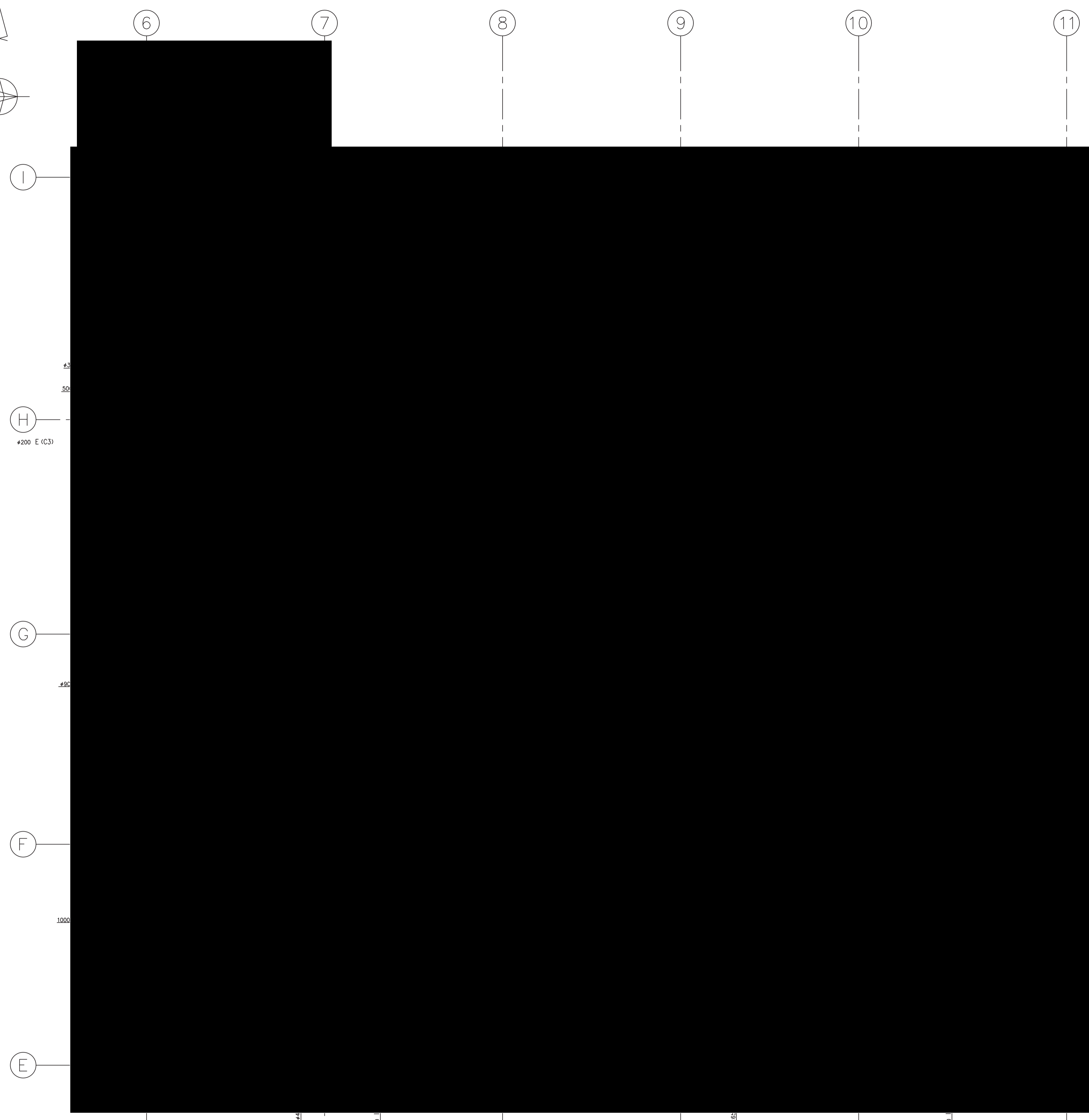
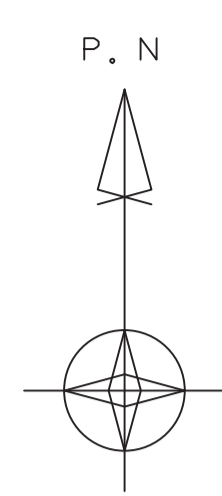
**【凡例】**  
 紫色線：主となる経路  
 赤色線：安全上重要な施設  
 緑色線：重大事故等対処設備

番号：機器等との紐付け番号 (①, ②, ……)  
 ○番号：主配管との紐付け番号 ( , , ……)

凡例  
 S1~S5  
 E (C2)  
 E (C3)

■ については核不拡散の観点から公開できません。

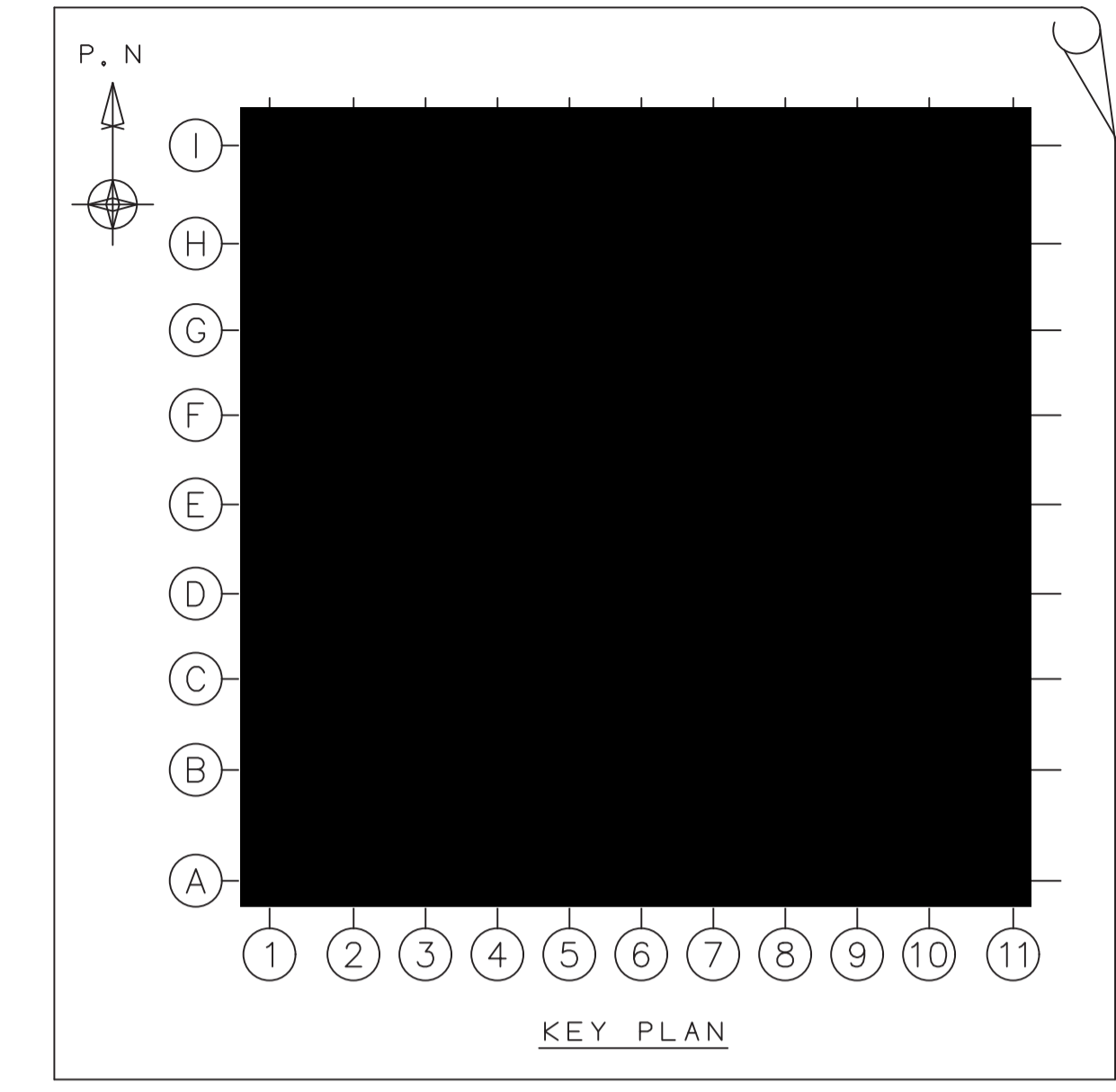
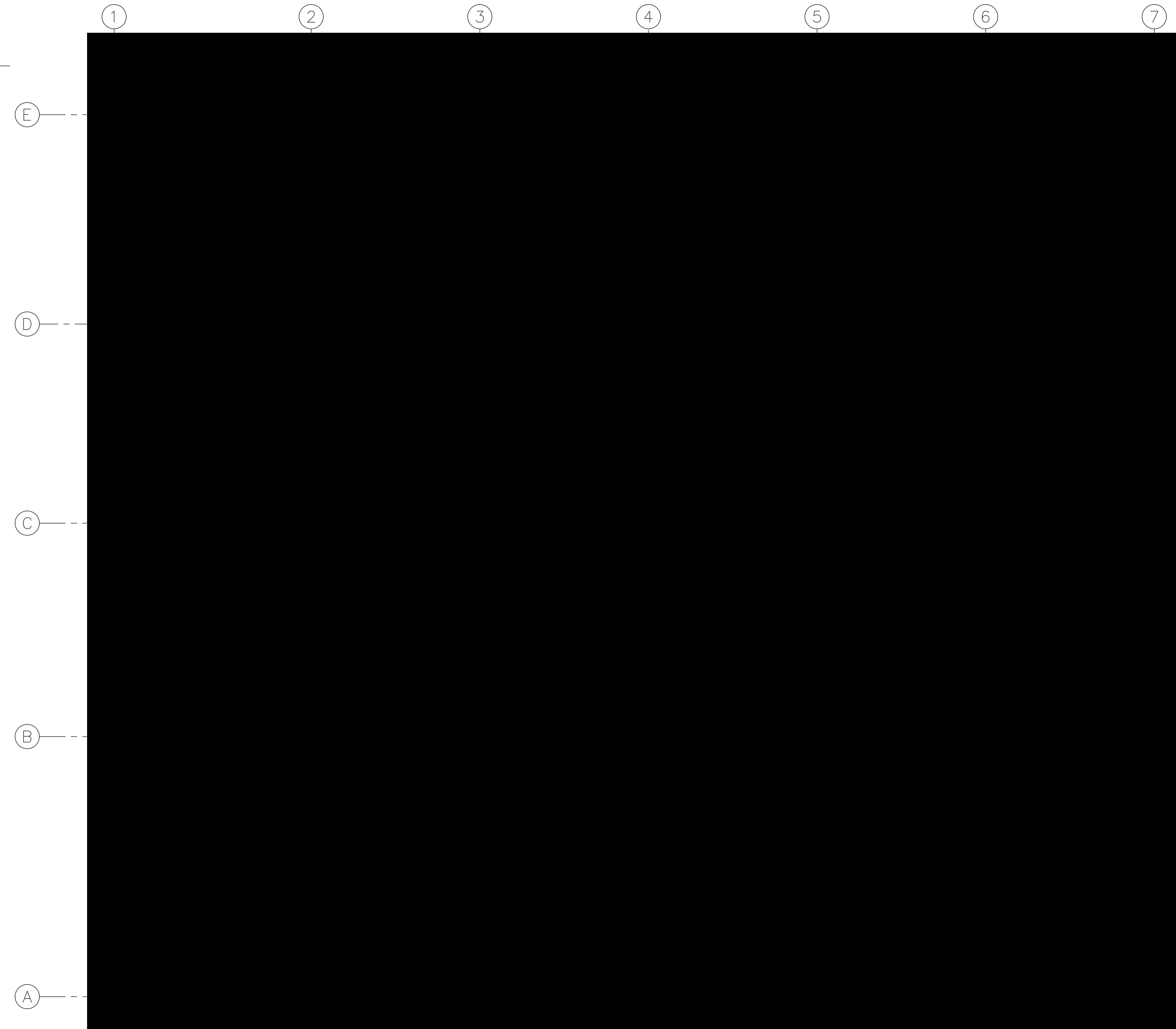
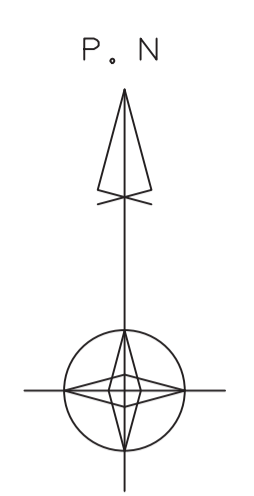
日本原燃株式会社 殿  
 MOX燃料工場 燃料加工建屋 (PA)  
 気体廃棄・換気空調設備 (H)  
 単線ダクトルート図  
 地下3階 170yyk (S1~S5, E (C2, C3))



- 凡例
- S1~S5
  - E (C2)
  - E (C3)

■ については核不拡散の観点から公開できません。

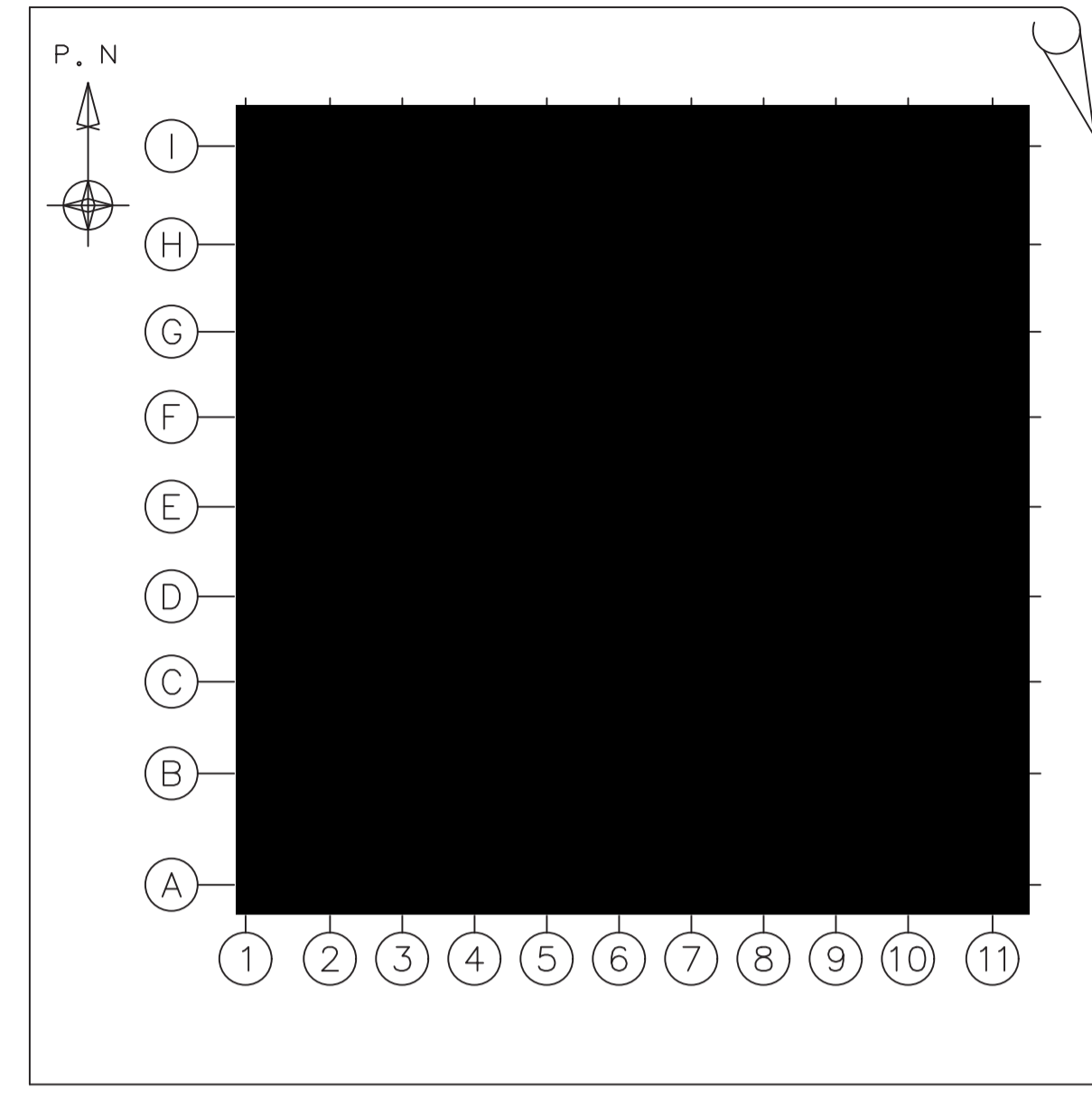
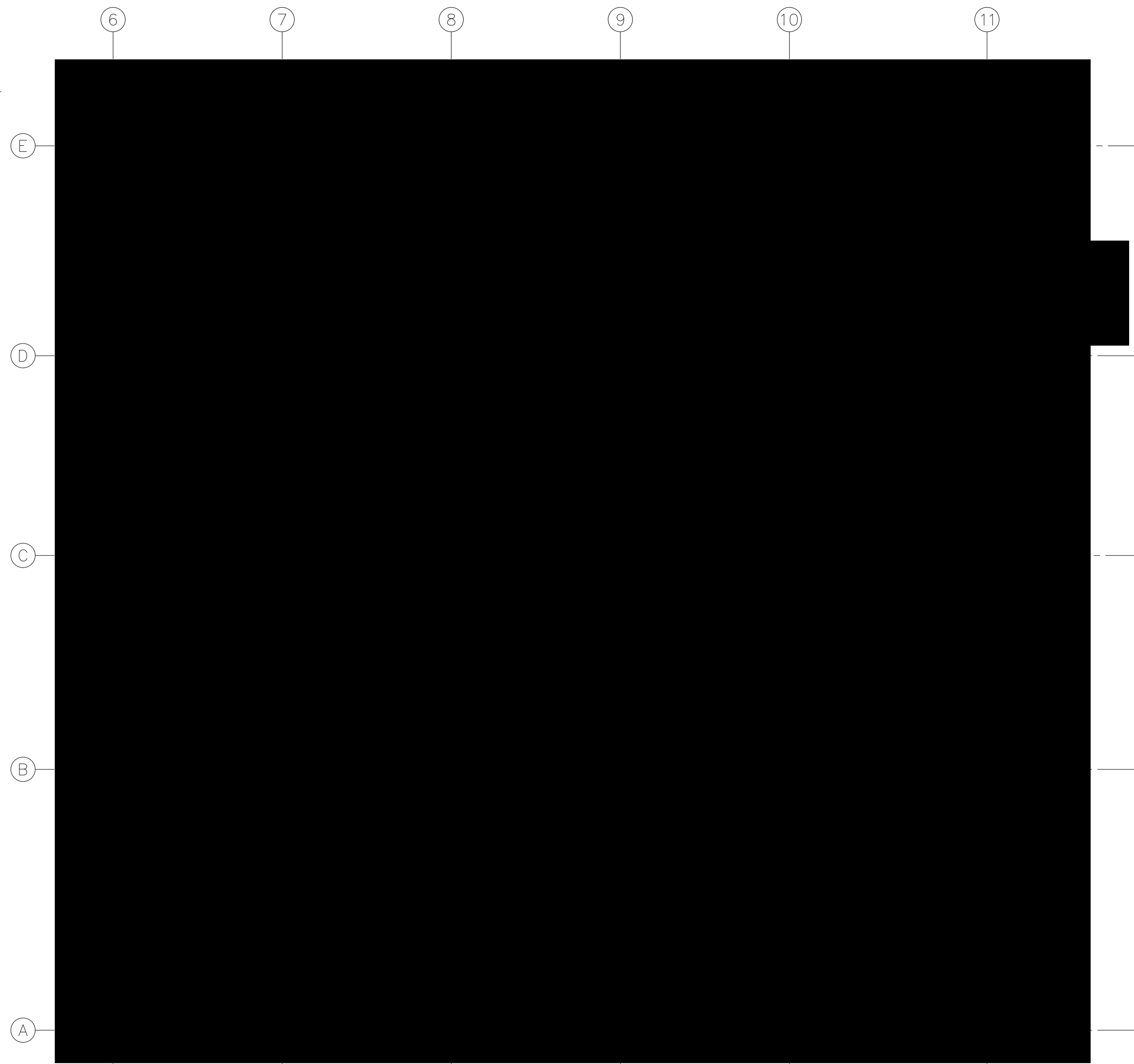
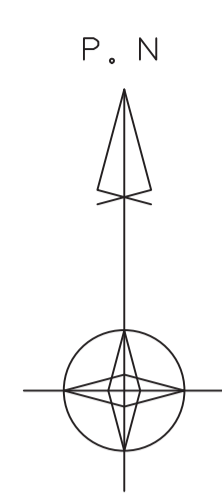
日本原燃株式会社 殿  
 MOX燃料工場 燃料加工建屋 (PA)  
 気体廃棄・換気空調設備 (H)  
 単線ダクトルート図  
 地下3階 270y7 (S1~S5, E (C2, C3))



- 凡例
- S1~S5
  - E (C2)
  - E (C3)

■については核不拡散の観点から公開できません。

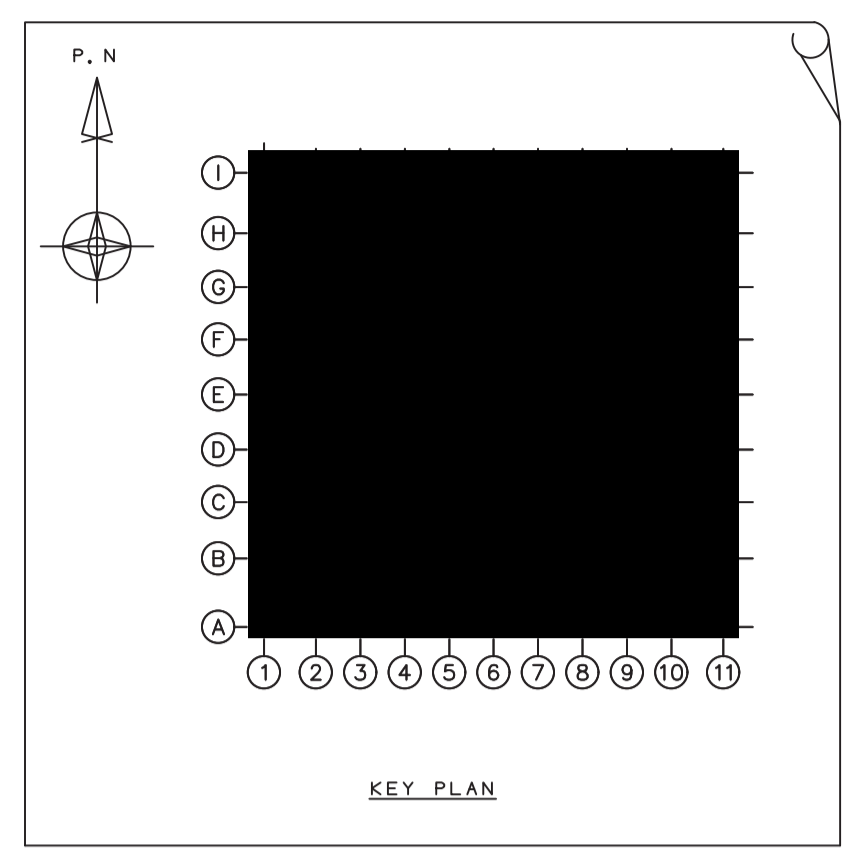
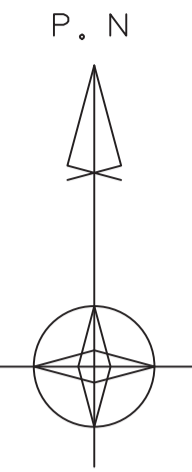
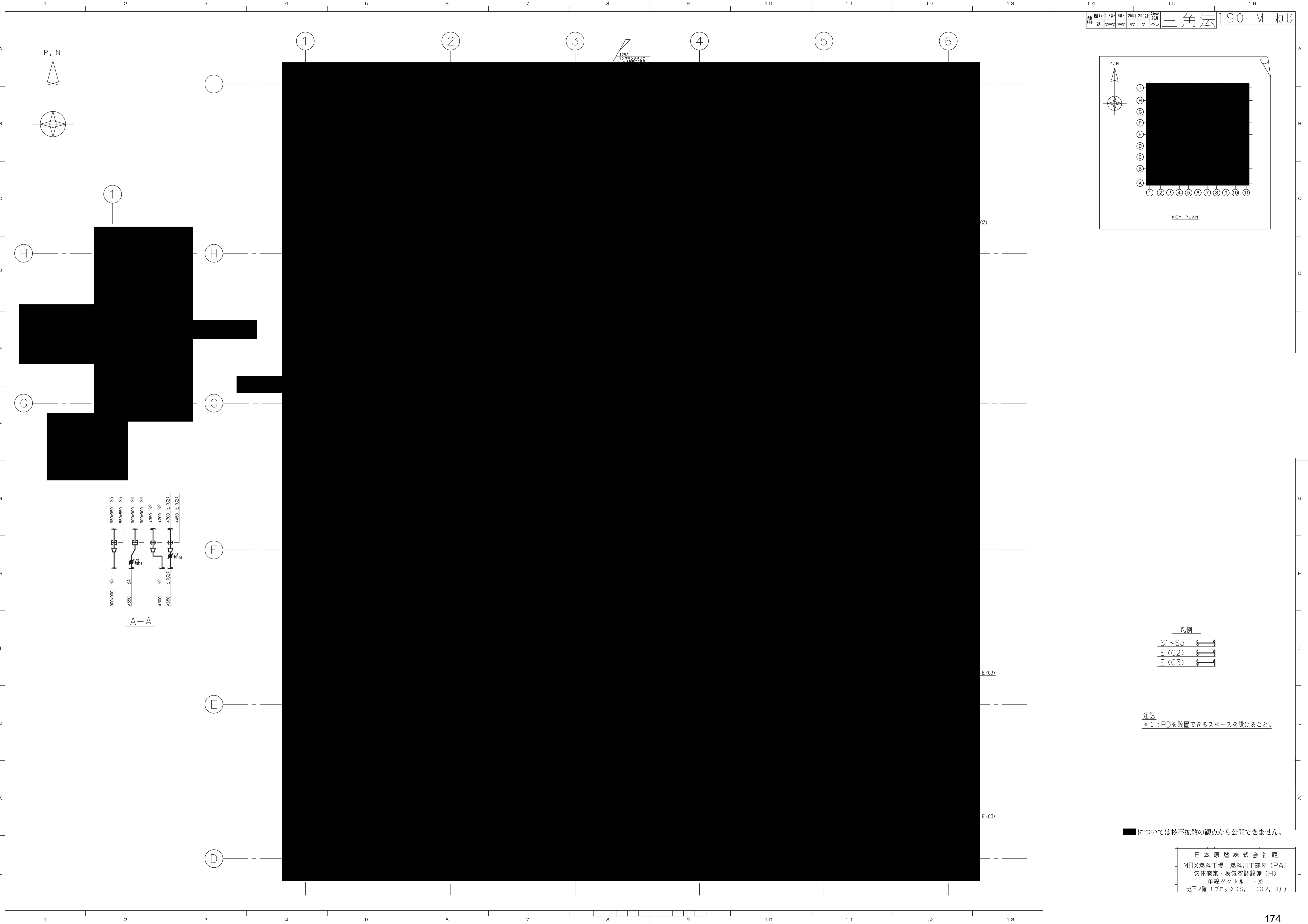
日本原燃株式会社 殿
MOX燃料工場 燃料加工建屋 (PA)
気体廃棄・換気空調設備 (H)
単線ダクトルート図
地下3階 37077 (S1~S5, E (C2, C3))



凡例  
 S1~S5  
 E (C2)  
 E (C3)

■については核不拡散の観点から公開できません。

日本原燃株式会社 殿  
 MOX燃料工場 燃料加工建屋 (PA)  
 気体廃棄・換気空調設備 (H)  
 単線ダクトルート図  
 地下3階 470yy7 (S1~S5, E (C2, C3))



1

H

G

F

E

D

1

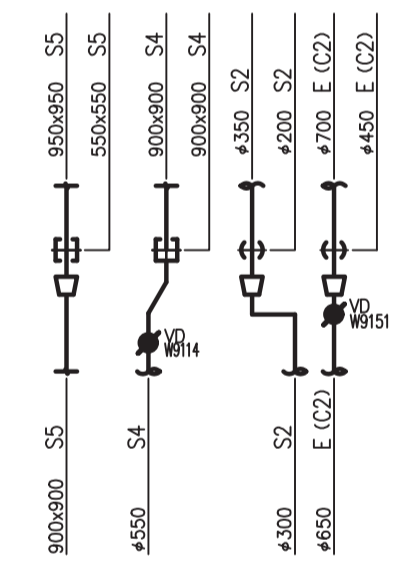
2

3

4

5

6



A-A

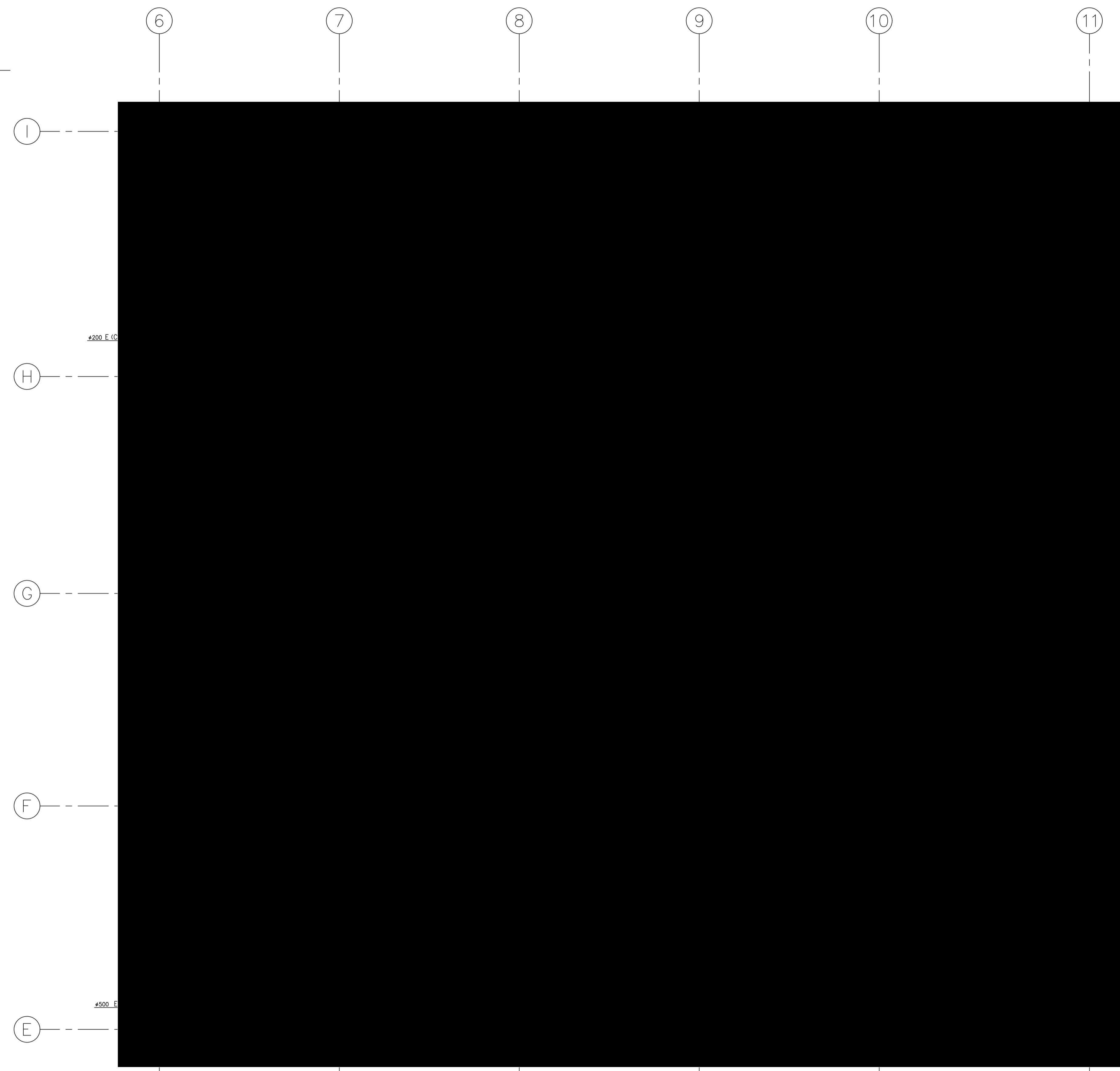
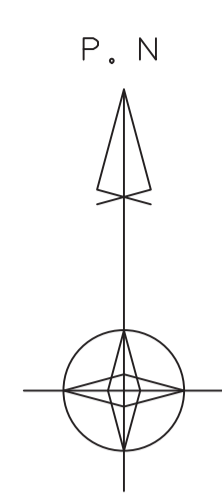
- 凡例
- S1~S5
  - E (C2)
  - E (C3)

注記  
 \* 1 : PDを設置できるスペースを設けること。

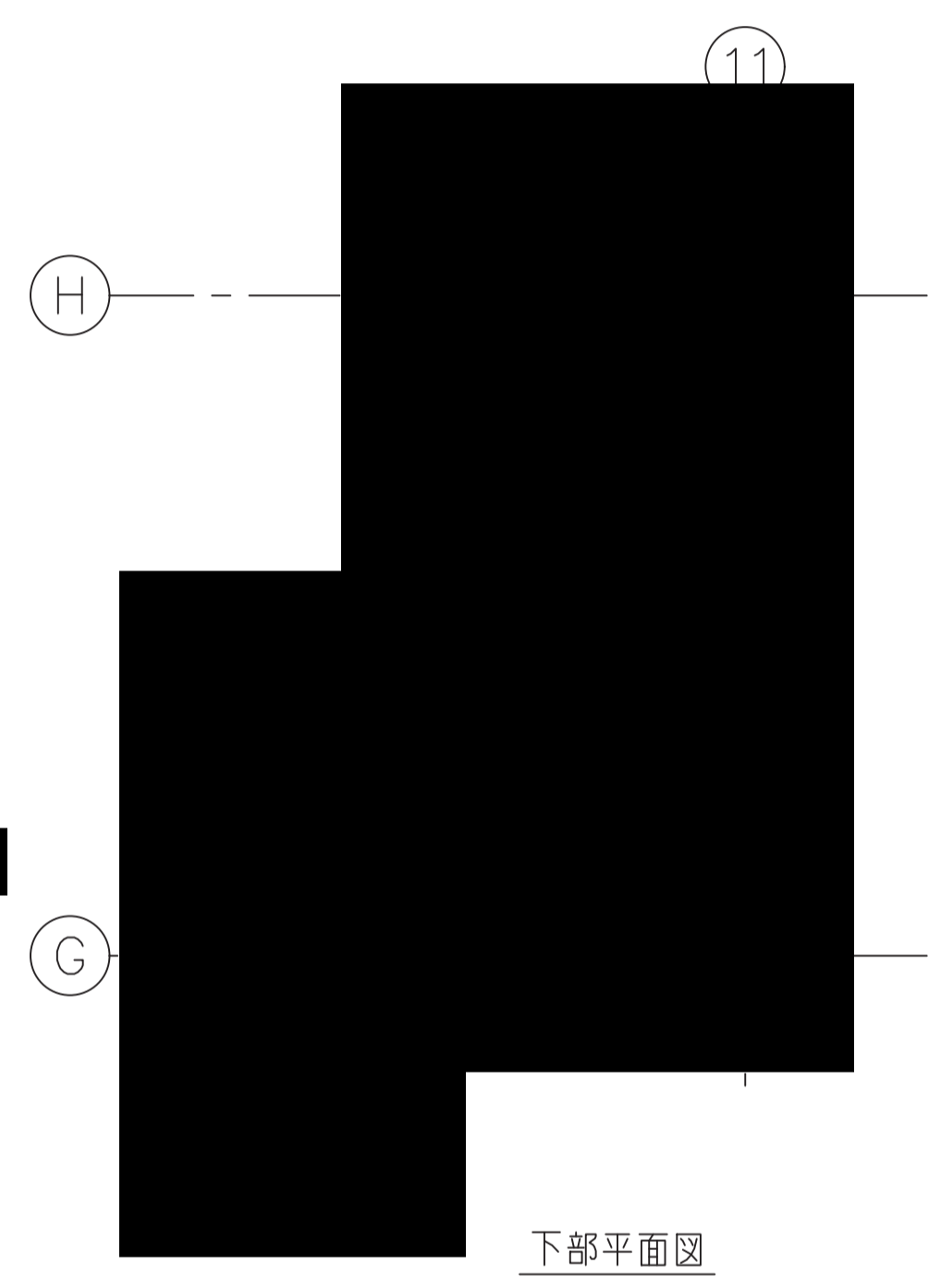
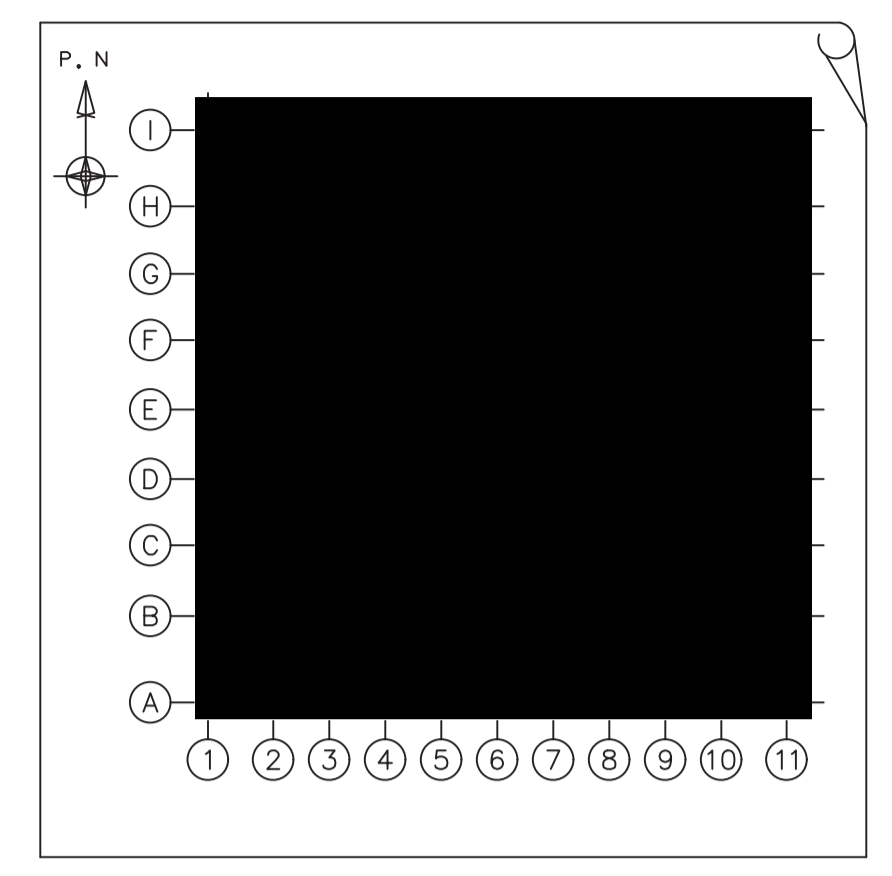
■ については核不拡散の観点から公開できません。

日本原燃株式会社 殿
MOX燃料工場 燃料加工建屋 (PA)
気体廃棄・換気空調設備 (H)
単線ダクトルート図
地下2階 1ブロック (S, E (C2, 3))

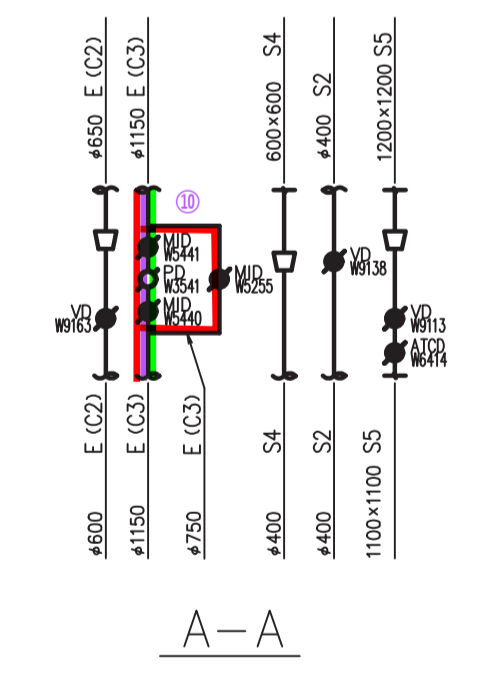




上部平面図



下部平面図

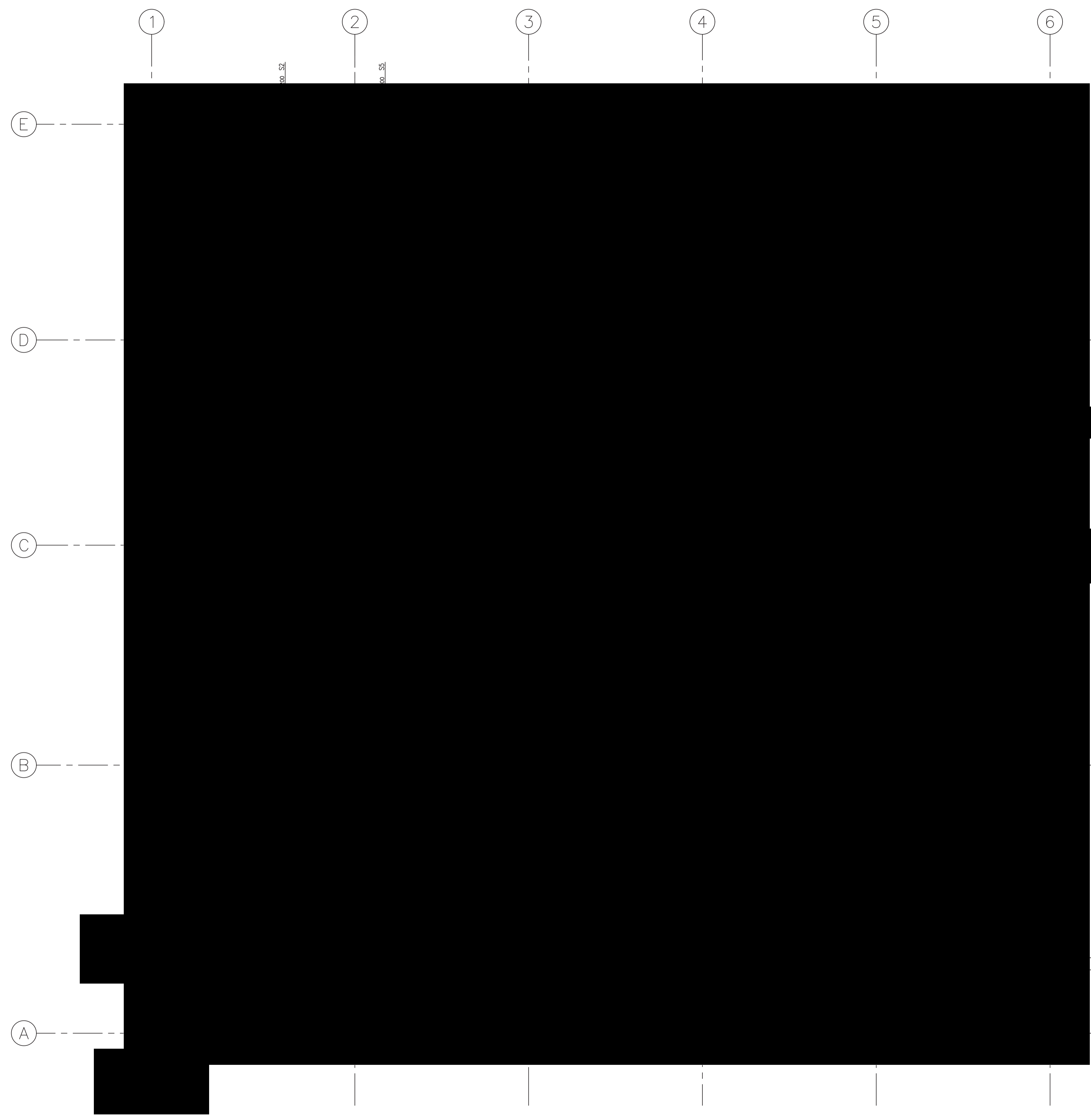
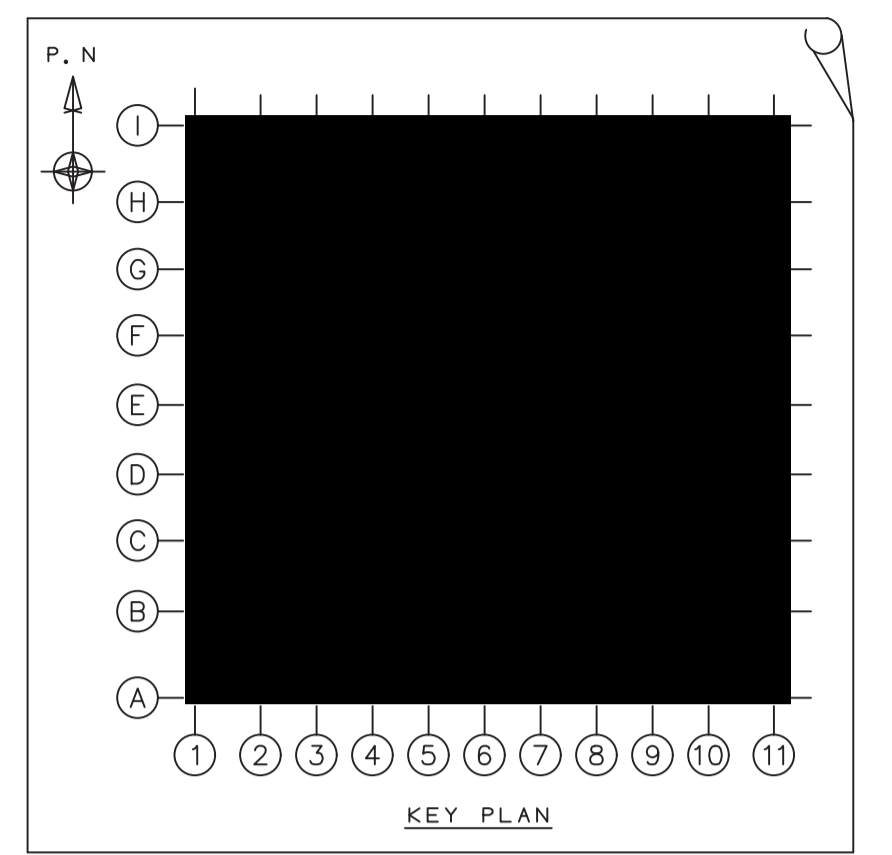
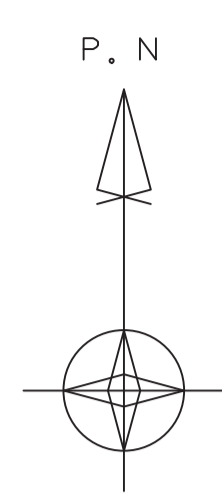


A-A

- 凡例
- S1~S5
  - E (C2)
  - E (C3)

■ については核不拡散の観点から公開できません。

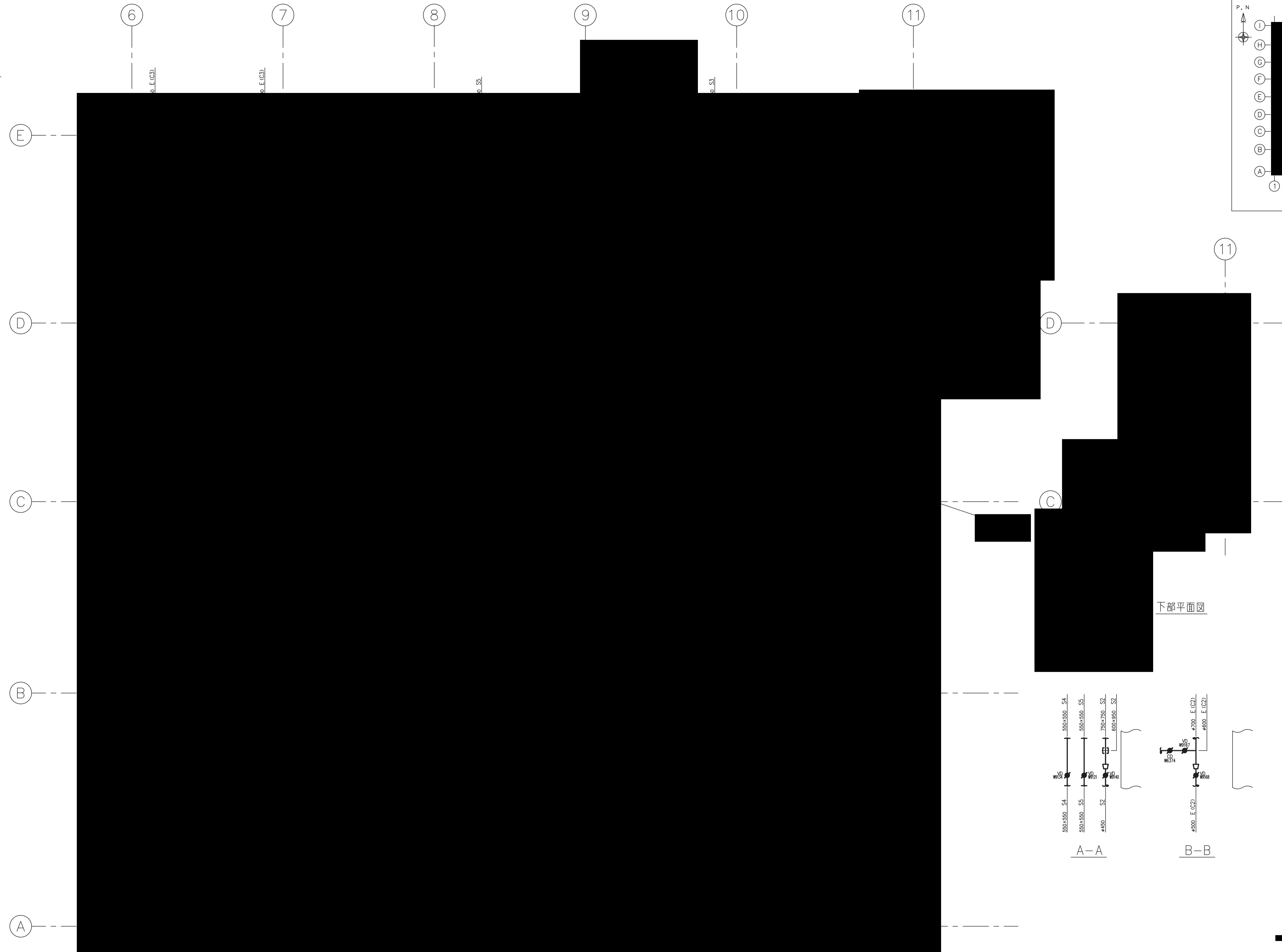
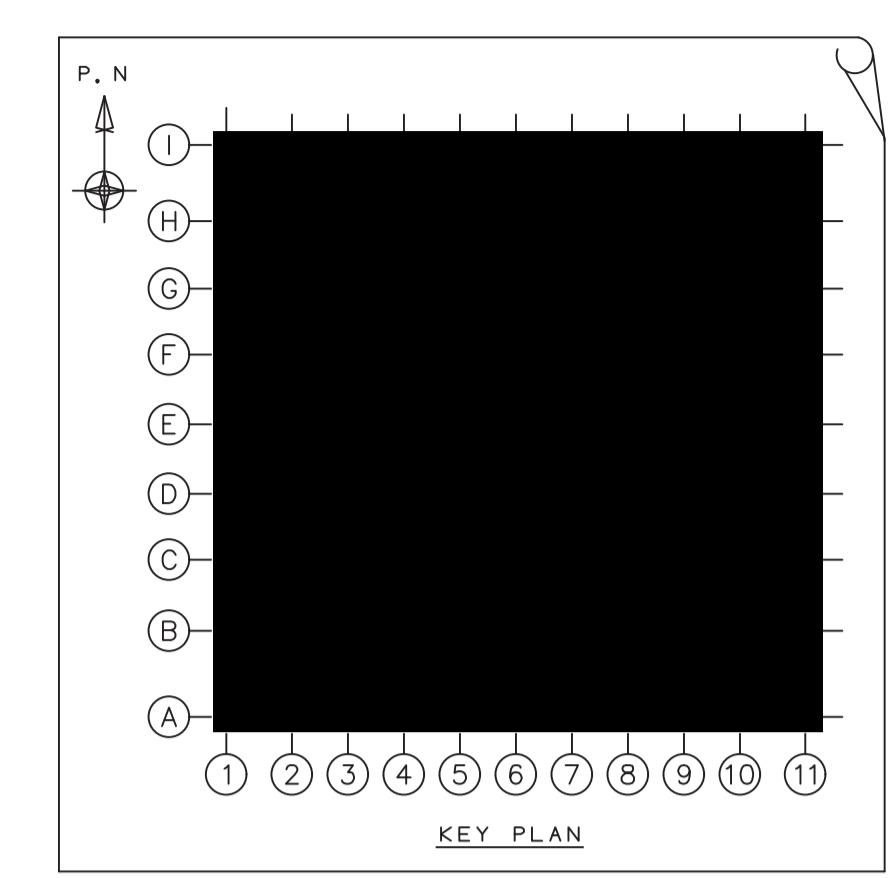
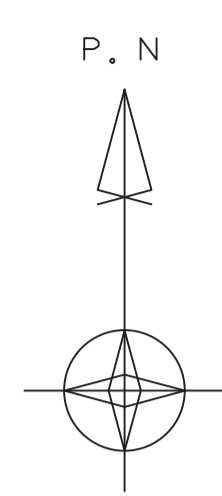
日本原燃株式会社 殿
MOX燃料工場 燃料加工建屋 (PA)
気体廃棄・換気空調設備 (H)
単線ダクトルート図
地下2階 2ブロック (S, E (C2, 3))



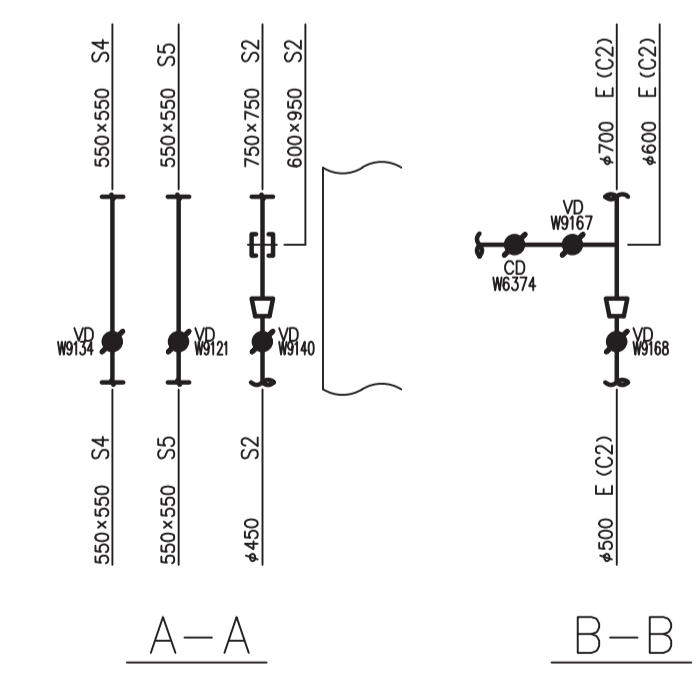
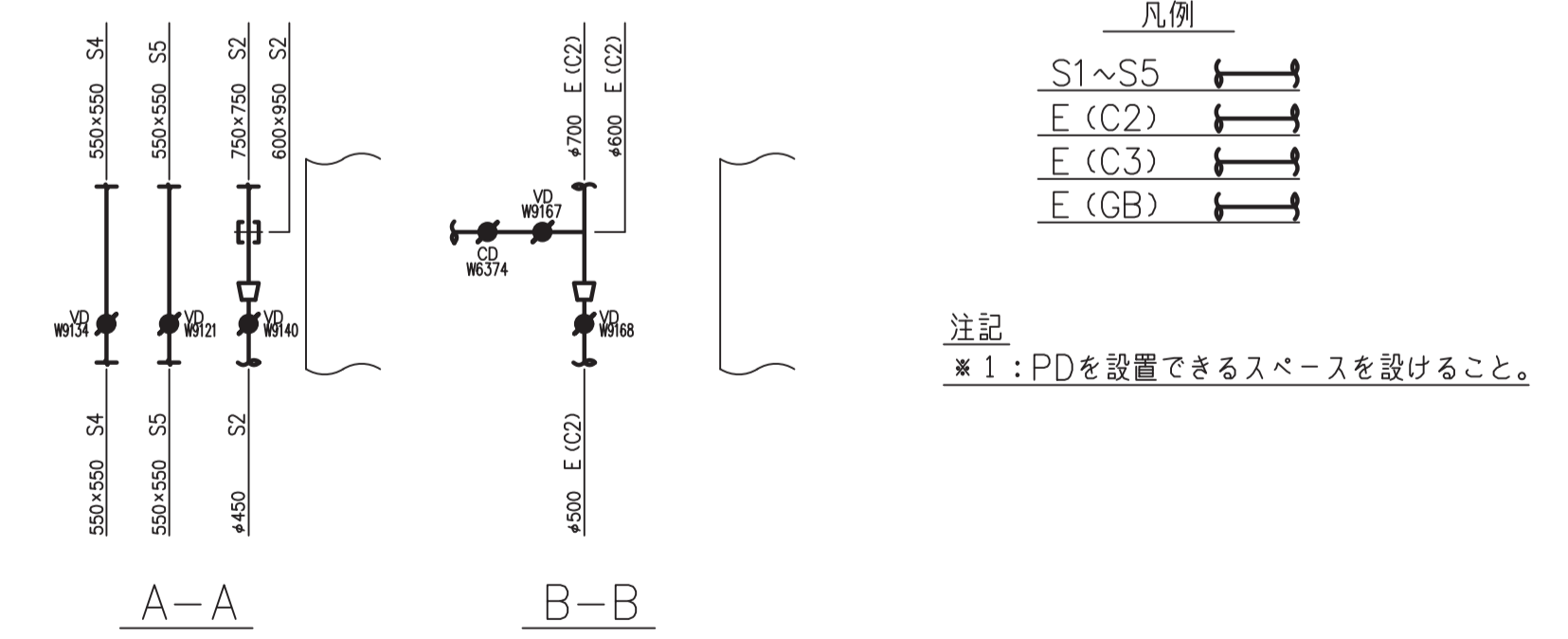
- 凡例
- S1~S5
  - E (C2)
  - E (C3)

■については核不拡散の観点から公開できません。

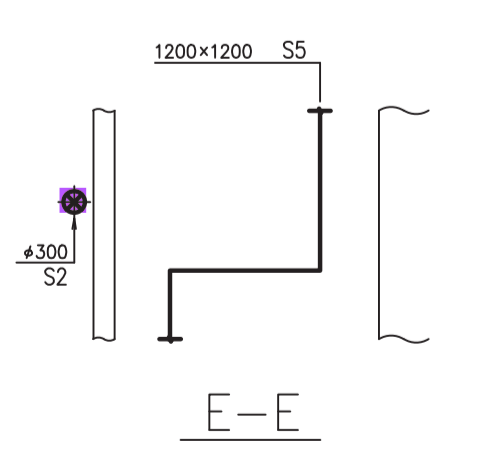
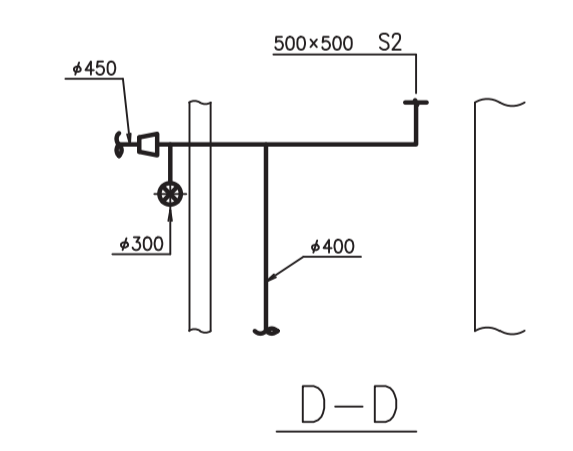
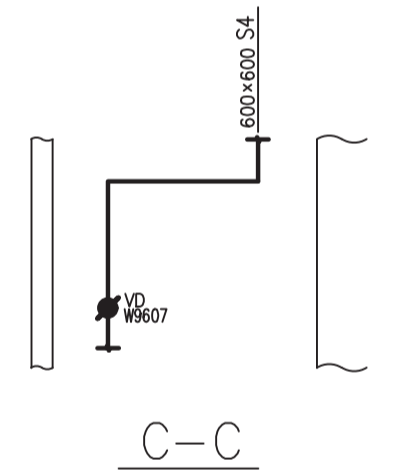
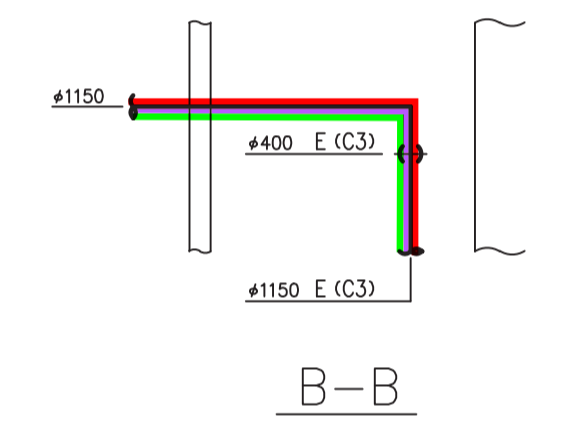
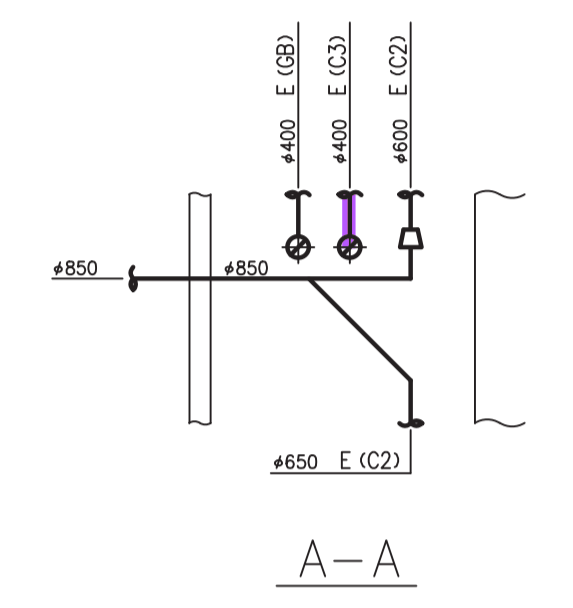
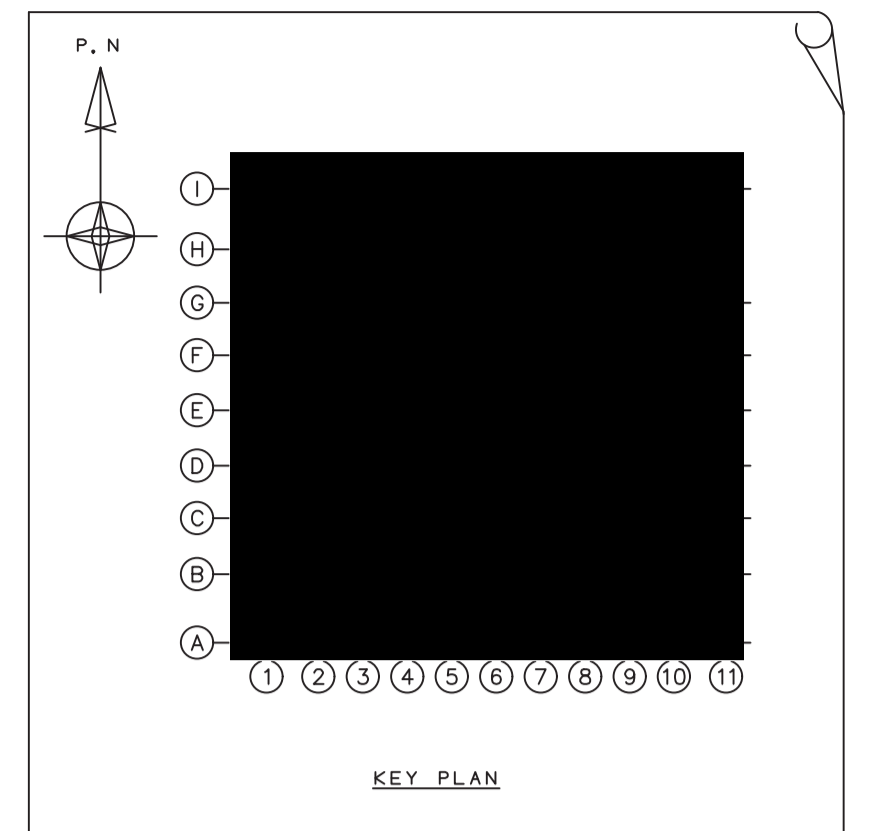
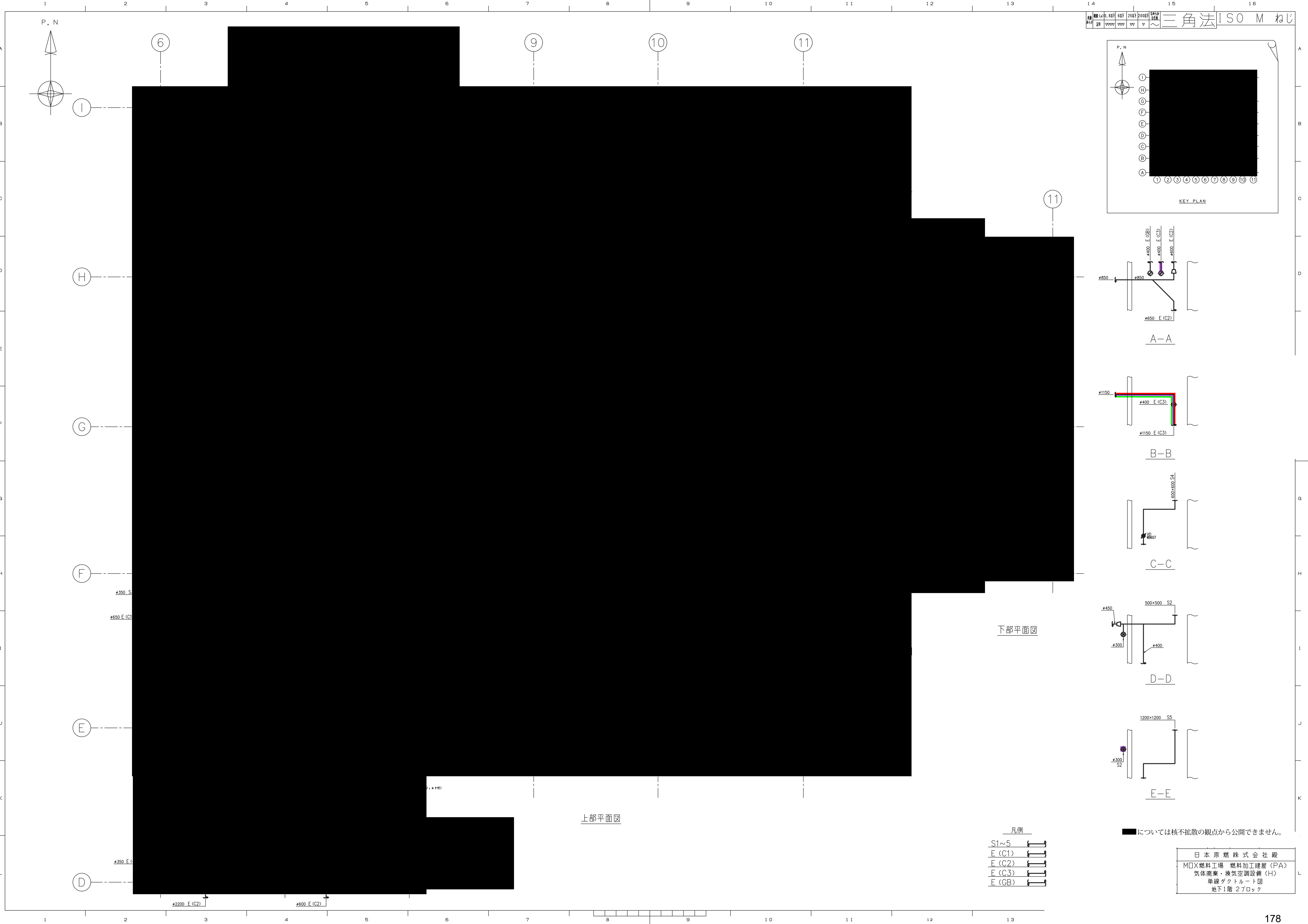
日本原燃株式会社 殿
MOX燃料工場 燃料加工建屋 (PA)
気体廃棄・換気空調設備 (H)
単線ダクトルート図
地下2階 3ブロック (S, E (C2, 3))



下部平面図



■については核不拡散の観点から公開できません。



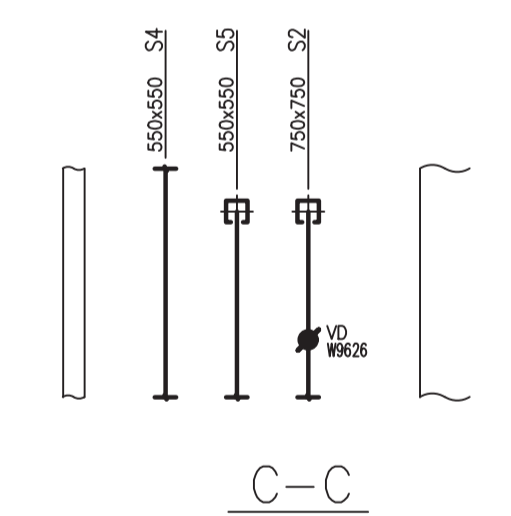
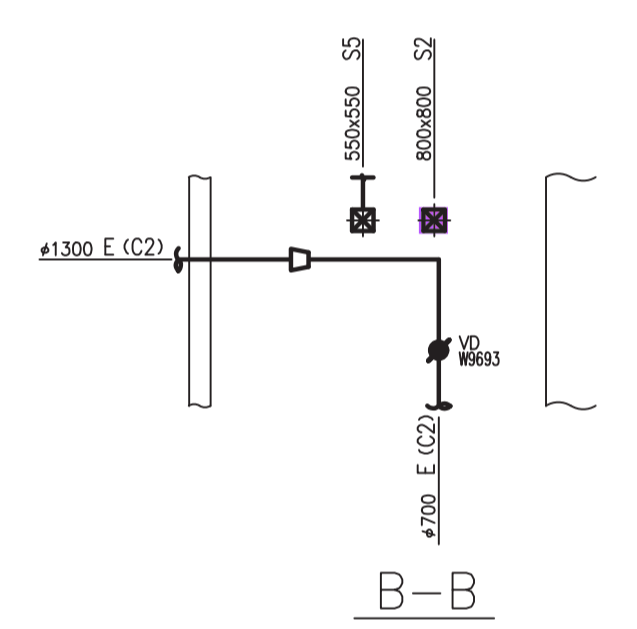
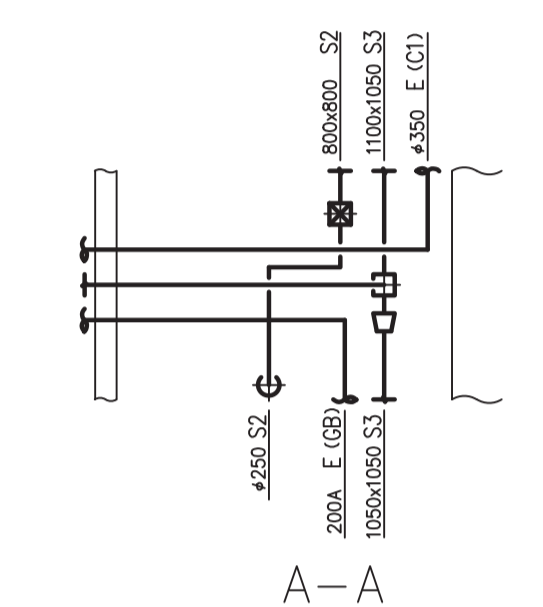
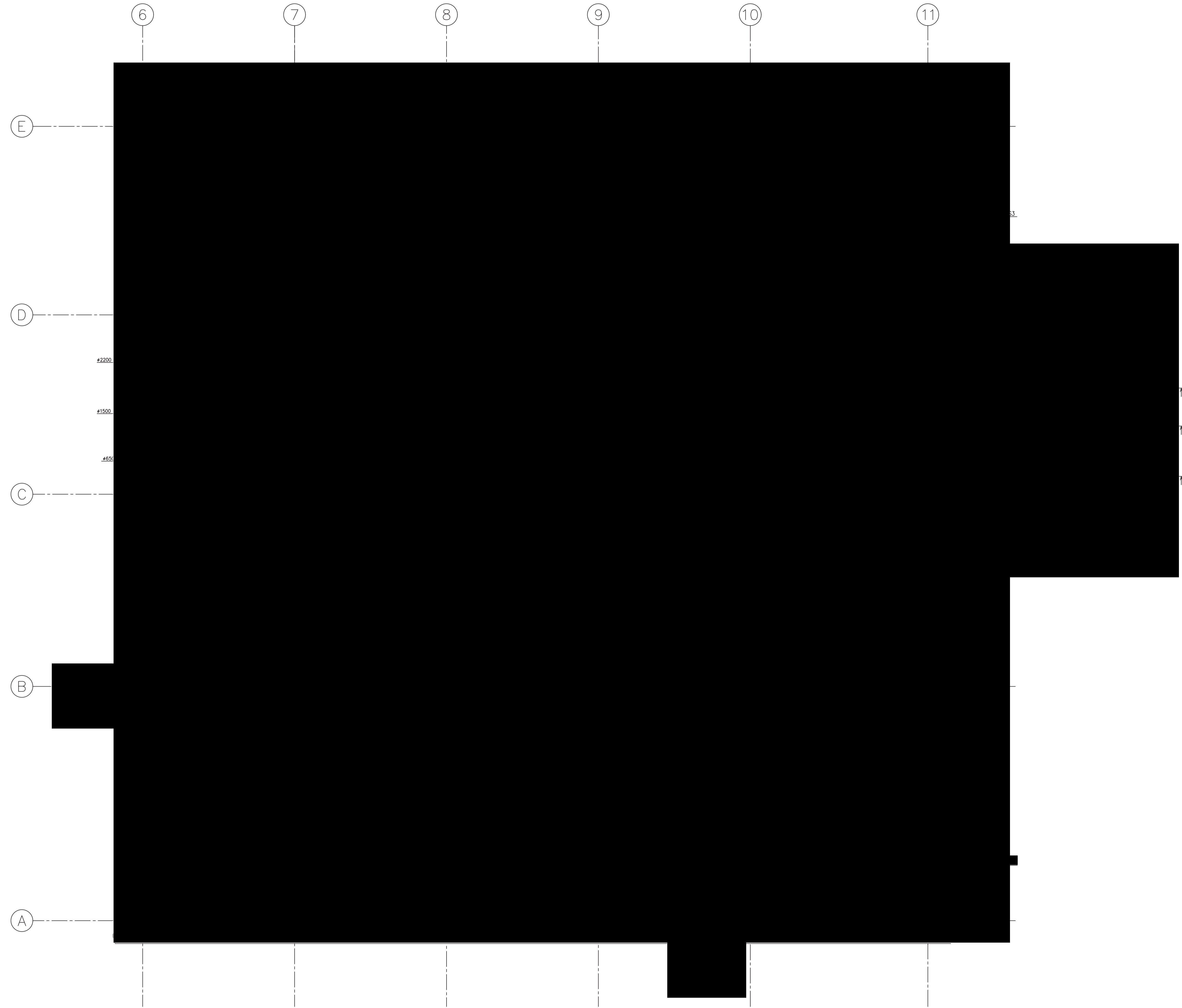
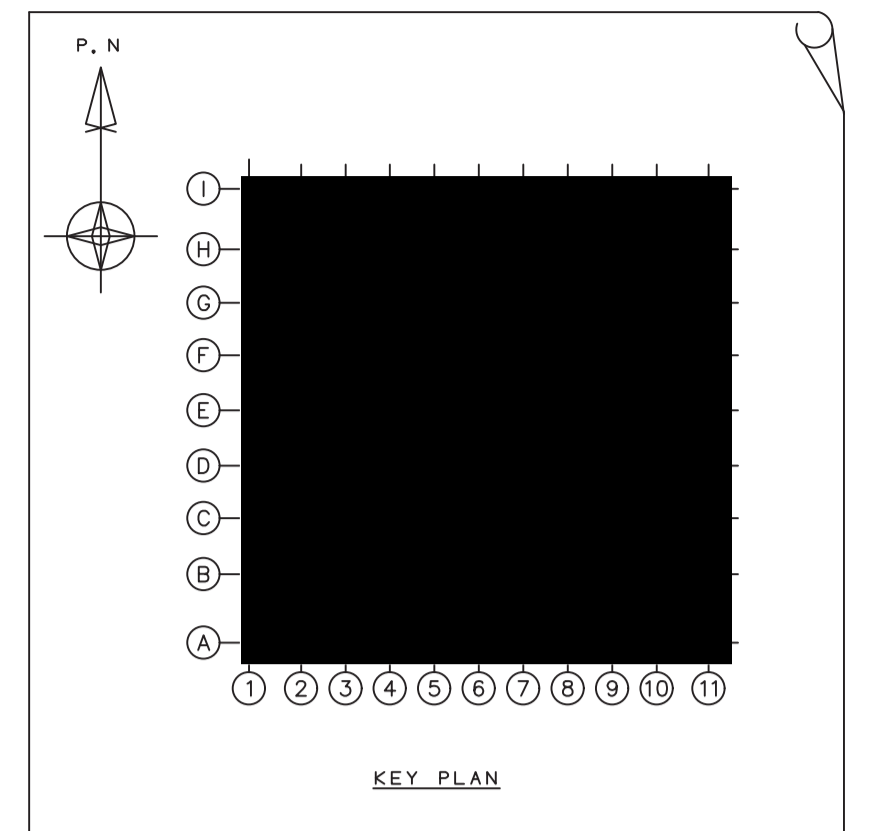
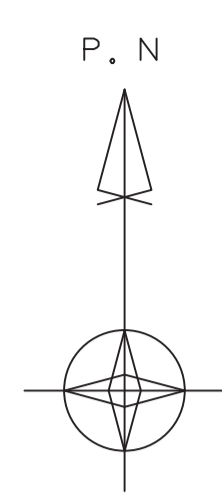
下部平面図

上部平面図

- 凡例
- S1~5
  - E (C1)
  - E (C2)
  - E (C3)
  - E (GB)

■ については核不拡散の観点から公開できません。

日本原燃株式会社 殿  
 MOX燃料工場 燃料加工建屋 (PA)  
 気体廃棄・換気空調設備 (H)  
 単線ダクトルート図  
 地下1階 2ブロック

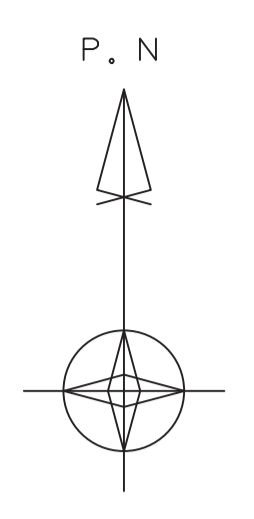


- 凡例
- S1~5
  - E (C1)
  - E (C2)
  - E (C3)
  - E (GB)

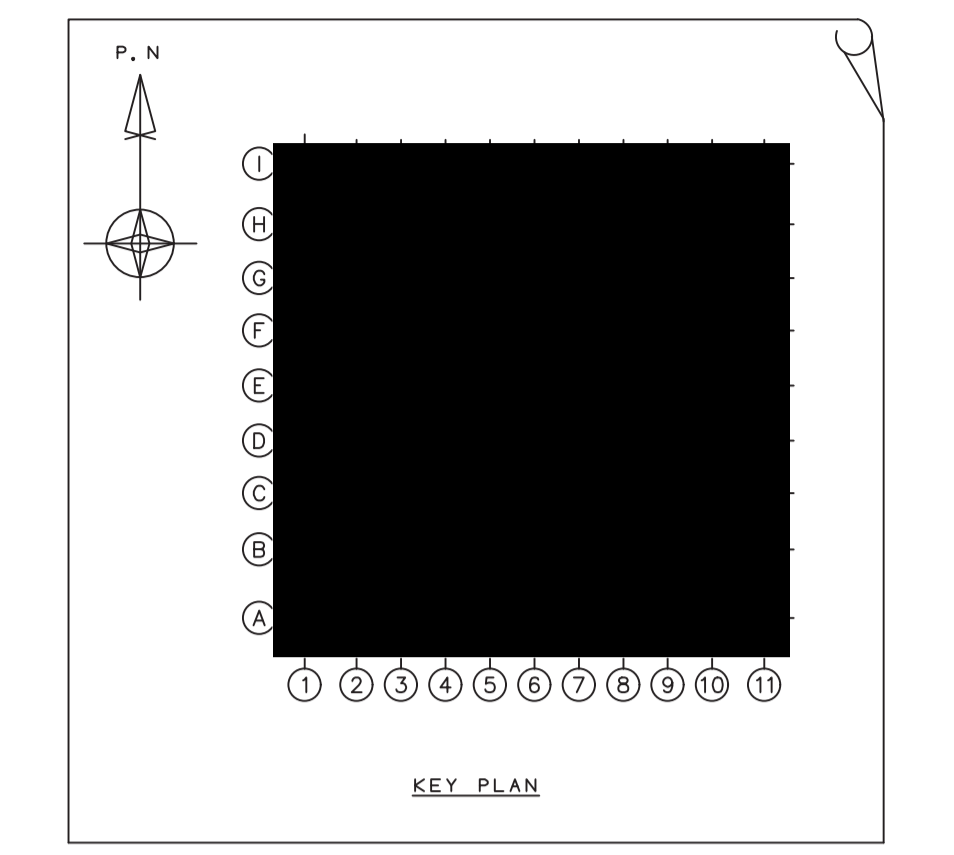
■については核不拡散の観点から公開できません。

日本原燃株式会社 殿  
 MOX燃料工場 燃料加工建屋 (PA)  
 気体廃棄・換気空調設備 (H)  
 単線ダクトルート図  
 地下1階 47ロック

上部平面図



φ250 E-4  
 φ300 R-1



- 凡例
- S1~5
  - S-1~3
  - E-1,4,5
  - LCS
  - E (C2)
  - E (C3)
  - E (GB)

■ については核不拡散の観点から公開できません。

日本原燃株式会社 殿  
 MOX燃料工場 燃料加工建屋 (PA)  
 気体廃棄・換気空調設備 (H)  
 単線ダクトルート図  
 地上1階 2ブロック

## 2. 3 申請対象設備抽出結果

(グローブボックス排気設備)

施設	放射性廃棄物の廃棄施設				その他加工設備の附属設備	
設備	気体廃棄物の廃棄設備				非常用設備	
	設計基準対象の施設		重大事故等対処施設		火災防護設備	
	グローブボックス排気設備	窒素循環設備	外部放出抑制設備	代替グローブボックス排気設備	消火設備	火災影響軽減設備
機器	グローブボックス排気ダクト等				ピストンダンパ	延焼防止ダンパ











































397	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排気フィルタ	グローブボックス排気フィルタ (0173-F-84402)	フィルタ	0173-F-84402	燃料加工建屋	1	2	新設	—	—	—	—	
398	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排気フィルタユニット	グローブボックス排気フィルタユニット	フィルタ	0171-F-421	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備	—	グローブボックス排気フィルタユニットA
399											0171-F-422									グローブボックス排気フィルタユニットB
400											0171-F-423									グローブボックス排気フィルタユニットC
401											0171-F-424									グローブボックス排気フィルタユニットD
402											0171-F-425									グローブボックス排気フィルタユニットE
403											0171-F-426									グローブボックス排気フィルタユニットF
404											0171-F-427									グローブボックス排気フィルタユニットG
405											0171-F-428									グローブボックス排気フィルタユニットH
406											0171-F-429									グローブボックス排気フィルタユニットI
407	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排風機	グローブボックス排風機	ファン	0171-K-401	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	—	—	—	グローブボックス排風機A
408											0171-K-402									燃料加工建屋

【対象機器】	施設区分		設備区分				機器名称(許可)
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グループボックス排気設備	—	—
放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グループボックス排気ダクト
放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	代替グループボックス排気設備	—	—	グループボックス排気ダクト
【主たる機能】	気体廃棄物の廃棄機能 放射性物質の閉じ込め機能 放射性物質の過度の放出防止機能						

【主配管等の名称整理】

紐付け番号	施設区分	設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考
1	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グループボックス排気設備	—	<p>グループボックス排気ダクト</p> <p>(スクラップ貯蔵棚グループボックス-1, -2, -3, -4, -5, スクラップ保管容器受渡装置グループボックス-1, -2~グループボックス排気フィルタ(PA0130-F-84349, F-84350, F-84351, F-84352, F-84353, F-84354)), (グループボックス給気フィルタ(PA0130-F-80331, F-80332, F-80333, F-80334, F-80335, F-80336)~製品ペレット貯蔵棚グループボックス-1, -2, -3, -4, -5, ペレット保管容器受渡装置グループボックス-1, -2~グループボックス排気フィルタ(PA0130-F-84345, F-84346, F-84347)), (ペレット保管容器搬送装置グループボックス-10, 延焼防止ダンパ(SPD W3161)~グループボックス排気フィルタ(PA0130-F-84357, F-84358)), (焼結ボート搬送装置グループボックス-36, -38, -40, -42, 延焼防止ダンパ(SPD W3165, W3166, W3167, W3168)~グループボックス排気フィルタ(PA0130-F-84333, F-84334)), (グループボックス給気フィルタ(PA0130-F-80317, F-80318)~焼結ボート搬送装置グループボックス-39, 焼結ペレット供給装置Aグループボックス, 研削装置Aグループボックス, ペレット検査設備Aグループボックス~グループボックス排気フィルタ(PA0130-F-84335, F-84336, F-84337, F-84338)), (焼結ボート搬送装置グループボックス-35, -37~グループボックス排気フィルタ(PA0130-F-84329, F-84330, F-84331, F-84332)), (グループボックス給気フィルタ(PA0130-F-80321, F-80322)~研削粉回収装置A, Bグループボックス, ペレット保管容器搬送装置グループボックス-1, -3, -5, -7, -8, -11~グループボックス排気フィルタ(PA0130-F-84343, F-84344, F-84355, F-84356)), (グループボックス給気フィルタ(PA0130-F-80319, F-80320)~焼結ボート搬送装置グループボックス-41, 焼結ペレット供給装置Bグループボックス, 研削装置Bグループボックス, ペレット検査設備Bグループボックス~グループボックス排気フィルタ(PA0130-F-84339, F-84340, F-84341, F-84342)), (グループボックス給気フィルタ(PA0130-F-80310, F-80311)~排ガス処理装置Bグループボックス(上部), (下部)~グループボックス排気フィルタ(PA0130-F-84321, F-84322, F-84323, F-84324)), (グループボックス給気フィルタ(PA0130-F-80308, F-80309)~排ガス処理装置Aグループボックス(上部), (下部)~グループボックス排気フィルタ(PA0130-F-84317, F-84318, F-84319, F-84320)), (焼結ボート搬送装置グループボックス-19, -20, -21, 焼結ボート供給装置A, B, Cグループボックス~グループボックス排気フィルタ(PA0130-F-84309, F-84310, F-84311, F-84312)), (焼結ボート搬送装置グループボックス-22, -23, -24, -31, 焼結ボート取出装置A, B, Cグループボックス~グループボックス排気フィルタ(PA0130-F-84313, F-84314, F-84315, F-84316)), (グループボックス給気フィルタ(PA0130-F-80312, F-80313)~排ガス処理装置Cグループボックス(上部), (下部)~グループボックス排気フィルタ(PA0130-F-84325, F-84326, F-84327, F-84328)), 手動ダンパ(VD W8431), 延焼防止ダンパ(SPD W3142, W3144, W3162, W3163, W3164, W3169, W3170, W3182, W3184, W3186, W3187)~グループボックス排気フィルタユニット入口ダクト合流点1(B3F)</p>	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
2	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グループボックス排気設備	—	<p>グループボックス排気ダクト</p> <p>((グループボックス給気フィルタ(PA0120-F-80217, F-80218)~再生スクラップ焙焼処理装置グループボックス), (グループボックス給気フィルタ(PA0120-F-80219, F-80220)~小規模焼結炉排ガス処理装置グループボックス), 小規模試験設備取合点~グループボックス排気フィルタ(PA0120-F-84243, F-84244, F-84245, F-84246)), (小規模焼結処理装置グループボックス, 容器移送装置グループボックス-2, -4, 資材保管装置グループボックス, 小規模プレス装置グループボックス, 小規模粉末混合装置グループボックス, 小規模研削検査装置グループボックス, 焼結ボート搬送装置グループボックス-47, 再生スクラップ搬送装置グループボックス-2, 再生スクラップ受払装置グループボックス, 小規模試験設備取合点~グループボックス排気フィルタ(PA0120-F-84247, F-84248, F-84249, F-84250)), 延焼防止ダンパ(SPD W3197, W3201, W3202), 一般隔離ダンパ(MID W5447, W8632, W8637), 手動ダンパ(VD W8537, W8545, W8546, W8547, W8550, W8551, W8553, W8554, W8555, W8556, W8557, W8558, W8559, W8568, W8572, W8638)~グループボックス排気フィルタユニット入口ダクト合流点2(B2F)</p>	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	

【主配管等の名称整理】

紐付け番号	施設区分	設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用 (主従)	備考
3	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト 手動ダンパ(VD W8589) ～ グローブボックス排気フィルタユニット入口ダクト合流点3(B2F)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
4	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト グローブボックス排気フィルタユニット入口ダクト合流点1(B3F) ～ グローブボックス排気フィルタユニット入口ダクト合流点2(B2F) ～ グローブボックス排気フィルタユニット入口ダクト合流点3(B2F) ～ 可搬型排風機入口接続口分岐点	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	常設	—	—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備
5	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト 可搬型排風機入口接続口分岐点 ～ グローブボックス排気フィルタユニット A, B, C, D, E, F, G, H, I ～ グローブボックス排気閉止ダンパ(PD W3086, W3087)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	常設	—	—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備
6	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト グローブボックス排気閉止ダンパ(PD W3086, W3087) ～ グローブボックス排風機A, B	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
7	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト グローブボックス排風機A, B ～ 排気筒	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
8	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト 手動ダンパ(VD W8591) ～ グローブボックス排気フィルタユニット入口ダクト合流点4(B1F)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
9	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト (予備混合装置グローブボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0120-F-84213, F-84214, F-84215, F-84216)), (回収粉末処理・混合装置グローブボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0120-F-84235, F-84236, F-84237, F-84238)), (造粒装置グローブボックス、均一化混合装置グローブボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0120-F-84221, F-84222, F-84223, F-84224)), (添加剤混合装置A, Bグローブボックス、グリーンパレット積込装置A, Bグローブボックス、プレス装置A, B(粉末取扱部)グローブボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0120-F-84239, F-84240, F-84241, F-84242)) ～ グローブボックス排気フィルタユニット入口ダクト合流点1(B3F)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	常設	—	—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備
10	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト 原料MOX粉末秤量・分取装置A, Bグローブボックス、ウラン粉末・回収粉末秤量・分取装置グローブボックス ～ 予備混合装置グローブボックス出口ダクト合流点1, 2, 3	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
11	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト 調整粉末搬送装置-14, -16グローブボックス、一次混合装置Bグローブボックス ～ 回収粉末処理・混合装置グローブボックス出口ダクト合流点1, 2	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
12	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト 調整粉末搬送装置-8グローブボックス ～ 造粒装置グローブボックス出口ダクト合流点	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
13	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト 調整粉末搬送装置-9グローブボックス ～ 均一化混合装置グローブボックス出口ダクト合流点	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
14	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト (原料MOX粉末缶一時保管設備グローブボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0120-F-84201, F-84202, F-84203, F-84204)), (回収粉末微粉砕装置グローブボックス、調整粉末搬送装置-1グローブボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0120-F-84205, F-84206, F-84207, F-84208)), 延焼防止ダンパ(SPD W3107, W3109, W3151) ～ グローブボックス排気フィルタユニット入口ダクト合流点5(B3F)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
15	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト (原料MOX分析試料採取装置グローブボックス、原料粉末搬送装置-3グローブボックス-1, -2, -4, 原料MOX粉末缶取出装置グローブボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0120-F-84209, F-84210, F-84211, F-84212)), 延焼防止ダンパ(SPD W3111, W3153) ～ グローブボックス排気フィルタユニット入口ダクト合流点6(B3F)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	

【主配管等の名称整理】

紐付け番号	施設区分	設備区分					機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用 (主従)	備考
16	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト (調整粉末搬送装置-11, -13グローブボックス, 回収粉末処理・詰替装置グローブボックス, 一次混合装置Aグローブボックス, 焼結ポート搬送装置グローブボックス-52, 回収粉末容器搬送装置グローブボックス-2~グローブボックス排気フィルタ(PA0120-F-84231, F-84232, F-84233, F-84234)), 延焼防止ダンパ(SPD W3126, W3152) ~ グローブボックス排気フィルタユニット入口ダクト合流点7(B3F)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	—	
17	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト (ベレット一時保管棚グローブボックス-1, -2, -3, 焼結ポート受渡装置グローブボックス-1, -4, 焼結ポート搬送装置グローブボックス-48~グローブボックス排気フィルタ(PA0130-F-84301, F-84302, F-84303, F-84304)), 延焼防止ダンパ(SPD W3130, W3156) ~ グローブボックス排気フィルタユニット入口ダクト合流点8(B3F)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	—	
18	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト (ウラン粉末秤量・分取装置グローブボックス, 一次混合粉末秤量・分取装置グローブボックス, 調整粉末搬送装置-6グローブボックス, 分析試料採取・詰替装置グローブボックス, 再生スクラップ搬送装置グローブボックス-1~グローブボックス排気フィルタ(PA0120-F-84217, F-84218, F-84219, F-84220)), 延焼防止ダンパ(SPD W3115, W3157) ~ グローブボックス排気フィルタユニット入口ダクト合流点9(B3F)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	—	
19	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト (粉末一時保管装置グローブボックス-2, -3, -4, -5, 調整粉末搬送装置-3, -4, -19, -20グローブボックス~グローブボックス排気フィルタ(PA0120-F-84225, F-84226, F-84227, F-84228, F-84229, F-84230)), 延焼防止ダンパ(SPD W3118) ~ グローブボックス排気フィルタユニット入口ダクト合流点10(B3F)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	—	
20	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト (焼結ポート搬送装置グローブボックス-5, -8, -10, -11, -15, -16, -32, -34, -43, -46-1, 空焼結ポート取扱装置グローブボックス~グローブボックス排気フィルタ(PA0130-F-84305, F-84306, F-84307, F-84308)), 延焼防止ダンパ(SPD W3148) ~ グローブボックス排気フィルタユニット入口ダクト合流点11(B3F)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	—	
21	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト 延焼防止ダンパ(SPD W3154) ~ グローブボックス排気フィルタユニット入口ダクト合流点12(B3F)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	—	
22	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト 延焼防止ダンパ(SPD W3113) ~ グローブボックス排気フィルタユニット入口ダクト合流点13(B3F)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	—	
23	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト 延焼防止ダンパ(SPD W3155) ~ グローブボックス排気フィルタユニット入口ダクト合流点14(B3F)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	—	
24	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト 延焼防止ダンパ(SPD W3128) ~ グローブボックス排気フィルタユニット入口ダクト合流点15(B3F)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	—	
25	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト 延焼防止ダンパ(SPD W3158) ~ グローブボックス排気フィルタユニット入口ダクト合流点16(B3F)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	—	
26	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト 延焼防止ダンパ(SPD W3171) ~ グローブボックス排気フィルタユニット入口ダクト合流点17(B3F)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	—	
27	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト 延焼防止ダンパ(SPD W3146) ~ グローブボックス排気フィルタユニット入口ダクト合流点18(B3F)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	—	
28	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト 延焼防止ダンパ(SPD W3117) ~ グローブボックス排気フィルタユニット入口ダクト合流点19(B3F)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	—	
29	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト 手動ダンパ(VD W8588) ~ グローブボックス給気フィルタ(PA0120-F-80221, F-80222) ~ 小規模焼結処理装置グローブボックス, 資材保管装置グローブボックス, 小規模プレス装置グローブボックス, 容器移送装置グローブボックス-1, -2, -5, 小規模粉末混合装置グローブボックス, 小規模研削検査装置グローブボックス, 再生スクラップ搬送装置グローブボックス-2, 再生スクラップ受払装置グローブボックス, 焼結ポート搬送装置グローブボックス-46-2	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	—	



【主配管等の名称整理】

紐付け番号	施設区分	設備区分					機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用 (主従)	備考
30	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト  窒素循環設備/グローブボックス排気設備取合ダンパ(VD W8483, W8484, W8486, W8488, W8489, W8490, W8492, W8493, W8494, W8495, W8496, W8498, W8501, W8502, W8504, W8505), 吸込口 ~ (グローブボックス給気フィルタ(PA0120-F-80201)~原料MOX粉末缶一時保管設備グローブボックス), (グローブボックス給気フィルタ(PA0120-F-80202)~回収粉末微粉砕装置グローブボックス, 調整粉末搬送装置-1グローブボックス), (グローブボックス給気フィルタ(PA0120-F-80211, F-80212)~粉末一時保管装置グローブボックス-1, 調整粉末搬送装置-1, -3, -4, -11, -13, -14グローブボックス), (グローブボックス給気フィルタ(PA0120-F-80213, F-80214), (グローブボックス給気フィルタ(PA0120-F-80203)~原料MOX分析試料採取装置グローブボックス, 原料粉末搬送装置-3グローブボックス-1, -3, -4, 原料MOX粉末缶取出装置グローブボックス), (グローブボックス給気フィルタ(PA0120-F-80204, F-80205), (グローブボックス給気フィルタ(PA0120-F-80206)~ウラン粉末秤量・分取装置グローブボックス, 一次混合粉末秤量・分取装置グローブボックス, 調整粉末搬送装置-6グローブボックス, 分析試料採取・詰替装置グローブボックス, 調整粉末搬送装置-7グローブボックス-1), (グローブボックス給気フィルタ(PA0120-F-80207, F-80208), (グローブボックス給気フィルタ(PA0120-F-80209, F-80210)~調整粉末搬送装置-6, -8, -9, -16, -19, -20グローブボックス, 調整粉末搬送装置-7グローブボックス-1, 粉末一時保管装置グローブボックス-6), (グローブボックス給気フィルタ(PA0120-F-80215, F-80216), (グローブボックス給気フィルタ(PA0130-F-80323, F-80324, F-80325, F-80326, F-80339)~スクラップ貯蔵棚グローブボックス-1, -2, -3, -4, -5, スクラップ保管容器受渡装置グローブボックス-1, -2), (グローブボックス給気フィルタ(PA0130-F-80301, F-80302)~ベレット一時保管棚グローブボックス-1, -2, -3, 焼結ボート受渡装置グローブボックス-1, -4, 焼結ボート搬送装置グローブボックス-48), (グローブボックス給気フィルタ(PA0130-F-80314)~焼結ボート搬送装置グローブボックス-35, -37), (グローブボックス給気フィルタ(PA0130-F-80303, F-80304)~焼結ボート搬送装置グローブボックス-7, -8, -10, -11, -13, -14, -18, -19, -20, -21, -33, -45, 46-1, 空焼結ボート取扱装置グローブボックス), (グローブボックス給気フィルタ(PA0130-F-80305)~焼結ボート供給装置A, B, Cグローブボックス), (グローブボックス給気フィルタ(PA0130-F-80306, F-80307)~焼結ボート搬送装置グローブボックス-22, -23, -24, -25, -31, 焼結ボート取出装置A, B, Cグローブボックス)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—		
31	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト  グローブボックス給気フィルタ(PA0120-F-80213, F-80214) ~ 回収粉末処理・混合装置グローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	常設	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備	—		
32	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト  回収粉末処理・混合装置グローブボックス入口ダクト分岐点1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9 ~ 調整粉末搬送装置-11, -13, -14, -16グローブボックス, 回収粉末処理・詰替装置グローブボックス, 回収粉末容器搬送装置グローブボックス-1, -3, 焼結ボート搬送装置グローブボックス-49, 一次混合装置A, Bグローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—		

【主配管等の名称整理】

紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用 (主従)	備考
33	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排気ダクト グローブボックス給気フィルタ(PA0120-F-80204, F-80205) 予備混合装置グローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	常設	—	—	主: グローブボックス排気設備 従: 外部放出抑制設備 従: 代替グローブボックス排気設備
34	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排気ダクト 予備混合装置グローブボックス入口ダクト分岐点1, 2, 3, 4, 5, 6 ウラン粉末・回収粉末秤量・分取装置グローブボックス, 原料MOX粉末秤量・分取装置A, Bグローブボックス, 原料粉末搬送装置-6グローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	—
35	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排気ダクト グローブボックス給気フィルタ(PA0120-F-80207, F-80208) 造粒装置グローブボックス, 均一化混合装置グローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	常設	—	—	主: グローブボックス排気設備 従: 外部放出抑制設備 従: 代替グローブボックス排気設備
36	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排気ダクト 造粒装置グローブボックス入口ダクト分岐点 調整粉末搬送装置-8, -9グローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	—
37	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排気ダクト グローブボックス給気フィルタ(PA0120-F-80215, F-80216) プレス装置A, B(プレス部)グローブボックス, 添加剤混合装置A, Bグローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	常設	—	—	主: グローブボックス排気設備 従: 外部放出抑制設備 従: 代替グローブボックス排気設備
38	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排気ダクト プレス装置A(プレス部)グローブボックス入口ダクト分岐点1, 2 プレス装置A(粉末取扱部)グローブボックス, グリーンペレット積込装置Aグローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	—
39	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排気ダクト プレス装置B(プレス部)グローブボックス入口ダクト分岐点1, 2, 3 添加剤混合粉末搬送装置-3グローブボックス, プレス装置B(粉末取扱部)グローブボックス, グリーンペレット積込装置Bグローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	—



【主配管等の名称整理】

紐付け番号	施設区分	設備区分	機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用 (主従)	備考	
40	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気ダクト	(グローブボックス給気フィルタ(PA0145-F-20802, F-20801)～溶接試料前処理装置グローブボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0145-F-20841, F-20842)), (溶接試料前処理装置オープンボートボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0145-F-20843, F-20844)), (グローブボックス給気フィルタ(PA0145-F-10802, F-10801)～燃料棒解体装置グローブボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0145-F-10843, F-10844)), (燃料棒搬入オープンボートボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0145-F-10841, F-10842)), (搬送装置-1グローブボックス-3～グローブボックス排気フィルタ(PA0163-F-80841, F-80842)), (グローブボックス給気フィルタ(PA0163-F-31801)～γ線測定装置グローブボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0163-F-31841, F-31842)), (グローブボックス給気フィルタ(PA0163-F-45801)～質量分析装置Eグローブボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0163-F-45841, F-45842)), ((グローブボックス給気フィルタ(PA0163-F-25801)～イオン交換装置グローブボックス-1), (グローブボックス給気フィルタ(PA0163-F-25802)～イオン交換装置グローブボックス-2), (グローブボックス給気フィルタ(PA0163-F-26801)～試料塗布装置グローブボックス)～グローブボックス排気フィルタ(PA0163-F-25841, F-25842)), (グローブボックス給気フィルタ(PA0163-F-30801)～α線測定装置グローブボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0163-F-30841, F-30842)), (グローブボックス給気フィルタ(PA0163-F-44801)～質量分析装置Dグローブボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0163-F-44841, F-44842)), (グローブボックス給気フィルタ(PA0163-F-43801)～質量分析装置Cグローブボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0163-F-43841, F-43842)), ((グローブボックス給気フィルタ(PA0163-F-24801)～スパイキング装置グローブボックス-1), (グローブボックス給気フィルタ(PA0163-F-24802)～スパイキング装置グローブボックス-2)～グローブボックス排気フィルタ(PA0163-F-24841, F-24842)), ((グローブボックス給気フィルタ(PA0163-F-23801)～スパイク試料調製装置-3グローブボックス-1), (グローブボックス給気フィルタ(PA0163-F-23802)～スパイク試料調製装置-3グローブボックス-2)～グローブボックス排気フィルタ(PA0163-F-23841, F-23842)), (グローブボックス給気フィルタ(PA0163-F-42801)～質量分析装置Bグローブボックス-1～グローブボックス排気フィルタ(PA0163-F-42841, F-42842)), (搬送装置-2グローブボックス-1～グローブボックス排気フィルタ(PA0163-F-81841, F-81842)), ((グローブボックス給気フィルタ(PA0163-F-22801)～スパイク試料調製装置-2グローブボックス-1), (グローブボックス給気フィルタ(PA0163-F-22802)～スパイク試料調製装置-2グローブボックス-2)～グローブボックス排気フィルタ(PA0163-F-22841, F-22842)), ((グローブボックス給気フィルタ(PA0163-F-21801)～スパイク試料調製装置-1グローブボックス-1), (グローブボックス給気フィルタ(PA0163-F-21802)～スパイク試料調製装置-1グローブボックス-2)～グローブボックス排気フィルタ(PA0163-F-21841, F-21842)), (試料溶解・調製装置-1グローブボックス-1, 試料溶解・調製装置-1グローブボックス-2～グローブボックス排気フィルタ(PA0163-F-20841, F-20842)), (プルトニウム含有率分析装置グローブボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0163-F-40841, F-40842)), (受払・分配グローブボックス, 蛍光X線分析装置グローブボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0163-F-10841, F-10842)), ((グローブボックス給気フィルタ(PA0166-F-10801)～取去試料受払装置グローブボックス), (グローブボックス給気フィルタ(PA0166-F-20801)～取去試料調製装置グローブボックス)～グローブボックス排気フィルタ(PA0166-F-10841, F-10842)), (フードA～グローブボックス排気フィルタ(PA0165-F-01841, F-01842)), (貯蔵容器受払装置オープンボートボックス, 外蓋着脱装置オープンボートボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0110-F-84101, F-84102)～ 手動ダンパ(VD W8638)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	

【主配管等の名称整理】

紐付け番号	施設区分	設備区分					機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用 (主従)	備考
41	放射性廃棄物の廃棄施設		気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備		グローブボックス排気ダクト  (受払装置グローブボックス, 分配装置グローブボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0164-F-10841, F-10842)), (グローブボックス給気フィルタ(PA0164-F-20803)～試料溶解・調製装置-2グローブボックス-3), (グローブボックス給気フィルタ(PA0164-F-20802)～試料溶解・調製装置-2グローブボックス-2), (グローブボックス給気フィルタ(PA0164-F-20801)～試料溶解・調製装置-2グローブボックス-1)～グローブボックス排気フィルタ(PA0164-F-20841, F-20842)), (グローブボックス給気フィルタ(PA0164-F-76801)～X線回析測定装置グローブボックス), (グローブボックス給気フィルタ(PA0164-F-52802)～炭素・硫黄・窒素分析装置グローブボックス-2), (グローブボックス給気フィルタ(PA0164-F-52801)～炭素・硫黄・窒素分析装置グローブボックス-1)～グローブボックス排気フィルタ(PA0164-F-52841, F-52842)), (グローブボックス給気フィルタ(PA0164-F-53801)～塩素・フッ素分析装置グローブボックス), (グローブボックス給気フィルタ(PA0164-F-70801)～粉末物性測定装置グローブボックス)～グローブボックス排気フィルタ(PA0164-F-53841, F-53842)), (グローブボックス給気フィルタ(PA0164-F-71802)～金相試験装置グローブボックス-2), (グローブボックス給気フィルタ(PA0164-F-71801)～金相試験装置グローブボックス-1)～グローブボックス排気フィルタ(PA0164-F-71841, F-71842)) ～ 手動ダンパ(VD W8537)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—		
42	放射性廃棄物の廃棄施設		気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備		グローブボックス排気ダクト ～ 搬送装置-3グローブボックス-4 ～ グローブボックス排気フィルタ(PA0164-F-80841, F-80842) ～ 手動ダンパ(VD W8545)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—		
43	放射性廃棄物の廃棄施設		気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備		グローブボックス排気ダクト ～ グローブボックス給気フィルタ(PA0164-F-54801) ～ EPMA分析装置グローブボックス ～ グローブボックス排気フィルタ(PA0164-F-54841, F-54842) ～ 手動ダンパ(VD W8546)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—		
44	放射性廃棄物の廃棄施設		気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備		グローブボックス排気ダクト ～ グローブボックス給気フィルタ(PA0164-F-72801) ～ ブルトニウムスポット検査装置グローブボックス ～ グローブボックス排気フィルタ(PA0164-F-72841, F-72842) ～ 手動ダンパ(VD W8547)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—		
45	放射性廃棄物の廃棄施設		気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備		グローブボックス排気ダクト ～ フードB ～ グローブボックス排気フィルタ(PA0165-F-01843, F-01844) ～ 一般隔離ダンパ(MID W8637)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—		
46	放射性廃棄物の廃棄施設		気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備		グローブボックス排気ダクト ～ ブルトニウムスポット検査装置オープンポートボックス ～ グローブボックス排気フィルタ(PA0164-F-72843, F-72844) ～ 一般隔離ダンパ(MID W8632)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—		
47	放射性廃棄物の廃棄施設		気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備		グローブボックス排気ダクト ～ (グローブボックス給気フィルタ(PA0164-F-73801)～液浸密度測定装置グローブボックス), (グローブボックス給気フィルタ(PA0164-F-74801)～熱分析装置グローブボックス) ～ グローブボックス排気フィルタ(PA0164-F-73841, F-73842) ～ 手動ダンパ(VD W8550)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—		
48	放射性廃棄物の廃棄施設		気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備		グローブボックス排気ダクト ～ (グローブボックス給気フィルタ(PA0164-F-75801)～ペレット溶解性試験装置グローブボックス-1), (グローブボックス給気フィルタ(PA0164-F-75802)～ペレット溶解性試験装置グローブボックス-2) ～ グローブボックス排気フィルタ(PA0164-F-75841, F-75842) ～ 手動ダンパ(VD W8551)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—		
49	放射性廃棄物の廃棄施設		気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備		グローブボックス排気ダクト ～ グローブボックス給気フィルタ(PA0164-F-55801) ～ ICP-発光分光分析装置グローブボックス ～ グローブボックス排気フィルタ(PA0164-F-55841, F-55842) ～ 手動ダンパ(VD W8553)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—		
50	放射性廃棄物の廃棄施設		気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備		グローブボックス排気ダクト ～ グローブボックス給気フィルタ(PA0164-F-56801) ～ ICP-質量分析装置グローブボックス ～ グローブボックス排気フィルタ(PA0164-F-56841, F-56842) ～ 手動ダンパ(VD W8554)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—		

【主配管等の名称整理】

紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用 (主従)	備考
51	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト	グローブボックス給気フィルタ(PA0164-F-57801) ～ 水素分析装置グローブボックス ～ グローブボックス排気フィルタ(PA0164-F-57841, F-57842) ～ 手動ダンパ(VD W8555)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
52	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト	水分分析装置グローブボックス, O/M比測定装置グローブボックス ～ グローブボックス排気フィルタ(PA0164-F-50841, F-50842) ～ 手動ダンパ(VD W8556)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
53	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト	グローブボックス給気フィルタ(PA0164-F-58801) ～ 蒸発性不純物測定装置Aグローブボックス ～ グローブボックス排気フィルタ(PA0164-F-58841, F-58842) ～ 手動ダンパ(VD W8557)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
54	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト	(グローブボックス給気フィルタ(PA0167-F-50801, F-50802)～放射能濃度分析グローブボックス-1), (グローブボックス給気フィルタ(PA0167-F-10801, F-10802)～分析済液中和固液分離グローブボックス) ～ グローブボックス排気フィルタ(PA0167-F-10841, F-10842) ～ 手動ダンパ(VD W8558)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
55	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト	(スタック編成設備Aグローブボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0141-F-11841, F-11842)), (スタック編成設備Bグローブボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0141-F-21841, F-21842)), (ベレット保管容器搬送装置グローブボックス-3, -14～グローブボックス排気フィルタ(PA0144-F-10841, F-10842)) ～ 手動ダンパ(VD W8568)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
56	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト	(乾燥ポート取出装置A, Bグローブボックス, 乾燥ポート搬送装置グローブボックス-3, 挿入溶接装置(燃料棒溶接部)A, Bグローブボックス, スタック供給装置A, Bグローブボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0142-F-13841, F-13842, F-13843, F-13844)), (被覆管供給装置A, Bオープンポートボックス, 汚染精査装置A, Bオープンポートボックス, 部材供給装置(部材供給部)A, Bオープンポートボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0143-F-12841, F-12842)), (部材供給装置(部材搬送部)Aオープンポートボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0143-F-14841, F-14842)), ((グローブボックス給気フィルタ(PA0143-F-16801, F-16802)～除染装置Aグローブボックス), (グローブボックス給気フィルタ(PA0143-F-26801, F-26802)～除染装置Bグローブボックス)～グローブボックス排気フィルタ(PA0143-F-16841, F-16842)), (部材供給装置(部材搬送部)Bオープンポートボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0143-F-24841, F-24842)), (乾燥ポート搬送装置グローブボックス-12～グローブボックス排気フィルタ(PA0144-F-20843, F-20844)), (乾燥ポート搬送装置グローブボックス-11～グローブボックス排気フィルタ(PA0144-F-20841, F-20842)), ピストンダンパ(PD W3522, W8579) ～ 手動ダンパ(VD W8572)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
57	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト	気密隔離ダンパ(ATID W5230), 吸気口 ～ グローブボックス給気フィルタ(0142-F-13801) ～ 乾燥ポート取出装置A, Bグローブボックス, 乾燥ポート搬送装置グローブボックス-7, -9, -10, 挿入溶接装置(被覆管取扱部)A, Bグローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	

【主配管等の名称整理】

紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用 (主従)	備考
58	放射性廃棄物の廃棄施設		気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備		グローブボックス排気ダクト  (グローブボックス給気フィルタ(PA0167-F-30801, F-30802)～ろ過・第1活性炭処理グローブボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0167-F-30841, F-30842)), (グローブボックス給気フィルタ(PA0167-F-40801, F-40802)～第2活性炭・吸着処理グローブボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0167-F-40841, F-40842)), (グローブボックス給気フィルタ(PA0167-F-60802, F-60801)～放射能濃度分析グローブボックス-2～グローブボックス排気フィルタ(PA0167-F-60841, F-60842)) ～ 一般隔離ダンパ(MID W5447)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—		
59	放射性廃棄物の廃棄施設		気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備		グローブボックス排気ダクト ～ ベレット立会検査装置グローブボックス ～ グローブボックス排気フィルタ(PA0130-F-84361, F-84362) ～ 手動ダンパ(VD W8589)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—		
60	放射性廃棄物の廃棄施設		気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備		グローブボックス排気ダクト  (吸着処理オープンポートボックス, ろ過処理オープンポートボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0172-F-10841, F-10842)), (フードA～グローブボックス排気フィルタ(PA0182-F-61841, F-61842)), (フードB～グローブボックス排気フィルタ(PA0182-F-62841, F-62842)), (スクラバ付フードA～グローブボックス排気フィルタ(PA0182-F-63841, F-63842)), (スクラバ付フードB～グローブボックス排気フィルタ(PA0182-F-64841, F-64842)), (グローブボックス給気フィルタ(PA0173-F-80401, F-80402)～選別・保管グローブボックス～グローブボックス排気フィルタ(PA0173-F-84401, F-84402)) ～ 手動ダンパ(VD W8591)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—		
61	放射性廃棄物の廃棄施設		気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備		グローブボックス排気ダクト ～ ウラン粉末払出装装置オープンポートボックス ～ グローブボックス排気フィルタ(PA0110-F-84103, F-84104) ～ 手動ダンパ(VD W8559)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—		
62	放射性廃棄物の廃棄施設		気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備		グローブボックス排気ダクト ～ ベレット保管容器搬送装置グローブボックス-13 ～ グローブボックス排気フィルタ(PA0130-F-84359, F-84360) ～ 手動ダンパ(VD W8431)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—		
63	放射性廃棄物の廃棄施設		気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備		グローブボックス排気ダクト ～ 新鮮窒素供給設備取合弁(0192-W7191) ～ グローブボックス給気フィルタ(PA0143-F-14801, F-14802) ～ 部材供給装置(部材搬送部)Aオープンポートボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—		
64	放射性廃棄物の廃棄施設		気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備		グローブボックス排気ダクト ～ 新鮮窒素供給設備取合弁(0192-W7195) ～ グローブボックス給気フィルタ(PA0143-F-24801, F-24802) ～ 部材供給装置(部材搬送部)Bオープンポートボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—		
65	放射性廃棄物の廃棄施設		気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備		グローブボックス排気ダクト ～ 新鮮窒素供給設備取合弁(0192-W7196) ～ グローブボックス給気フィルタ(PA0144-F-20801, F-20802) ～ 乾燥ポート搬送装置グローブボックス-11	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—		
66	放射性廃棄物の廃棄施設		気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備		グローブボックス排気ダクト ～ 新鮮窒素供給設備取合弁(0192-W7192) ～ (グローブボックス給気フィルタ(PA0163-F-10801, F-10802)～受払・分配グローブボックス), (グローブボックス給気フィルタ(PA0163-F-47801, F-47802)～蛍光X線分析装置グローブボックス), (グローブボックス給気フィルタ(PA0163-F-80801, F-80802)～搬送装置-1グローブボックス-1), (グローブボックス給気フィルタ(PA0163-F-40801, F-40802)～プルチウム含有率分析装置グローブボックス), (グローブボックス給気フィルタ(PA0163-F-20803, F-20804)～試料溶解・調製装置-1グローブボックス-2), (グローブボックス給気フィルタ(PA0163-F-20801, F-20802)～試料溶解・調製装置-1グローブボックス-1)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—		
67	放射性廃棄物の廃棄施設		気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備		グローブボックス排気ダクト ～ 新鮮窒素供給設備取合弁(0192-W7161) ～ (グローブボックス給気フィルタ(PA0164-F-51801, F-51802)～水分分析装置グローブボックス), (グローブボックス給気フィルタ(PA0164-F-50801, F-50802)～0/M比測定装置グローブボックス), (グローブボックス給気フィルタ(PA0164-F-10801, F-10802)～受払装置グローブボックス, 分配装置グローブボックス), (グローブボックス給気フィルタ(PA0164-F-80801, F-80802)～搬送装置-3グローブボックス-1)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—		

【主配管等の名称整理】

紐付け番号	施設区分	設備区分				機器名称（許可）	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用 (主従)	備考
68	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト 新鮮窒素供給設備取合弁 (0192-W7173) ～ 新鮮窒素供給配管弁 (0171-W3917, W3918)	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
69	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト 新鮮窒素供給配管弁 (0171-W3917) ～ グローブボックス給気フィルタ (PA0130-F-80315, F-80316) ～ 焼結ボート搬送装置グローブボックス-36, -38, -40, -42	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
70	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト 新鮮窒素供給配管弁 (0171-W3918) ～ グローブボックス給気フィルタ (PA0130-F-80327, F-80328) ～ ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-10	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	安重	—	—	—	
71	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト グローブボックス給気フィルタ (PA0142-F-11801, F-11802) ～ 乾燥ボート供給設備Aグローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
72	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト グローブボックス給気フィルタ (PA0142-F-21801, F-21802) ～ 乾燥ボート供給設備Bグローブボックス	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
73	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト グローブボックス給気フィルタ (PA0144-F-10803, F-10804) ～ ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-8, -14	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
74	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト グローブボックス給気フィルタ (PA0144-F-10805, F-10806) ～ ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-10	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
75	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト グローブボックス給気フィルタ (PA0144-F-20803, F-20804) ～ 乾燥ボート搬送装置グローブボックス-14	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
76	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト グローブボックス給気フィルタ (PA0144-F-10801, F-10802) ～ ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-6	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
77	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト グローブボックス給気フィルタ (PA0144-F-10807, F-10808) ～ ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-12	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
78	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト グローブボックス給気フィルタ (PA0163-F-81801) ～ 搬送装置-2グローブボックス-3	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	
79	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	グローブボックス排気ダクト グローブボックス給気フィルタ (PA0130-F-80329, F-80330) ～ ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-14	主配管	燃料加工建屋	1式	2	新設	非安重	—	—	—	

	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス給気フィルタ
【対象機器】	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス排気フィルタ
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス排気フィルタユニット
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	
【主たる機能】	外部放出抑制							

【機器等の抽出】

紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	機器番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考
221	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス給気フィルタ	フィルタ	0120-F-80204	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	—	—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備
222	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス給気フィルタ	フィルタ	0120-F-80205	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	—	—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備
224	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス給気フィルタ	フィルタ	0120-F-80207	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	—	—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備
225	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス給気フィルタ	フィルタ	0120-F-80208	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	—	—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備
230	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス給気フィルタ	フィルタ	0120-F-80213	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	—	—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備
231	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス給気フィルタ	フィルタ	0120-F-80214	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	—	—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備
232	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス給気フィルタ	フィルタ	0120-F-80215	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	—	—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備



233	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	外部放出抑 制設備	—	—	グローブボックス給気フ ィルタ	グローブボックス給気フ ィルタ (0120-F-80216)	フィルタ	0120-F-80216	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備	—
297	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	外部放出抑 制設備	—	—	グローブボックス排気フ ィルタ	グローブボックス排気フ ィルタ (0120-F-84213)	フィルタ	0120-F-84213	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備	—
298	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	外部放出抑 制設備	—	—	グローブボックス排気フ ィルタ	グローブボックス排気フ ィルタ (0120-F-84214)	フィルタ	0120-F-84214	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備	—
299	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	外部放出抑 制設備	—	—	グローブボックス排気フ ィルタ	グローブボックス排気フ ィルタ (0120-F-84215)	フィルタ	0120-F-84215	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備	—
300	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	外部放出抑 制設備	—	—	グローブボックス排気フ ィルタ	グローブボックス排気フ ィルタ (0120-F-84216)	フィルタ	0120-F-84216	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備	—
305	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	外部放出抑 制設備	—	—	グローブボックス排気フ ィルタ	グローブボックス排気フ ィルタ (0120-F-84221)	フィルタ	0120-F-84221	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備	—
306	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	外部放出抑 制設備	—	—	グローブボックス排気フ ィルタ	グローブボックス排気フ ィルタ (0120-F-84222)	フィルタ	0120-F-84222	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備	—
307	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	外部放出抑 制設備	—	—	グローブボックス排気フ ィルタ	グローブボックス排気フ ィルタ (0120-F-84223)	フィルタ	0120-F-84223	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備	—



308	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	外部放出抑 制設備	—	—	グローブボックス排気フイ ルタ	グローブボックス排気フィルタ (0120-F-84224)	フィルタ	0120-F-84224	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備	—
319	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	外部放出抑 制設備	—	—	グローブボックス排気フイ ルタ	グローブボックス排気フィルタ (0120-F-84235)	フィルタ	0120-F-84235	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備	—
320	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	外部放出抑 制設備	—	—	グローブボックス排気フイ ルタ	グローブボックス排気フィルタ (0120-F-84236)	フィルタ	0120-F-84236	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備	—
321	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	外部放出抑 制設備	—	—	グローブボックス排気フイ ルタ	グローブボックス排気フィルタ (0120-F-84237)	フィルタ	0120-F-84237	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備	—
322	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	外部放出抑 制設備	—	—	グローブボックス排気フイ ルタ	グローブボックス排気フィルタ (0120-F-84238)	フィルタ	0120-F-84238	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備	—
323	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	外部放出抑 制設備	—	—	グローブボックス排気フイ ルタ	グローブボックス排気フィルタ (0120-F-84239)	フィルタ	0120-F-84239	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備	—
324	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	外部放出抑 制設備	—	—	グローブボックス排気フイ ルタ	グローブボックス排気フィルタ (0120-F-84240)	フィルタ	0120-F-84240	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備	—
325	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	外部放出抑 制設備	—	—	グローブボックス排気フイ ルタ	グローブボックス排気フィルタ (0120-F-84241)	フィルタ	0120-F-84241	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備	—

326	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	外部放出抑 制設備	—	—	グローブボックス排気フイ ルタ	グローブボックス排気フィルタ (0120-F-84242)	フィルタ	0120-F-84242	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グ ローブ ボックス 排気設備	—
398	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	外部放出抑 制設備	—	—	グローブボックス排気フイ ルタユニット	グローブボックス排気フィルタユニット	フィルタ	0171-F-421	燃料加工建屋	9	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グ ローブ ボックス 排気設備	グローブボックス排気フイ ルタユニットA
399											0171-F-422								グローブボックス排気フイ ルタユニットB
400											0171-F-423								グローブボックス排気フイ ルタユニットC
401											0171-F-424								グローブボックス排気フイ ルタユニットD
402											0171-F-425								グローブボックス排気フイ ルタユニットE
403											0171-F-426								グローブボックス排気フイ ルタユニットF
404											0171-F-427								グローブボックス排気フイ ルタユニットG
405											0171-F-428								グローブボックス排気フイ ルタユニットH
406											0171-F-429								グローブボックス排気フイ ルタユニットI

	施設区分	設備区分					機器名称(許可)	
【対象機器】	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス排気ダクト
【主たる機能】	外部放出抑制							

【主配管等の名称整理】

紐付け番号	施設区分	設備区分	機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考
4	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	—	—	—	—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 代替：グローブボックス排気設備	—	
5	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	—	—	—	—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備	—	
9	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	—	—	—	—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 代替：グローブボックス排気設備	—	
31	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	—	—	—	—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 代替：グローブボックス排気設備	—	
33	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	—	—	—	—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 代替：グローブボックス排気設備	—	
35	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	—	—	—	—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 代替：グローブボックス排気設備	—	
37	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	—	—	—	—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 代替：グローブボックス排気設備	—	

【対象機器】	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	代替グロー ブボックス 排気設備	—	—	グローブボックス給気フ ィルタ
放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	代替グロー ブボックス 排気設備	—	—	グローブボックス排気フ ィルタ	

【主たる機能】 代替グローブボックス排気

【機器等の抽出】

紐付け番号	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	機器番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用 (主従)	共用 (主従)	備考
221	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対 象の施設	グローブ ボックス排 気設備	—	—	グローブボックス給気フ ィルタ	フィルタ	0120-F-80204	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	—	—	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備
222	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対 象の施設	グローブ ボックス排 気設備	—	—	グローブボックス給気フ ィルタ	フィルタ	0120-F-80205	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	—	—	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備
224	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	代替グロー ブボックス 排気設備	—	—	グローブボックス給気フ ィルタ	フィルタ	0120-F-80207	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	—	—	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備
225	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	代替グロー ブボックス 排気設備	—	—	グローブボックス給気フ ィルタ	フィルタ	0120-F-80208	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	—	—	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備
230	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	代替グロー ブボックス 排気設備	—	—	グローブボックス給気フ ィルタ	フィルタ	0120-F-80213	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	—	—	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備
231	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	代替グロー ブボックス 排気設備	—	—	グローブボックス給気フ ィルタ	フィルタ	0120-F-80214	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	—	—	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備
232	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	代替グロー ブボックス 排気設備	—	—	グローブボックス給気フ ィルタ	フィルタ	0120-F-80215	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	—	—	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備

233	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	代替グロー ブボックス 排気設備	—	—	グローブボックス給気フ ィルタ	グローブボックス給気フ ィルタ (0120-F-80216)	フィルタ	0120-F-80216	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備	—
297	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	代替グロー ブボックス 排気設備	—	—	グローブボックス排気フ ィルタ	グローブボックス排気フ ィルタ (0120-F-84213)	フィルタ	0120-F-84213	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備	—
298	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	代替グロー ブボックス 排気設備	—	—	グローブボックス排気フ ィルタ	グローブボックス排気フ ィルタ (0120-F-84214)	フィルタ	0120-F-84214	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備	—
299	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	代替グロー ブボックス 排気設備	—	—	グローブボックス排気フ ィルタ	グローブボックス排気フ ィルタ (0120-F-84215)	フィルタ	0120-F-84215	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備	—
300	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	代替グロー ブボックス 排気設備	—	—	グローブボックス排気フ ィルタ	グローブボックス排気フ ィルタ (0120-F-84216)	フィルタ	0120-F-84216	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備	—
305	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	代替グロー ブボックス 排気設備	—	—	グローブボックス排気フ ィルタ	グローブボックス排気フ ィルタ (0120-F-84221)	フィルタ	0120-F-84221	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備	—
306	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	代替グロー ブボックス 排気設備	—	—	グローブボックス排気フ ィルタ	グローブボックス排気フ ィルタ (0120-F-84222)	フィルタ	0120-F-84222	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備	—
307	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	代替グロー ブボックス 排気設備	—	—	グローブボックス排気フ ィルタ	グローブボックス排気フ ィルタ (0120-F-84223)	フィルタ	0120-F-84223	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グ ローブ ボックス 排気設備 従：外部 放出抑制 設備 従：代替 グローブ ボックス 排気設備	—



326	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等 対処施設	代替グローブボックス 排気設備	—	—	グローブボックス排気フィルタ	グローブボックス排気フィルタ (0120-F-84242)	フィルタ	0120-F-84242	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	常設	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備	—
-----	-------------	---	------------	---------------	--------------------	---	---	----------------	-------------------------------	------	--------------	--------	---	---	----	----	----	--	---



【対象機器】	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	
	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	代替グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排気ダクト
【主たる機能】	代替グローブボックス排気							

【主配管等の名称整理】

紐付け番号	施設区分	設備区分	機器名称(許可)	機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考
4	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	代替グローブボックス排気設備	—	—	—	—	—	—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備	—	
9	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	代替グローブボックス排気設備	—	—	—	—	—	—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備	—	
31	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	代替グローブボックス排気設備	—	—	—	—	—	—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備	—	
33	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	代替グローブボックス排気設備	—	—	—	—	—	—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備	—	
35	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	代替グローブボックス排気設備	—	—	—	—	—	—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備	—	
37	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	代替グローブボックス排気設備	—	—	—	—	—	—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備	—	
80	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	代替グローブボックス排気設備	—	—	—	—	—	—	—	—	SA専用

【対象機器】	施設区分		設備区分				機器名称(許可)	
	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ
その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	ピストンダンパ	
【主たる機能】	グループボックス内消火							

【機器等の抽出】

紐付け番号	施設区分	設備区分				機器名称(許可)	機器名称	機種	機器番号	設置場所	数量	申請回	変更区分	DB区分	SA区分	兼用(主従)	共用(主従)	備考	
1	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ	延焼防止ダンパ (0120-W0101)	主要弁	0120-W0101	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	—	—	—
2	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ	延焼防止ダンパ (0120-W0102)	主要弁	0120-W0102	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	—	—	—
3	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ	延焼防止ダンパ (0120-W0103)	主要弁	0120-W0103	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	—	—	—
4	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ	延焼防止ダンパ (0120-W0104)	主要弁	0120-W0104	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	—	—	—
5	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ	延焼防止ダンパ (0120-W0106)	主要弁	0120-W0106	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	—	—	—
6	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ	延焼防止ダンパ (0120-W0107)	主要弁	0120-W0107	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	—	—	—
7	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ	延焼防止ダンパ (0120-W0108)	主要弁	0120-W0108	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	—	—	—
8	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ	延焼防止ダンパ (0120-W0109)	主要弁	0120-W0109	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	—	—	—
9	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ	延焼防止ダンパ (0120-W0110)	主要弁	0120-W0110	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	—	—	—
10	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ	延焼防止ダンパ (0120-W0111)	主要弁	0120-W0111	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	—	—	—
11	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ	延焼防止ダンパ (0120-W0112)	主要弁	0120-W0112	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	—	—	—
12	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ	延焼防止ダンパ (0120-W0115)	主要弁	0120-W0115	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	—	—	—
13	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ	延焼防止ダンパ (0120-W0116)	主要弁	0120-W0116	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	—	—	—
14	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ	延焼防止ダンパ (0120-W0117)	主要弁	0120-W0117	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	—	—	—
15	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ	延焼防止ダンパ (0120-W0118)	主要弁	0120-W0118	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	—	—	—
16	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ	延焼防止ダンパ (0120-W0119)	主要弁	0120-W0119	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	—	—	—
17	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ	延焼防止ダンパ (0120-W0120)	主要弁	0120-W0120	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	—	—	—
18	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ	延焼防止ダンパ (0120-W0122)	主要弁	0120-W0122	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	—	—	—
19	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ	延焼防止ダンパ (0120-W0123)	主要弁	0120-W0123	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	—	—	—
20	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ	延焼防止ダンパ (0120-W0124)	主要弁	0120-W0124	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	—	—	—
21	その他加工設備の附属施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ	延焼防止ダンパ (0120-W0125)	主要弁	0120-W0125	燃料加工建屋	1	2	新設	安重	—	—	—







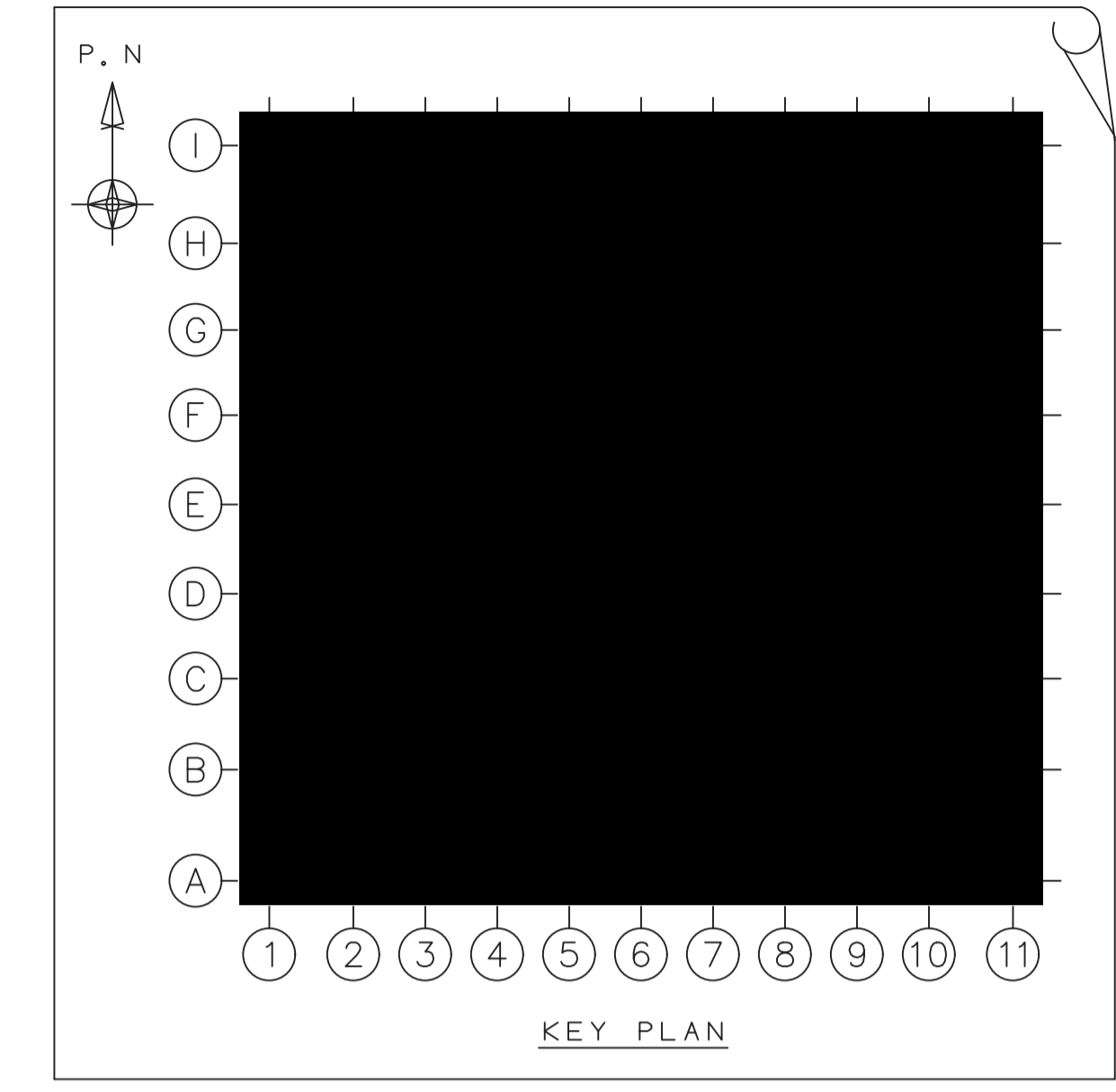
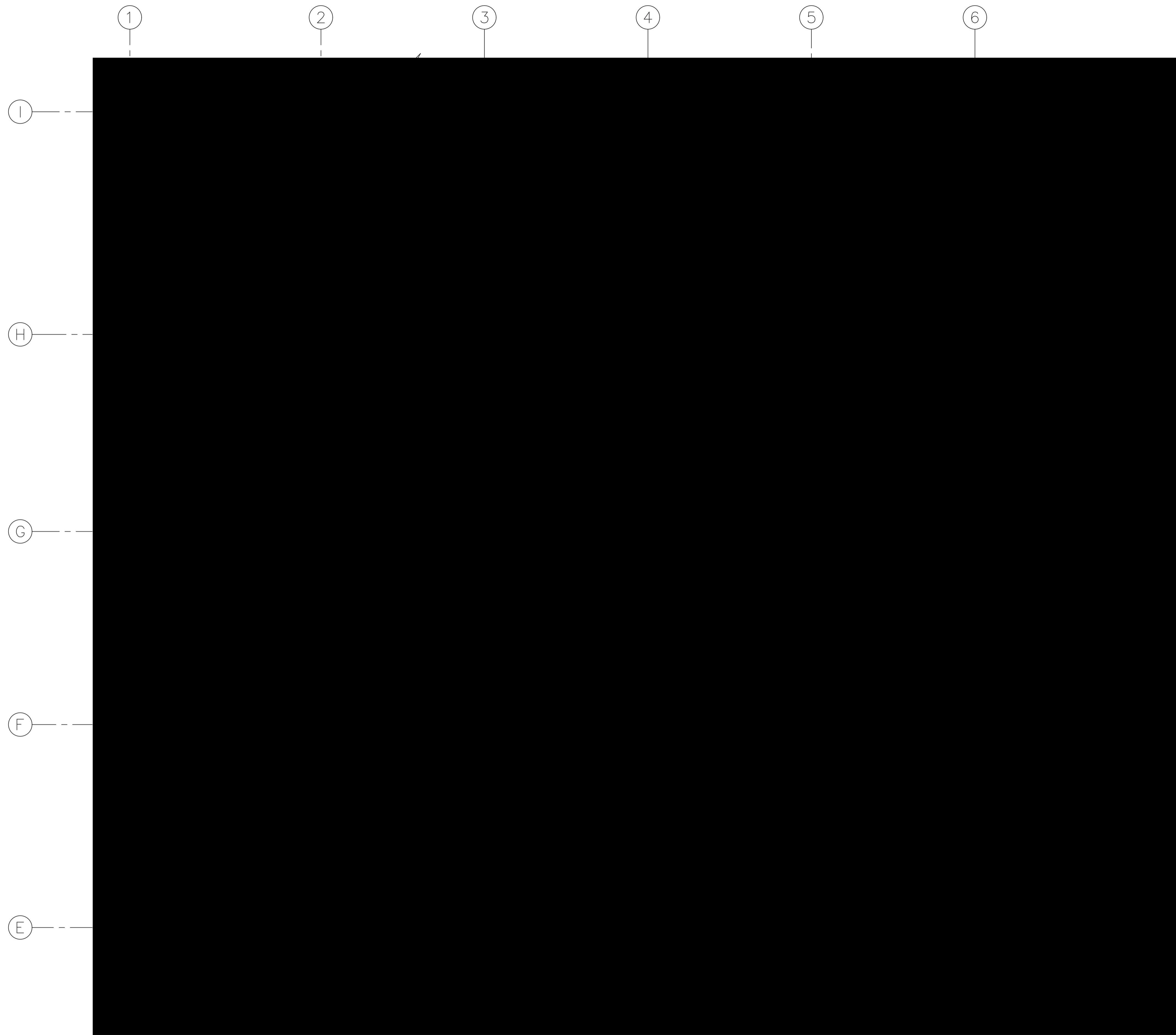
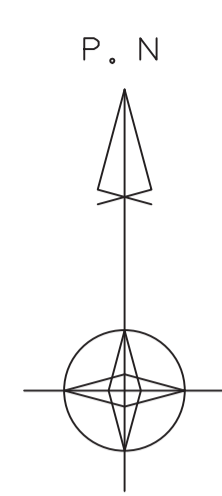




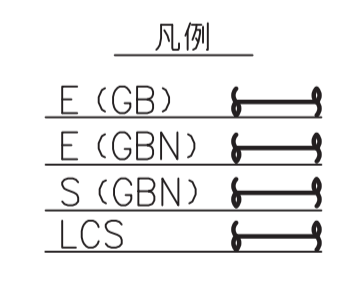








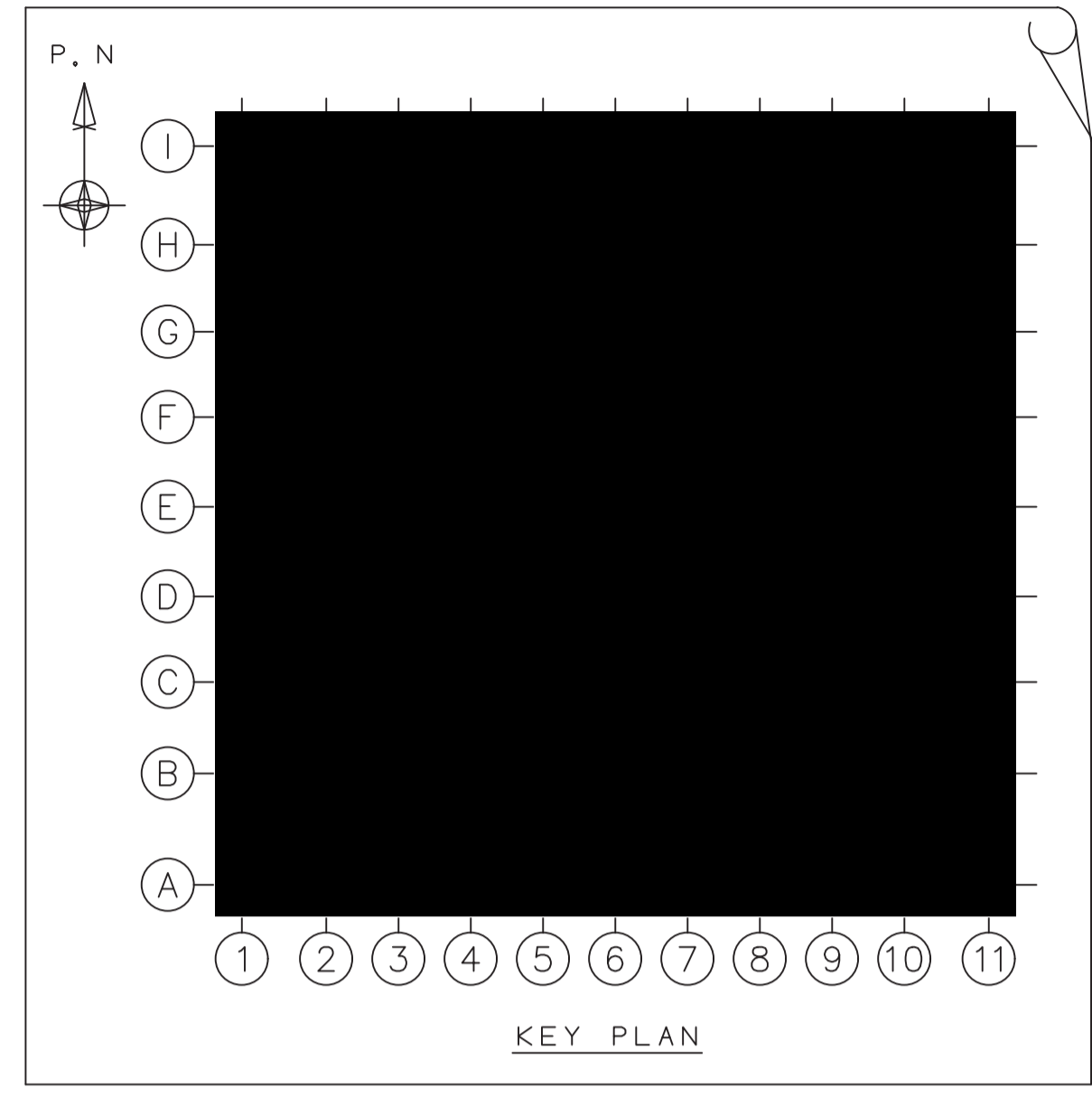
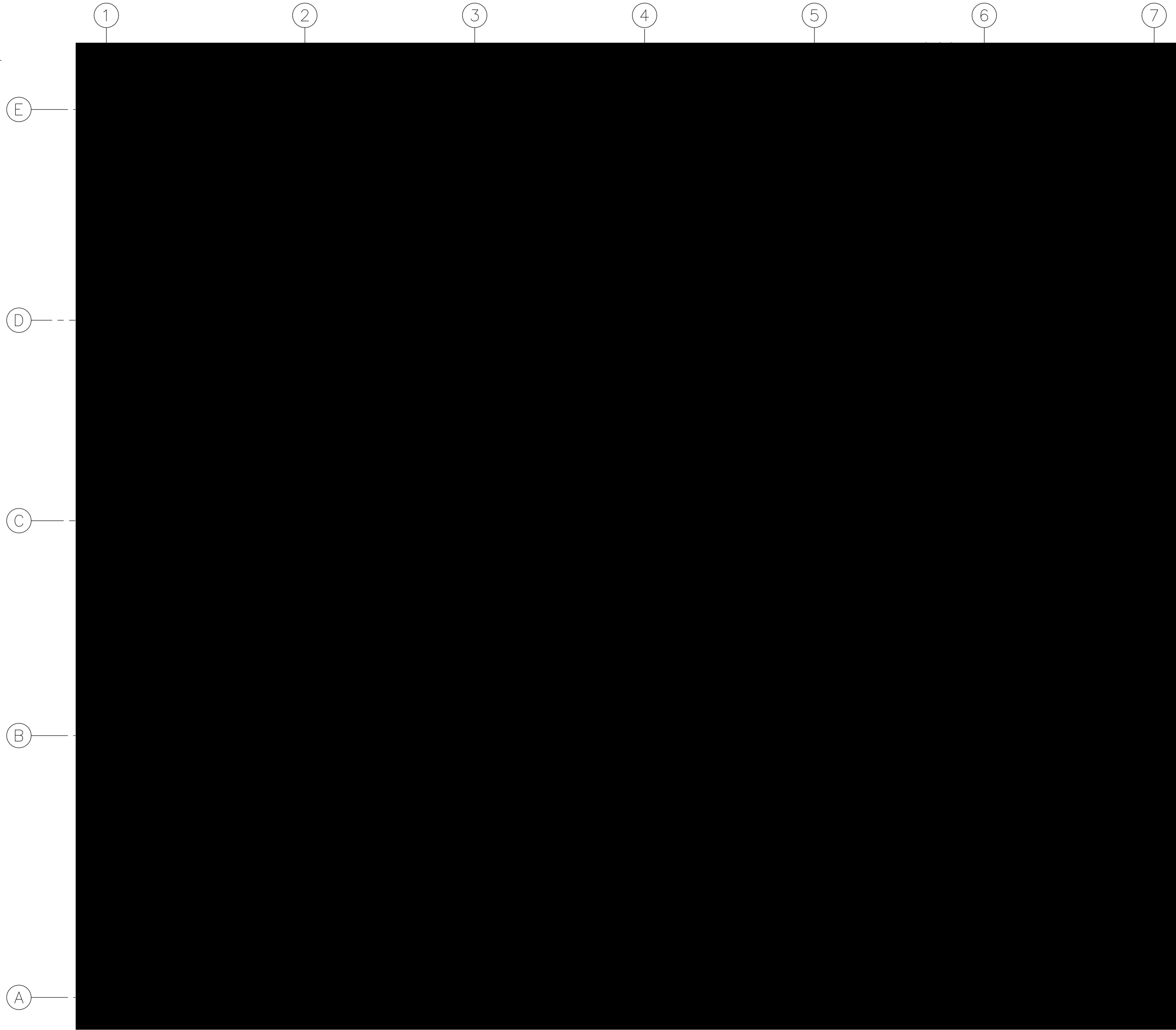
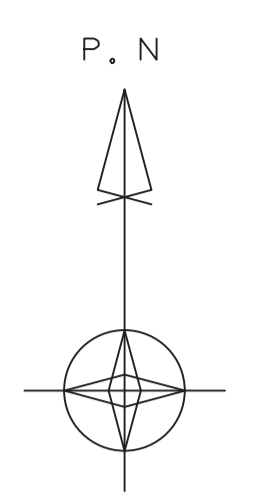
- 【凡例】**
- <配管等>  
 ○番号：主配管との紐付け番号（ , , , . . . . . ）  
 紫色線：主となる経路  
 水色線：安全上重要な施設（PS）  
 赤色線：安全上重要な施設（MS）  
 黄色線：安全上重要な施設（PS/MS）  
 緑色線：重大事故等対処設備
- <機器等>  
 番号：機器等との紐付け番号（[1], [2], . . . . . ）  
 紫色線：グローブボックス排気設備  
 青色線：延焼防止ダンパ及びピストンダンパ



■ については核不拡散の観点から公開できません。

日本原燃株式会社 殿  
 MOX燃料工場 燃料加工建屋（PA）  
 気体廃棄・換気空調設備（H）  
 単線ダクトルート図  
 地下3階 1ブロック（GB, GBN）

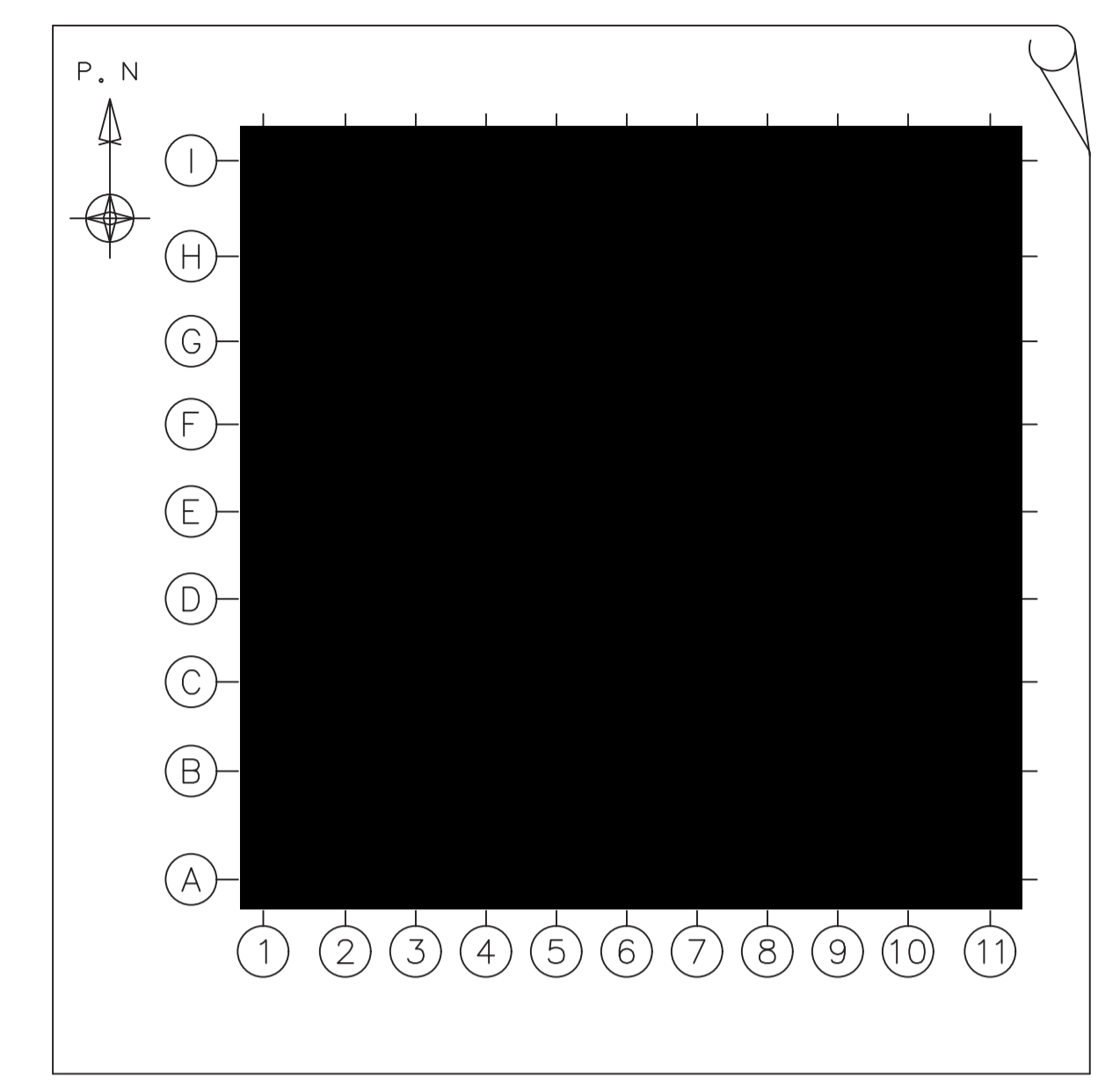
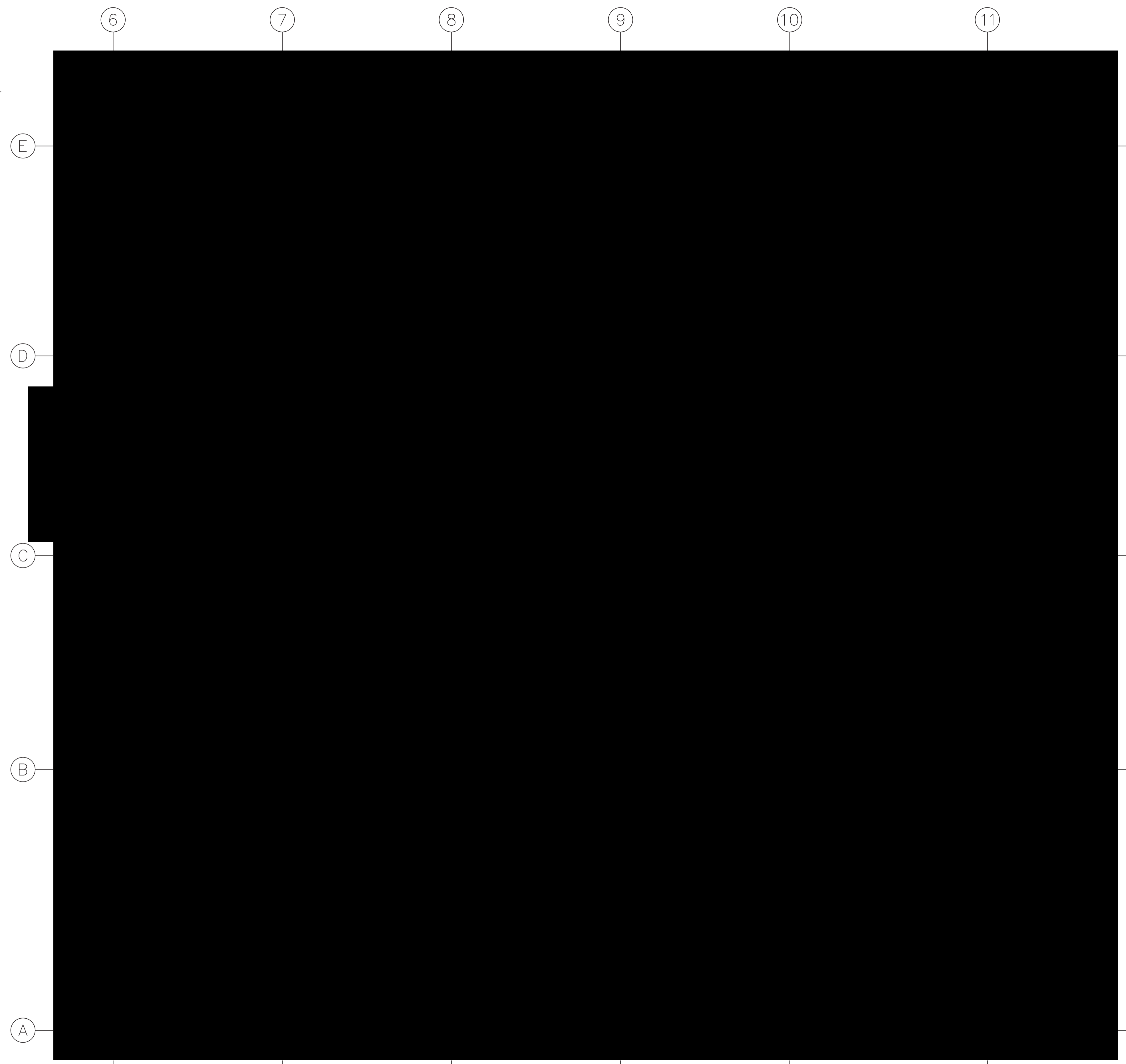
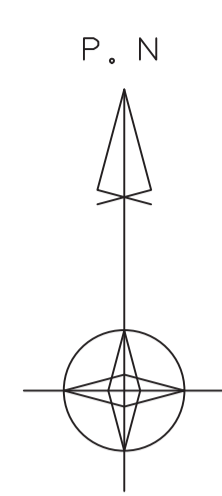




- 凡例
- E (GB)
  - E (GBN)
  - S (GBN)
  - LCS

■については核不拡散の観点から公開できません。

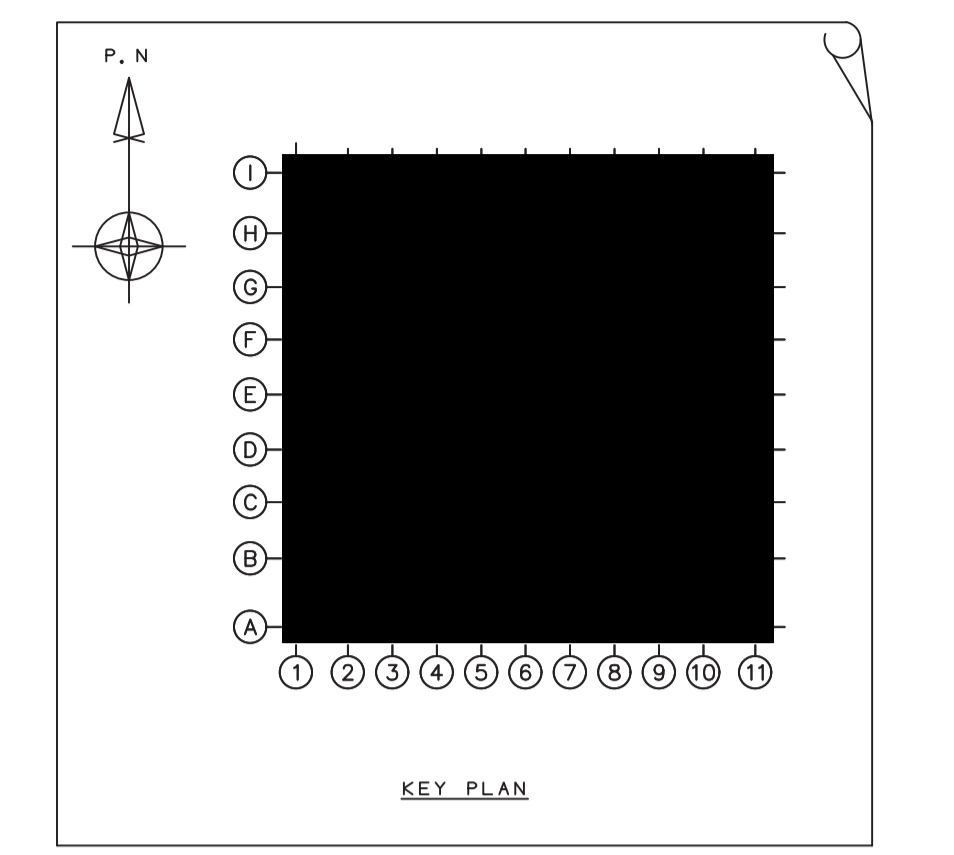
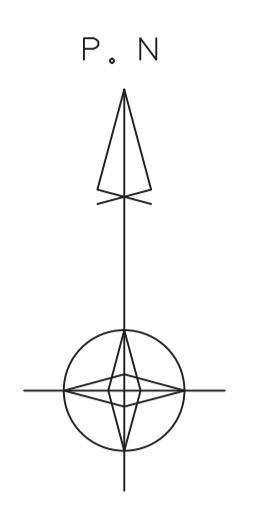
日本原燃株式会社 殿  
 MOX燃料工場 燃料加工建屋 (PA)  
 気体廃棄・換気空調設備 (H)  
 単線ダクトルート図  
 地下3階 3ブロック (GB, GBN)



- 凡例
- E (GB)
  - E (GBN)
  - S (GBN)
  - LCS

■ については核不拡散の観点から公開できません。

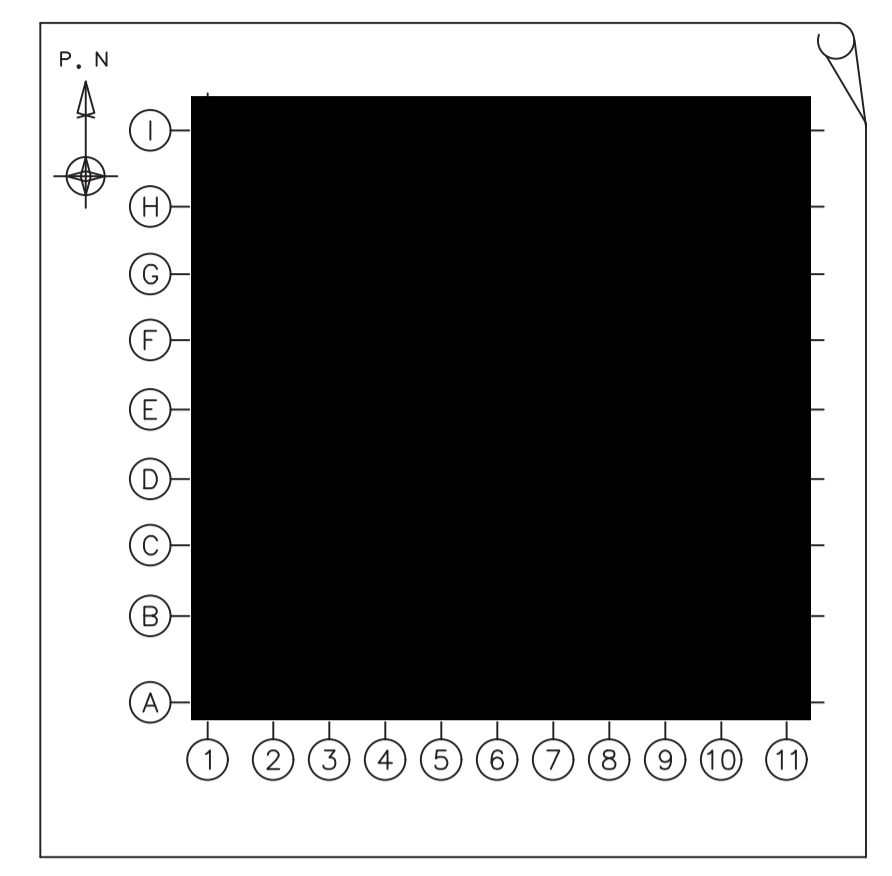
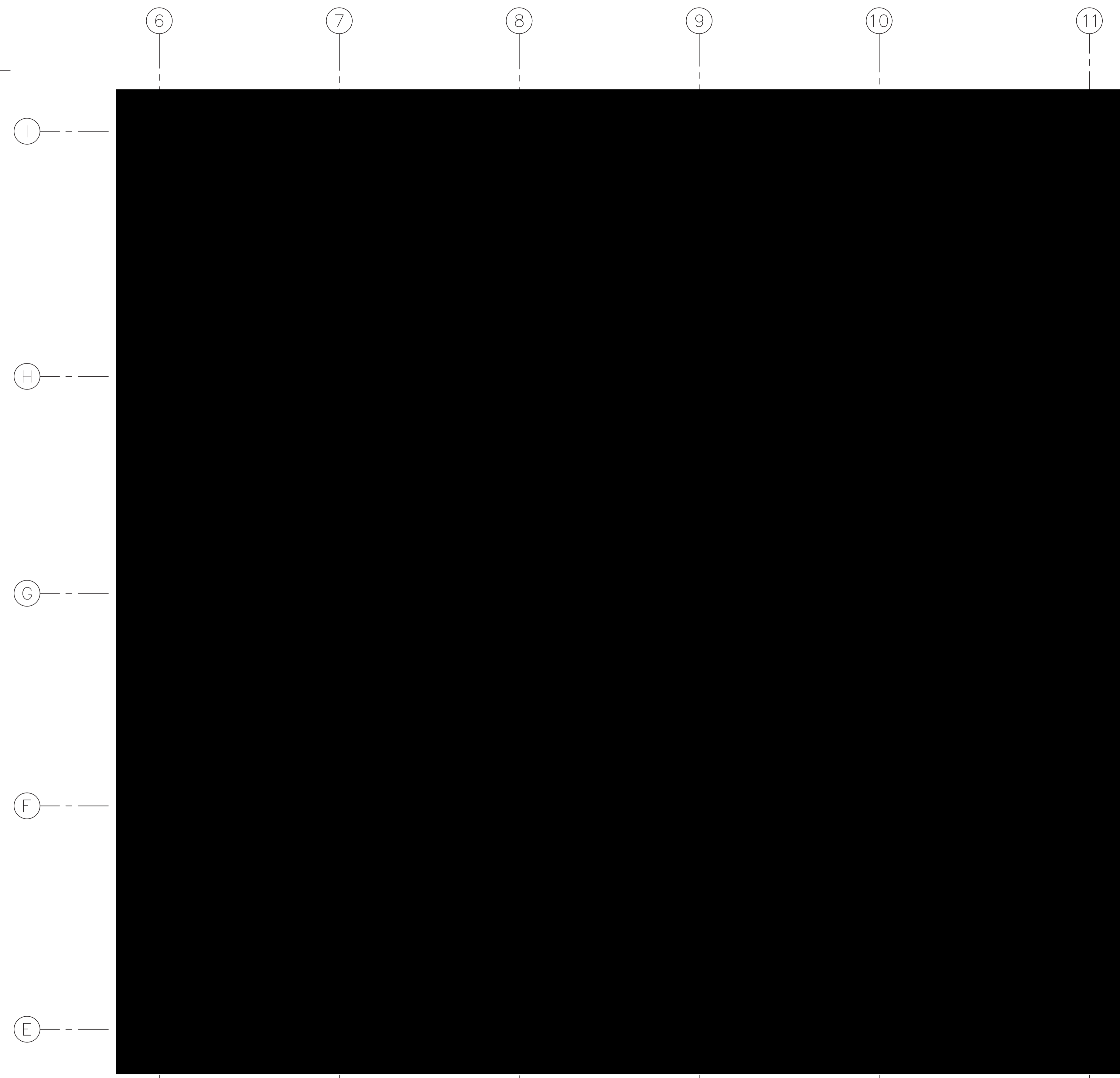
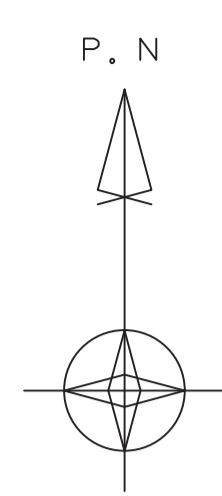
日本原燃株式会社 殿
MOX燃料工場 燃料加工建屋 (PA)
気体廃棄・換気空調設備 (H)
単線ダクトルート図
地下3階 4ブロック (GB, GBN)



- 凡例
- E (GB)
  - E (GBN)
  - S (GBN)

■ については核不拡散の観点から公開できません。

日本原燃株式会社 殿  
 MXX燃料工場 燃料加工建屋 (PA)  
 気体廃棄・換気空調設備 (H)  
 単線ダクトルート図  
 地下2階 1ブロック (GB, GBN)

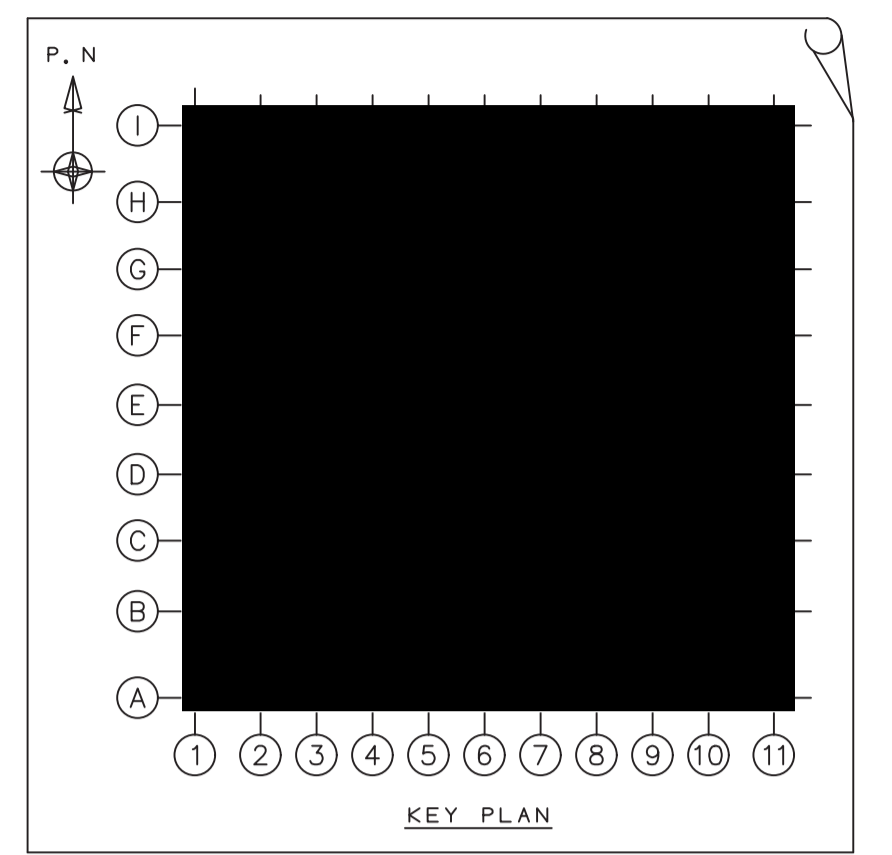
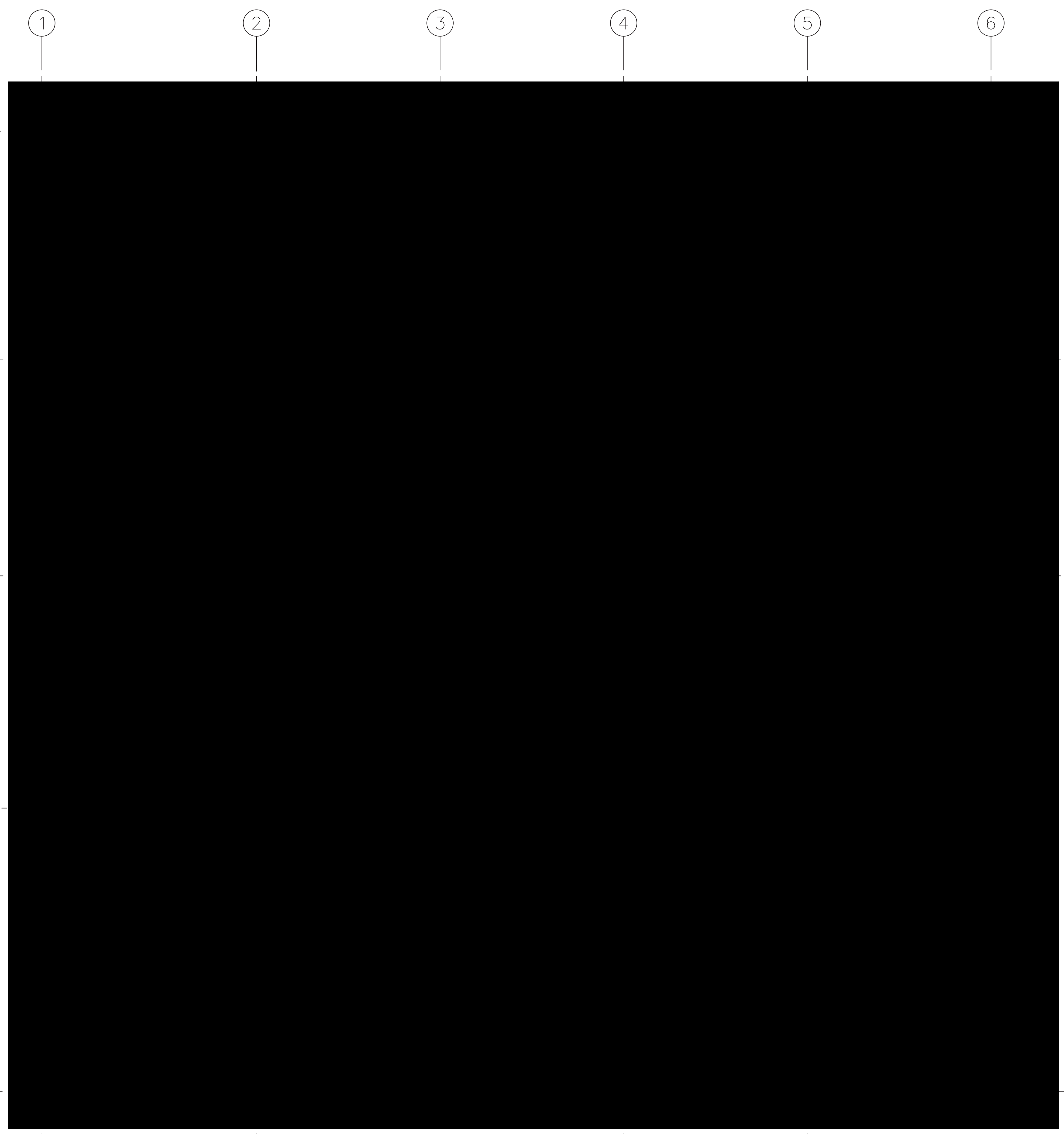
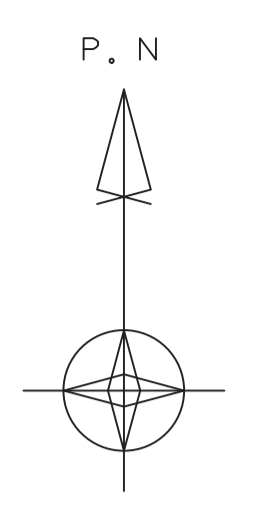


- 凡例
- E (GB)
  - E (GBN)
  - S (GBN)

■ については核不拡散の観点から公開できません。

日本原燃株式会社 殿
MOX燃料工場 燃料加工建屋 (PA)
気体廃棄・換気空調設備 (H)
単線ダクトルート図
地下2階 2ブロック (GB, GBN)



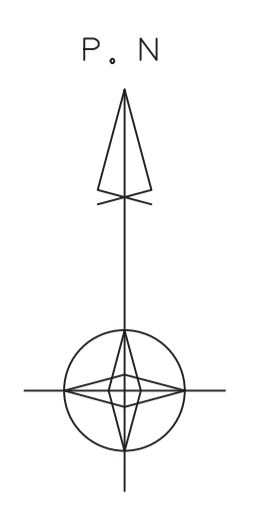


①  
②  
③  
④  
⑤  
⑥  
E  
D  
C  
B  
A

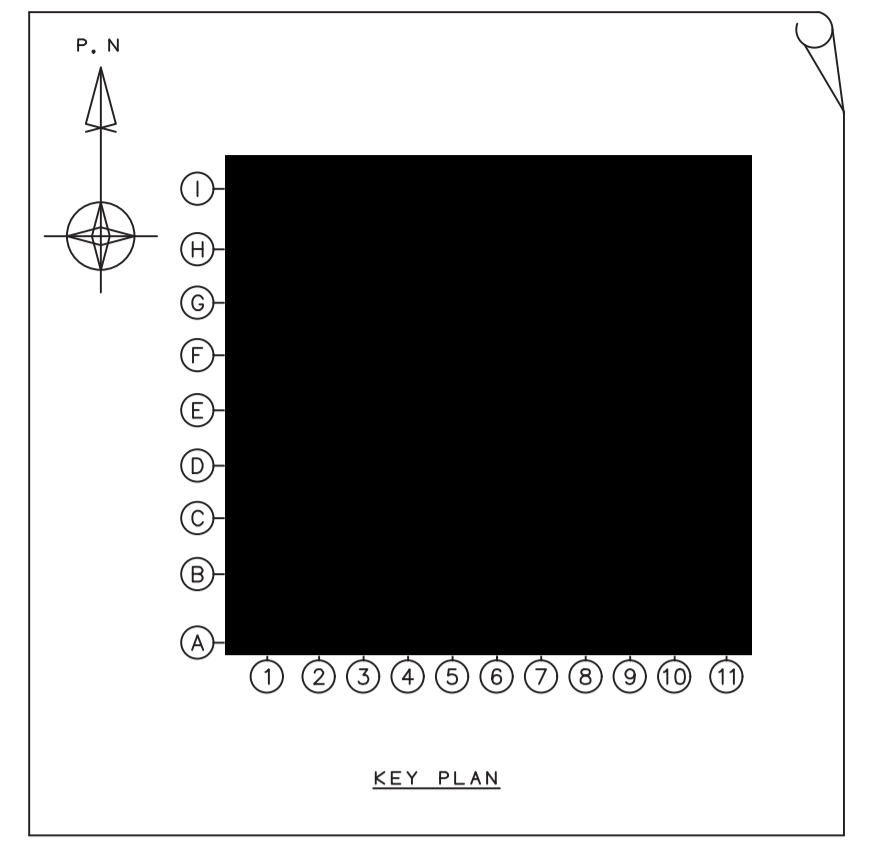
凡例  
 E (GB)   
 E (GBN)   
 S (GBN)

■ については核不拡散の観点から公開できません。

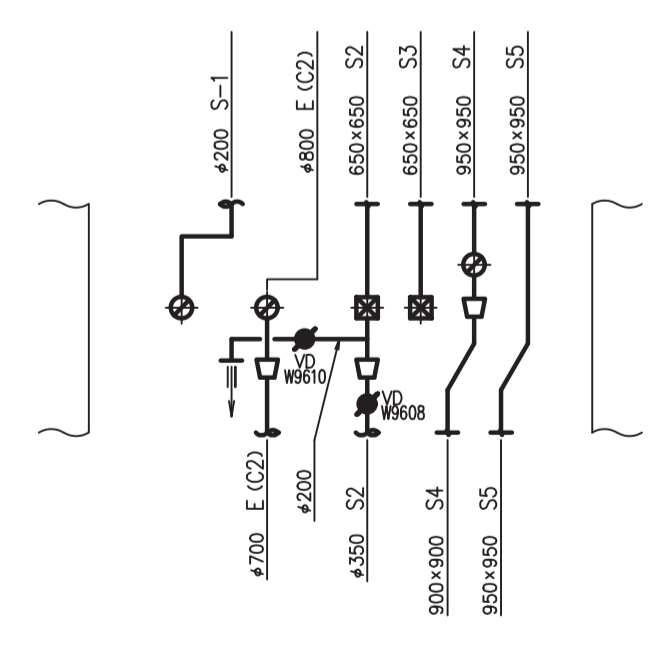
日本原燃株式会社 殿
MOX燃料工場 燃料加工建屋 (PA)
気体廃棄・換気空調設備 (H)
単線ダクトルート図
地下2階 3ブロック (GB, GBN)



① ② ③ ④ ⑤ ⑥



下部平面図



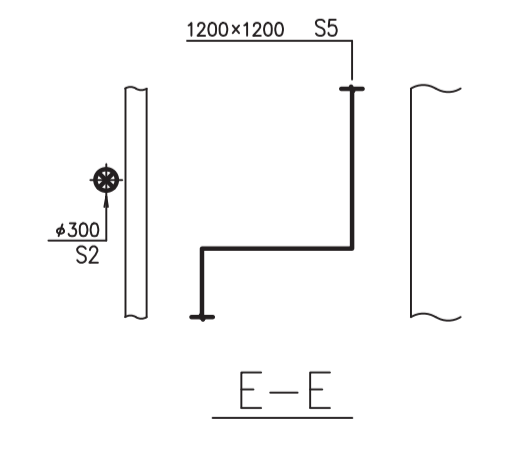
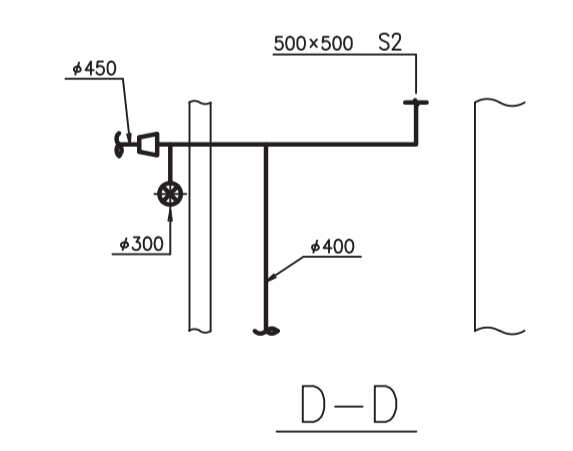
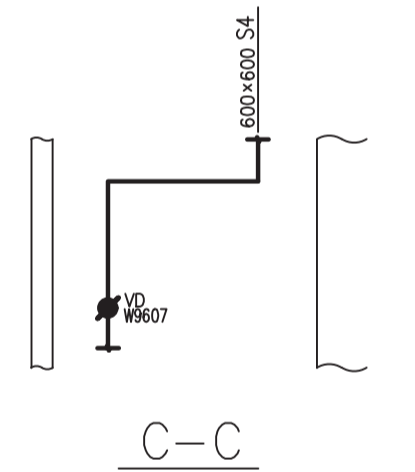
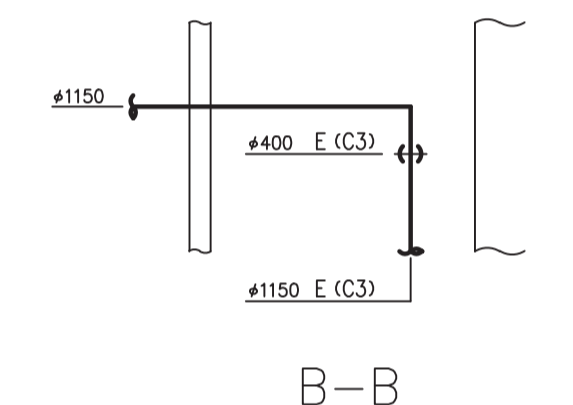
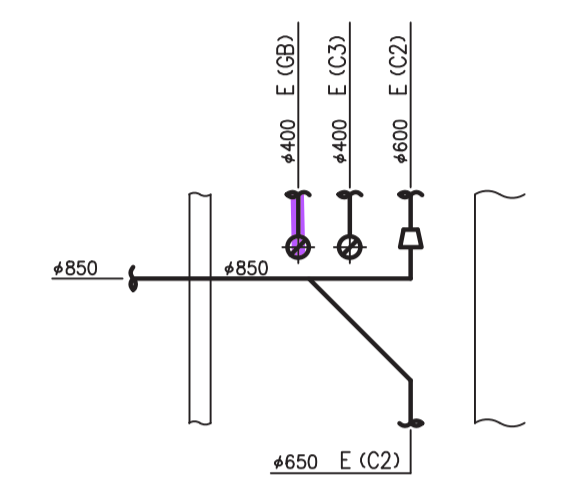
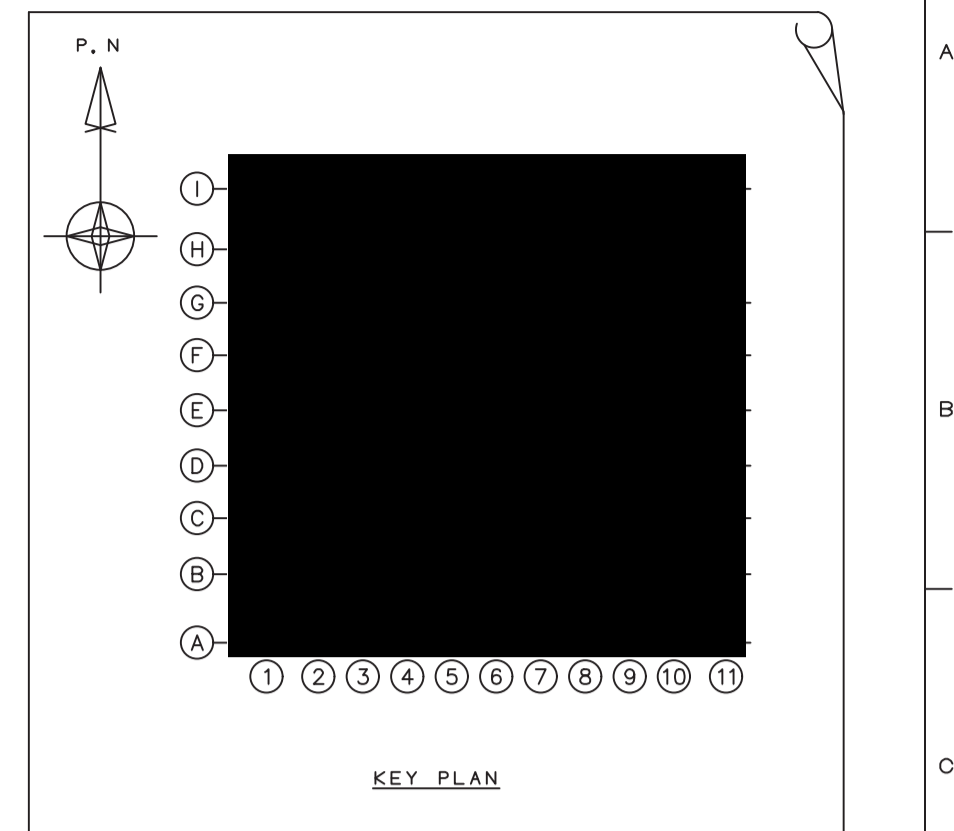
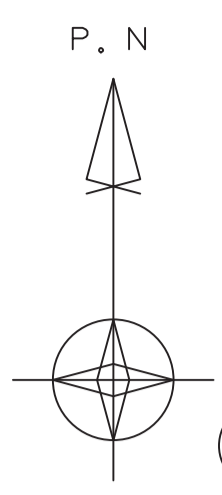
A-A

- 凡例
- S1~5
  - E (C1)
  - E (C2)
  - E (C3)
  - S-1
  - E-1
  - R-1
  - E (GBN)
  - S (GBN)

■ については核不拡散の観点から公開できません。

上部平面図

日本原燃株式会社  
 MOX燃料工場 燃料加工建屋 (PA)  
 気体廃棄・換気空調設備 (H)  
 単線ダクトルート図  
 地下1階 17ブロック

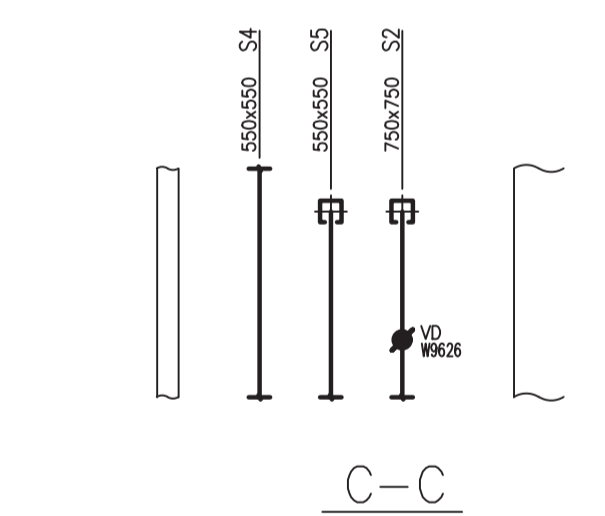
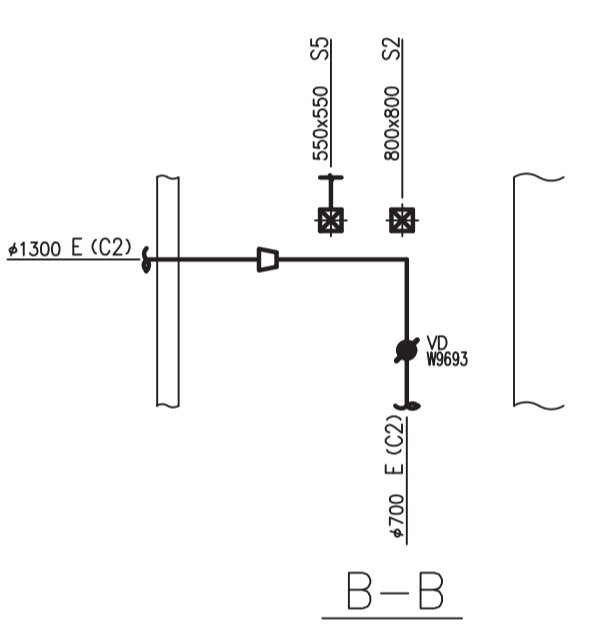
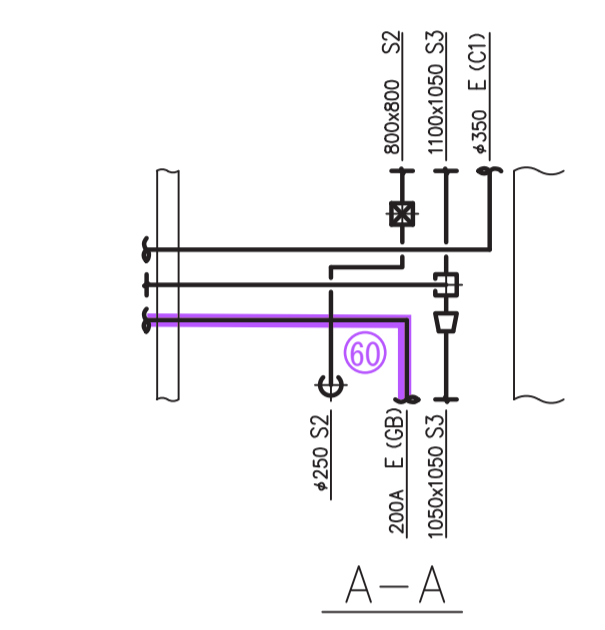
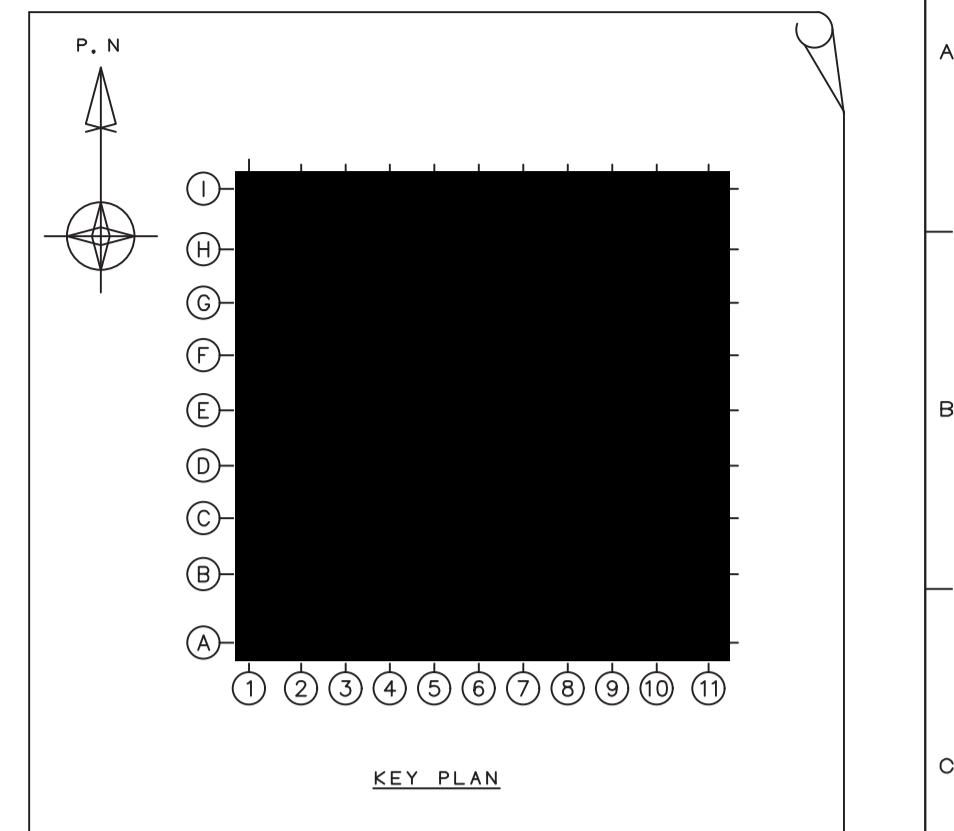
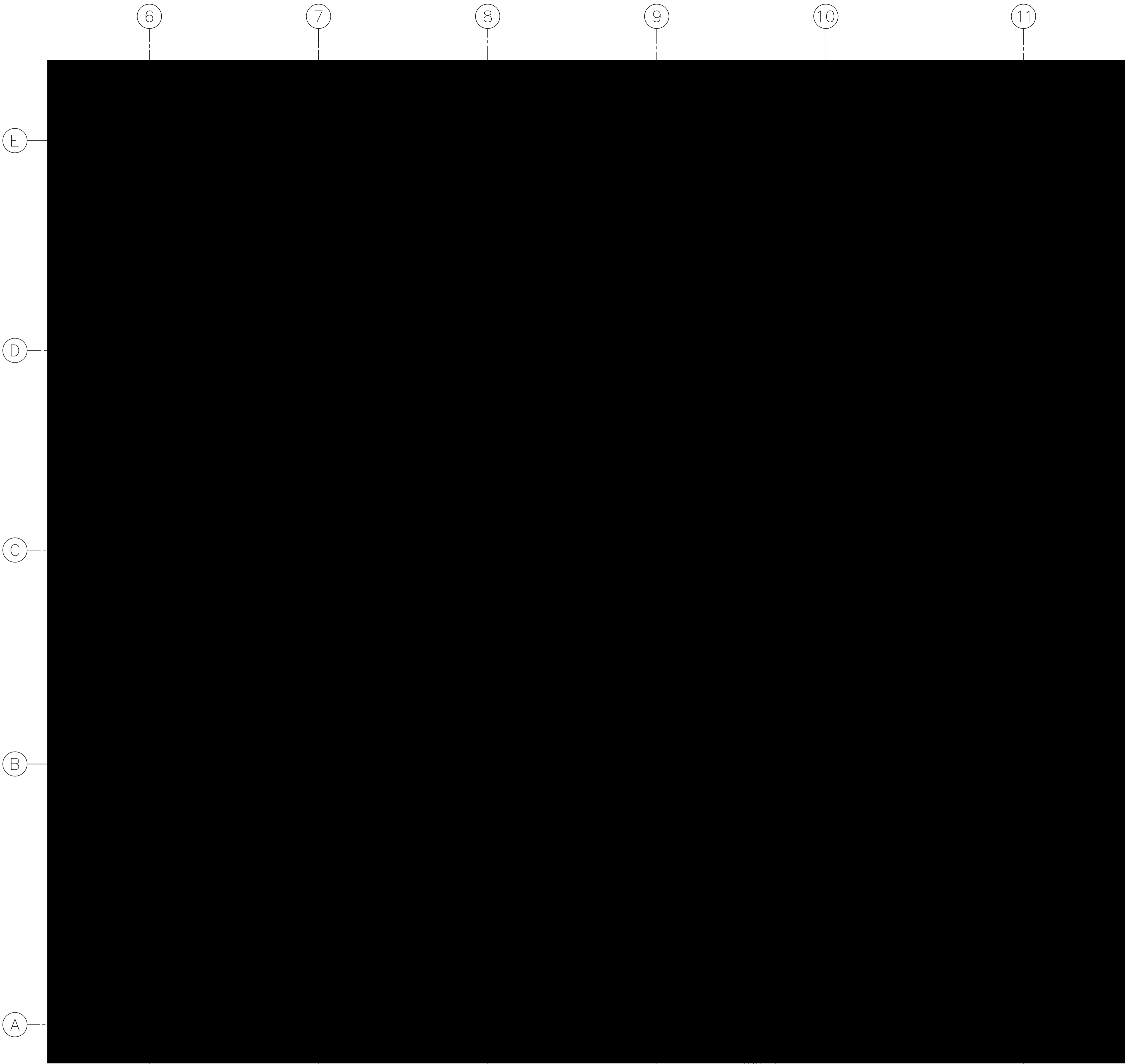
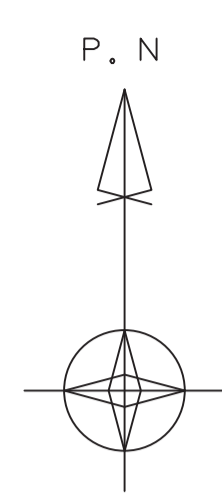


下部平面図

- 凡例
- S1~5
  - E (C1)
  - E (C2)
  - E (C3)
  - E (GB)

■ については核不拡散の観点から公開できません。

日本原燃株式会社  
 MOX燃料工場 燃料加工建屋 (PA)  
 気体廃棄・換気空調設備 (H)  
 単線ダクトルート図  
 地下1階 2ブロック



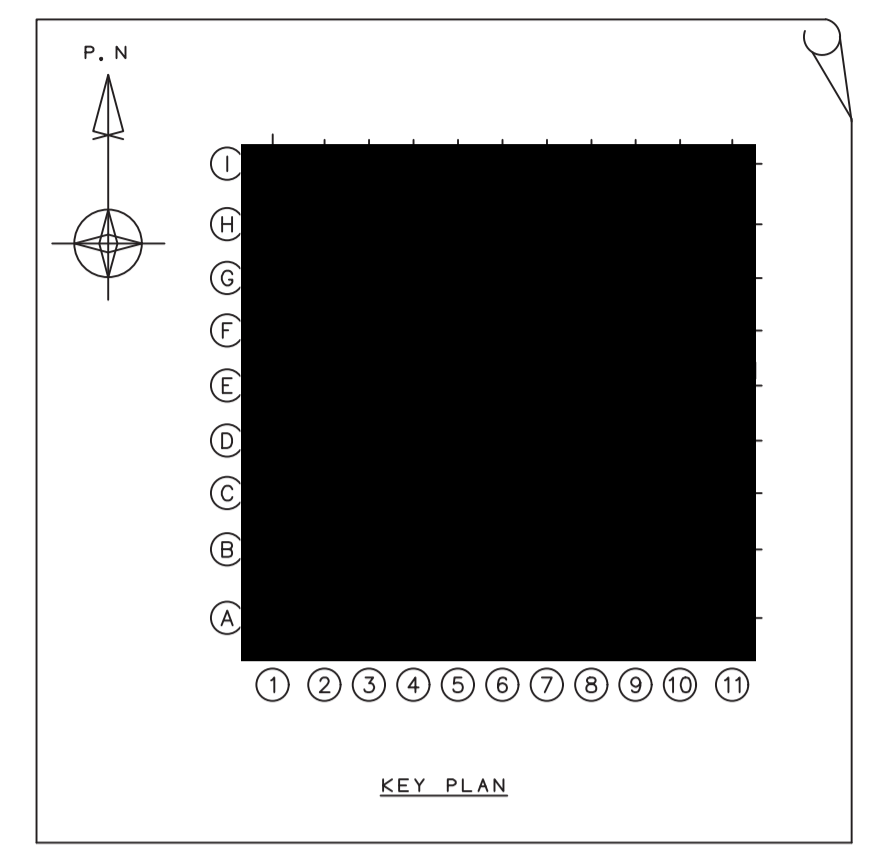
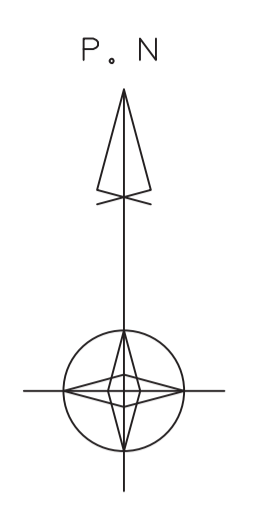
- 凡例
- S1~5
  - E(C1)
  - E(C2)
  - E(C3)
  - E(GB)

下部平面図

上部平面図

■ については核不拡散の観点から公開できません。

日本原燃株式会社 殿  
 MOX燃料工場 燃料加工建屋 (PA)  
 気体廃棄・換気空調設備 (H)  
 単線ダクトルート図  
 地下1階 47ロック



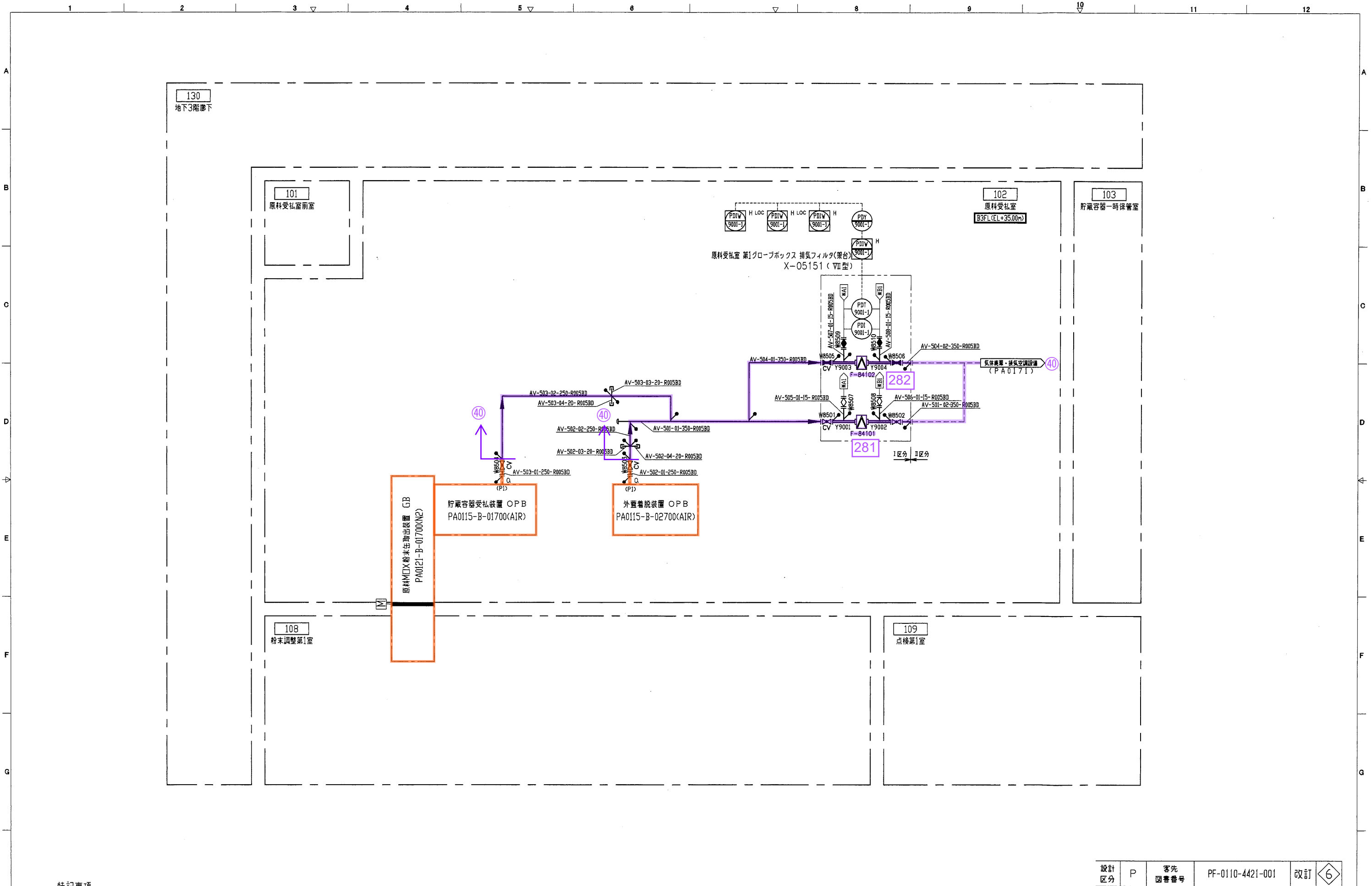
最上部平面図

C - C

- 凡例
- S1~5
  - S-1~3
  - E-1,4,5
  - LCS
  - E (C2)
  - E (C3)
  - E (GB)

■ については核不拡散の観点から公開できません。

日本原燃株式会社 殿  
 MOX燃料工場 燃料加工建屋 (PA)  
 気体廃棄・換気空調設備 (H)  
 単線ダクトルート図  
 地上1階 2ブロック



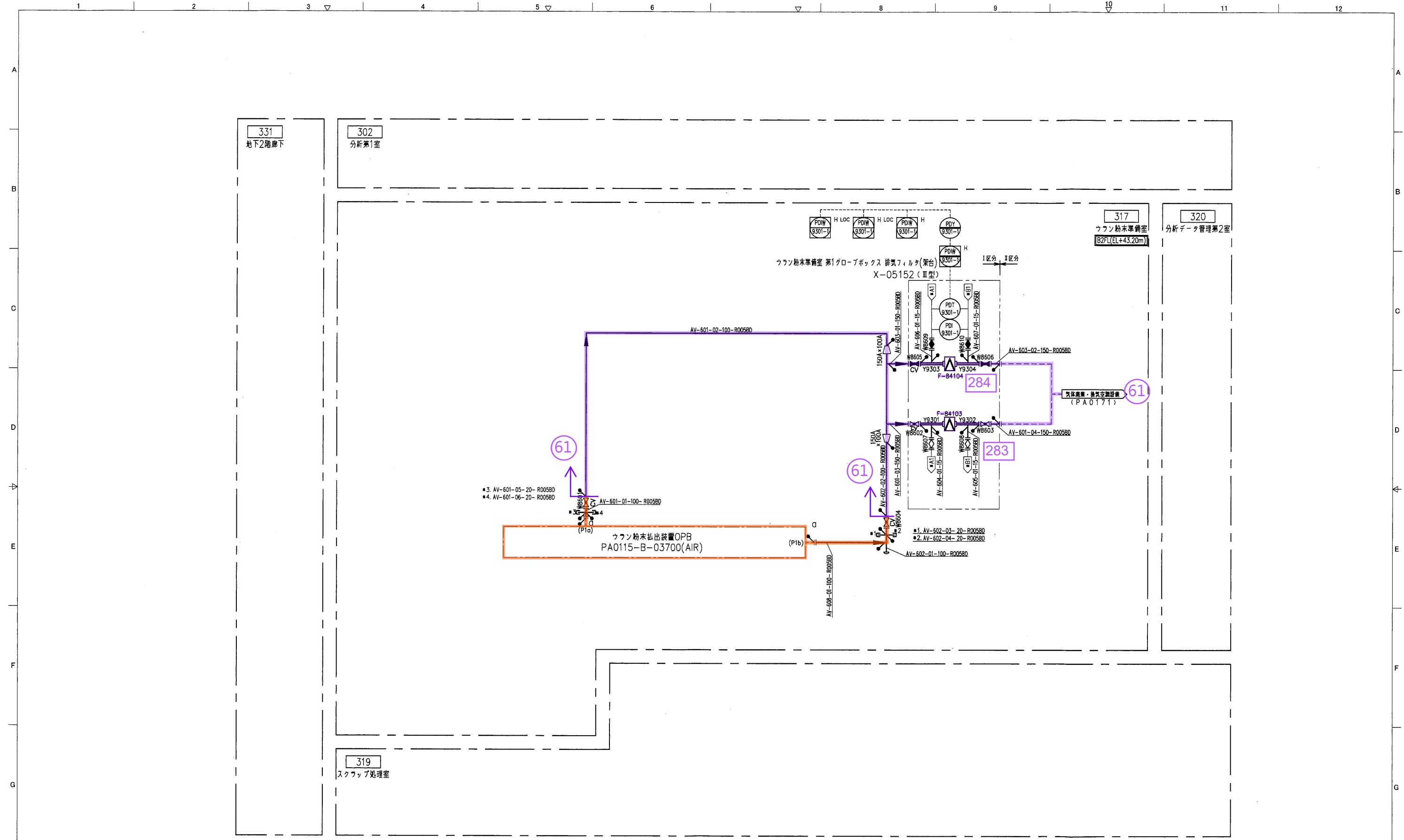
特記事項

Q: 原料粉末受払設備 エンジニアリングフローダイヤグラム(EFD)(原料MOX系) PF-0115-4122-001(NR205675)

注記) 1.本シートの系統番号は全てPA0110であり、配管番号、弁番号等の系統番号は省略する。

設計 区分	P	客先 図書番号	PF-0110-4421-001	改訂	6
----------	---	------------	------------------	----	---

尺 寸	N.T.S	名	日本原燃株式会社 MOX燃料工場
		名	原料粉末受入工程 グローブボックス給排気系統
		名	エンジニアリングフローダイヤグラム (EFD)

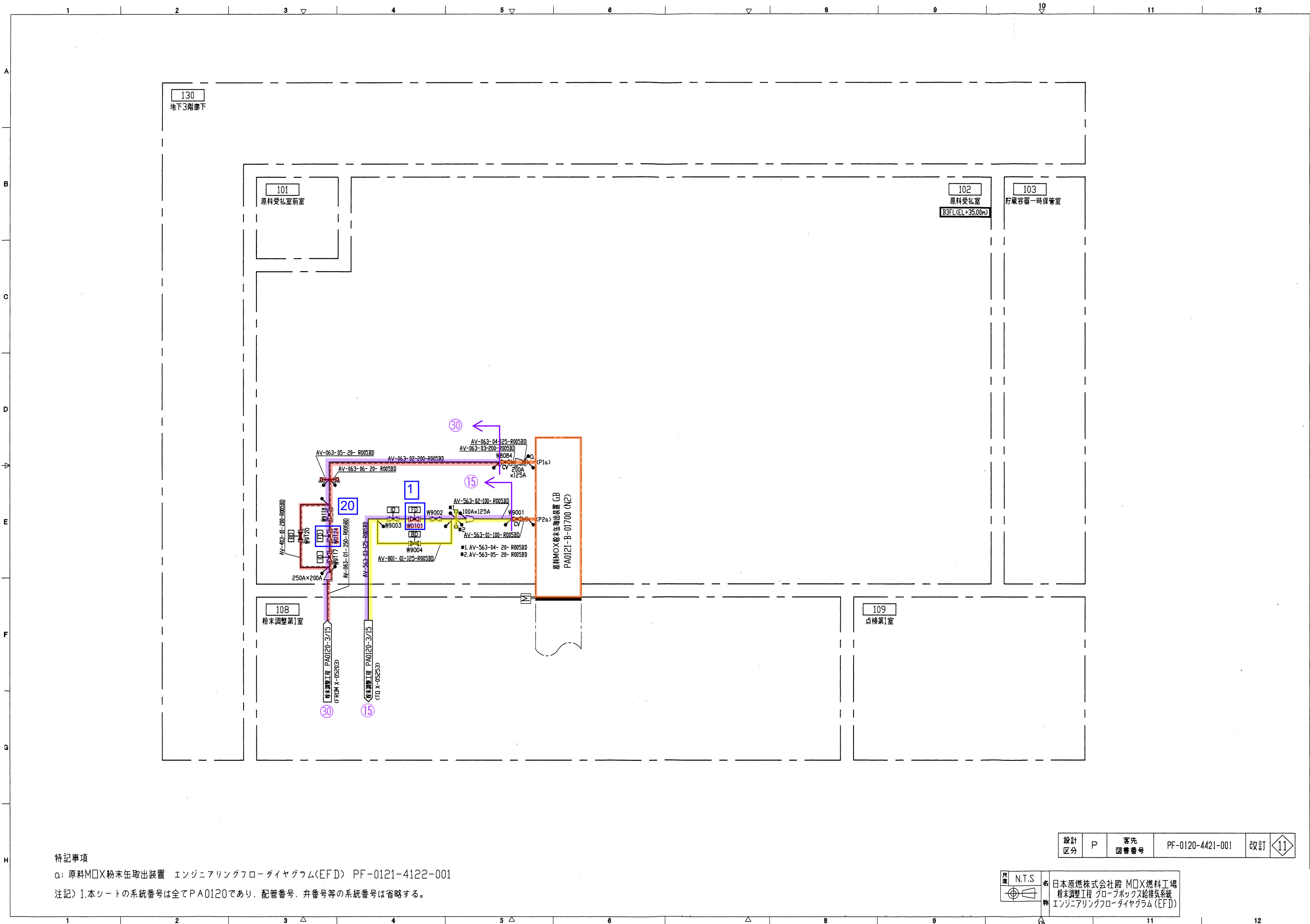


特記事項  
 α: 原料粉末受払設備 エンジニアリングフローダイヤグラム(EFD)(原料ウラン系) PF-0115-4122-101(NR205677)  
 注記) 1.本ソートの系統番号は全てPA0110であり、配管番号、弁番号等の系統番号は省略する。

設計区分	P	客先図書番号	PF-0110-4421-001	改訂	6
------	---	--------	------------------	----	---

尺度	N.T.S	名	日本原燃株式会社 燃料工場
図名		称	原料粉末受入工程 グローブボックス排気系統 エンジニアリングフローダイヤグラム (EFD)





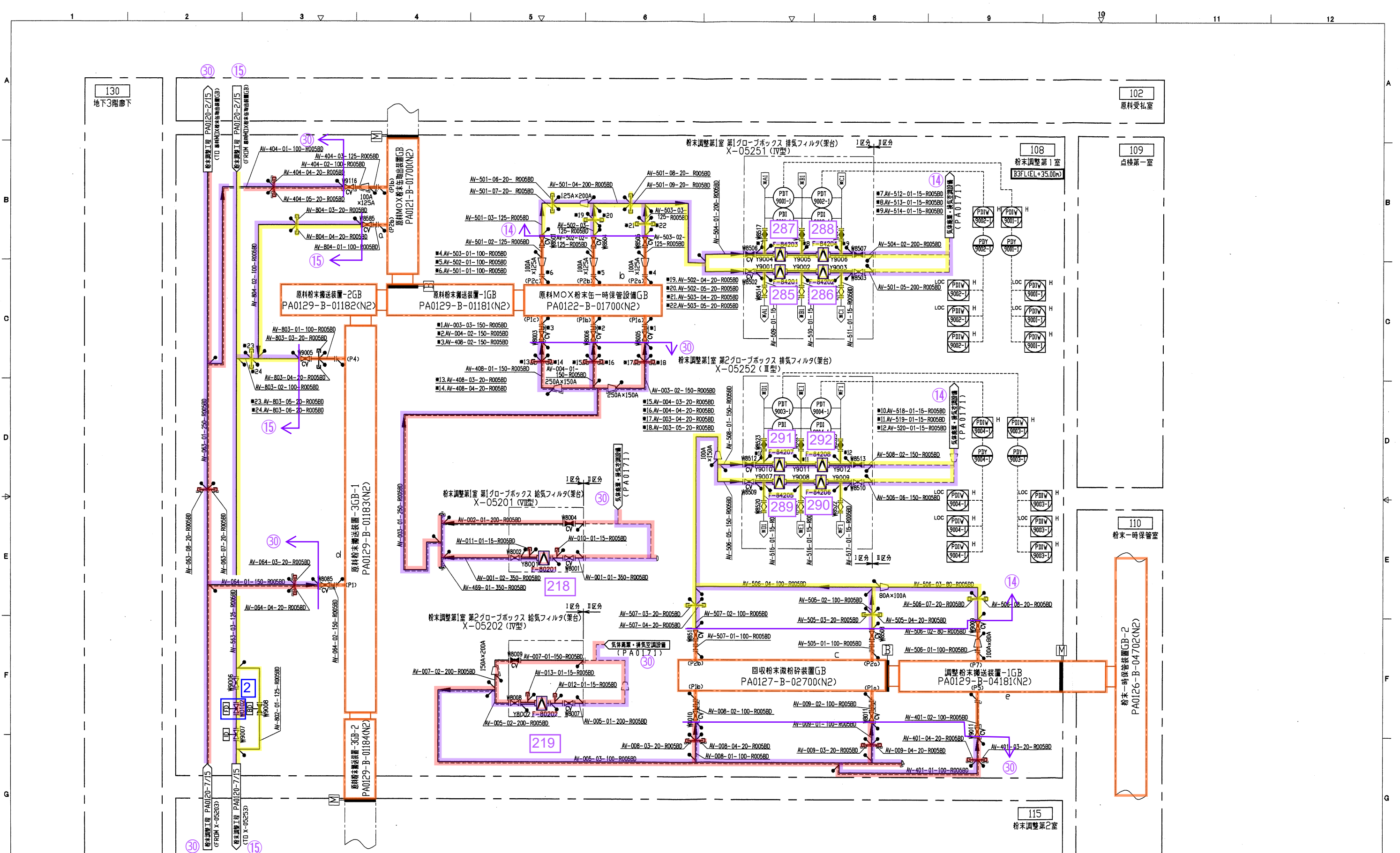
特記事項

Q: 原料MOX粉末缶取出装置 エンジニアリングフローダイヤグラム(EFD) PF-0121-4122-001

注記) 1.本シートの系統番号は全てPA0120であり、配管番号、弁番号等の系統番号は省略する。

設計区分	P	客先図書番号	PF-0120-4421-001	改訂	11
------	---	--------	------------------	----	----

尺	N.T.S	名	日本原燃株式会社 MOX燃料工場
種		名	粉末調整工程 クローブボックス給排気系統
		種	エンジニアリングフローダイヤグラム (EFD)



特記事項

- a: 原料MOX粉末缶取出装置 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD)
- b: 原料MOX粉末缶一時保管設備 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD)
- c: 回収粉末微粉砕装置 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD)
- d: 原料粉末搬送装置-1,2,3 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD)
- e: 調整粉末搬送装置及び再生スクラップ搬送装置 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD)

注記) 1.本シートの系統番号は全てPA0120であり、配管番号、弁番号等の系統番号は省略する。

- PF-0121-4122-001
- PF-0122-4122-001
- PF-0127-4122-201
- PF-0129-4122-101
- PF-0129-4122-401

設計 区分	P	客先 図書番号	PF-0120-4421-001	改訂	11
----------	---	------------	------------------	----	----

尺  
寸  
N.T.S.  
名  
称  
日本原燃株式会社 燃料工場  
粉末調整工程 グローブボックス給排気系統  
エンジニアリングフローダイアグラム(EFD)